

交付図書の訂正について

令和8年5月12日付けで入札公告を行った「秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

令和8年9月14日

契約責任者

東日本高速道路株式会社
東北支社長 加藤 健治

【訂正内容】

- ・ 特記仕様書
- ・ 金抜設計書
- ・ 数量明細表
- ・ 割掛対象表
- ・ 割掛対象表参考内訳書
- ・ 設計図【本線：土工部】
- ・ 設計図【トンネル：本坑】
- ・ 設計図【トンネル：避難連絡坑】
- ・ 設計図【本線：のり面工】
- ・ 設計図【本線：附帯工】
- ・ 設計図【本線外仮置場】
- ・ 設計図【参考図：トンネル】
- ・ 設計図【参考図：本線】

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

秋 田 自 動 車 道

和賀仙人トンネル東工事

交 付 図 書 正 誤 表

令和 8 年 8 月

東日本高速道路株式会社 東北支社

横 手 工 事 事 務 所

対象	誤	正	備考
特記仕様書 目次	目次	目次	
	1. 工事概要 1	1. 工事概要 1	
	2. 適用する共通仕様書 1	2. 適用する共通仕様書 1	
	3. 主任補助監督員及び補助監督員の権限 1	3. 主任補助監督員及び補助監督員の権限 1	
	4. 間接工事費の変更 1	4. 間接工事費の変更 1	
	5. 材料調達に伴う変更 3	5. 材料調達に伴う変更 3	
	6. カーボンニュートラル推進工事 3	6. カーボンニュートラル推進工事 3	
	7. 配置予定技術者について 4	7. 配置予定技術者について 4	
	8. 工事用地等に関する事項 4	8. 工事用地等に関する事項 4	
	9. 自工区外盛土場に関する事項 5	9. 自工区外盛土場に関する事項 5	
	10. 関連施設その他との関係 6	10. 関連施設その他との関係 6	
	11. 工事用電力に関する事項 8	11. 工事用電力に関する事項 8	
	12. 作業日及び作業期間に関する事項 8	12. 作業日及び作業期間に関する事項 8	
	13. 完全週休2日工事 10	13. 完全週休2日工事 10	
	14. 関連工事に関する事項 11	14. 関連工事に関する事項 11	
	15. 工事費構成内訳書及び工程表、履行報告に関する事項 13	15. 工事費構成内訳書及び工程表、履行報告に関する事項 13	
	16. 工事用道路に関する事項 14	16. 工事用道路に関する事項 14	
	17. 支給材料及び貸与品に関する事項 16	17. 支給材料及び貸与品に関する事項 16	
	18. 残存物件に関する事項 17	18. 残存物件に関する事項 17	
	19. 保安に関する事項 18	19. 保安に関する事項 18	
	20. 環境保全に関する事項 21	20. 環境保全に関する事項 21	
	21. 再生資材の使用及び建設副産物の処理方法に関する事項 22	21. 再生資材の使用及び建設副産物の処理方法に関する事項 22	
	22. 部分使用に関する事項 24	22. 部分使用に関する事項 24	
	23. 現場環境改善に関する事項 24	23. 現場環境改善に関する事項 24	
	24. 道路構造物点検の実施 26	24. 道路構造物点検の実施 26	
	25. 三者協議会に関する事項 27	25. 三者協議会に関する事項 27	
	26. 設計変更ガイドラインの活用について 27	26. 設計変更ガイドラインの活用について 27	
	27. 工事変更等検討会の設置について 28	27. 工事変更等検討会の設置について 28	
	28. 工事細部に関する事項	28. 工事細部に関する事項	
	28-1 施工計画書 29	28-1 施工計画書 29	
	28-2 土工 29	28-2 土工 29	
	28-3 のり面工 30	28-3 のり面工 30	
	28-4 用排水構造物工 34	28-4 用排水構造物工 34	
	28-5 コンクリート構造物工 37	28-5 コンクリート構造物工 38	
	28-6 トンネル工 40	28-6 トンネル工 41	
	28-7 敷砂利工及び簡易舗装工 55	28-7 敷砂利工及び簡易舗装工 58	
	28-8 コンクリートシール工 56	28-8 コンクリートシール工 58	
	28-9 構造物等取壊し工 56	28-9 構造物等取壊し工 59	
	28-10 交通規制工 57	28-10 交通規制工 60	
	28-11 交通保安要員 58	28-11 交通保安要員 61	
	28-12 基礎地盤改良工 60	28-12 基礎地盤改良工 63	
	28-13 沈砂池工 61	28-13 沈砂池工 64	
	28-14 工事用道路整備工 62	28-14 工事用道路整備工 65	
	28-15 土木シート工 63	28-15 土木シート工 66	
	28-16 擁壁工 63	28-16 擁壁工 66	
	28-17 土押え工 64	28-17 土押え工 67	
	28-18 トンネル補助工法 65	28-18 トンネル補助工法 68	

対象	誤		正		備考			
特記仕様書 目次								
	2 8－1 9	避難連絡坑接続アンカー工	・ ・ ・ ・ ・	6 8	2 8－1 9	避難連絡坑接続アンカー工	・ ・ ・ ・ ・	7 1
	2 8－2 0	転落防止柵工	・ ・ ・ ・ ・	6 8	2 8－2 0	転落防止柵工	・ ・ ・ ・ ・	7 1
	2 8－2 1	仮設防護柵工	・ ・ ・ ・ ・	6 9	2 8－2 1	仮設防護柵工	・ ・ ・ ・ ・	7 2
	2 8－2 2	撤去工	・ ・ ・ ・ ・	7 0	2 8－2 2	撤去工	・ ・ ・ ・ ・	7 3
	2 8－2 3	既設標識撤去工	・ ・ ・ ・ ・	7 2	2 8－2 3	既設標識撤去工	・ ・ ・ ・ ・	7 5
	2 8－2 4	標識設置工	・ ・ ・ ・ ・	7 3	2 8－2 4	標識設置工	・ ・ ・ ・ ・	7 6
	2 8－2 5	除雪工	・ ・ ・ ・ ・	7 4	2 8－2 5	除雪工	・ ・ ・ ・ ・	7 7
	2 8－2 6	調査ボーリング工	・ ・ ・ ・ ・	7 5	2 8－2 6	調査ボーリング工	・ ・ ・ ・ ・	7 8
	2 8－2 7	割掛対象表の項目に示す工事の内容	・ ・ ・ ・ ・	7 7	2 8－2 7	割掛対象表の項目に示す工事の内容	・ ・ ・ ・ ・	8 1
	2 9．補足事項		・ ・ ・ ・ ・	8 0	2 9．補足事項		・ ・ ・ ・ ・	8 3
	添付資料				添付資料			
	様式－1	間接工事費計画書の提出について			様式－1	間接工事費計画書の提出について		
	様式－2	間接工事費増加費用の負担額に関する協議書			様式－2	間接工事費増加費用の負担額に関する協議書		
	様式－2（別添）	変更間接工事費計画書			様式－2（別添）	変更間接工事費計画書		
	様式－3	間接工事費増加費用の負担額同意書			様式－3	間接工事費増加費用の負担額同意書		
	様式－4	材料調達変更計画書の提出について			様式－4	材料調達変更計画書の提出について		
	様式－4（別添）	材料調達変更計画書			様式－4（別添）	材料調達変更計画書		
	様式－5	材料調達実績報告書の提出について			様式－5	材料調達実績報告書の提出について		
	様式－6	カーボンニュートラル施工計画書			様式－6	カーボンニュートラル施工計画書		
	様式－7	取得報告書			様式－7	取得報告書		
	様式－8	工事費構成内訳書			様式－8	工事費構成内訳書		
	様式－9	工程表			様式－9	工程表		
	様式－1 0	工事履行報告			様式－1 0	工事履行報告		
	様式－1 1	残存物件調書			様式－1 1	残存物件調書		
	様式－1 2	再生資材供給可能量の照会について			様式－1 2	再生資材供給可能量の照会について		
	様式－1 3	再生資材供給可能量報告書			様式－1 3	再生資材供給可能量報告書		
	様式－1 4	工事記録情報 完了届			様式－1 4	工事記録情報 完了届		
	別添－1	秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事 三者協議会協定書(案)			別添－1	秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事 三者協議会協定書(案)		

対象	誤	正	備考												
特記仕様書 P29 28-2-1 道路掘削 (1) 種別	28. 工事細部に関する事項 28-1 施工計画書 共通仕様書1-20-1「施工計画書の提出」に下記を追加する。 (16) 光通信ケーブル等損傷事故防止の対策 28-2 土工 28-2-1 道路掘削 (1) 種別 共通仕様書2-6-1「定義」(1)に規定する道路掘削の単価表の項目及び作業内容は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>道路掘削 土砂</td><td>1) 本線部における土砂および岩沢工事用道路・岩沢本線外仮置場（土質区分：土砂B）の掘削及び積込み 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水比の調整</td></tr><tr><td>道路掘削 軟岩</td><td>1) 本線部における軟岩（土質区分：軟岩A）の掘削及び積込み 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水比の調整</td></tr></table>	単価表の項目	作業内容	道路掘削 土砂	1) 本線部における土砂および岩沢工事用道路・岩沢本線外仮置場（土質区分：土砂B）の掘削及び積込み 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水比の調整	道路掘削 軟岩	1) 本線部における軟岩（土質区分：軟岩A）の掘削及び積込み 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水比の調整	28. 工事細部に関する事項 28-1 施工計画書 共通仕様書1-20-1「施工計画書の提出」に下記を追加する。 (16) 光通信ケーブル等損傷事故防止の対策 28-2 土工 28-2-1 道路掘削 (1) 種別 共通仕様書2-6-1「定義」(1)に規定する道路掘削の単価表の項目及び作業内容は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>道路掘削 土砂</td><td>1) 本線部における土砂および岩沢工事用道路・岩沢本線外仮置場（土質区分：土砂B）の掘削及び積込み (小規模) 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 3) 含水比の調整</td></tr><tr><td>道路掘削 軟岩</td><td>1) 本線部における軟岩（土質区分：軟岩A）の掘削及び積込み (小規模) 2) 岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 3) 含水比の調整</td></tr></table>	単価表の項目	作業内容	道路掘削 土砂	1) 本線部における土砂および岩沢工事用道路・岩沢本線外仮置場（土質区分：土砂B）の掘削及び積込み (小規模) 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 3) 含水比の調整	道路掘削 軟岩	1) 本線部における軟岩（土質区分：軟岩A）の掘削及び積込み (小規模) 2) 岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 3) 含水比の調整	
単価表の項目	作業内容														
道路掘削 土砂	1) 本線部における土砂および岩沢工事用道路・岩沢本線外仮置場（土質区分：土砂B）の掘削及び積込み 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水比の調整														
道路掘削 軟岩	1) 本線部における軟岩（土質区分：軟岩A）の掘削及び積込み 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水比の調整														
単価表の項目	作業内容														
道路掘削 土砂	1) 本線部における土砂および岩沢工事用道路・岩沢本線外仮置場（土質区分：土砂B）の掘削及び積込み (小規模) 2) 本線盛土路体部、下部路床部、岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 3) 含水比の調整														
道路掘削 軟岩	1) 本線部における軟岩（土質区分：軟岩A）の掘削及び積込み (小規模) 2) 岩沢本線外仮置場路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 3) 含水比の調整														
28-2-2 捨土掘削 (1) 種別	28-2-2 捨土掘削 (1) 種別 共通仕様書 2-6-1「定義」(3)に規定する捨土掘削の単価表の項目及び作業内容は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>捨土掘削 土砂（表土）</td><td>1) 本線部における土砂（表土）の掘削及び積込み 2) 南本内ヤードへの運搬、敷均し、整形</td></tr></table>	単価表の項目	作業内容	捨土掘削 土砂（表土）	1) 本線部における土砂（表土）の掘削及び積込み 2) 南本内ヤードへの運搬、敷均し、整形	28-2-2 捨土掘削 (1) 種別 共通仕様書 2-6-1「定義」(3)に規定する捨土掘削の単価表の項目及び作業内容は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>捨土掘削 土砂（表土）</td><td>1) 本線部における土砂（表土）の掘削及び積込み (小規模) 2) 南本内ヤードへの運搬、敷均し、整形 (小規模)</td></tr></table>	単価表の項目	作業内容	捨土掘削 土砂（表土）	1) 本線部における土砂（表土）の掘削及び積込み (小規模) 2) 南本内ヤードへの運搬、敷均し、整形 (小規模)					
単価表の項目	作業内容														
捨土掘削 土砂（表土）	1) 本線部における土砂（表土）の掘削及び積込み 2) 南本内ヤードへの運搬、敷均し、整形														
単価表の項目	作業内容														
捨土掘削 土砂（表土）	1) 本線部における土砂（表土）の掘削及び積込み (小規模) 2) 南本内ヤードへの運搬、敷均し、整形 (小規模)														
28-2-3 盛土工 (1) 種別	28-2-3 盛土工 (1) 種別 共通仕様書2-7-1「定義」に規定する盛土工の単価表の項目及び作業内容は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>盛土工 盛土工 A</td><td>1) 購入材を使用した岩沢工事用道路改良部における擁壁工の裏込め及び路体部の敷均し、締固め、整形及び仕上げ 2) 含水比の調整</td></tr></table>	単価表の項目	作業内容	盛土工 盛土工 A	1) 購入材を使用した岩沢工事用道路改良部における擁壁工の裏込め及び路体部の敷均し、締固め、整形及び仕上げ 2) 含水比の調整	28-2-3 盛土工 (1) 種別 共通仕様書2-7-1「定義」に規定する盛土工の単価表の項目及び作業内容は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>盛土工 盛土工 A</td><td>1) 購入材を使用した岩沢工事用道路改良部における擁壁工の裏込め及び路体部の敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 2) 含水比の調整</td></tr></table>	単価表の項目	作業内容	盛土工 盛土工 A	1) 購入材を使用した岩沢工事用道路改良部における擁壁工の裏込め及び路体部の敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 2) 含水比の調整					
単価表の項目	作業内容														
盛土工 盛土工 A	1) 購入材を使用した岩沢工事用道路改良部における擁壁工の裏込め及び路体部の敷均し、締固め、整形及び仕上げ 2) 含水比の調整														
単価表の項目	作業内容														
盛土工 盛土工 A	1) 購入材を使用した岩沢工事用道路改良部における擁壁工の裏込め及び路体部の敷均し、締固め、整形及び仕上げ (小規模) 2) 含水比の調整														

29

29

対象

特記仕様書 P34
28-3-6 補強土壁工
(4) 支払

誤

(3) 数量の検測

共通仕様書 4-27-4「数量の検測」は下記のとおりとする。

補強土壁工の数量の検測は、笠コンクリートを含んだ設計数量（㎡）で行うものとする。

(4) 支払

共通仕様書 4-27-5「支払」に下記を追加する。

補強土壁工の支払は前項の規定に従って検測された数量に対し1㎡当たりの契約単価で行うものとする。

この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う壁面材の組立・設置、透水防砂材の設置、補強材の取付・結合及び笠コンクリートの施工を含んだ帯鋼補強土壁の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれているものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

4-（24） 補強土壁工

帯鋼補強土壁 A

帯鋼補強土壁 B

帯鋼補強土壁 C

帯鋼補強土壁 D

帯鋼補強土壁 E

検測の単位

㎡

㎡

㎡

㎡

㎡

28-4 用排水構造物工

28-4-1 用排水構

(1) 種別

共通仕様書 5-4 に下記の種別を追加する。

単価表の項目	作業内容	設計図書に示す記号
用排水溝 P u L ・ a ・ b （R）	岩沢本線外仮置場に仮置きしたプレキャストコンクリートU型側溝を使用して用排水溝を施工するもの	Ds－P u L－a－b（R）
用排水溝 P u L（S1）・a・b（F）（R）	岩沢本線外仮置場に仮置きしたプレキャストコンクリートU型側溝（補強型）を使用して用排水溝を施工するもの（基礎材有り）	Ds－P u L（S1）－a－b（F）（R）
用排水溝 P u L（S2）・a・b（R）	岩沢本線外仮置場に仮置きしたプレキャストコンクリートU型側溝（補強型）を使用して用排水溝を施工するもの	Ds－P u L（S2）－a－b（R）

34

正

補強土壁工		和賀仙人トンネル坑口部 （STA48+70付近（L））	
帯 鋼 補 強 土 壁			
E			

(2) 材料及び施工

共通仕様書 4-27-3「材料及び施工」に設計図書に記載する材料を追加する。また、裏込めに使用する材料（土質定数）が設計図書に記載の材料と相違が生じた場合は監督員と協議するものとする。

(3) 数量の検測

共通仕様書 4-27-4「数量の検測」は下記のとおりとする。

補強土壁工の数量の検測は、笠コンクリートを含んだ設計数量（㎡）で行うものとする。

(4) 支払

共通仕様書 4-27-5「支払」に下記を追加する。

補強土壁工の支払は前項の規定に従って検測された数量に対し1㎡当たりの契約単価で行うものとする。

この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う壁面材の組立・設置、透水防砂材の設置、補強材の取付・結合及び笠コンクリート、**立入防止柵基礎箱抜き（帯鋼補強土壁Eを除く）**の施工を含んだ帯鋼補強土壁の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれているものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

4-（24） 補強土壁工

帯鋼補強土壁 A

帯鋼補強土壁 B

帯鋼補強土壁 C

帯鋼補強土壁 D

帯鋼補強土壁 E

検測の単位

㎡

㎡

㎡

㎡

㎡

28-4 用排水構造物工

28-4-1 用排水構

(1) 種別

共通仕様書 5-4 に下記の種別を追加する。

単価表の項目	作業内容	設計図書に示す記号
用排水溝 P u L ・ a ・ b （R）	岩沢本線外仮置場に仮置きしたプレキャストコンクリートU型側溝を使用して用排水溝を施工するもの	Ds－P u L－a－b（R）

34

対象

特記仕様書 P37

28-5-1 構造用コンクリート

(1) 種別

誤

28-4-3 油水分離ます

共通仕様書5-4「用排水構造物工」に下記を追加する。

(1) 定義

油水分離ますとは、油水を水と油類とに分離させて油類を捕捉するための機能を有した集水ますをいい、設計図書及び監督員の指示に従って、施工されたものをいう。

(2) 種別

油水分離ますの種別は、下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容	図面の表示
油水分離ます Type A	本線のり面部及びのり尻部に設置するもの（角形プレキャストタイプ）	Dco (E 1) -1.00-3.20-1.30 (P) Dco (E 2) -1.00-3.20-1.30 (P) Dco (B) - 1.00-3.20-1.30 (P)
油水分離ます Type B	本線路肩部及びのり尻部に設置するもの（丸形プレキャストタイプ）	Dco (M) -φ D-H

(3) 材料及び施工

油水分離ますに使用する材料及び施工は、共通仕様書5-4-1、5-4-2の規定を適用するものとする。

(4) 数量の検測

油水分離ますの数量の検測は、設計数量（箇所）で行うものとする。

(5) 支払

油水分離ますの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う基礎の施工、コンクリート製品の設置、接合部の施工等油水分離ますの施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

5-（9）油水分離ます

Type A

Type B

検測の単位

箇所

箇所

28-5 コンクリート構造物工

28-5-1 構造物用コンクリート

(1) 種別

共通仕様書8-2-3「コンクリートの種別」に下記を追加する。

単価表の項目	使用区分	使用構造物
A1-3 (T)	坑門工のコンクリート	トンネル坑門
C2-1 (T)	トンネルのインバートコンクリート	トンネルインバート

37

正

28-5 コンクリート構造物工

28-5-1 構造物用コンクリート

(1) 種別

共通仕様書8-2-3「コンクリートの種別」に下記を追加する。

単価表の項目	使用区分	使用構造物	材令28日における圧縮強度(N/mm2)	スラブ [°] (cm)	空気量(%)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類	最小単位セメント量(kg/m ³)	最大塩化物含有量(kg/m ³)
A1-3 (T)	坑門工のコンクリート	トンネル坑門	30	8±2.5	4.5±1.5	20, 25	BB	—	0.30
C2-1 (T)	トンネルのインバートコンクリート	トンネルインバート	18	8±2.5	4.5±1.5	40	BB	—	0.60
C2-1 (TS)	避難連絡坑の底版コンクリート	底版コンクリート（鉄網入り）							
T3-4 (CI) -K	トンネル（本坑）の覆工コンクリート（機械掘削部）	覆工コンクリート（繊維入り）	24	21±2.5	4.5±1.5	20, 25	N、BB	340 (Ad)	0.30
T3-4 (CII) -K				35～50（スラブ [°] フロー）					
T3-4 (DI) -K									
T3-4 (DIII a) -K									

38

[illegible]

対象

特記仕様書 P38

28-5-1 構造用コンクリート

(1) 種別

誤

C 2-1 (TS)	避難連絡坑の底版コンクリート	底版コンクリート (鉄網入り)
T 3-4 (CI) -K	トンネル (本坑) の覆工コンクリート (機械掘削部)	覆工コンクリート (繊維入り)
T 3-4 (CII) -K		
T 3-4 (DI) -K		
T 3-4 (DIII a) -K		
T 3-4 (CI) -B	トンネル (本坑) の覆工コンクリート (爆破掘削部)	
T 3-4 (CII-a) -B		
T 3-4 (CII-b) -B		
T 3-4 (DI) -B		
T 3-4 (CII s) -K	トンネル (避難連絡坑) の覆工コンクリート (割岩掘削部)	
T 3-4 (DI s) -K	トンネル (避難連絡坑) の覆工コンクリート (機械掘削部)	
T 3-4 (CII s) -B	トンネル (避難連絡坑) の覆工コンクリート (爆破掘削部)	

(2) 支払

共通仕様書 8-2-17「支払」に下記を追加する。

28-5-1 構造用コンクリート

(2) 支払

8-(1)	単価表の項目 コンクリート A 1-3 (T) C 2-1 (T) C 2-1 (TS) T 3-4 (CI) -K T 3-4 (CII) -K T 3-4 (DI) -K T 3-4 (DIII a) -K T 3-4 (CI) -B T 3-4 (CII-a) -B T 3-4 (CII-b) -B T 3-4 (DI) -B T 3-4 (CII s) -K T 3-4 (DI s) -K T 3-4 (CII s) -B
-------	---

検測の単位

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

m³

正

	(爆破掘削部)								
--	---------	--	--	--	--	--	--	--	--

(2) 支払

共通仕様書 8-2-17「支払」に下記を追加する。
コンクリート C 2-1 (TS) の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ 1 m³当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うコンクリートの計量、練り混ぜ、運搬、繊維の混入、打込み、仕上げ、養生、鉄網の材料費、鉄網の設置等コンクリートの施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

8-(1)

単価表の項目 コンクリート A 1-3 (T) C 2-1 (T) C 2-1 (TS) T 3-4 (CI) -K T 3-4 (CII) -K T 3-4 (DI) -K T 3-4 (DIII a) -K T 3-4 (CI) -B T 3-4 (CII-a) -B T 3-4 (CII-b) -B T 3-4 (DI) -B T 3-4 (CII s) -K T 3-4 (DI s) -K T 3-4 (CII s) -B	検測の単位 m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³
---	---

28-5-2 型わく工

(1) 種別

共通仕様書 8-3-2「型わくの種別」に下記を追加する。

単価表の項目	使用箇所
C (A)	坑門工の外側・内側及び妻部
T (L)	非常駐車帯部のトンネル覆工
T-C	避難連絡坑 (車道用) のトンネル覆工
T-D	避難連絡坑 (人道用) のトンネル覆工

40

38

対象
特記仕様書 P41
28-6-1 トンネル掘削
(2) 種別

(2) 種別

共通仕様書 12-4-4 「トンネル掘削の種別」 (1) は下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
○-B 1	爆破掘削方式による本坑部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-B 1-L	爆破掘削方式による非常駐車帯部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-B 2	爆破掘削方式 (制御発破 : D S 段発電気雷管方式) による本坑部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-B 3	爆破掘削方式 (制御発破 : 導火管付雷管方式) による本坑部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-K	機械掘削方式による本坑部及び坑口部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)
○-K 1	機械掘削方式による本坑部及び坑口部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-K 1-L	機械掘削方式による非常駐車帯部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-j-B -S	爆破掘削方式による人道用避難連絡坑部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)
○-j-B 3-S	爆破掘削方式 (制御発破 : 導火管付雷管方式) による人道用避難連絡坑部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)
○-c-B -S	爆破掘削方式による車道用避難連絡坑部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)
○-c-B 3-S	爆破掘削方式 (制御発破 : 導火管付雷管方式) による車道用避難連絡坑部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)
○-j-K -S	機械掘削方式による人道用避難連絡坑部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)
○-j-K 2-S	割岩掘削方式による人道用避難連絡坑部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)
○-c-K 2-S	割岩掘削方式による車道用避難連絡坑部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)

(3) 分類

共通仕様書 12-4-4 「トンネル掘削の種別」 (2) は下記のとおりとする。

1. トンネル掘削 C I-a (H) -B 2

共通仕様書 12-4-4 「トンネル掘削の種別」 (2) 2) 「トンネル掘削 C I-a」の地山特性において、主に支保パターン C I-a (H) が有効なもの。

41

正

また、トンネル掘削時、本特記仕様書 10 「関連施設その他との関係」 (1) 「道路・鉄道関係」、(3) 「河川・水路関係」に示す関連施設への影響を考慮し、下記のとおりトンネル掘削を行うものとする。なお、掘削方式の変更は監督員が指示するものとする。

施工箇所	施工時期	掘削方式	関連施設名	摘要
S T A 6 3 + 5 0 ～S T A 7 1 + 0 0	積雪中期間	機械掘削	J R 北上線 (防雪林含む)	近接
	上記を除く期間	爆破掘削		
S T A 6 6 + 2 4 ～S T A 6 6 + 6 4 「C I-a」の地山特性	積雪中期間	機械掘削	仙人発電所 導水路	交差
	上記を除く期間	爆破掘削 (制御発破 : D S 段発電気雷管方式)		
S T A 6 6 + 6 4 ～S T A 6 7 + 0 0 「C I-a」の地山特性	積雪中期間	機械掘削		
	上記を除く期間	爆破掘削 (制御発破 : 導火管付雷管方式)		
S T A 6 7 + 0 0 ～S T A 6 7 + 8 1 「C II-a」の地山特性	積雪中期間	機械掘削		
	上記を除く期間	爆破掘削 (制御発破 : D S 段発電気雷管方式)		

(2) 種別

共通仕様書 12-4-4 「トンネル掘削の種別」 (1) は下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
○-B 1	爆破掘削方式による本坑部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-B 1-L	爆破掘削方式による非常駐車帯部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-B 2	爆破掘削方式 (制御発破 : D S 段発電気雷管方式) による本坑部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-K	機械掘削方式による本坑部及び坑口部の掘削 (タイヤ方式によるずり搬出)
○-K 1	機械掘削方式による本坑部及び坑口部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)
○-K 1-L	機械掘削方式による非常駐車帯部の掘削 (連続ベルトコンベア方式によるずり搬出)

42

対象	誤	正	備考	
特記仕様書 P45 28-6-1 トンネル掘削 (5) 支払	15. トンネル掘削 CⅡ (H) - j - B - S トンネル掘削 CⅡ (H) - j - B 3 - S トンネル掘削 CⅡ (H) - j - K 2 - S 共通仕様書 1 2 - 4 - 4 「トンネル掘削の種別」 (2) 4) 「トンネル掘削CⅡ - b」の地山特性において、既設人道用避難連絡坑を車道用に拡幅 (標準部) するもので、主に支保パターンCⅡ (H) - j - B - S、CⅡ (H) - j - B 3 - S、CⅡ (H) - j - K 2 - Sが有効なもの。	共通仕様書 1 2 - 4 - 4 「トンネル掘削の種別」 (2) 4) 「トンネル掘削DⅠ - b」の地山特性において、既設人道用避難連絡坑を車道用に拡幅 (標準部) するもので、主に支保パターンDⅠ - j - K - Sが有効なもの。		
	16. トンネル掘削 CⅡ a (H) - j - K 2 - S 共通仕様書 1 2 - 4 - 4 「トンネル掘削の種別」 (2) 4) 「トンネル掘削CⅡ - b」の地山特性において、既設人道用避難連絡坑を車道用に拡幅 (Ⅰ期線取付部) するもので、主に支保パターンCⅡ a (H) - j - K 2 - Sが有効なもの。	19. トンネル掘削 DⅠ a - j - K - S 共通仕様書 1 2 - 4 - 4 「トンネル掘削の種別」 (2) 4) 「トンネル掘削DⅠ - b」の地山特性において、既設人道用避難連絡坑を車道用に拡幅 (Ⅰ期線取付部) するもので、主に支保パターンDⅠ a - j - K - Sが有効なもの。		
	17. トンネル掘削 CⅡ a - c - K 2 - S 共通仕様書 1 2 - 4 - 4 「トンネル掘削の種別」 (2) 4) 「トンネル掘削CⅡ - b」の地山特性において、既設車道用避難連絡坑を拡幅 (Ⅰ期線取付部) するもので、主に支保パターンCⅡ a - c - K 2 - Sが有効なもの。	(4) 施工 トンネル掘削中、切羽において既往土質調査及び本特記仕様書 2 8 - 2 6 調査ボーリング工の結果において想定していない地質 (区分不明土) が出現した場合は、監督員と協議の上、当該切羽～10m区間の掘削ずり全量から 5 点採取・混合し1試料として別途分析試験を実施することとする。分析試験は本特記仕様書 2 8 - 2 6 調査ボーリング工の単価項目「詳細分析試験」によるものとする。区分不明土とは、既往土質地質調査及び本特記仕様書 2 8 - 2 6 「調査ボーリング工 詳細分析試験」の結果から、要管理土または健全土へのずりの選別を行うことができないずりをいう。区分不明土が確認された際について、区分不明土の処理方法については監督員と協議するものとする。なお、要管理土及び健全土の定義は本特記仕様書 2 8 - 6 - 5 「ずり処理工」に記載のとおりである。		
	18. トンネル掘削 DⅠ - j - K - S 共通仕様書 1 2 - 4 - 4 「トンネル掘削の種別」 (2) 4) 「トンネル掘削DⅠ - b」の地山特性において、既設人道用避難連絡坑を車道用に拡幅 (標準部) するもので、主に支保パターンDⅠ - j - K - Sが有効なもの。	(5) 支払 共通仕様書 1 2 - 4 - 1 0 「支払い」を下記のとおりとする。 トンネル掘削の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、それぞれ 1 m³当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うトンネル掘削、ずり運搬のための積込み作業、既設吹付コンクリート取壊し、既設鋼アーチ支保工撤去及び既設ロックボルト撤去等のほかトンネル掘削の施工に要する材料・労力・機械器具・本特記仕様書 2 8 - 2 6 「調査ボーリング工」に伴うトンネル掘削作業休止期間中の機械損料等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。		
	19. トンネル掘削 DⅠ a - j - K - S 共通仕様書 1 2 - 4 - 4 「トンネル掘削の種別」 (2) 4) 「トンネル掘削DⅠ - b」の地山特性において、既設人道用避難連絡坑を車道用に拡幅 (Ⅰ期線取付部) するもので、主に支保パターンDⅠ a - j - K - Sが有効なもの。			
	(4) 施工 トンネル掘削中、切羽において既往土質調査及び本特記仕様書 2 8 - 2 6 調査ボーリング工の結果において想定していない地質 (区分不明土) が出現した場合は、監督員と協議の上、当該切羽～10m区間の掘削ずり全量から 5 点採取・混合し1試料として別途分析試験を実施することとする。分析試験は本特記仕様書 2 8 - 2 6 調査ボーリング工の単価項目「詳細分析試験」によるものとする。区分不明土とは、既往土質地質調査及び本特記仕様書 2 8 - 2 6 「調査ボーリング工 詳細分析試験」の結果から、要管理土または健全土へのずりの選別を行うことができないずりをいう。区分不明土が確認された際について、区分不明土の処理方法については監督員と協議するものとする。なお、要管理土及び健全土の定義は本特記仕様書 2 8 - 6 - 5 「ずり処理工」に記載のとおりである。			
	(5) 支払 共通仕様書 1 2 - 4 - 1 0 「支払」に下記を追加する。			
	単価表の項目 1 2 - (1) トンネル掘削 CⅠ - a (H) - B 2 CⅠ - a - i (H) - B 1	検測の単位 m³ m³	単価表の項目 トンネル掘削 CⅠ - a (H) - B 2 CⅠ - a - i (H) - B 1 CⅡ - a - i (H) - B 1 CⅡ - b (H) - B 1 CⅡ - b - i (H) - B 1 DⅠ - b (H) - B 1 DⅠ - b (F 2) (H) - B 1 CⅡ - b (H) - B 1 - L CⅠ - a - i (H) - K 1 CⅡ - a - i (H) - K 1 CⅡ - b - i (H) - K 1	検測の単位 m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³ m³
	44	46		

対象

特記仕様書 P52
28-6-5 ずり処理工
(3) ずりの処理

誤

(3) ずりの処理

共通仕様書 1 2 - 9 - 2 「ずりの処理」に下記を追加する。
異物の混在状況により、ずり選別等の処理が別途必要と監督員が認めた場合には、これに要する費用について監督員と受注者として協議し定めるものとする。

(4) 支払

共通仕様書 1 2 - 9 - 4 「支払」に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
1 2 - (6) ずり処理工	
A 1	m ³
A 2	m ³
A 3	m ³
A 4	m ³
A 5	m ³
A 6	m ³
A 7	m ³
C 1	m ³
C 2	m ³
C 3	m ³
C 4	m ³
C 5	m ³
C 6	m ³
C 7	m ³
C 8	m ³
C 9	m ³
C 1 0	m ³

2 8 - 6 - 6 計測工

(1) 定義

共通仕様書 1 2 - 1 2 - 1 「定義」に下記を追加する。
計測工 C とは、Ⅱ期線掘削前に行う基礎資料を得るための計測とⅡ期線トンネル掘削時のⅠ期線トンネルへの影響を監視するために行う計測をいう。
計測工 B : 5) 吹付コンクリートの応力測定
6) 支保工応力測定
7) 地表面沈下測定 B
計測工 C : 1) 内空変位測定
2) 覆工コンクリート応力測定
3) 坑内温度測定
4) 発破振動測定

52

正

ずり処理工 C 9	1. トンネル掘削により生じたずりの連続ベルトコンベア方式による掘削切羽から坑外ずり積替え場までの運搬。 2. 冬季期間は、坑外ずり積替え場でのずりの積込、岩沢本線外仮置場までの運搬、敷均し、整形。 3. 冬季期間終了後、岩沢本線外仮置場でのずりの積込、越中畑本線外盛土場への運搬。
ずり処理工 C 1 0	既往土質地質調査及び本特記仕様書 2 8 - 2 6 「調査ボーリング工詳細分析試験」の結果から、要管理土と判断された掘削ずりについて、 1. トンネル掘削により生じたずりの連続ベルトコンベア方式による掘削切羽から坑外ずり積替え場までの運搬。 2. 冬季期間は、坑外ずり積替え場でのずりの積込、岩沢本線外仮置場までの運搬、敷均し、整形。 3. 冬季期間終了後、岩沢本線外仮置場でのずりの積込み、越中畑本線外盛土場内要対策土仮置場までの運搬。

(3) ずりの処理

共通仕様書 1 2 - 9 - 2 「ずりの処理」を下記のとおりとする。
1) 既設鋼アーチ支保工及び既設ロックボルト等の混在状況により、ずりと既設鋼アーチ支保工及び既設ロックボルト等の分別並びに既設鋼アーチ支保工及び既設ロックボルト等の処理場までの運搬、処分等が別途必要と監督員が認めた場合には、これに要する費用について監督員と受注者として協議し定めるものとする。
2) コンクリート片の処分場までの運搬及び処分等に要する費用については、監督員と受注者として協議し定めるものとする。

(4) 支払

共通仕様書 1 2 - 9 - 4 「支払」に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
1 2 - (6) ずり処理工	
A 1	m ³
A 2	m ³
A 3	m ³
A 4	m ³
A 5	m ³
A 6	m ³
A 7	m ³
C 1	m ³
C 2	m ³

54

備考

対象
特記仕様書 P53
28-6-6 計測工
(2) 定義

誤

単価表の項目	主な機器種別、規格	摘要
計測工 C 内空変位測定	・自動計測レーザー式測距（精度±1.5mm） ※内空変位測定及び天端沈下測定	設置機器は新品とし、工期末に、監督員へ引き渡すものとする。
計測工 C 覆工コンクリート応力測定	・自動計測ひずみ計 （測定範囲±1500mm×10 ⁻⁶ ）	
計測工 C 坑内温度測定	・自動計測温度計 （測定範囲-30～80℃、測定誤差±0.3℃）	
計測工 C 発破振動測定	・電動式振動速度計（速度型振動素子 周波数帯10～1000Hz） ・計測コントローラー（防塵防滴型PC）	

(2) 施工

1) 計測工Cの計測器の設置及び撤去は本特記仕様書12-5「通行止め」に示す期間の夜間作業で行うものとする。

2) 計測工Cの計測機器の設置時期及び撤去時期、設置及び撤去に伴い生じる追加規制、計測時期及び自動観測による計測機器・計測データ収集設備の設置、データの回収、測定データの取りまとめ等については別途監督員と協議するものとする。また、Ⅰ期線トンネルの計測機器の設置、撤去、計測方法の変更及び追加を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとする。

単価表の項目	区分内容
計測工 B 地中変位測定 L=8.0m	トンネル周辺の変位量の測定、先行沈下・ゆるみ等の地山挙動の把握
計測工 B 吹付コンクリート応力測定	吹付けコンクリートに生じる応力の大きさ及び分布状況の把握
計測工 B 支保工応力測定	鋼アーチ支保工に生じる応力の大きさや分布状況の把握
計測工 B 地山試料試験	地山分類の再評価、解析等に用いる地山特性値の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=3.0m（170kN）	ロックボルトに生じたひずみから、軸力の大きさ、分布状況の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m（170kN）	
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m（290kN）	

53

正

C 3
C 4
C 5
C 6
C 7
C 8
C 9
C 10

m³
m³
m³
m³
m³
m³
m³
m³

28-6-6 計測工

(1) 定義

共通仕様書12-12-1「定義」に下記を追加する。

計測工Cとは、Ⅱ期線掘削前に行う基礎資料を得るための計測とⅡ期線トンネル掘削時のⅠ期線トンネルへの影響を監視するために行う計測をいう。

計測工 B：5) 吹付コンクリートの応力測定
6) 支保工応力測定
7) 地表面沈下測定 B

計測工 C：1) 内空変位測定
2) 覆工コンクリート応力測定
3) 坑内温度測定
4) 発破振動測定

単価表の項目	主な機器種別、規格	摘要
計測工 C 内空変位測定	・自動計測レーザー式測距（精度±1.5mm）※ 内空変位測定及び天端沈下測定	
計測工 C 覆工コンクリート応力測定	・自動計測ひずみ計 （測定範囲±1500mm×10 ⁻⁶ ）	
計測工 C 坑内温度測定	・自動計測温度計 （測定範囲-30～80℃、測定誤差±0.3℃）	
計測工 C 発破振動測定	・電動式振動速度計（速度型振動素子 周波数帯10～1000Hz） ・計測コントローラー（防塵防滴型PC）	

設置機器は新品とし、工期末に監督員へ引き渡すものとする。
引渡し場所については現地にて引き渡すものとする。

(2) 施工

1) 計測工Cの計測器の設置及び撤去は本特記仕様書12-5「通行止め」に示す期間の夜間作業で行うものとする。

55

対象
特記仕様書 P53
28-6-6 計測工
(2) 施工

誤

単価表の項目	主な機器種別、規格	摘要
計測工 C 内空変位測定	・自動計測レーザー式測距（精度±1.5mm） ※内空変位測定及び天端沈下測定	設置機器は新品とし、工期末に、監督員へ引き渡すものとする。
計測工 C 覆工コンクリート応力測定	・自動計測ひずみ計 (測定範囲±1500mm×10 ⁻⁶)	
計測工 C 坑内温度測定	・自動計測温度計 (測定範囲-30～80℃、測定誤差±0.3℃)	
計測工 C 発破振動測定	・電動式振動速度計（速度型振動素子 周波数帯10～1000Hz） ・計測コントローラー（防塵防滴型PC）	

(2) 施工

1) 計測工Cの計測器の設置及び撤去は本特記仕様書 12-5「通行止め」に示す期間の夜間作業で行うものとする。

2) 計測工Cの計測機器の設置時期及び撤去時期、設置及び撤去に伴い生じる追加規制、計測時期及び自動観測による計測機器・計測データ収集設備の設置、データの回収、測定データの取りまとめ等については別途監督員と協議するものとする。また、I期線トンネルの計測機器の設置、撤去、計測方法の変更及び追加を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者との協議し定めるものとする。

単価表の項目	区分内容
計測工 B 地中変位測定 L=8.0m	トンネル周辺の変位量の測定、先行沈下・ゆるみ等の地山挙動の把握
計測工 B 吹付コンクリート応力測定	吹付けコンクリートに生じる応力の大きさ及び分布状況の把握
計測工 B 支保工応力測定	鋼アーチ支保工に生じる応力の大きさや分布状況の把握
計測工 B 地山試料試験	地山分類の再評価、解析等に用いる地山特性値の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=3.0m（170kN）	ロックボルトに生じたひずみから、軸力の大きさ、分布状況の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m（170kN）	
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m（290kN）	
計測工 B 地表面沈下測定 B	トンネルの掘削による地表面への影響、沈下防止対策の効果の判断。 また、測定頻度については計測工A（地表面沈下測定A）に準ずるものとし、計測期間については掘削開始から6ヶ月間とする。
計測工 C 内空変位測定	トンネルの変状及び内空寸法、天端沈下量を計測し、安全性を判断するための計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 覆工コンクリート応力測定	トンネル覆工に生じる応力状態を把握し、安全性を判断するため計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 坑内温度測定	坑内の温度変化を把握し、核計測機器の温度補正値を設定ための計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 発破振動測定	爆破掘削において、伝播する発破振動の大きさを計測し、I期線トンネルの構造に影響を与えないよう発破を管理するための計測機器の設置及び撤去。

53

正

2) 計測工Cの計測機器の設置時期及び撤去時期、設置及び撤去に伴い生じる追加規制、計測時期及び自動観測による計測機器・計測データ収集設備の設置、データの回収、測定データの取りまとめ等については別途監督員と協議するものとする。また、I期線トンネルの計測機器の設置、撤去、計測方法の変更及び追加を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者との協議し定めるものとする。

単価表の項目	区分内容
計測工 B 地中変位測定 L=8.0m	トンネル周辺の変位量の測定、先行沈下・ゆるみ等の地山挙動の把握
計測工 B 吹付コンクリート応力測定	吹付けコンクリートに生じる応力の大きさ及び分布状況の把握
計測工 B 支保工応力測定	鋼アーチ支保工に生じる応力の大きさや分布状況の把握
計測工 B 地山試料試験	地山特性値の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=3.0m（170kN）	ロックボルトに生じたひずみから、軸力の大きさ、分布状況の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m（170kN）	
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m（290kN）	
計測工 B 地表面沈下測定 B	トンネルの掘削による地表面への影響、沈下防止対策の効果の判断。 また、測定頻度については計測工A（地表面沈下測定A）に準ずるものとし、計測期間については掘削開始から6ヶ月間とする。
計測工 C 内空変位測定	トンネルの変状及び内空寸法、天端沈下量を計測し、安全性を判断するための計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 覆工コンクリート応力測定	トンネル覆工に生じる応力状態を把握し、安全性を判断するため計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 坑内温度測定	坑内の温度変化を把握し、核計測機器の温度補正値を設定ための計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 発破振動測定	爆破掘削において、伝播する発破振動の大きさを計測し、I期線トンネルの構造に影響を与えないよう発破を管理するための計測機器の設置及び撤去。

55

備考

対象
特記仕様書 P53
28-6-6 計測工
(2) 施工

誤

単価表の項目	主な機器種別、規格	摘要
計測工 C 内空変位測定	・自動計測レーザー式測距（精度±1.5mm） ※内空変位測定及び天端沈下測定	設置機器は新品とし、工期末に、監督員へ引き渡すものとする。
計測工 C 覆工コンクリート応力測定	・自動計測ひずみ計 (測定範囲±1500mm×10 ⁻⁶)	
計測工 C 坑内温度測定	・自動計測温度計 (測定範囲-30～80℃、測定誤差±0.3℃)	
計測工 C 発破振動測定	・電動式振動速度計（速度型振動素子 周波数帯10～1000Hz） ・計測コントローラー（防塵防滴型PC）	

(2) 施工

1) 計測工Cの計測器の設置及び撤去は本特記仕様書 12-5「通行止め」に示す期間の夜間作業で行うものとする。

2) 計測工Cの計測機器の設置時期及び撤去時期、設置及び撤去に伴い生じる追加規制、計測時期及び自動観測による計測機器・計測データ収集設備の設置、データの回収、測定データの取りまとめ等については別途監督員と協議するものとする。また、I期線トンネルの計測機器の設置、撤去、計測方法の変更及び追加を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。

単価表の項目	区分内容
計測工 B 地中変位測定 L=8.0m	トンネル周辺の変位量の測定、先行沈下・ゆるみ等の地山挙動の把握
計測工 B 吹付コンクリート応力測定	吹付けコンクリートに生じる応力の大きさ及び分布状況の把握
計測工 B 支保工応力測定	鋼アーチ支保工に生じる応力の大きさや分布状況の把握
計測工 B 地山試料試験	地山分類の再評価、解析等に用いる地山特性値の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=3.0m (170kN)	ロックボルトに生じたひずみから、軸力の大きさ、分布状況の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m (170kN)	
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m (290kN)	
計測工 B 地表面沈下測定 B	トンネルの掘削による地表面への影響、沈下防止対策の効果の判断。 また、測定頻度については計測工A（地表面沈下測定A）に準ずるものとし、計測期間については掘削開始から6ヶ月間とする。
計測工 C 内空変位測定	トンネルの変状及び内空寸法、天端沈下量を計測し、安全性を判断するための計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 覆工コンクリート応力測定	トンネル覆工に生じる応力状態を把握し、安全性を判断するため計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 坑内温度測定	坑内の温度変化を把握し、核計測機器の温度補正値を設定ための計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 発破振動測定	爆破掘削において、伝播する発破振動の大きさを計測し、I期線トンネルの構造に影響を与えないよう発破を管理するための計測機器の設置及び撤去。

53

正

2) 計測工Cの計測機器の設置時期及び撤去時期、設置及び撤去に伴い生じる追加規制、計測時期及び自動観測による計測機器・計測データ収集設備の設置、データの回収、測定データの取りまとめ等については別途監督員と協議するものとする。また、I期線トンネルの計測機器の設置、撤去、計測方法の変更及び追加を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。

単価表の項目	区分内容
計測工 B 地中変位測定 L=8.0m	トンネル周辺の変位量の測定、先行沈下・ゆるみ等の地山挙動の把握
計測工 B 吹付コンクリート応力測定	吹付けコンクリートに生じる応力の大きさ及び分布状況の把握
計測工 B 支保工応力測定	鋼アーチ支保工に生じる応力の大きさや分布状況の把握
計測工 B 地山試料試験	地山特性値の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=3.0m (170kN)	ロックボルトに生じたひずみから、軸力の大きさ、分布状況の把握
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m (170kN)	
計測工 B ロックボルトの軸力試験 L=4.0m (290kN)	
計測工 B 地表面沈下測定 B	トンネルの掘削による地表面への影響、沈下防止対策の効果の判断。 また、測定頻度については計測工A（地表面沈下測定A）に準ずるものとし、計測期間については掘削開始から6ヶ月間とする。
計測工 C 内空変位測定	トンネルの変状及び内空寸法、天端沈下量を計測し、安全性を判断するための計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 覆工コンクリート応力測定	トンネル覆工に生じる応力状態を把握し、安全性を判断するため計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 坑内温度測定	坑内の温度変化を把握し、核計測機器の温度補正値を設定ための計測機器の設置及び撤去。
計測工 C 発破振動測定	爆破掘削において、伝播する発破振動の大きさを計測し、I期線トンネルの構造に影響を与えないよう発破を管理するための計測機器の設置及び撤去。

55

対象

特記仕様書 P55

28-6-7 汚濁水処理工

誤

28-6-7 汚濁水処理工

(1) 汚濁水処理工の処理基準

汚濁水処理工の設備規模、原水状況、処理水基準は下記のとおりとする。

項目	区分内容	摘要
設備規模	210m ³ /h	
想定流入原水量	97.2m ³ /h	工事使用水量：20.0m ³ /h
流入原水 SS濃度	3,000ppm	
流入原水 pH値	12	
処理水基準 SS濃度	25mg/L以下 (日平均40ppm)	岩手県「水質汚濁防止法に基づく排水基準を定める条例」
処理水基準 pH値	5.8以上8.6以下	
脱水処理後の含水率	40%以下	

トンネル掘削等による濁水は、濁りの処理を行った後、関連法令に従って放流するものとし、沈殿物の処理方法、水質管理方法について記載した施工計画書を監督員に提出しなければならない。

なお、工事中に著しい湧水の発生等により、施設の変更等による処理が必要と監督員が認めた場合には、新たな処理方法及びこれに要する費用について監督員と受注者との協議し定めるものとする。

28-6-8 フリッカ設備工

(1) 種別

共通仕様書12-20-1「定義」に規定するフリッカ設備工の単価表の項目及び区分内容は、下記のとおりとする。

単価表の項目	内容	摘要
フリッカ設備工 フリッカ設備（供用）	設備容量：1800Kvar	
フリッカ設備工 フリッカ設備設置工	設備容量：1800Kvar	掘削開始時 1回
フリッカ設備工 フリッカ設備撤去工	設備容量：1800Kvar	掘削完了時 1回

28-7 敷砂利工及び簡易舗装工

(1) 種別

共通仕様書18-5-1「定義」（1）及び（2）に規定する敷砂利工及び簡易舗装工の単価表の項目及び区分内容は、下記のとおりとする。

単価表の項目	材料の種類	場所
敷砂利工（t＝10cm）	RC-40	岩沢本線外仮置場内付替道路

55

正

トンネル掘削等による濁水は、濁りの処理を行った後、関連法令に従って放流するものとし、沈殿物の処理方法、水質管理方法について記載した施工計画書を監督員に提出しなければならない。

なお、工事中に著しい湧水の発生等により、施設の変更等による処理が必要と監督員が認めた場合には、新たな処理方法及びこれに要する費用について監督員と受注者との協議し定めるものとする。

(2) 泥土処理工

泥土処理工の施工については、下記のとおりとする。

単価表の項目	内容
汚濁水処理工 泥土処理工	脱水された泥土を本線盛土部（STA.31+00～STA.48+65）へ運搬、敷均し及び転圧するもの

28-6-8 フリッカ設備工

(1) 種別

共通仕様書12-20-1「定義」に規定するフリッカ設備工の単価表の項目及び区分内容は、下記のとおりとする。

単価表の項目	内容	摘要
フリッカ設備工 フリッカ設備（供用）	設備容量：1800Kvar	
フリッカ設備工 フリッカ設備設置工	設備容量：1800Kvar	掘削開始時 1回
フリッカ設備工 フリッカ設備撤去工	設備容量：1800Kvar	掘削完了時 1回

28-7 敷砂利工及び簡易舗装工

(1) 種別

共通仕様書18-5-1「定義」（1）及び（2）に規定する敷砂利工及び簡易舗装工の単価表の項目及び区分内容は、下記のとおりとする。

単価表の項目	材料の種類	場所
敷砂利工（t＝10cm）	RC-40	岩沢本線外仮置場内付替道路
簡易舗装工 切込碎石路盤工（t＝20cm）	RC-40	岩沢本線外仮置場、④岩沢工事用道路
簡易舗装工 加熱アスファルト表層工（t＝5cm）	再生アスファルト混合物（密粒度20）	岩沢本線外仮置場、④岩沢工事用道路

28-8 コンクリートシール工

(1) 種別

コンクリートシール工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。

58

対象
特記仕様書 P55
28-6-7 汚濁水処理工

誤

正

備考

(1) 施工

共通仕様書 18-12-3「施工」に、下記を追加する。

構造物等取壊しにおいて、設計図書に示される構造物以外の取壊しが必要な構造物が発見された場合は、監督員に報告し、その指示に従うものとする。この場合の費用は、監督員と協議を行うものとする。

(2) 支払

共通仕様書 18-12-5「支払」(1)に、下記を追加する。

単価表の項目

検測の単位

18-(17) 構造物等取壊し工

コンクリート構造物取壊し (Type A)

コンクリート構造物取壊し (Type B)

アスファルト舗装版取壊し (Type A)

m³

m³

m²

28-10 交通規制工

(1) 種別

共通仕様書 19-3-2「種別」に規定する交通規制工の単価表の項目、交通規制箇所、交通規制内の施工内容及び規制時間は、下記のとおりとする。

単価表の項目	交通規制箇所	交通規制内の施工内容	規制可能時間帯
交通規制工 路肩規制 A	STA29+50 ～STA46+10	仮設防護柵設置	9:00～17:00 (9:30～16:30)

① 各単価項目に含まれる交通保安要員の配置場所及び人数については設計図に示すとおりとする。

② 上表の規制時間とは、1回当たりとして検測する交通規制工のうち、規制設置開始（標識設置開始）から規制撤去完了（標識撤去完了）までの時間である。

③ ()内の時間は、交通規制内の施工可能時間を示す。

なお、受注者は、工事規制による著しい渋滞、交通の危険又はそれらの恐れがある場合及び異常気象時には監督員の指示により規制開始の延期または規制解除（工事中止）する措置を講ずるものとする。これらの措置によるもの等受注者の責によらず、交通規制箇所及び交通規制内の施工可能時間が大幅に変更となった場合、これらに要する費用については、監督員と受注者との協議し定めるものとする。

④ 交代要員は考慮しない。

(2) 施工

日々の施工終了時には、交通規制材を含むすべての資機材等を撤去するものとするが、監督員が資機材等の存置を認めた場合はこの限りではない。

(3) 材料

交通規制工に使用する規制機材は設計図に示すとおりとする。

(4) 交通規制工実施報告書の提出時期について

共通仕様書 19-3-3「交通規制計画」に規定する交通規制工実施報告書は月ごとに作成し、翌月上旬までに提出するものとする。

単価表の項目

検測の単位

18-(17) 構造物等取壊し工

コンクリート構造物取壊し (Type A)

コンクリート構造物取壊し (Type B)

アスファルト舗装版取壊し (Type A)

m³

m³

m²

28-10 交通規制工

(1) 種別

共通仕様書 19-3-2「種別」に規定する交通規制工の単価表の項目、交通規制箇所、交通規制内の施工内容及び規制時間は、下記のとおりとする。

単価表の項目	交通規制箇所	交通規制内の施工内容	規制可能時間帯
交通規制工 路肩規制 A	STA29+50 ～STA46+10	仮設防護柵設置	9:00～17:00 (9:30～16:30)

① 各単価項目に含まれる交通保安要員の配置場所及び人数については設計図に示すとおりとする。

② 上表の規制時間とは、1回当たりとして検測する交通規制工のうち、規制設置開始（標識設置開始）から規制撤去完了（標識撤去完了）までの時間である。

③ ()内の時間は、交通規制内の施工可能時間を示す。

なお、受注者は、工事規制による著しい渋滞、交通の危険又はそれらの恐れがある場合及び異常気象時には監督員の指示により規制開始の延期または規制解除（工事中止）する措置を講ずるものとする。これらの措置によるもの等受注者の責によらず、交通規制箇所及び交通規制内の施工可能時間が大幅に変更となった場合、これらに要する費用については、監督員と受注者との協議し定めるものとする。

④ 交代要員は考慮しない。

(2) 施工

日々の施工終了時には、交通規制材を含むすべての資機材等を撤去するものとするが、監督員が資機材等の存置を認めた場合はこの限りではない。

(3) 材料

交通規制工に使用する規制機材は設計図に示すとおりとする。

(4) 交通規制工実施報告書の提出時期について

共通仕様書 19-3-3「交通規制計画」に規定する交通規制工実施報告書は月ごとに作成し、翌月上旬までに提出するものとする。

(5) 支払

共通仕様書 19-3-5「支払」に、下記を追加する。

契約単価には設計図書及び監督員の指示に従って行う交通規制の設置、保守及び撤去に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

57

60

対象

特記仕様書 P61
28－13 沈砂池工
(4) 維持管理
(6) 支払

誤

(6) 支払

中層混合処理工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m³当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う配合試験、改良材の攪拌混合等中層混合処理工の施工に要する労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

改良材の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 t 当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には改良材の材料等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

検測の単位

特－（１）

基礎地盤改良工

中層混合処理

改良材

m³

t

28－13 沈砂池工

(1) 定義

沈砂池工とは、岩沢本線外仮置場において、濁水、泥水等が場外への直接流出を防ぐ目的で沈砂池を設置することをいう。

(2) 種別

沈砂池工の単価項目の種別は、下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
沈砂池工	1)施工基面から沈砂池底面までの掘削 2)岩沢本線外仮置場路体部への敷均し、締固め、整形 3)掘削のり面部及び底面部の整形及びコンクリートシール工（t=10cm）の施工

(3) 施工

沈砂池工は、岩沢本線外仮置場の施工に先立ち設置し、岩沢本線外仮置場施工中の濁水、泥水流失防止を兼ねるものとする。また、沈砂池のり面部及び底部に敷設するコンクリートシール工（t=10cm）の施工は、隙間、不陸による地山の拔出し等が起こらないよう入念な施工を行うものとし、設計図書及び監督員の指示に従って行うものとする。

(4) 維持管理

沈砂池の維持管理は、月に1回程度の頻度で堆砂の掘削を行い岩沢本線外仮置場に運搬するものとする。

(5) 数量の検測

沈砂池工の数量の検測は、設計数量（箇所）で行うものとする。

(6) 支払

沈砂池工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う沈砂池底面までの掘削、コンクリートシール工（t=10cm）の設置等に要する材料・労力・機械器

61

正

(6) 支払

中層混合処理工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m³当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う配合試験、改良材の攪拌混合等中層混合処理工の施工に要する労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

改良材の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 t 当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には改良材の材料等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

検測の単位

特－（１）

基礎地盤改良工

中層混合処理

改良材

m³

t

28－13 沈砂池工

(1) 定義

沈砂池工とは、岩沢本線外仮置場において、濁水、泥水等が場外への直接流出を防ぐ目的で沈砂池を設置することをいう。

(2) 種別

沈砂池工の単価項目の種別は、下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
沈砂池工	1)施工基面から沈砂池底面までの掘削 2)岩沢本線外仮置場路体部への敷均し、締固め、整形 3)掘削のり面部及び底面部の整形及びコンクリートシール工（t=10cm）の施工

(3) 施工

沈砂池工は、岩沢本線外仮置場の施工に先立ち設置し、岩沢本線外仮置場施工中の濁水、泥水流失防止を兼ねるものとする。また、沈砂池のり面部及び底部に敷設するコンクリートシール工（t=10cm）の施工は、隙間、不陸による地山の拔出し等が起こらないよう入念な施工を行うものとし、設計図書及び監督員の指示に従って行うものとする。

(4) 維持管理

沈砂池の維持管理期間は、トンネルずり仮置き期間（60ヶ月）とする。

沈砂池の維持管理は、月に1回程度の頻度で堆砂の掘削を行い岩沢本線外仮置場内で処分することとする。

(5) 数量の検測

沈砂池工の数量の検測は、設計数量（箇所）で行うものとする。

(6) 支払

沈砂池工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1箇所当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う沈砂池底面までの掘削、基面整形、コンクリートシール工（t=10cm）の設置等に要する材料・労

64

対象

特記仕様書 P62

28-14 工事用道路整備工

(2) 種別

具等に加え工事期間中の沈砂池の維持管理等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

特一（2）

沈砂池工

沈砂池工

箇所

28-14 工事用道路整備工

(1) 定義

工事用道路整備工とは、設計図書及び監督員の指示に従って行う工事用道路に対する整備工をいう。

(2) 種別

単価表の項目	区分内容
工事用道路整備工 P（P o－B）・φ D	岩沢工事用道路の既設側溝内に高密度ポリエチレン管を設置し、砂（購入品（中古品））にて間詰めを行うもの
工事用道路整備工 A 1	岩沢工事用道路現道改良箇所に敷鉄板（1 2 1 9×2 4 3 8×2 2）（購入品（中古品））を敷設するもの
工事用道路整備工 A 2	岩沢工事用道路現道改良箇所に敷鉄板（1 5 2 4×3 0 4 8×2 2）（購入品（中古品））を敷設するもの

(3) 数量の検測

工事用道路整備工P（P o－B）・φ Dの数量の検測は、設計数量（m）で行うものとし、工事用道路整備工A 1 及び工事用道路整備工A 2の数量の検測は、設計数量（枚）で行うものとする。

(4) 支払

工事用道路整備工P（P o－B）・φ Dの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う高密度ポリエチレン管の布設、砂の間詰め等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

工事用道路整備工A 1 及び工事用道路整備工A 2の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 枚当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う敷鉄板敷設の材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

特一（3）

工事用道路整備工

P（P o－B）・φ D

A 1

A 2

m

枚

枚

62

正

備考

力・機械器具等に加え工事期間中の沈砂池の維持管理等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

特一（2）

沈砂池工

沈砂池工

箇所

28-14 工事用道路整備工

(1) 定義

工事用道路整備工とは、設計図書及び監督員の指示に従って行う工事用道路に対する整備工をいう。

(2) 種別

単価表の項目	区分内容
工事用道路整備工 P（P o－B）・φ D	岩沢工事用道路の既設側溝内に高密度ポリエチレン管を設置し、砂（購入品）にて間詰めを行うもの
工事用道路整備工 A 1	岩沢工事用道路現道改良箇所に敷鉄板（1 2 1 9×2 4 3 8×2 2）（購入品（中古品））を敷設するもの
工事用道路整備工 A 2	岩沢工事用道路現道改良箇所に敷鉄板（1 5 2 4×3 0 4 8×2 2）（購入品（中古品））を敷設するもの

(3) 数量の検測

工事用道路整備工P（P o－B）・φ Dの数量の検測は、設計数量（m）で行うものとし、工事用道路整備工A 1 及び工事用道路整備工A 2の数量の検測は、設計数量（枚）で行うものとする。

(4) 支払

工事用道路整備工P（P o－B）・φ Dの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う高密度ポリエチレン管の布設、砂の間詰め等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

工事用道路整備工A 1 及び工事用道路整備工A 2の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 枚当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う敷鉄板敷設の材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

特一（3）

工事用道路整備工

P（P o－B）・φ D

A 1

A 2

m

枚

枚

65

対象

特記仕様書 P64
28-16 擁壁工
(5) 支払

誤

(3) 材料及び施工

重力式擁壁に使用するコンクリートは、コンクリート施工管理要領を準拠するものとする。また、施工については、共通仕様書第8章「コンクリート構造物工」の関連項目を準拠するものとする。

プレキャストL型擁壁に使用する材料については、設計図書に示す規定を満たすもので、監督員の確認を得るものとする。また、施工については、設計図書及び監督員の指示によるものとする。

(4) 数量の検測

重力式擁壁及びプレキャストL型擁壁の数量の検測は、設計延長（m）で行うものとする。

(5) 支払

重力式擁壁工の支払は前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う基礎材の施工、型わくの設置、コンクリート打設等重力式擁壁の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

プレキャストL型擁壁の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う敷きモルタルの施工、プレキャストコンクリートL型擁壁の据付け等プレキャストL型擁壁の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一（5） 擁壁工	
重力式擁壁 A	m
重力式擁壁 B	m
重力式擁壁 C	m
プレキャストL型擁壁	m

28-17 土押え工

(1) 定義

土押え工とは、設計図書及び監督員の指示に従って既設本線ボックス上の盛土のり尻部防護として施工される構造物をいう。

(2) 種別

単価表の項目	施工内容	摘要
土押え工 土押え工	・既設コンクリート面のチップングの施工 ・あと施工アンカーの施工 ・鉄筋組立 ・型わく施工及びコンクリート打設 ・養生、脱型	STA32+40付近 (北上西10ボックス) STA35+25付近 (北上西11ボックス)

正

(3) 材料及び施工

重力式擁壁に使用するコンクリートは、コンクリート施工管理要領を準拠するものとする。また、施工については、共通仕様書第8章「コンクリート構造物工」の関連項目を準拠するものとする。

プレキャストL型擁壁に使用する材料については、設計図書に示す規定を満たすもので、監督員の確認を得るものとする。また、施工については、設計図書及び監督員の指示によるものとする。

(4) 数量の検測

重力式擁壁及びプレキャストL型擁壁の数量の検測は、設計延長（m）で行うものとする。

(5) 支払

重力式擁壁工の支払は前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う基礎材の施工、型わくの設置、立入防止柵基礎箱抜き（重力式擁壁Cを除く）、コンクリート打設等重力式擁壁の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

プレキャストL型擁壁の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う敷きモルタルの施工、プレキャストコンクリートL型擁壁の据付け等プレキャストL型擁壁の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一（5） 擁壁工	
重力式擁壁 A	m
重力式擁壁 B	m
重力式擁壁 C	m
プレキャストL型擁壁	m

28-17 土押え工

(1) 定義

土押え工とは、設計図書及び監督員の指示に従って既設本線ボックス上の盛土のり尻部防護として施工される構造物をいう。

(2) 種別

単価表の項目	施工内容	摘要
土押え工 土押え工	・既設コンクリート面のチップングの施工 ・あと施工アンカーの施工 ・鉄筋組立 ・型わく施工及びコンクリート打設 ・養生、脱型	STA32+40付近 (北上西10ボックス) STA35+25付近 (北上西11ボックス)

備考

対象

特記仕様書 P65
28-17 土押え工
(5) 支払

誤

(3) 材料及び施工

土押え工に使用する材料については、設計図書に示す規定を満たすもので、監督員の承諾を得るものとする。また施工については、設計図書及び監督員の指示による他、共通仕様書第8章「コンクリート構造物工」の関連項目を準拠するものとする。

(4) 数量の検測

土押え工の数量の検測は、設計数量（箇所）で行うものとする。

(5) 支払

土押え工の支払は前項の規定に従って検測された数量に対し、1箇所当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設コンクリート面の清掃、チップング、あと施工アンカー施工、鉄筋加工組立、型わくの設置、コンクリート打設等土押え工の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一（6）土押え工	
土押え工	箇所

28-18 トンネル補助工法

(1) 定義

トンネル補助工法とは、設計図書及び監督員の指示に従って行う、トンネル掘削における切羽の崩落及び先行緩みによる周辺地山の強度劣化の抑制を目的に、坑内・坑外における長尺鋼管及び中空鋼管ボルトの施工、注入材の注入、鏡吹付けコンクリートの施工を行うことをいう。

(2) 適用する諸基準

トンネル補助工法における適用すべき諸基準は、下記のとおりとする。
・山岳トンネル工法におけるウレタン注入の安全管理に関するガイドライン
(令和2年2月 東日本高速道路(株)他)

(3) 種別

トンネル補助工法の種別は、下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容	摘要
トンネル補助工法 長尺鋼管先受け工 打設工 A	挿入管径 (φ114.3mm、L=18.5m)	DⅢa-2(H)-K
トンネル補助工法 長尺鋼管先受け工 打設工 B	挿入管径 (φ114.3mm、L=12.5m)	DⅢa-3(H)-K
トンネル補助工法 注入式フォアポーリング工 打設工 A	挿入管径 (φ27.2mm、L=3.0m)	DⅠ-b (F2)(H)-B1 DⅢa-1(H)-K1

65

正

(3) 材料及び施工

土押え工に使用する材料については、設計図書に示す規定を満たすもので、監督員の承諾を得るものとする。また施工については、設計図書及び監督員の指示による他、共通仕様書第8章「コンクリート構造物工」の関連項目を準拠するものとする。

(4) 数量の検測

土押え工の数量の検測は、設計数量（箇所）で行うものとする。

(5) 支払

土押え工の支払は前項の規定に従って検測された数量に対し、1箇所当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設コンクリート面の清掃、チップング、あと施工アンカー施工、鉄筋加工組立、型わくの設置、**立入防止柵基礎箱抜き**、コンクリート打設等土押え工の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一（6）土押え工	
土押え工	箇所

28-18 トンネル補助工法

(1) 定義

トンネル補助工法とは、設計図書及び監督員の指示に従って行う、トンネル掘削における切羽の崩落及び先行緩みによる周辺地山の強度劣化の抑制を目的に、坑内・坑外における長尺鋼管及び中空鋼管ボルトの施工、注入材の注入、鏡吹付けコンクリートの施工を行うことをいう。

(2) 適用する諸基準

トンネル補助工法における適用すべき諸基準は、下記のとおりとする。
・山岳トンネル工法におけるウレタン注入の安全管理に関するガイドライン
(令和2年2月 東日本高速道路(株)他)

(3) 種別

トンネル補助工法の種別は、下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容	摘要
トンネル補助工法 長尺鋼管先受け工 打設工 A	挿入管径 (φ114.3mm、L=18.5m)	DⅢa-2(H)-K
トンネル補助工法 長尺鋼管先受け工 打設工 B	挿入管径 (φ114.3mm、L=12.5m)	DⅢa-3(H)-K
トンネル補助工法 注入式フォアポーリング工 打設工 A	挿入管径 (φ27.2mm、L=3.0m)	DⅠ-b (F2)(H)-B1 DⅢa-1(H)-K1

68

対象

特記仕様書 P69
28-21 仮設防護柵工
(2) 材料
(6) 支払

誤

価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う、転落防止柵の組立、アンカー設置及び転落防止柵の設置等転落防止柵工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一（9） 転落防止柵工	
G p - 2 - 0 . 9 S	m
G p - 2 - 1 . 6 S	m

2 8 - 2 1 仮設防護柵工

(1) 定義

仮設防護柵工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、安全対策として仮設防護柵を設置するものをいう。

(2) 種別

仮設防護柵工の単価項目の種別は、下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容	支柱 間隔	図面 表記	調達地域
仮設防護柵工 仮設防護柵	高速道路本線（I期線下り路肩側）及び岩沢工事用道路における、H鋼置き式基礎防護柵のビーム組立及び設置	2 m	仮設 防護 柵	湯沢 I C 資機材置場 (湯沢市沖鶴字鶴館 1 2 6)

(3) 材料

仮設防護柵工に使用する材料は、本特記仕様書 1 7 - 1 「貸与品」を使用するものとする。

また、受注者の責によらず、仮設防護柵に損傷が生じた場合は、これに要する費用について監督員と受注者との協議して定めるものとする。

(4) 施工

1) 仮設防護柵のH鋼置き式基礎は、設計図書及び監督員の指示に従い配置するものとする。

2) 設置後は、別途工事に引渡すことから存置するものとする。

(5) 数量の検測

仮設防護柵工の数量の検測は、H鋼置き式基礎延長の設計数量(m)で行うものとする。

(6) 支払

仮設防護柵工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う、湯沢IC資機材置場での仮設防護柵工の積込み、施工場所での仮設防護柵の荷卸し、H鋼置き式基礎含むガードレールの組立、アンカー設置の施工等仮設防護柵工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

69

正

備考

(4) 支払

転落防止柵工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う、転落防止柵の組立、アンカー設置及び転落防止柵の設置等転落防止柵工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一（9） 転落防止柵工	
G p - 2 - 0 . 9 S	m
G p - 2 - 1 . 6 S	m

2 8 - 2 1 仮設防護柵工

(1) 定義

仮設防護柵工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、安全対策として仮設防護柵を設置するものをいう。

(2) 種別

仮設防護柵工の単価項目の種別は、下記のとおりとする。

単価表の項目	区分内容	支柱 間隔	図面 表記	調達地域
仮設防護柵工 仮設防護柵	高速道路本線（I期線下り路肩側）及び岩沢工事用道路における、H鋼置き式基礎防護柵のビーム組立及び設置	2 m	仮設 防護 柵	湯沢 I C 資機材置場 (湯沢市沖鶴字鶴館 1 2 6)

(3) 材料

仮設防護柵工に使用する材料は、本特記仕様書 1 7 - 1 「貸与品」を使用するものとする。

また、受注者の責によらず、仮設防護柵に損傷が生じた場合は、これに要する費用について監督員と受注者との協議して定めるものとする。

仮設防護柵には、付属品として目隠し板を設置するものとする。目隠し板の材料の規格、寸法等は設計図書に従うものとし、使用する材料はすべて購入品とする。

(4) 施工

1) 仮設防護柵のH鋼置き式基礎は、設計図書及び監督員の指示に従い配置するものとする。

2) 設置後は、別途工事に引渡すことから存置するものとする。

(5) 数量の検測

仮設防護柵工の数量の検測は、H鋼置き式基礎延長の設計数量(m)で行うものとする。

(6) 支払

仮設防護柵工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う、湯沢IC資機材置場での仮設防護柵工の積込み、施工場所での仮設防護柵の荷卸し、H鋼置き式基礎

72

対象	誤	正	備考																																				
特記仕様書 P69 28-21 仮設防護柵工 (2) 材料 (6) 支払		含むガードレールの組立、アンカー設置の施工等仮設防護柵工の施工及び付属品である目隠し板の設置に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。 単価表の項目 特一（１０） 仮設防護柵工 仮設防護柵 検測の単位 m 28-22 撤去工 (1) 定義 撤去工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、本工事に伴い支障となる構造物を撤去し、発生材仮置場まで運搬することをいう。 (2) 撤去工の種別 撤去工の種別は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th><th>設計図書に示す記号</th></tr><tr><td>撤去工 P u L ・ a ・ b （T）</td><td>本線内及び本線外の既設用排水溝</td><td>D s - P u L - a - b （T）</td></tr><tr><td>撤去工 P u L （S 1） ・ a ・ b （T）</td><td>本線外の既設用排水溝</td><td>D s - P u L （S 1） - a - b （T）</td></tr><tr><td>撤去工 P u L （S 2） ・ a ・ b （T）</td><td>本線内の既設用排水溝</td><td>D s - P u L （S 2） - a - b （T）</td></tr><tr><td>撤去工 K （3） P u L ・ a ・ b （T）</td><td>本線内の既設用排水溝</td><td>D s - K （3） P u L - a - b （T）</td></tr><tr><td>撤去工 P C V （1） ・ a （T）</td><td>本線内の既設用排水溝蓋</td><td>P C V （1） - a （T）</td></tr><tr><td>撤去工 D v - P u ・ a ・ b （T）</td><td>本線内の既設用排水溝</td><td>D v - P u - a - b （T）</td></tr><tr><td>撤去工 P （H） ・ 1 ・ ϕ D （T）</td><td>本線内の既設用排水管</td><td>P （H） - 1 - ϕ D （T）</td></tr><tr><td>撤去工 グレーチング a × b × c （T）</td><td>本線内及び本線外の既設集水ます蓋</td><td>グレーチング蓋 a × b × c （T）</td></tr><tr><td>撤去工 縞鋼板蓋 a × b （T）</td><td>本線内の既設油水分離ます蓋</td><td>縞鋼板蓋 a × b （T）</td></tr><tr><td>撤去工 G c - A - E （T）</td><td>本線内の既設車両用防護柵</td><td>G c - A - E （T）</td></tr><tr><td>撤去工 G r - A - E （T）</td><td>本線内の既設車両用防護柵</td><td>G r - A - E （T）</td></tr></table>	単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号	撤去工 P u L ・ a ・ b （T）	本線内及び本線外の既設用排水溝	D s - P u L - a - b （T）	撤去工 P u L （S 1） ・ a ・ b （T）	本線外の既設用排水溝	D s - P u L （S 1） - a - b （T）	撤去工 P u L （S 2） ・ a ・ b （T）	本線内の既設用排水溝	D s - P u L （S 2） - a - b （T）	撤去工 K （3） P u L ・ a ・ b （T）	本線内の既設用排水溝	D s - K （3） P u L - a - b （T）	撤去工 P C V （1） ・ a （T）	本線内の既設用排水溝蓋	P C V （1） - a （T）	撤去工 D v - P u ・ a ・ b （T）	本線内の既設用排水溝	D v - P u - a - b （T）	撤去工 P （H） ・ 1 ・ ϕ D （T）	本線内の既設用排水管	P （H） - 1 - ϕ D （T）	撤去工 グレーチング a × b × c （T）	本線内及び本線外の既設集水ます蓋	グレーチング蓋 a × b × c （T）	撤去工 縞鋼板蓋 a × b （T）	本線内の既設油水分離ます蓋	縞鋼板蓋 a × b （T）	撤去工 G c - A - E （T）	本線内の既設車両用防護柵	G c - A - E （T）	撤去工 G r - A - E （T）	本線内の既設車両用防護柵	G r - A - E （T）	
単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号																																					
撤去工 P u L ・ a ・ b （T）	本線内及び本線外の既設用排水溝	D s - P u L - a - b （T）																																					
撤去工 P u L （S 1） ・ a ・ b （T）	本線外の既設用排水溝	D s - P u L （S 1） - a - b （T）																																					
撤去工 P u L （S 2） ・ a ・ b （T）	本線内の既設用排水溝	D s - P u L （S 2） - a - b （T）																																					
撤去工 K （3） P u L ・ a ・ b （T）	本線内の既設用排水溝	D s - K （3） P u L - a - b （T）																																					
撤去工 P C V （1） ・ a （T）	本線内の既設用排水溝蓋	P C V （1） - a （T）																																					
撤去工 D v - P u ・ a ・ b （T）	本線内の既設用排水溝	D v - P u - a - b （T）																																					
撤去工 P （H） ・ 1 ・ ϕ D （T）	本線内の既設用排水管	P （H） - 1 - ϕ D （T）																																					
撤去工 グレーチング a × b × c （T）	本線内及び本線外の既設集水ます蓋	グレーチング蓋 a × b × c （T）																																					
撤去工 縞鋼板蓋 a × b （T）	本線内の既設油水分離ます蓋	縞鋼板蓋 a × b （T）																																					
撤去工 G c - A - E （T）	本線内の既設車両用防護柵	G c - A - E （T）																																					
撤去工 G r - A - E （T）	本線内の既設車両用防護柵	G r - A - E （T）																																					
73																																							

対象
特記仕様書 P71
28-22 撤去工
(3) 施工

撤去工 立入防止柵 SA 4 (2) (T)	本線内の既設立入防止柵	F E N C E - S A 4 (2) (T)
撤去工 防雪柵 B (T)	本線内の既設防雪柵	防雪柵 B (T)

(3) 施工

撤去工の施工は再利用することを前提に慎重な施工を行うこととし、また、用排水構造物標準設計図集、防護柵標準図集、交通安全施設及び交通管理施設標準図集を参考とすることとする。

また、撤去の際、防雪柵のコンクリート基礎については支柱切断後、取壊して処分場に運搬処分する。立入防止柵の杭基礎については支柱を基礎部より 5 c m 程度で切断し、基礎部については土中に存置するものとする。

施工に先立ち監督員に撤去数量の確認を受けるものとする。

撤去したものについては岩沢本線外仮置場内発生材仮置場に運搬後、撤去構造物の調書を作成し監督員の確認を得るものとする。

(4) 数量の検測

撤去工の数量の検測は、それぞれ設計数量（m 又は枚）で行うものとする。

(5) 支払

撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m 又は 1 枚当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設構造物の撤去、積込み、運搬等撤去工の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一 (1 1) 撤去工	
P u L ・ a ・ b (T)	m
P u L (S 1) ・ a ・ b (T)	m
P u L (S 2) ・ a ・ b (T)	m
K (3) P u L ・ a ・ b (T)	m
P C V (1) ・ a (T)	m
D v - P u ・ a ・ b (T)	m
P (H) ・ 1 ・ ϕ D (T)	m
グレーチング a × b × c (T)	枚
縞鋼板蓋 a × b (T)	枚
G c - A - E (T)	m
G r - A - E (T)	m
G r - C - 4 E (T)	m
立入防止柵 A (T)	m
立入防止柵 S A 4 (2) (T)	m
防雪柵 B (T)	m

71

正

撤去工 G r - C - 4 E (T)	本線外の既設車両用防護柵	G r - C - 4 E (T)
撤去工 立入防止柵 A (T)	本線内の既設立入防止柵	F E N C E - A (T)
撤去工 立入防止柵 SA 4 (2) (T)	本線内の既設立入防止柵	F E N C E - S A 4 (2) (T)
撤去工 防雪柵 B (T)	本線内の既設防雪柵	防雪柵 B (T)

(3) 施工

撤去工の施工は再利用することを前提に慎重な施工を行うこととし、また、用排水構造物標準設計図集、防護柵標準図集、交通安全施設及び交通管理施設標準図集を参考とすることとする。

また撤去の際、立入防止柵の杭基礎については支柱を基礎部より 5 c m 程度で切断し、基礎部については土中に存置するものとする。

施工に先立ち監督員に撤去数量の確認を受けるものとする。

撤去したものについては岩沢本線外仮置場内発生材仮置場に運搬後、撤去構造物の調書を作成し監督員の確認を得るものとする。

(4) 数量の検測

撤去工の数量の検測は、それぞれ設計数量（m 又は枚）で行うものとする。

(5) 支払

撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m 又は 1 枚当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設構造物の撤去、積込み、運搬等撤去工の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一 (1 1) 撤去工	
P u L ・ a ・ b (T)	m
P u L (S 1) ・ a ・ b (T)	m
P u L (S 2) ・ a ・ b (T)	m
K (3) P u L ・ a ・ b (T)	m
P C V (1) ・ a (T)	m
D v - P u ・ a ・ b (T)	m
P (H) ・ 1 ・ ϕ D (T)	m
グレーチング a × b × c (T)	枚
縞鋼板蓋 a × b (T)	枚
G c - A - E (T)	m
G r - A - E (T)	m

74

対象
特記仕様書 P71
28-22 撤去工
(3) 施工

誤

撤去工 立入防止柵 SA 4 (2) (T)	本線内の既設立入防止柵	FENCE-SA 4 (2) (T)
撤去工 防雪柵 B (T)	本線内の既設防雪柵	防雪柵 B (T)

(3) 施工

撤去工の施工は再利用することを前提に慎重な施工を行うこととし、また、用排水構造物標準設計図集、防護柵標準図集、交通安全施設及び交通管理施設標準図集を参考とすることとする。

また、撤去の際、防雪柵のコンクリート基礎については支柱切断後、取壊して処分場に運搬処分する。立入防止柵の杭基礎については支柱を基礎部より 5 cm 程度で切断し、基礎部については土中に存置するものとする。

施工に先立ち監督員に撤去数量の確認を受けるものとする。

撤去したものについては岩沢本線外仮置場内発生材仮置場に運搬後、撤去構造物の調書を作成し監督員の確認を得るものとする。

(4) 数量の検測

撤去工の数量の検測は、それぞれ設計数量（m 又は枚）で行うものとする。

(5) 支払

撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m 又は 1 枚当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設構造物の撤去、積込み、運搬等撤去工の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

	単価表の項目	検測の単位
特一 (11)	撤去工	
	P u L ・ a ・ b (T)	m
	P u L (S 1) ・ a ・ b (T)	m
	P u L (S 2) ・ a ・ b (T)	m
	K (3) P u L ・ a ・ b (T)	m
	P C V (1) ・ a (T)	m
	D v - P u ・ a ・ b (T)	m
	P (H) ・ 1 ・ φ D (T)	m
	グレーチング a × b × c (T)	枚
	縞鋼板蓋 a × b (T)	枚
	G c - A - E (T)	m
	G r - A - E (T)	m
	G r - C - 4 E (T)	m
	立入防止柵 A (T)	m
	立入防止柵 S A 4 (2) (T)	m
	防雪柵 B (T)	m

71

正

撤去工 G r - C - 4 E (T)	本線外の既設車両用防護柵	G r - C - 4 E (T)
撤去工 立入防止柵 A (T)	本線内の既設立入防止柵	FENCE-A (T)
撤去工 立入防止柵 SA 4 (2) (T)	本線内の既設立入防止柵	FENCE-SA 4 (2) (T)
撤去工 防雪柵 B (T)	本線内の既設防雪柵	防雪柵 B (T)

(3) 施工

撤去工の施工は再利用することを前提に慎重な施工を行うこととし、また、用排水構造物標準設計図集、防護柵標準図集、交通安全施設及び交通管理施設標準図集を参考とすることとする。

また撤去の際、立入防止柵の杭基礎については支柱を基礎部より 5 cm 程度で切断し、基礎部については土中に存置するものとする。

施工に先立ち監督員に撤去数量の確認を受けるものとする。

撤去したものについては岩沢本線外仮置場内発生材仮置場に運搬後、撤去構造物の調書を作成し監督員の確認を得るものとする。

(4) 数量の検測

撤去工の数量の検測は、それぞれ設計数量（m 又は枚）で行うものとする。

(5) 支払

撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m 又は 1 枚当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設構造物の撤去、積込み、運搬等撤去工の施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

	単価表の項目	検測の単位
特一 (11)	撤去工	
	P u L ・ a ・ b (T)	m
	P u L (S 1) ・ a ・ b (T)	m
	P u L (S 2) ・ a ・ b (T)	m
	K (3) P u L ・ a ・ b (T)	m
	P C V (1) ・ a (T)	m
	D v - P u ・ a ・ b (T)	m
	P (H) ・ 1 ・ φ D (T)	m
	グレーチング a × b × c (T)	枚
	縞鋼板蓋 a × b (T)	枚
	G c - A - E (T)	m
	G r - A - E (T)	m

74

対象		誤		正		備考
特記仕様書 P79 28～27 割掛対象表の項目に 示す工事の内容				[仮設備工事費]		
		ベルトコンベア据付解体費	ずり処理工に使用する連続ベルトコンベアの損料、据付解体及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	割掛対象表の項目名称	工事の内容	
		ターンテーブル設備費	トンネル坑内にて使用するターンテーブル設備の設置、坑内移動、撤去及び損料に要する費用をいう。	のり面用足場工費	切土補強土工D 2 2・L＝7. 5 m、切土補強土工D 2 2・L＝8. 0 m、切土補強土工D 2 2・L＝8. 5 mの施工に必要な足場工に要する費用をいう。	
		インバート栈橋設備費	トンネルのインバート工の施工における仮栈橋に要する費用をいう。	トンネル用足場工費	坑門工及び非常駐車帯妻壁部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	
		汚濁水処理設備上屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用をいう。	トンネル用支保工費	坑門工の拡幅断面から標準断面への施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための仮設の支保構造物に要する費用をいう。	
		[雑工事費]		[雑工事費]		
		割掛対象表の項目名称	工事の内容	割掛対象表の項目名称	工事の内容	
	防護柵費(避難坑)	箱抜工費（避難連絡坑扉部）	避難連絡坑扉のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜工費（避難連絡坑扉部）	避難連絡坑扉のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	
		防護扉費（避難坑）	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために既設避難坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置に要する費用をいう。	防護扉費（避難坑）	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために既設避難坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置及び撤去に要する費用をいう。	
	防護柵費(避難連絡坑)A	防護扉費（避難連絡坑） A	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために人道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置に要する費用をいう。	防護扉費（避難連絡坑） A	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために人道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置及び撤去に要する費用をいう。	
避難連絡坑取付部 撤去・補強工		防護扉費（避難連絡坑） B	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために車道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。	防護扉費（避難連絡坑） B	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために車道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。	
		避難連絡坑取付部撤去・補強工	Ⅱ期線本坑の施工に伴い既設避難連絡坑取付部の補強並びにⅡ期線にて施工した支保工の撤去に要する費用をいう。	防護扉費（避難連絡坑） B	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために車道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。	
		既設避難連絡坑内防護工A	既設人道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工に要する費用及び移動、再設置に要する費用をいう。	防護扉費（避難連絡坑） A	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために人道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置及び撤去に要する費用をいう。	
		既設避難連絡坑内防護工B	既設車道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工に要する費用及び避難連絡坑爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。	防護扉費（避難連絡坑） B	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために車道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。	
		撤去工費 （避難連絡坑Ⅰ期線接続部）	拡幅された避難連絡坑の接続に伴いⅠ期線既設覆工部の撤去に要する費用をいう。	防護扉費（避難連絡坑拡幅車道用）	避難連絡坑（車道用）拡幅後に設置する扉の設置に要する費用をいう。	
		仮囲い工費	中央分離帯側に設置するトンネル仮設備の仮囲いを目的としたフェンスの設置及び撤去に要する費用をいう。	避難連絡坑取付部撤去・補強工	既設避難連絡坑取付部におけるⅡ期線本坑部の補強及び既設支保工の撤去に要する費用をいう。	
		79		82		

対象

特記仕様書 P79
28-27 割掛対象表の項目に
示す工事の内容

誤

ベルトコンベア据付解体費	ずり処理工に使用する連続ベルトコンベアの損料、据付解体及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。
ターンテーブル設備費	トンネル坑内にて使用するターンテーブル設備の設置、坑内移動、撤去及び損料に要する費用をいう。
インバート栈橋設備費	トンネルのインバート工の施工における仮栈橋に要する費用をいう。
汚濁水処理設備上屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用をいう。

[雑工事費]

割掛対象表の項目名称	工事の内容
箱抜工費（避難連絡坑扉部）	避難連絡坑扉のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。
防護扉費（避難坑）	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために既設避難坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置に要する費用をいう。
防護扉費（避難連絡坑）A	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために人道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置に要する費用をいう。
防護扉費（避難連絡坑）B	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために車道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。
避難連絡坑取付部撤去・補強工	Ⅱ期線本坑の施工に伴い既設避難連絡坑取付部の補強並びにⅡ期線にて施工した支保工の撤去に要する費用をいう。
既設避難連絡坑内防護工A	既設人道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工に要する費用及び移動、再設置に要する費用をいう。
既設避難連絡坑内防護工B	既設車道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工に要する費用及び避難連絡坑爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。
撤去工費 （避難連絡坑Ⅰ期線接続部）	拡幅された避難連絡坑の接続に伴いⅠ期線既設覆工部の撤去に要する費用をいう。
仮囲い工費	中央分離帯側に設置するトンネル仮設備の仮囲いを目的としたフェンスの設置及び撤去に要する費用をいう。

正

既設避難連絡坑内防護工A	既設人道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工の設置に要する費用及び移動、再設置、撤去に要する費用をいう。
既設避難連絡坑内防護工B	既設車道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工の設置に要する費用及び避難連絡坑爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。
撤去工費 （避難連絡坑Ⅰ期線接続部）	拡幅した避難連絡坑とⅠ期線の接続に伴うⅠ期線既設覆工部の撤去に要する費用をいう。
仮囲い工費	中央分離帯側に設置するトンネル仮設備の仮囲いを目的としたフェンスの設置及び撤去に要する費用をいう。
土砂防止柵費（盛土のり面用）	STA43+00～STA45+60、和賀仙人トンネル東坑口付近及び岩沢本線外仮置場において高速道路本線（下り線）及び民地等に土砂等の流出防止を目的とした盛土のり尻部の柵の設置及び撤去に要する費用をいう。
土砂防止柵費（切土のり面用）	STA45+60～STA46+60において高速道路本線（下り線）に土砂等の流出防止を目的とした切土のり尻部の柵の設置及び撤去に要する費用をいう。
坑外ずり積替え場防護工費	坑外ずり積替え場においてトンネル坑内より搬出された掘削土の飛散防止を目的に親杭横矢板の材料費及び設置・撤去に要する費用をいう。
有料道路通行料金費	交通規制工及び仮設防護柵工の施工において必要となる北上西IC～湯田IC間（片道）の通行料金に要する費用をいう。

備考

29. 補足事項

29-1 設計図書の変更及び追加について

下記に示す事項については、現在関係機関等と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更する可能性がある。受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、監督員が指示した場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者との協議し定めるものとする。

(1) 埋設物等に関する試掘工の追加。

(2) 避難経路の安全確保及び運用に関する対応の追加。

(3) 構造物裏込め工の使用材料規格の変更。

(4) 避難坑及び避難連絡坑既設照明の撤去の追加。

対象

特記仕様書 P80
28-27 割掛対象表の項目に
示す工事の内容
土砂防止柵費(盛土のり面用)

誤

土砂防止柵費（盛土のり面用）	STA43+00～STA45+60、和賀仙人トンネル東坑口付近及び岩沢本線外仮置場において高速道路本線（下り線）に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。
土砂防止柵費（切土のり面用）	STA45+60～STA46+60において高速道路本線（下り線）に土砂等の流出防止を目的とした切土のり尻部の柵の設置及び撤去に要する費用をいう。
坑外ずり積替え場防護工費	坑外ずり積替え場においてトンネル坑内より搬出された掘削土の飛散防止を目的に親杭横矢板の材料費及び設置・撤去に要する費用をいう。
有料道路通行料金費	交通規制工及び仮設防護柵工の施工において必要となる北上西IC～湯田IC間（片道）の通行料金に要する費用をいう。

29. 補足事項

29-1 設計図書の変更及び追加について

下記に示す事項については、現在関係機関等と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更する可能性がある。受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、監督員が指示した場合は速やかに その指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者との協議し定めるものとする。

(1) 埋設物等に関する試掘工の追加。

(2) 避難経路の安全確保及び運用に関する対応の追加。

(3) 構造物裏込め工の使用材料規格の変更。

(4) 避難坑及び避難連絡坑既設照明の撤去の追加。

29-2 監督員詰所

受注者は、着工後直ちに監督員に設置場所の確認を得た上での30㎡程度の監督員詰所を設置するものとする。これに要する費用は、関連する契約単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。

29-3 工事記録の作成及び提出について

(1) 共通仕様書1-51-2「工事記録情報」に規定する工事記録作成要領は、令和6年7月版とする。

(2) 受注者は、工事記録収集システムへデータ入力完了後、「工事記録情報 完了届（様式-14）」をしゅん功届提出予定の2週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査の結果の通知を受けるものとする。

(3) 工事記録収集システムに関する問合せは、東日本高速道路㈱東北支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

80

正

既設避難連絡坑内防護工A	既設人道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工の設置に要する費用及び移動、再設置、撤去に要する費用をいう。
既設避難連絡坑内防護工B	既設車道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工の設置に要する費用及び避難連絡坑爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。
撤去工費 （避難連絡坑I期線接続部）	拡幅した避難連絡坑とI期線の接続に伴うI期線既設覆工部の撤去に要する費用をいう。
仮囲い工費	中央分離帯側に設置するトンネル仮設備の仮囲いを目的としたフェンスの設置及び撤去に要する費用をいう。
土砂防止柵費（盛土のり面用）	STA43+00～STA45+60、和賀仙人トンネル東坑口付近及び岩沢本線外仮置場において高速道路本線（下り線）及び民地等に土砂等の流出防止を目的とした盛土のり尻部の柵の設置及び撤去に要する費用をいう。
土砂防止柵費（切土のり面用）	STA45+60～STA46+60において高速道路本線（下り線）に土砂等の流出防止を目的とした切土のり尻部の柵の設置及び撤去に要する費用をいう。
坑外ずり積替え場防護工費	坑外ずり積替え場においてトンネル坑内より搬出された掘削土の飛散防止を目的に親杭横矢板の材料費及び設置・撤去に要する費用をいう。
有料道路通行料金費	交通規制工及び仮設防護柵工の施工において必要となる北上西IC～湯田IC間（片道）の通行料金に要する費用をいう。

29. 補足事項

29-1 設計図書の変更及び追加について

下記に示す事項については、現在関係機関等と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更する可能性がある。受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、監督員が指示した場合は速やかに その指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者との協議し定めるものとする。

(1) 埋設物等に関する試掘工の追加。

(2) 避難経路の安全確保及び運用に関する対応の追加。

(3) 構造物裏込め工の使用材料規格の変更。

(4) 避難坑及び避難連絡坑既設照明の撤去の追加。

83

備考

金抜設計書
番号 98
8-(2) 型わく
C(A)

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
97	8 - (1)	コンクリート T 3-4 (CⅡ s) -B	133	m ³			
98	8 - (2)	型わく C (A)	976	m ²			
99	8 - (2)	型わく D	51	m ²			
100	8 - (2)	型わく T	63,340	m ²			
101	8 - (2)	型わく T (L)	2,848	m ²			
102	8 - (2)	型わく T-C	1,761	m ²			
103	8 - (2)	型わく T-D	93	m ²			
104	8 - (3)	鉄筋 A	38.69	t			
105	8 - (3)	鉄筋 A (T)	60.29	t			
106	12 - (1)	トンネル掘削 CⅠ-a (H) -B 2	5,750	m ³			
107	12 - (1)	トンネル掘削 CⅠ-a-i (H) -B 1	15,157	m ³			
108	12 - (1)	トンネル掘削 CⅡ-a-i (H) -B 1	12,802	m ³			

金抜設計書
番号 177
12-(6) ずり処理工
A6

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
169	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅠ-L (H)	32	基			
170	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅠ-L s u (H)	2	基			
171	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅠ-S	49	基			
172	12 - (6)	ずり処理工 A 1	3,895	m ³			
173	12 - (6)	ずり処理工 A 2	7,422	m ³			
174	12 - (6)	ずり処理工 A 3	3,392	m ³			
175	12 - (6)	ずり処理工 A 4	28,760	m ³			
176	12 - (6)	ずり処理工 A 5	18,540	m ³			
177	12 - (6)	ずり処理工 A 6	9,619	m ³			
178	12 - (6)	ずり処理工 A 7	538	m ³			
179	12 - (6)	ずり処理工 C 1	11,659	m ³			
180	12 - (6)	ずり処理工 C 2	4,417	m ³			

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
97	8 - (1)	コンクリート T 3-4 (CⅡ s) -B	133	m ³			
98	8 - (2)	型わく C (A)	957	m ²			
99	8 - (2)	型わく D	51	m ²			
100	8 - (2)	型わく T	63,340	m ²			
101	8 - (2)	型わく T (L)	2,848	m ²			
102	8 - (2)	型わく T-C	1,761	m ²			
103	8 - (2)	型わく T-D	93	m ²			
104	8 - (3)	鉄筋 A	38.69	t			
105	8 - (3)	鉄筋 A (T)	60.29	t			
106	12 - (1)	トンネル掘削 CⅠ-a (H) -B 2	5,750	m ³			
107	12 - (1)	トンネル掘削 CⅠ-a-i (H) -B 1	15,157	m ³			
108	12 - (1)	トンネル掘削 CⅡ-a-i (H) -B 1	12,802	m ³			

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
169	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅠ-L (H)	32	基			
170	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅠ-L s u (H)	2	基			
171	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅠ-S	49	基			
172	12 - (6)	ずり処理工 A 1	3,895	m ³			
173	12 - (6)	ずり処理工 A 2	7,422	m ³			
174	12 - (6)	ずり処理工 A 3	3,392	m ³			
175	12 - (6)	ずり処理工 A 4	28,760	m ³			
176	12 - (6)	ずり処理工 A 5	18,540	m ³			
177	12 - (6)	ずり処理工 A 6	9,649	m ³			
178	12 - (6)	ずり処理工 A 7	538	m ³			
179	12 - (6)	ずり処理工 C 1	11,659	m ³			
180	12 - (6)	ずり処理工 C 2	4,417	m ³			

対象 金抜設計書 番号 186 12ー(6) ずり処理工 C8 番号 187 12ー(6) ずり処理工 C9 番号 189 12ー(7) インバート埋戻し 工	誤							正							備考		
	B- 16 頁							B- 16 頁									
	単 価 表							単 価 表									
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価		金 額	摘 要
	181	12 - (6)	ずり処理工 C 3	17,462	m³				181	12 - (6)	ずり処理工 C 3	17,462	m³				
	182	12 - (6)	ずり処理工 C 4	1,591	m³				182	12 - (6)	ずり処理工 C 4	1,591	m³				
	183	12 - (6)	ずり処理工 C 5	12,350	m³				183	12 - (6)	ずり処理工 C 5	12,350	m³				
	184	12 - (6)	ずり処理工 C 6	12,613	m³				184	12 - (6)	ずり処理工 C 6	12,613	m³				
	185	12 - (6)	ずり処理工 C 7	28,033	m³				185	12 - (6)	ずり処理工 C 7	28,033	m³				
	186	12 - (6)	ずり処理工 C 8	35,421	m³				186	12 - (6)	ずり処理工 C 8	35,391	m³				
	187	12 - (6)	ずり処理工 C 9	12,985	m³				187	12 - (6)	ずり処理工 C 9	13,004	m³				
	188	12 - (6)	ずり処理工 C 1 0	3,929	m³				188	12 - (6)	ずり処理工 C 1 0	3,929	m³				
	189	12 - (7)	インバート埋戻し工	11,093	m³				189	12 - (7)	インバート埋戻し工	11,076	m³				
190	12 - (8)	計測工 B 地中変位測定 L=8. 0m	20	箇所				190	12 - (8)	計測工 B 地中変位測定 L=8. 0m	20	箇所					
191	12 - (8)	計測工 B 吹付コンクリート応力測定	20	箇所				191	12 - (8)	計測工 B 吹付コンクリート応力測定	20	箇所					
192	12 - (8)	計測工 B 支保工応力測定	20	箇所				192	12 - (8)	計測工 B 支保工応力測定	20	箇所					
B- 16 頁																	

対象 金抜設計書 番号 211 12ー(15) 汚濁水処理工 汚濁水処理工(運転) 番号 212 12ー(15) 汚濁水処理工 汚濁水処理工(供用) 番号 213 12ー(15) 汚濁水処理工 污泥処理工 番号 216 12ー(15) 汚濁水処理工 薬剤 A2	誤							正							備考		
	B- 18 頁							B- 18 頁									
	単 価 表							単 価 表									
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価		金 額	摘 要
	205	12 - (11)	裏面排水工 A	6,364	m				205	12 - (11)	裏面排水工 A	6,364	m				
	206	12 - (12)	路盤排水工 中央排水工 A	903	m				206	12 - (12)	路盤排水工 中央排水工 A	903	m				
	207	12 - (12)	路盤排水工 中央排水工 B	2,297	m				207	12 - (12)	路盤排水工 中央排水工 B	2,297	m				
	208	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 A	133	m				208	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 A	133	m				
	209	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 B	380	m				209	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 B	380	m				
	210	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 C	144	m				210	12 - (12)	路盤排水工 横断排水工 C	144	m				
	211	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理工 (運転)	1,226	日				211	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理工 (運転)	1,243	日				
	212	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理工 (供用)	1,752	日				212	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理工 (供用)	1,776	日				
	213	12 - (15)	汚濁水処理工 泥土処理工	373	m³				213	12 - (15)	汚濁水処理工 泥土処理工	378	m³				
214	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理設備設置工	1	式				214	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理設備設置工	1	式					
215	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理設備撤去工	1	式				215	12 - (15)	汚濁水処理工 汚濁水処理設備撤去工	1	式					
216	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 A 2	61,811	kg				216	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 A 2	62,657	kg					
B- 18 頁																	

対象

金抜設計書
番号 217
12－(15) 汚濁水処理工
薬剤 B

番号 218
12－(15) 汚濁水処理工
薬剤 C2

番号 219
12－(16) フリッカ設備工
フリッカ設備(供用)

誤

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
217	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 B	1,840	kg			
218	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 C 2	271,967	kg			
219	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備 (供用)	1,752	日			
220	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備設置工	1	式			
221	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備撤去工	1	式			
222	12 - (17)	切羽監視員	2,544	人・日			
223	17 - (31)	はく落防止対策工 A	266	m ²			
224	18 - (2)	敷砂利工 (t = 1 0 cm)	172	m ²			
225	18 - (3)	簡易舗装工 切込砕石路盤工 (t = 2 0 cm)	11,265	m ²			
226	18 - (3)	簡易舗装工 加熱アスファルト表層工 (t = 5 cm)	11,265	m ²			
227	18 - (4)	縁石工 アスファルト縁石	310	m			
228	18 - (15)	コンクリートシーリング t = 1 0 cm A	169	m ²			

19 頁

正

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
217	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 B	1,865	kg			
218	12 - (15)	汚濁水処理工 薬剤 C 2	275,692	kg			
219	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備 (供用)	1,776	日			
220	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備設置工	1	式			
221	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備撤去工	1	式			
222	12 - (17)	切羽監視員	2,544	人・日			
223	17 - (31)	はく落防止対策工 A	266	m ²			
224	18 - (2)	敷砂利工 (t = 1 0 cm)	172	m ²			
225	18 - (3)	簡易舗装工 切込砕石路盤工 (t = 2 0 cm)	11,265	m ²			
226	18 - (3)	簡易舗装工 加熱アスファルト表層工 (t = 5 cm)	11,265	m ²			
227	18 - (4)	縁石工 アスファルト縁石	310	m			
228	18 - (15)	コンクリートシーリング t = 1 0 cm A	169	m ²			

19 頁

数量明細表
番号 229
18－(17) 構造物取壊し工
コンクリート構造
物取壊し
(Type A)

番号 230
18－(17) 構造物取壊し工
コンクリート構造
物取壊し
(Type B)

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
229	18 - (17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (T y p e A)	320	m ³			
230	18 - (17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (T y p e B)	19	m ³			
231	18 - (17)	構造物等取壊し工 アスファルト舗装版取壊し (T y p e A)	2,451	m ²			
232	19 - (1)	交通規制工 路肩規制 A	10	回			
233	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員 A	1,496	人・日			
234	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員 B	8,206	人・日			
235	特 - (1)	基礎地盤改良工 中層混合処理	488	m ²			
236	特 - (1)	基礎地盤改良工 改良材	31.72	t			
237	特 - (2)	沈砂池工 沈砂池工	1	箇所			
238	特 - (3)	工事用道路整備工 P (P o - B) ・ φ 0 . 5 0	12	m			
239	特 - (3)	工事用道路整備工 P (P o - B) ・ φ 0 . 6 0	21	m			
240	特 - (3)	工事用道路整備工 P (P o - B) ・ φ 1 . 0 0	39	m			

19 頁

備考

対象

数量明細表
番号 98
8－(2) 型わく
C(A)

誤

数量明細表 (9／24)

番号	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108
項目番号	8－(1)	8－(2)					8－(3)		12－(1)			
項目	コンクリート	型わく					鉄筋		トンネル掘削			
	T3－4 (CⅡs)－B	C(A)	D	T	T(L)	T－C	T－D	A	A(T)	CⅠ－a(H) －B2	CⅠ－a－i (H)－B1	CⅡ－a－i (H)－B1
	m³	m²	m²	m²	m²	m²	m²	t	t	m³	m³	m³
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)				63,339.6	2,847.6				60.285	5,749.9	15,157.4	12,802.2
トンネル工 (避難連絡工)	132.8		44.0			1,760.5	92.6					
トンネル工 (坑門工)		976.1						38.691				
本線外仮置場												
附帯工			7.2									
合計	132.8	976.1	51.2	63,339.6	2,847.6	1,760.5	92.6	38.691	60.285	5,749.9	15,157.4	12,802.2
契約数量	133	976	51	63,340	2,848	1,761	93	38.69	60.29	5,750	15,157	12,802

正

数量明細表 (9／24)

番号	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108
項目番号	8－(1)	8－(2)					8－(3)		12－(1)			
項目	コンクリート	型わく					鉄筋		トンネル掘削			
	T3－4 (CⅡs)－B	C(A)	D	T	T(L)	T－C	T－D	A	A(T)	CⅠ－a(H) －B2	CⅠ－a－i (H)－B1	CⅡ－a－i (H)－B1
	m³	m²	m²	m²	m²	m²	m²	t	t	m³	m³	m³
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)				63,339.6	2,847.6				60.285	5,749.9	15,157.4	12,802.2
トンネル工 (避難連絡工)	132.8		44.0			1,760.5	92.6					
トンネル工 (坑門工)		957.1						38.691				
本線外仮置場												
附帯工			7.2									
合計	132.8	957.1	51.2	63,339.6	2,847.6	1,760.5	92.6	38.691	60.285	5,749.9	15,157.4	12,802.2
契約数量	133	957	51	63,340	2,848	1,761	93	38.69	60.29	5,750	15,157	12,802

備考

対象

数量明細表
番号 177
12－(6) ずり処理工
A6

誤

数量明細表 (15／24)

番号	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
項目番号	12－(4)			12－(6)								
項目	鋼アーチ 支保工			ずり処理工								
	D I－L (H)	D I－L su (H)	D I－S	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	C1	C2
	基	基	基	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)	32.0	2.0		3,895.1	7,422.1	3,392.2	28,760.1	18,539.9	9,618.5	537.9	11,658.5	4,417.1
トンネル工 (避難連絡工)			49.0									
トンネル工 (坑門工)												
本線外仮置場												
附帯工												
合計	32.0	2.0	49.0	3,895.1	7,422.1	3,392.2	28,760.1	18,539.9	9,618.5	537.9	11,658.5	4,417.1
契約数量	32	2	49	3,895	7,422	3,392	28,760	18,540	9,619	538	11,659	4,417

正

数量明細表 (15／24)

番号	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
項目番号	12－(4)			12－(6)								
項目	鋼アーチ 支保工			ずり処理工								
	D I－L (H)	D I－L su (H)	D I－S	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	C1	C2
	基	基	基	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)	32.0	2.0		3,895.1	7,422.1	3,392.2	28,760.1	18,539.9	9,648.6	537.9	11,658.5	4,417.1
トンネル工 (避難連絡工)			49.0									
トンネル工 (坑門工)												
本線外仮置場												
附帯工												
合計	32.0	2.0	49.0	3,895.1	7,422.1	3,392.2	28,760.1	18,539.9	9,648.6	537.9	11,658.5	4,417.1
契約数量	32	2	49	3,895	7,422	3,392	28,760	18,540	9,649	538	11,659	4,417

備考

数量明細表
番号 186
12-(6) すり処理工
C8

番号 187
12-(6) すり処理工
C9

番号 189
12-(7) インバート埋戻し
エ

数量明細表 (16/24)

番号	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192
項目番号	12-(6)								12-(7)	12-(8)		
項目	ずり処理工								インバート埋戻し工	計測工 B		
	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10		地中変位測定 L=8.0m	吹付コンクリート 応力測定	支保工応力測定
	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³		箇所	箇所	箇所
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)	17,461.9	1,590.9	12,349.9	12,613.2	28,033.1	35,421.1	12,985.0	3,928.5	11,093.4	20.0	20.0	20.0
トンネル工 (避難連絡工)												
トンネル工 (抗門工)												
本線外仮置場												
附帯工												
合計	17,461.9	1,590.9	12,349.9	12,613.2	28,033.1	35,421.1	12,985.0	3,928.5	11,093.4	20.0	20.0	20.0
契約数量	17,462	1,591	12,350	12,613	28,033	35,421	12,985	3,929	11,093	20	20	20

数量明細表 (16/24)

番号	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192
項目番号	12-(6)									12-(7)	12-(8)	
項目	ずり処理工									インパート埋戻し工	計測工 B	
	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	地中変位測定 L=8.0m		吹付コンクリート 応力測定	支保工応力測定
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	箇所	箇所	箇所
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)	17,461.9	1,590.9	12,349.9	12,613.2	28,033.1	35,391.0	13,003.8	3,928.5	11,075.6	20.0	20.0	20.0
トンネル工 (避難連絡工)												
トンネル工 (抗門工)												
本線外仮置場												
附帯工												
合計												
	17,461.9	1,590.9	12,349.9	12,613.2	28,033.1	35,391.0	13,003.8	3,928.5	11,075.6	20.0	20.0	20.0
契約数量												
	17,462	1,591	12,350	12,613	28,033	35,391	13,004	3,929	11,076	20	20	20

对象	内容
教师	1. 了解学生的思想、学习、生活情况，及时发现问题并予以解决。 2. 对学生进行思想品德教育，引导学生树立正确的世界观、人生观、价值观。 3. 关心学生的身心健康，帮助学生克服心理障碍。
学生	1. 遵守校纪校规，养成良好的行为习惯。 2. 努力学习，提高学习成绩。 3. 积极参加体育锻炼和课外活动，增强体质。
家长	1. 加强与学校的沟通，及时了解孩子的在校情况。 2. 关注孩子的心理健康，给予必要的支持和鼓励。 3. 培养孩子的独立生活能力和责任感。

誤

正

考

数量明細表
番号 211
12-(15) 汚濁水処理工
汚濁水処理工(運転)

番号 212
12-(15) 汚濁水処理工
汚濁水処理工(供用)

番号 213
12-(15) 汚濁水処理工
汚泥処理工

番号 216
12-(15) 汚濁水処理工
薬剂 A2

数量明細表 (18/24)

番号	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216
項目番号	12-(11)	12-(12)					12-(15)					
項目	裏面排水工	路盤排水工					汚濁水処理工					
	A	中央排水工 A	中央排水工 B	横断排水工 A	横断排水工 B	横断排水工 C	汚濁水 処理工 (運転)	汚濁水 処理工 (供用)	泥土処理工	汚濁水 処理設備 設置工	汚濁水 処理設備 撤去工	薬剤 A2
	m	m	m	m	m	m	日	日	m ³	式	式	kg
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)	6,364.0	903.0	2,297.0	133.2	380.0	144.0	1,226.0	1,752.0	372.8	1.0	1.0	61,810
トンネル工 (避難連絡工)												
トンネル工 (坑門工)												
本線外仮置場												
附帯工												
合計	6,364.0	903.0	2,297.0	133.2	380.0	144.0	1,226.0	1,752.0	372.8	1.0	1.0	61,810
契約数量	6,364	903	2,297	133	380	144	1,226	1,752	373	1	1	61,810

数量明細表 (18/24)

番号	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216
項目番号	12-(11)	12-(12)					12-(15)					
項目	裏面排水工	路盤排水工					汚濁水処理工					
	A	中央排水工 A	中央排水工 B	横断排水工 A	横断排水工 B	横断排水工 C	汚濁水 処理工 (運転)	汚濁水 処理工 (供用)	泥土処理工	汚濁水 処理設備 設置工	汚濁水 処理設備 撤去工	薬剤 A2
	m	m	m	m	m	m	日	日	m ³	式	式	kg
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)	6,364.0	903.0	2,297.0	133.2	380.0	144.0	1,243.0	1,776.0	377.9	1.0	1.0	62,657.3
トンネル工 (避難連絡工)												
トンネル工 (坑門工)												
本線外仮置場												
附帯工												
合計	6,364.0	903.0	2,297.0	133.2	380.0	144.0	1,243.0	1,776.0	377.9	1.0	1.0	62,657.3
契約数量	6,364	903	2,297	133	380	144	1,243	1,776	378	1	1	62,657

数量明細表
番号 217
12－(15) 汚濁水処理工
薬剤 B

番号 218
12－(15) 汚濁水処理工
薬剤 C2

番号 219
12－(16) フリッカ設備工
フリッカ設備(供用)

数量明細表 (19/24)												
番号	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228
項目番号	12-(15)		12-(16)			12-(17)	17-(31)	18-(2)	18-(3)		18-(4)	18-(15)
項目	汚濁水処理工		フリッカ設備工			切羽監視員	はく落防止 対策工	敷砂利工 (t=10cm)	簡易舗装工		縁石工	コンクリート シール工
	薬剤 B	薬剤 C2	フリッカ設備 (供用)	フリッカ設備 設置工	フリッカ設備 撤去工		A		切込砕石 路盤工 (t=20cm)	加熱 アスファルト 表層工 (t=5cm)	アスファルト 縁石	t=10cm A
	kg	kg	日	式	式		人・日	m ²	m ²	m ²	m ²	m
切盛土工												
のり面工							1.9					
用排水工												
トンネル工 (本坑)	1,839.6	271,966.5	1,752.0	1.0	1.0	2,362.0						
トンネル工 (避難連絡工)						182.0						
トンネル工 (坑門工)							261.6					
本線外仮置場								172.4	11,057.3	11,057.3	310.1	
附帯工							2.1		207.8	207.8		168.6
合計	1,839.6	271,966.5	1,752.0	1.0	1.0	2,544.0	265.6	172.4	11,265.1	11,265.1	310.1	168.6
契約数量	1,840	271,967	1,752	1	1	2,544	266	172	11,265	11,265	310	169

数量明細表 (19／24)												
番号	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228
項目番号	12－(15)		12－(16)			12－(17)	17－(31)	18－(2)	18－(3)		18－(4)	18－(15)
項目	汚濁水処理工		フリッカ設備工			切羽監視員	はく落防止 対策工	敷砂利工 (t＝10cm)	簡易舗装工		縁石工	コンクリート シール工
	薬剤 B	薬剤 C2	フリッカ設備 (供用)	フリッカ設備 設置工	フリッカ設備 撤去工		A		切込砕石 路盤工 (t＝20cm)	加熱 アスファルト 表層工 (t＝5cm)	アスファルト 縁石	t＝10cm A
	kg	kg	日	式	式		人・日		m ²	m ²	m ²	m ²
切盛土工												
のり面工												
用排水工							1.9					
トンネル工 (本坑)	1,864.8	275,692.0	1,776.0	1.0	1.0	2,362.0						
トンネル工 (避難連絡工)						182.0						
トンネル工 (坑門工)							261.6					
本線外仮置場								172.4	11,057.3	11,057.3	310.1	
附帯工							2.1		207.8	207.8		168.6
合計	1,864.8	275,692.0	1,776.0	1.0	1.0	2,544.0	265.6	172.4	11,265.1	11,265.1	310.1	168.6
契約数量	1,865	275,692	1,776	1	1	2,544	266	172	11,265	11,265	310	169

対象

数量明細表
番号 229
18－(17) 構造物取壊し工
コンクリート構造
物取壊し
(Type A)

番号 230
18－(17) 構造物取壊し工
コンクリート構造
物取壊し
(Type B)

図説

数量明細表 (20／24)

番号	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240
項目番号	18－(17)			19－(1)	19－(2)		特－(1)		特－(2)	特－(3)		
項目	構造物等取壊し工			交通規制工	交通保安要員		基礎地盤改良工		沈砂池工	工事用道路整備工		
	コンクリート 構造物取壊し (Type A)	コンクリート 構造物取壊し (Type B)	アスファルト 舗装版取壊し (Type A)	路肩規制 A	交通誘導 警備員 A	交通誘導 警備員 B	中層 混合処理	改良材	沈砂池工	P(Po－B) ・φ0.50	P(Po－B) ・φ0.60	P(Po－B) ・φ1.00
	m ³	m ³	m ²	回	人・日	人・日	m ³	t	箇所	m	m	m
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)												
トンネル工 (避難連絡工)												
トンネル工 (坑門工)							488.0	31.720				
本線外仮置場									1.0			
附帯工	319.5	19.0	2,451.1	10.0	1,496.0	8,206.0				11.7	20.8	39.3
合計	319.5	19.0	2,451.1	10.0	1,496.0	8,206.0	488.0	31.720	1.0	11.7	20.8	39.3
契約数量	320	19	2,451	10	1,496	8,206	488	31.72	1	12	21	39

正

数量明細表（20／24）												
番号	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240
項目番号	18－(17)			19－(1)	19－(2)		特－(1)		特－(2)	特－(3)		
項目	構造物等取壊し工			交通規制工	交通保安要員		基礎地盤改良工		沈砂池工	工事用道路整備工		
	コンクリート 構造物取壊し (Type A)	コンクリート 構造物取壊し (Type B)	アスファルト 舗装版取壊し (Type A)	路肩規制 A	交通誘導 警備員 A	交通誘導 警備員 B	中層 混合処理	改良材	沈砂池工	P(Po－B) ・φ0.50	P(Po－B) ・φ0.60	P(Po－B) ・φ1.00
	m ³	m ³	m ²	回	人・日	人・日	m ³	t	箇所	m	m	m
切盛土工												
のり面工												
用排水工												
トンネル工 (本坑)												
トンネル工 (避難連絡工)												
トンネル工 (坑門工)							488.0	31.720				
本線外仮置場									1.0			
附帯工	323.1	18.0	2,451.1	10.0	1,496.0	8,206.0				11.7	20.8	39.3
合計	323.1	18.0	2,451.1	10.0	1,496.0	8,206.0	488.0	31.720	1.0	11.7	20.8	39.3
契約数量	323	18	2,451	10	1,496	8,206	488	31.72	1	12	21	39

備考

対象	誤	正	備考																																																																																																																																																								
割掛け対象表 P28 土砂防止柵費	＜積算データ管理＞ *** 割掛対象表 *** 28頁 <table><tr><th>変動・ 固定の 区分</th><th>割掛項目</th><th>箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）</th><th>イン バー ト 型 型 わ く 費</th><th>坑 口 切 付 費</th><th>防 音 壁 費</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B</th><th>遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B</th><th>撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後</th><th>仮囲い 工費</th><th>土砂 防止柵 費</th><th>土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）</th><th>坑外 すり積 替え場 防護工 費</th></tr><tr><td>割掛先契約項目</td><td></td><td>固</td><td></td><td></td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td></tr><tr><td>道路掘削 土砂</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>軟岩 捨土掘削 土砂（表土） 盛土工 盛土工 A 切土補強土工 D 2 2・L＝7、 5m D 2 2・L＝8、 0m D 2 2・L＝8、 5m 補強土壁工 帯鋼補強土壁 A 帯鋼補強土壁 B 帯鋼補強土壁 C 帯鋼補強土壁 D 帯鋼補強土壁 E コンクリート A1～3（T）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr></table> 注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。	変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）	イン バー ト 型 型 わ く 費	坑 口 切 付 費	防 音 壁 費	防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B	遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後	仮囲い 工費	土砂 防止柵 費	土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）	坑外 すり積 替え場 防護工 費	割掛先契約項目		固			固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	道路掘削 土砂																○	○		軟岩 捨土掘削 土砂（表土） 盛土工 盛土工 A 切土補強土工 D 2 2・L＝7、 5m D 2 2・L＝8、 0m D 2 2・L＝8、 5m 補強土壁工 帯鋼補強土壁 A 帯鋼補強土壁 B 帯鋼補強土壁 C 帯鋼補強土壁 D 帯鋼補強土壁 E コンクリート A1～3（T）																○	○		＜積算データ管理＞ *** 割掛対象表 *** 28頁 <table><tr><th>変動・ 固定の 区分</th><th>割掛項目</th><th>箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）</th><th>イン バー ト 型 型 わ く 費</th><th>坑 口 切 付 費</th><th>防 音 壁 費</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）</th><th>遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B</th><th>撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後</th><th>仮囲い 工費</th><th>土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）</th><th>土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）</th><th>坑外 すり積 替え場 防護工 費</th></tr><tr><td>割掛先契約項目</td><td></td><td>固</td><td></td><td></td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td></tr><tr><td>道路掘削 土砂</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>軟岩 捨土掘削 土砂（表土） 盛土工 盛土工 A 切土補強土工 D 2 2・L＝7、 5m D 2 2・L＝8、 0m D 2 2・L＝8、 5m 補強土壁工 帯鋼補強土壁 A 帯鋼補強土壁 B 帯鋼補強土壁 C 帯鋼補強土壁 D 帯鋼補強土壁 E コンクリート A1～3（T）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr></table> 注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。	変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）	イン バー ト 型 型 わ く 費	坑 口 切 付 費	防 音 壁 費	防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）	遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後	仮囲い 工費	土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）	土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）	坑外 すり積 替え場 防護工 費	割掛先契約項目		固			固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	道路掘削 土砂																	○	○		軟岩 捨土掘削 土砂（表土） 盛土工 盛土工 A 切土補強土工 D 2 2・L＝7、 5m D 2 2・L＝8、 0m D 2 2・L＝8、 5m 補強土壁工 帯鋼補強土壁 A 帯鋼補強土壁 B 帯鋼補強土壁 C 帯鋼補強土壁 D 帯鋼補強土壁 E コンクリート A1～3（T）																	○	○		
変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）	イン バー ト 型 型 わ く 費	坑 口 切 付 費	防 音 壁 費	防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B	遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後	仮囲い 工費	土砂 防止柵 費	土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）	坑外 すり積 替え場 防護工 費																																																																																																																																										
割掛先契約項目		固			固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																										
道路掘削 土砂																○	○																																																																																																																																										
軟岩 捨土掘削 土砂（表土） 盛土工 盛土工 A 切土補強土工 D 2 2・L＝7、 5m D 2 2・L＝8、 0m D 2 2・L＝8、 5m 補強土壁工 帯鋼補強土壁 A 帯鋼補強土壁 B 帯鋼補強土壁 C 帯鋼補強土壁 D 帯鋼補強土壁 E コンクリート A1～3（T）																○	○																																																																																																																																										
変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）	イン バー ト 型 型 わ く 費	坑 口 切 付 費	防 音 壁 費	防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）	遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後	仮囲い 工費	土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）	土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）	坑外 すり積 替え場 防護工 費																																																																																																																																									
割掛先契約項目		固			固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																									
道路掘削 土砂																	○	○																																																																																																																																									
軟岩 捨土掘削 土砂（表土） 盛土工 盛土工 A 切土補強土工 D 2 2・L＝7、 5m D 2 2・L＝8、 0m D 2 2・L＝8、 5m 補強土壁工 帯鋼補強土壁 A 帯鋼補強土壁 B 帯鋼補強土壁 C 帯鋼補強土壁 D 帯鋼補強土壁 E コンクリート A1～3（T）																	○	○																																																																																																																																									
割掛け対象表 P29 土砂防止柵費	＜積算データ管理＞ *** 割掛対象表 *** 29頁 <table><tr><th>変動・ 固定の 区分</th><th>割掛項目</th><th>箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）</th><th>イン バー ト 型 型 わ く 費</th><th>坑 口 切 付 費</th><th>防 音 壁 費</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）</th><th>遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B</th><th>撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後</th><th>仮 囲い 工 費</th><th>土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）</th><th>土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）</th><th>坑外 すり積 替え場 防護工 費</th></tr><tr><td>割掛先契約項目</td><td></td><td>固</td><td></td><td></td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td></tr><tr><td>コンクリート C 2－1（T） C 2－1（TS） T 3－4（CI）－K T 3－4（CII）－K T 3－4（DI）－K T 3－4（DIIIa）－K T 3－4（CI）－B T 3－4（CII-a）－B T 3－4（CII-b）－B T 3－4（DI）－B T 3－4（CII s）－K T 3－4（DI s）－K T 3－4（CII s）－B</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。	変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）	イン バー ト 型 型 わ く 費	坑 口 切 付 費	防 音 壁 費	防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）	遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後	仮 囲い 工 費	土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）	土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）	坑外 すり積 替え場 防護工 費	割掛先契約項目		固			固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	コンクリート C 2－1（T） C 2－1（TS） T 3－4（CI）－K T 3－4（CII）－K T 3－4（DI）－K T 3－4（DIIIa）－K T 3－4（CI）－B T 3－4（CII-a）－B T 3－4（CII-b）－B T 3－4（DI）－B T 3－4（CII s）－K T 3－4（DI s）－K T 3－4（CII s）－B			○																＜積算データ管理＞ *** 割掛対象表 *** 29頁 <table><tr><th>変動・ 固定の 区分</th><th>割掛項目</th><th>箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）</th><th>イン バー ト 型 型 わ く 費</th><th>坑 口 切 付 費</th><th>防 音 壁 費</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B</th><th>防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）</th><th>遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B</th><th>既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B</th><th>撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後</th><th>仮 囲い 工 費</th><th>土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）</th><th>土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）</th><th>坑外 すり積 替え場 防護工 費</th></tr><tr><td>割掛先契約項目</td><td></td><td>固</td><td></td><td></td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td></tr><tr><td>コンクリート C 2－1（T） C 2－1（TS） T 3－4（CI）－K T 3－4（CII）－K T 3－4（DI）－K T 3－4（DIIIa）－K T 3－4（CI）－B T 3－4（CII-a）－B T 3－4（CII-b）－B T 3－4（DI）－B T 3－4（CII s）－K T 3－4（DI s）－K T 3－4（CII s）－B</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。	変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）	イン バー ト 型 型 わ く 費	坑 口 切 付 費	防 音 壁 費	防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）	遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後	仮 囲い 工 費	土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）	土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）	坑外 すり積 替え場 防護工 費	割掛先契約項目		固			固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	コンクリート C 2－1（T） C 2－1（TS） T 3－4（CI）－K T 3－4（CII）－K T 3－4（DI）－K T 3－4（DIIIa）－K T 3－4（CI）－B T 3－4（CII-a）－B T 3－4（CII-b）－B T 3－4（DI）－B T 3－4（CII s）－K T 3－4（DI s）－K T 3－4（CII s）－B			○																																																						
変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）	イン バー ト 型 型 わ く 費	坑 口 切 付 費	防 音 壁 費	防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）	遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後	仮 囲い 工 費	土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）	土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）	坑外 すり積 替え場 防護工 費																																																																																																																																									
割掛先契約項目		固			固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																									
コンクリート C 2－1（T） C 2－1（TS） T 3－4（CI）－K T 3－4（CII）－K T 3－4（DI）－K T 3－4（DIIIa）－K T 3－4（CI）－B T 3－4（CII-a）－B T 3－4（CII-b）－B T 3－4（DI）－B T 3－4（CII s）－K T 3－4（DI s）－K T 3－4（CII s）－B			○																																																																																																																																																								
変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱敷工費（ 遊離 連絡路坑 掘削部）	イン バー ト 型 型 わ く 費	坑 口 切 付 費	防 音 壁 費	防護 柵 費 （ 遊 離 坑 ）	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） A	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 ） B	防護 柵 費 （ 遊 離 連絡 路坑 車道用 ）	遊離 連絡 路坑 取付部 撤去・補 強工	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 A	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	既設遊 離連絡 路坑内 防護工 B	撤去工 費（遊 離連絡 路坑I 期撤換 後	仮 囲い 工 費	土砂 防止柵 費 （ 盛土の り面用 ）	土砂 防止柵 費（切 土のり 面用）	坑外 すり積 替え場 防護工 費																																																																																																																																									
割掛先契約項目		固			固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																									
コンクリート C 2－1（T） C 2－1（TS） T 3－4（CI）－K T 3－4（CII）－K T 3－4（DI）－K T 3－4（DIIIa）－K T 3－4（CI）－B T 3－4（CII-a）－B T 3－4（CII-b）－B T 3－4（DI）－B T 3－4（CII s）－K T 3－4（DI s）－K T 3－4（CII s）－B			○																																																																																																																																																								

対象

割掛け対象表 P30

土砂防止柵費

誤

<積算データ管理>

*** 割掛け対象表 ***

30頁

変動・ 固定の 区分	割掛け項目	箱積工費 (遊離連絡路坑底部)	インバート 要型わく費	坑口切付費	防音壁費	防護柵費 (遊離坑)	防護柵費 (遊離連絡路坑) A	防護柵費 (遊離連絡路坑) B	遊離連絡路坑取付部 撤去・補強工	既設遊離連絡路坑内防護工A	既設遊離連絡路坑内防護工B	撤去工費 (遊離連絡路坑I期線接続部)	仮囲い工費	土砂防止柵費 (切土のり面用)	土砂防止柵費 (切土のり面用)	坑外すり溜替え場防護工費
		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
型わく																
C (A)																
T																
T (L)																
T-C																
T-D																
トンネル掘削																
C I-a (H) -B 2																
C I-a-i (H) -B 1																
C II-a-i (H) -B 1																
C II-b (H) -B 1																
C II-b-i (H) -B 1																
D I-b (H) -B 1																
D I-b (F 2) (H) -B 1																
C II-b (H) -B 1-L																

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

正

<積算データ管理>

*** 割掛け対象表 ***

30頁

変動・ 固定の 区分	割掛け項目	箱積工費 (遊離連絡路坑底部)	インバート 要型わく費	坑口切付費	防音壁費	防護柵費 (遊離坑)	防護柵費 (遊離連絡路坑) A	防護柵費 (遊離連絡路坑) B	遊離連絡路坑取付部 撤去・補強工	既設遊離連絡路坑内防護工A	既設遊離連絡路坑内防護工B	撤去工費 (遊離連絡路坑I期線接続部)	仮囲い工費	土砂防止柵費 (盛土のり面用)	土砂防止柵費 (切土のり面用)	坑外すり溜替え場防護工費
		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
型わく																
C (A)																
T																
T (L)																
T-C																
T-D																
トンネル掘削																
C I-a (H) -B 2																
C I-a-i (H) -B 1																
C II-a-i (H) -B 1																
C II-b (H) -B 1																
C II-b-i (H) -B 1																
D I-b (H) -B 1																
D I-b (F 2) (H) -B 1																
C II-b (H) -B 1-L																

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

対象

割掛け対象表 P31

土砂防止柵費

誤

<積算データ管理>

*** 割掛け対象表 ***

31頁

変動・ 固定の 区分	割掛け項目	箱積工費 (遊離連絡路坑底部)	インバート 要型わく費	坑口切付費	防音壁費	防護柵費 (遊離坑)	防護柵費 (遊離連絡路坑) A	防護柵費 (遊離連絡路坑) B	遊離連絡路坑取付部 撤去・補強工	既設遊離連絡路坑内防護工A	既設遊離連絡路坑内防護工B	撤去工費 (遊離連絡路坑I期線接続部)	仮囲い工費	土砂防止柵費 (盛土のり面用)	土砂防止柵費 (切土のり面用)	坑外すり溜替え場防護工費
		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
トンネル掘削																
C I-a-i (H) -K 1																
C II-a-i (H) -K 1																
C II-b-i (H) -K 1																
D I-a (H) -K 1																
D I-b (H) -K																
D I-b (H) -K 1																
D I-b (F 1) (H) -K 1																
D III-a-1 (H) -K 1																
D III-a-2 (H) -K																
D III-a-3 (H) -K																
D I (H) -K 1-L																
C II-c-B-S																
C II-c-B 3-S																

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

正

<積算データ管理>

*** 割掛け対象表 ***

31頁

変動・ 固定の 区分	割掛け項目	箱積工費 (遊離連絡路坑底部)	インバート 要型わく費	坑口切付費	防音壁費	防護柵費 (遊離坑)	防護柵費 (遊離連絡路坑) A	防護柵費 (遊離連絡路坑) B	遊離連絡路坑取付部 撤去・補強工	既設遊離連絡路坑内防護工A	既設遊離連絡路坑内防護工B	撤去工費 (遊離連絡路坑I期線接続部)	仮囲い工費	土砂防止柵費 (盛土のり面用)	土砂防止柵費 (切土のり面用)	坑外すり溜替え場防護工費
		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
トンネル掘削																
C I-a-i (H) -K 1																
C II-a-i (H) -K 1																
C II-b-i (H) -K 1																
D I-a (H) -K 1																
D I-b (H) -K																
D I-b (H) -K 1																
D I-b (F 1) (H) -K 1																
D III-a-1 (H) -K 1																
D III-a-2 (H) -K																
D III-a-3 (H) -K																
D I (H) -K 1-L																
C II-c-B-S																
C II-c-B 3-S																

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛け対象表 P31

土砂防止柵費

<積算データ管理>

*** 割掛対象表 ***

31頁

変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱積工費 (遊離連絡路坑底部)	インバート 要型わく費	坑口切付費	防音壁費	防護柵費 (遊離坑)	防護柵費 (遊離連絡路坑) A	防護柵費 (遊離連絡路坑) B	遊離連絡路坑取付部 撤去・補強工	既設遊離連絡路坑内防護工A	既設遊離連絡路坑内防護工B	撤去工費 (遊離連絡路坑I期線接続部)	仮囲い工費	土砂防止柵費 (切土のり面用)	土砂防止柵費 (切土のり面用)	坑外すり溜替え場防護工費		
		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	
		割掛先契約項目																
		トンネル掘削																
		CⅠ-a-i (H) -K1			○	○					○				○			
		CⅡ-a-i (H) -K1			○	○					○				○			
		CⅡ-b-i (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅠ-a (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅠ-b (H) -K			○	○					○				○			
		DⅠ-b (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅠ-b (F1) (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅢa-1 (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅢa-2 (H) -K			○	○					○				○			
		DⅢa-3 (H) -K			○	○					○				○			
		DⅠ (H) -K1-L			○	○					○				○			
CⅡ-c-B-S			○	○	○			○				○	○	○				
CⅡ-c-B3-S			○	○	○			○				○	○	○				

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

<積算データ管理>

*** 割掛対象表 ***

31頁

変動・ 固定の 区分	割掛項目	箱積工費 (遊離連絡路坑底部)	インバート 要型わく費	坑口切付費	防音壁費	防護柵費 (遊離坑)	防護柵費 (遊離連絡路坑) A	防護柵費 (遊離連絡路坑) B	遊離連絡路坑取付部 撤去・補強工	既設遊離連絡路坑内防護工A	既設遊離連絡路坑内防護工B	撤去工費 (遊離連絡路坑I期線接続部)	仮囲い工費	土砂防止柵費 (盛土のり面用)	土砂防止柵費 (切土のり面用)	坑外すり溜替え場防護工費		
		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	
		割掛先契約項目																
		トンネル掘削																
		CⅠ-a-i (H) -K1			○	○					○				○			
		CⅡ-a-i (H) -K1			○	○					○				○			
		CⅡ-b-i (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅠ-a (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅠ-b (H) -K			○	○					○				○			
		DⅠ-b (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅠ-b (F1) (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅢa-1 (H) -K1			○	○					○				○			
		DⅢa-2 (H) -K			○	○					○				○			
		DⅢa-3 (H) -K			○	○					○				○			
		DⅠ (H) -K1-L			○	○					○				○			
CⅡ-c-B-S			○	○	○			○	○			○	○	○				
CⅡ-c-B3-S			○	○	○			○	○			○	○	○				

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

注) 変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

対象	誤	正	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
割掛け対象表 P32 土砂防止柵費	<積算データ管理> *** 割掛け対象表 *** 32頁 <table><tr><th>変動・固定の区分</th><th>割掛け項目</th><th>築設工費（遊離連絡路坑掘削部）</th><th>インバート断面わく費</th><th>坑口切付費</th><th>防音壁費</th><th>防護壁費（遊離坑）</th><th>防護壁費（遊離連絡坑）A</th><th>防護壁費（遊離連絡坑）B</th><th>遊離連絡坑取付部撤去・補土工</th><th>既設遊離連絡坑内防護工A</th><th>既設遊離連絡坑内防護工B</th><th>撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続</th><th>仮囲い工費</th><th>土砂防止柵費（盛土のり面用）</th><th>土砂防止柵費（切土のり面用）</th></tr><tr><td>割掛け契約項目</td><td>トンネル掘削</td><td>固</td><td></td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td></tr><tr><td>CⅡ（H）-j-B-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡ（H）-j-B3-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡ-c-K2-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡa-c-K2-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡ（H）-j-K2-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡa（H）-j-K2-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>DⅠ-j-K-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>DⅠa-j-K-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。	変動・固定の区分	割掛け項目	築設工費（遊離連絡路坑掘削部）	インバート断面わく費	坑口切付費	防音壁費	防護壁費（遊離坑）	防護壁費（遊離連絡坑）A	防護壁費（遊離連絡坑）B	遊離連絡坑取付部撤去・補土工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続	仮囲い工費	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）	割掛け契約項目	トンネル掘削	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	CⅡ（H）-j-B-S				○	○	○	○			○			○			CⅡ（H）-j-B3-S				○	○	○	○			○			○			CⅡ-c-K2-S				○	○	○		○		○	○		○			CⅡa-c-K2-S				○	○	○		○		○	○		○			CⅡ（H）-j-K2-S				○	○	○	○			○			○			CⅡa（H）-j-K2-S				○	○	○	○			○			○			DⅠ-j-K-S				○	○	○	○			○			○			DⅠa-j-K-S				○	○	○	○			○			○			吹付けコンクリート工																吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（B）																吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（K）																吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（B）																吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（K）																吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（B）																<積算データ管理> *** 割掛け対象表 *** 32頁 <table><tr><th>変動・固定の区分</th><th>割掛け項目</th><th>築設工費（遊離連絡路坑掘削部）</th><th>インバート断面わく費</th><th>坑口切付費</th><th>防音壁費</th><th>防護壁費（遊離坑）</th><th>防護壁費（遊離連絡坑）A</th><th>防護壁費（遊離連絡坑）B</th><th>防護壁費（遊離連絡坑車道用）</th><th>遊離連絡坑取付部撤去・補土工</th><th>既設遊離連絡坑内防護工A</th><th>既設遊離連絡坑内防護工B</th><th>撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続</th><th>仮囲い工費</th><th>土砂防止柵費（盛土のり面用）</th><th>土砂防止柵費（切土のり面用）</th></tr><tr><td>割掛け契約項目</td><td>トンネル掘削</td><td>固</td><td></td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td></tr><tr><td>CⅡ（H）-j-B-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡ（H）-j-B3-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡ-c-K2-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡa-c-K2-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡ（H）-j-K2-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>CⅡa（H）-j-K2-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>DⅠ-j-K-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>DⅠa-j-K-S</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。	変動・固定の区分	割掛け項目	築設工費（遊離連絡路坑掘削部）	インバート断面わく費	坑口切付費	防音壁費	防護壁費（遊離坑）	防護壁費（遊離連絡坑）A	防護壁費（遊離連絡坑）B	防護壁費（遊離連絡坑車道用）	遊離連絡坑取付部撤去・補土工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続	仮囲い工費	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）	割掛け契約項目	トンネル掘削	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	CⅡ（H）-j-B-S				○	○	○	○				○			○			CⅡ（H）-j-B3-S				○	○	○	○				○			○			CⅡ-c-K2-S				○	○	○		○	○			○		○			CⅡa-c-K2-S				○	○	○		○	○			○		○			CⅡ（H）-j-K2-S				○	○	○	○				○			○			CⅡa（H）-j-K2-S				○	○	○	○				○			○			DⅠ-j-K-S				○	○	○	○				○			○			DⅠa-j-K-S				○	○	○	○				○			○			吹付けコンクリート工																	吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（B）																	吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（K）																	吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（B）																	吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（K）																	吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（B）																	
変動・固定の区分	割掛け項目	築設工費（遊離連絡路坑掘削部）	インバート断面わく費	坑口切付費	防音壁費	防護壁費（遊離坑）	防護壁費（遊離連絡坑）A	防護壁費（遊離連絡坑）B	遊離連絡坑取付部撤去・補土工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続	仮囲い工費	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
割掛け契約項目	トンネル掘削	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
CⅡ（H）-j-B-S				○	○	○	○			○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
CⅡ（H）-j-B3-S				○	○	○	○			○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
CⅡ-c-K2-S				○	○	○		○		○	○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
CⅡa-c-K2-S				○	○	○		○		○	○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
CⅡ（H）-j-K2-S				○	○	○	○			○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
CⅡa（H）-j-K2-S				○	○	○	○			○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
DⅠ-j-K-S				○	○	○	○			○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
DⅠa-j-K-S				○	○	○	○			○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
吹付けコンクリート工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
変動・固定の区分	割掛け項目	築設工費（遊離連絡路坑掘削部）	インバート断面わく費	坑口切付費	防音壁費	防護壁費（遊離坑）	防護壁費（遊離連絡坑）A	防護壁費（遊離連絡坑）B	防護壁費（遊離連絡坑車道用）	遊離連絡坑取付部撤去・補土工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続	仮囲い工費	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
割掛け契約項目	トンネル掘削	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
CⅡ（H）-j-B-S				○	○	○	○				○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
CⅡ（H）-j-B3-S				○	○	○	○				○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
CⅡ-c-K2-S				○	○	○		○	○			○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
CⅡa-c-K2-S				○	○	○		○	○			○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
CⅡ（H）-j-K2-S				○	○	○	○				○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
CⅡa（H）-j-K2-S				○	○	○	○				○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
DⅠ-j-K-S				○	○	○	○				○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
DⅠa-j-K-S				○	○	○	○				○			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
吹付けコンクリート工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅠ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=5cm）CⅡ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
割掛け対象表 P33 土砂防止柵費	<積算データ管理> *** 割掛け対象表 *** 33頁 <table><tr><th>変動・固定の区分</th><th>割掛け項目</th><th>築設工費（遊離連絡路坑掘削部）</th><th>インバート断面わく費</th><th>坑口切付費</th><th>防音壁費</th><th>防護壁費（遊離坑）</th><th>防護壁費（遊離連絡坑）A</th><th>防護壁費（遊離連絡坑）B</th><th>遊離連絡坑取付部撤去・補土工</th><th>既設遊離連絡坑内防護工A</th><th>既設遊離連絡坑内防護工B</th><th>撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続</th><th>仮囲い工費</th><th>土砂防止柵費（盛土のり面用）</th><th>土砂防止柵費（切土のり面用）</th></tr><tr><td>割掛け契約項目</td><td>吹付けコンクリート工</td><td>固</td><td></td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=10cm）CⅡ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=25cm）CⅡ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=15cm）DⅠ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=20cm）DⅢ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートB（t=25cm）CⅡ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートB（t=10cm）DⅠ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。	変動・固定の区分	割掛け項目	築設工費（遊離連絡路坑掘削部）	インバート断面わく費	坑口切付費	防音壁費	防護壁費（遊離坑）	防護壁費（遊離連絡坑）A	防護壁費（遊離連絡坑）B	遊離連絡坑取付部撤去・補土工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続	仮囲い工費	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）	割掛け契約項目	吹付けコンクリート工	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（B）																吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（K）																吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（K）																吹付けコンクリートA（t=10cm）CⅡ（B）																吹付けコンクリートA（t=25cm）CⅡ（K）																吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（B）																吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（K）																吹付けコンクリートA（t=15cm）DⅠ（K）																吹付けコンクリートA（t=20cm）DⅢ（K）																吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（B）																吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（K）																吹付けコンクリートB（t=25cm）CⅡ（K）																吹付けコンクリートB（t=10cm）DⅠ（K）																<積算データ管理> *** 割掛け対象表 *** 33頁 <table><tr><th>変動・固定の区分</th><th>割掛け項目</th><th>築設工費（遊離連絡路坑掘削部）</th><th>インバート断面わく費</th><th>坑口切付費</th><th>防音壁費</th><th>防護壁費（遊離坑）</th><th>防護壁費（遊離連絡坑）A</th><th>防護壁費（遊離連絡坑）B</th><th>防護壁費（遊離連絡坑車道用）</th><th>遊離連絡坑取付部撤去・補土工</th><th>既設遊離連絡坑内防護工A</th><th>既設遊離連絡坑内防護工B</th><th>撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続</th><th>仮囲い工費</th><th>土砂防止柵費（盛土のり面用）</th><th>土砂防止柵費（切土のり面用）</th></tr><tr><td>割掛け契約項目</td><td>吹付けコンクリート工</td><td>固</td><td></td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td><td>固</td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=10cm）CⅡ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=25cm）CⅡ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=15cm）DⅠ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートA（t=20cm）DⅢ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（B）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートB（t=25cm）CⅡ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリートB（t=10cm）DⅠ（K）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。	変動・固定の区分	割掛け項目	築設工費（遊離連絡路坑掘削部）	インバート断面わく費	坑口切付費	防音壁費	防護壁費（遊離坑）	防護壁費（遊離連絡坑）A	防護壁費（遊離連絡坑）B	防護壁費（遊離連絡坑車道用）	遊離連絡坑取付部撤去・補土工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続	仮囲い工費	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）	割掛け契約項目	吹付けコンクリート工	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（B）																	吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（K）																	吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（K）																	吹付けコンクリートA（t=10cm）CⅡ（B）																	吹付けコンクリートA（t=25cm）CⅡ（K）																	吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（B）																	吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（K）																	吹付けコンクリートA（t=15cm）DⅠ（K）																	吹付けコンクリートA（t=20cm）DⅢ（K）																	吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（B）																	吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（K）																	吹付けコンクリートB（t=25cm）CⅡ（K）																	吹付けコンクリートB（t=10cm）DⅠ（K）																																																		
変動・固定の区分	割掛け項目	築設工費（遊離連絡路坑掘削部）	インバート断面わく費	坑口切付費	防音壁費	防護壁費（遊離坑）	防護壁費（遊離連絡坑）A	防護壁費（遊離連絡坑）B	遊離連絡坑取付部撤去・補土工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続	仮囲い工費	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
割掛け契約項目	吹付けコンクリート工	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=10cm）CⅡ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=25cm）CⅡ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=15cm）DⅠ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=20cm）DⅢ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートB（t=25cm）CⅡ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートB（t=10cm）DⅠ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
変動・固定の区分	割掛け項目	築設工費（遊離連絡路坑掘削部）	インバート断面わく費	坑口切付費	防音壁費	防護壁費（遊離坑）	防護壁費（遊離連絡坑）A	防護壁費（遊離連絡坑）B	防護壁費（遊離連絡坑車道用）	遊離連絡坑取付部撤去・補土工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工費（遊離連絡坑I期撤換続	仮囲い工費	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
割掛け契約項目	吹付けコンクリート工	固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-a（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=7cm）CⅡ-b（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=10cm）CⅡ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=25cm）CⅡ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=10cm）DⅠ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=15cm）DⅠ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートA（t=20cm）DⅢ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（B）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートB（t=5cm）CⅡ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートB（t=25cm）CⅡ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
吹付けコンクリートB（t=10cm）DⅠ（K）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

対象

誤

正

備考

割掛け対象表 P34

土砂防止柵費

＜積算データ管理＞

*** 割掛け対象表 *** 34頁

変動・固定の区分	割掛け項目	箱型工事（遊離連絡路坑原部）	インバート型型わく費	坑口切付費	防音柵費	防護柵費（遊離坑）	防護柵費（遊離連絡坑）A	防護柵費（遊離連絡坑）B	遊離連絡坑取付部撤去・補強工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工事（遊離連絡坑I期継接継	仮囲い工事	土砂防止柵費	土砂防止柵費（切土のり面用）
割掛け先契約項目		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
吹付けコンクリート工															
吹付けコンクリートB（t=25cm）DI（K）															
ザリ処理工															
A1															○
A2															○
A3															○
A4															○
A5															○
A6															○
A7															○
C1															○
C2															○
C3															○
C4															○
C5															○

注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

＜積算データ管理＞

*** 割掛け対象表 *** 34頁

変動・固定の区分	割掛け項目	箱型工事（遊離連絡路坑原部）	インバート型型わく費	坑口切付費	防音柵費	防護柵費（遊離坑）	防護柵費（遊離連絡坑）A	防護柵費（遊離連絡坑）B	防護柵費（遊離連絡坑車道用）	遊離連絡坑取付部撤去・補強工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工事（遊離連絡坑I期継接継	仮囲い工事	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）
割掛け先契約項目		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
吹付けコンクリート工																
吹付けコンクリートB（t=25cm）DI（K）																
ザリ処理工																
A1																
A2																
A3																
A4																
A5																
A6																
A7																
C1																
C2																
C3																
C4																
C5																

注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛け対象表 P35

土砂防止柵費

<積算データ管理>

*** 割掛対象表 ***

35頁

変動・固定の区分	割掛項目	箱型工事（遊離連絡路坑原部）	インバート型型わく費	坑口切付費	防音柵費	防護柵費（遊離坑）	防護柵費（遊離連絡坑）A	防護柵費（遊離連絡坑）B	防護柵費（遊離連絡坑車道用）	遊離連絡坑取付部撤去・補強工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工事（遊離連絡坑I期継接継	仮囲い工事	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）
割掛先契約項目		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
ザリ処理工																○
C 6																○
C 7																○
C 8																○
C 9																○
C 1 0																○
覆工防水工																
A（B）																
A（K）																
B（K）																
交通規制工																
路肩規制 A																
基礎地盤改良工																
中層混合処理																
擁壁工																
重力式擁壁 B																
プレキャスト1型擁壁																
土押え工																
土押え工																

注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

<積算データ管理>

*** 割掛対象表 ***

35頁

変動・固定の区分	割掛項目	箱型工事（遊離連絡路坑原部）	インバート型型わく費	坑口切付費	防音柵費	防護柵費（遊離坑）	防護柵費（遊離連絡坑）A	防護柵費（遊離連絡坑）B	防護柵費（遊離連絡坑車道用）	遊離連絡坑取付部撤去・補強工	既設遊離連絡坑内防護工A	既設遊離連絡坑内防護工B	撤去工事（遊離連絡坑I期継接継	仮囲い工事	土砂防止柵費（盛土のり面用）	土砂防止柵費（切土のり面用）
割掛先契約項目		固		固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
ザリ処理工																
C 6																
C 7																
C 8																
C 9																
C 1 0																
覆工防水工																
A（B）																
A（K）																
B（K）																
交通規制工																
路肩規制 A																
基礎地盤改良工																
中層混合処理																
擁壁工																
重力式擁壁 B																
プレキャスト1型擁壁																
土押え工																
土押え工																

注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

対象	誤	正	備考																																																																																
割掛対象表参考内訳書 共通仮設費 工事用機械分解組立費 (トンネル工事分)	割掛対象表参考内訳書	割掛対象表参考内訳書																																																																																	
	【共通仮設費】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図 面</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械 運搬費 （トンネル工 事分）</td><td>トンネル工事における質量 20 t 以上の重建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>・ホイールローダ サイドダンプ 3.0 m³級－24t－1 台－6 往復 ・運搬距離 68km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>工事用機械 分解組立費 （土 工 工 事 分）</td><td>土工工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>・21 t ブルドーザ－1 台－1 往復 (現場内移動 本線→下り新 油水分離ます施工箇所) －1 台－2 往復 ・32 t リップ付ブルドーザ－1 台－1 往復 ・20 t 湿地ブルドーザ－1 台－3 往復 ・1.0 m³級バックホウ－1 台－1 往復 運搬距離－68km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>工事用機械 分解組立費 （地盤改良工 事分）</td><td>地盤改良工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>・1.4m3 級バックホウ－3t－1 台－1 往復 運搬距離－68km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>工事用機械 分解組立費 （トンネル工 事分）</td><td>トンネル工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>・20 t 湿地ブルドーザ (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (湯田ダム本線外盛土場) －1 台－4 往復 (南本内ヤード) －1 台－2 往復 (トンネルエインバート埋戻し) －1 台－1 往復 ・1.0 m³級バックホウ (坑外ずり積替え場) －1 台－1 往復 (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (南本内ヤード) －1 台－1 往復 ・2 ブームホイールジャンボ 150kw 級－1 台－3 往復 ・3 ブームホイールジャンボ 170kw 級－1 台－3 往復 油圧削岩機 200kw 級－1 台－4 往復 油圧削岩機 300kw 級－1 台－3 往復 ・コンクリート吹付機（湿式 6.0～22.0 m³級）－1 台－1 往復 ・H鋼打設用クローラークレーン－50t 吊－1 台－2 往復 運搬距離－68km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>工事用機械 分解組立費 （ベルトコン ベア工事分）</td><td>トンネル工事のうち、連続ベルトコンベア施工における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>・テールピース台車－45kw 級－1 式－1 往復 ・ジョークラッシャー－130kw 級－1 式－1 往復 ・ストレージカセット－300m 巻－1 式－1 往復 運搬距離－68km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>仮設材運搬費</td><td>仮設材等（H 型鋼等）の運搬に要する費用をいう。</td><td>・H-300×300×10×15－延長（L=6.5m）－32 本（中古品） ・運搬距離－68km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>仮設防護柵運搬費</td><td>本線及び岩沢工事用道路で使用する仮設防護柵（貸与品）を湯沢 I C 資機材置場から現場までの運搬に要する費用をいう。</td><td>・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～北上西 I C～現場～湯田 I C～一般道～湯沢 I C 資材仮置場 ・運搬総重量－145.03 t ・運搬距離－130km（往復）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>電力基本料金費</td><td>電力等の基本料に要する費用をいう。</td><td>・高圧 B、総電力使用量 1,620 万 kwh 東北電力ネットワーク（株）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>地質調査等費</td><td>補強土壁工及び坑門工施工箇所における平板載荷試験に要する費用をいう。</td><td>・平板載荷試験 補強土壁工－5 箇所 坑門工－1 箇所 岩沢工事用道路 L 型擁壁工－1 箇所</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図 面	工事用機械 運搬費 （トンネル工 事分）	トンネル工事における質量 20 t 以上の重建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	・ホイールローダ サイドダンプ 3.0 m ³ 級－24t－1 台－6 往復 ・運搬距離 68km（片道）	－	工事用機械 分解組立費 （土 工 工 事 分）	土工工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・21 t ブルドーザ－1 台－1 往復 (現場内移動 本線→下り新 油水分離ます施工箇所) －1 台－2 往復 ・32 t リップ付ブルドーザ－1 台－1 往復 ・20 t 湿地ブルドーザ－1 台－3 往復 ・1.0 m ³ 級バックホウ－1 台－1 往復 運搬距離－68km（片道）	－	工事用機械 分解組立費 （地盤改良工 事分）	地盤改良工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・1.4m3 級バックホウ－3t－1 台－1 往復 運搬距離－68km（片道）	－	工事用機械 分解組立費 （トンネル工 事分）	トンネル工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・20 t 湿地ブルドーザ (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (湯田ダム本線外盛土場) －1 台－4 往復 (南本内ヤード) －1 台－2 往復 (トンネルエインバート埋戻し) －1 台－1 往復 ・1.0 m ³ 級バックホウ (坑外ずり積替え場) －1 台－1 往復 (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (南本内ヤード) －1 台－1 往復 ・2 ブームホイールジャンボ 150kw 級－1 台－3 往復 ・3 ブームホイールジャンボ 170kw 級－1 台－3 往復 油圧削岩機 200kw 級－1 台－4 往復 油圧削岩機 300kw 級－1 台－3 往復 ・コンクリート吹付機（湿式 6.0～22.0 m ³ 級）－1 台－1 往復 ・H鋼打設用クローラークレーン－50t 吊－1 台－2 往復 運搬距離－68km（片道）	－	工事用機械 分解組立費 （ベルトコン ベア工事分）	トンネル工事のうち、連続ベルトコンベア施工における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・テールピース台車－45kw 級－1 式－1 往復 ・ジョークラッシャー－130kw 級－1 式－1 往復 ・ストレージカセット－300m 巻－1 式－1 往復 運搬距離－68km（片道）	－	仮設材運搬費	仮設材等（H 型鋼等）の運搬に要する費用をいう。	・H-300×300×10×15－延長（L=6.5m）－32 本（中古品） ・運搬距離－68km（片道）	－	仮設防護柵運搬費	本線及び岩沢工事用道路で使用する仮設防護柵（貸与品）を湯沢 I C 資機材置場から現場までの運搬に要する費用をいう。	・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～北上西 I C～現場～湯田 I C～一般道～湯沢 I C 資材仮置場 ・運搬総重量－145.03 t ・運搬距離－130km（往復）	－	電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	・高圧 B、総電力使用量 1,620 万 kwh 東北電力ネットワーク（株）	－	地質調査等費	補強土壁工及び坑門工施工箇所における平板載荷試験に要する費用をいう。	・平板載荷試験 補強土壁工－5 箇所 坑門工－1 箇所 岩沢工事用道路 L 型擁壁工－1 箇所	○	【共通仮設費】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図 面</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事用機械 運搬費 （トンネル工 事分）</td><td>トンネル工事における質量 20 t 以上の重建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>・ホイールローダ サイドダンプ 3.0 m³級－24t－1 台－6 往復 ・運搬距離 68km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>工事用機械 分解組立費 （土 工 工 事 分）</td><td>土工工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>・21 t ブルドーザ－1 台－2 往復 (現場内移動 本線→上り新 油水分離ます施工箇所) －1 台－2 回 ・20 t 湿地ブルドーザ－1 台－3 往復</td><td>－</td></tr> <tr> <td>工事用機械 分解組立費 （地盤改良工 事分）</td><td>地盤改良工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>・1.4m3 級バックホウ－1 台－1 往復</td><td>－</td></tr> <tr> <td>工事用機械 分解組立費 （トンネル工 事分）</td><td>トンネル工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>・20 t 湿地ブルドーザ (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (湯田ダム本線外盛土場) －1 台－4 往復 (南本内ヤード) －1 台－2 往復 (トンネルエインバート埋戻し) －1 台－1 往復 ・1.0 m³級バックホウ (坑外ずり積替え場) －1 台－1 往復 (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (南本内ヤード) －1 台－1 往復 ・2 ブームホイールジャンボ 150kw 級－1 台－3 往復 ・3 ブームホイールジャンボ 170kw 級－1 台－3 往復 油圧削岩機（軟岩トンネル掘進機 200kw 級－1 台－1 往復 油圧削岩機（軟岩トンネル掘進機 300kw 級－1 台－3 往復 ・コンクリート吹付機（湿式 6.0～22.0 m³級）－1 台－5 往復 ・H鋼打設用クローラークレーン－50t 吊－1 台－2 往復</td><td>－</td></tr> <tr> <td>工事用機械 分解組立費 （ベルトコン ベア工事分）</td><td>トンネル工事のうち、連続ベルトコンベア施工における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>・テールピース台車－45kw 級－1 式－1 往復 ・ジョークラッシャー－132kw 級－1 式－1 往復 ・ストレージカセット－300m 巻－1 式－1 往復</td><td>－</td></tr> <tr> <td>仮設材運搬費</td><td>仮設材等（H 型鋼等）の運搬に要する費用をいう。</td><td>・H-300×300×10×15－延長（L=6.5m）－32 本（中古品） ・運搬距離－68km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>仮設防護柵運搬費</td><td>本線及び岩沢工事用道路で使用する仮設防護柵（貸与品）を湯沢 I C 資機材置場から現場までの運搬に要する費用をいう。</td><td>【本線】 ・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～北上西 I C～現場～湯田 I C ・運搬総重量－144.62 t ・運搬距離－68km（片道） 【岩沢工事用道路】 ・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～現場 ・運搬総重量－6.89 t ・運搬距離－60km（片道）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>電力基本料金費</td><td>電力等の基本料に要する費用をいう。</td><td>・高圧 B、総電力使用量 1,619 万 kwh 東北電力ネットワーク（株）</td><td>－</td></tr> <tr> <td>地質調査等費</td><td>補強土壁工及び坑門工施工箇所における平板載荷試験に要する費用をいう。</td><td>・平板載荷試験 補強土壁工－5 箇所 坑門工－1 箇所 岩沢工事用道路 L 型擁壁工－1 箇所</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図 面	工事用機械 運搬費 （トンネル工 事分）	トンネル工事における質量 20 t 以上の重建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	・ホイールローダ サイドダンプ 3.0 m ³ 級－24t－1 台－6 往復 ・運搬距離 68km（片道）	－	工事用機械 分解組立費 （土 工 工 事 分）	土工工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・21 t ブルドーザ－1 台－2 往復 (現場内移動 本線→上り新 油水分離ます施工箇所) －1 台－2 回 ・20 t 湿地ブルドーザ－1 台－3 往復	－	工事用機械 分解組立費 （地盤改良工 事分）	地盤改良工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・1.4m3 級バックホウ－1 台－1 往復	－	工事用機械 分解組立費 （トンネル工 事分）	トンネル工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・20 t 湿地ブルドーザ (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (湯田ダム本線外盛土場) －1 台－4 往復 (南本内ヤード) －1 台－2 往復 (トンネルエインバート埋戻し) －1 台－1 往復 ・1.0 m ³ 級バックホウ (坑外ずり積替え場) －1 台－1 往復 (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (南本内ヤード) －1 台－1 往復 ・2 ブームホイールジャンボ 150kw 級－1 台－3 往復 ・3 ブームホイールジャンボ 170kw 級－1 台－3 往復 油圧削岩機（軟岩トンネル掘進機 200kw 級－1 台－1 往復 油圧削岩機（軟岩トンネル掘進機 300kw 級－1 台－3 往復 ・コンクリート吹付機（湿式 6.0～22.0 m ³ 級）－1 台－5 往復 ・H鋼打設用クローラークレーン－50t 吊－1 台－2 往復	－	工事用機械 分解組立費 （ベルトコン ベア工事分）	トンネル工事のうち、連続ベルトコンベア施工における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・テールピース台車－45kw 級－1 式－1 往復 ・ジョークラッシャー－132kw 級－1 式－1 往復 ・ストレージカセット－300m 巻－1 式－1 往復	－	仮設材運搬費	仮設材等（H 型鋼等）の運搬に要する費用をいう。	・H-300×300×10×15－延長（L=6.5m）－32 本（中古品） ・運搬距離－68km（片道）	－	仮設防護柵運搬費	本線及び岩沢工事用道路で使用する仮設防護柵（貸与品）を湯沢 I C 資機材置場から現場までの運搬に要する費用をいう。	【本線】 ・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～北上西 I C～現場～湯田 I C ・運搬総重量－144.62 t ・運搬距離－68km（片道） 【岩沢工事用道路】 ・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～現場 ・運搬総重量－6.89 t ・運搬距離－60km（片道）	－	電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	・高圧 B、総電力使用量 1,619 万 kwh 東北電力ネットワーク（株）	－	地質調査等費	補強土壁工及び坑門工施工箇所における平板載荷試験に要する費用をいう。	・平板載荷試験 補強土壁工－5 箇所 坑門工－1 箇所 岩沢工事用道路 L 型擁壁工－1 箇所	○	1
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図 面																																																																																
工事用機械 運搬費 （トンネル工 事分）	トンネル工事における質量 20 t 以上の重建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	・ホイールローダ サイドダンプ 3.0 m ³ 級－24t－1 台－6 往復 ・運搬距離 68km（片道）	－																																																																																
工事用機械 分解組立費 （土 工 工 事 分）	土工工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・21 t ブルドーザ－1 台－1 往復 (現場内移動 本線→下り新 油水分離ます施工箇所) －1 台－2 往復 ・32 t リップ付ブルドーザ－1 台－1 往復 ・20 t 湿地ブルドーザ－1 台－3 往復 ・1.0 m ³ 級バックホウ－1 台－1 往復 運搬距離－68km（片道）	－																																																																																
工事用機械 分解組立費 （地盤改良工 事分）	地盤改良工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・1.4m3 級バックホウ－3t－1 台－1 往復 運搬距離－68km（片道）	－																																																																																
工事用機械 分解組立費 （トンネル工 事分）	トンネル工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・20 t 湿地ブルドーザ (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (湯田ダム本線外盛土場) －1 台－4 往復 (南本内ヤード) －1 台－2 往復 (トンネルエインバート埋戻し) －1 台－1 往復 ・1.0 m ³ 級バックホウ (坑外ずり積替え場) －1 台－1 往復 (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (南本内ヤード) －1 台－1 往復 ・2 ブームホイールジャンボ 150kw 級－1 台－3 往復 ・3 ブームホイールジャンボ 170kw 級－1 台－3 往復 油圧削岩機 200kw 級－1 台－4 往復 油圧削岩機 300kw 級－1 台－3 往復 ・コンクリート吹付機（湿式 6.0～22.0 m ³ 級）－1 台－1 往復 ・H鋼打設用クローラークレーン－50t 吊－1 台－2 往復 運搬距離－68km（片道）	－																																																																																
工事用機械 分解組立費 （ベルトコン ベア工事分）	トンネル工事のうち、連続ベルトコンベア施工における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・テールピース台車－45kw 級－1 式－1 往復 ・ジョークラッシャー－130kw 級－1 式－1 往復 ・ストレージカセット－300m 巻－1 式－1 往復 運搬距離－68km（片道）	－																																																																																
仮設材運搬費	仮設材等（H 型鋼等）の運搬に要する費用をいう。	・H-300×300×10×15－延長（L=6.5m）－32 本（中古品） ・運搬距離－68km（片道）	－																																																																																
仮設防護柵運搬費	本線及び岩沢工事用道路で使用する仮設防護柵（貸与品）を湯沢 I C 資機材置場から現場までの運搬に要する費用をいう。	・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～北上西 I C～現場～湯田 I C～一般道～湯沢 I C 資材仮置場 ・運搬総重量－145.03 t ・運搬距離－130km（往復）	－																																																																																
電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	・高圧 B、総電力使用量 1,620 万 kwh 東北電力ネットワーク（株）	－																																																																																
地質調査等費	補強土壁工及び坑門工施工箇所における平板載荷試験に要する費用をいう。	・平板載荷試験 補強土壁工－5 箇所 坑門工－1 箇所 岩沢工事用道路 L 型擁壁工－1 箇所	○																																																																																
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図 面																																																																																
工事用機械 運搬費 （トンネル工 事分）	トンネル工事における質量 20 t 以上の重建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	・ホイールローダ サイドダンプ 3.0 m ³ 級－24t－1 台－6 往復 ・運搬距離 68km（片道）	－																																																																																
工事用機械 分解組立費 （土 工 工 事 分）	土工工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・21 t ブルドーザ－1 台－2 往復 (現場内移動 本線→上り新 油水分離ます施工箇所) －1 台－2 回 ・20 t 湿地ブルドーザ－1 台－3 往復	－																																																																																
工事用機械 分解組立費 （地盤改良工 事分）	地盤改良工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・1.4m3 級バックホウ－1 台－1 往復	－																																																																																
工事用機械 分解組立費 （トンネル工 事分）	トンネル工事における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・20 t 湿地ブルドーザ (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (湯田ダム本線外盛土場) －1 台－4 往復 (南本内ヤード) －1 台－2 往復 (トンネルエインバート埋戻し) －1 台－1 往復 ・1.0 m ³ 級バックホウ (坑外ずり積替え場) －1 台－1 往復 (岩沢本線外仮置場) －1 台－5 往復 (南本内ヤード) －1 台－1 往復 ・2 ブームホイールジャンボ 150kw 級－1 台－3 往復 ・3 ブームホイールジャンボ 170kw 級－1 台－3 往復 油圧削岩機（軟岩トンネル掘進機 200kw 級－1 台－1 往復 油圧削岩機（軟岩トンネル掘進機 300kw 級－1 台－3 往復 ・コンクリート吹付機（湿式 6.0～22.0 m ³ 級）－1 台－5 往復 ・H鋼打設用クローラークレーン－50t 吊－1 台－2 往復	－																																																																																
工事用機械 分解組立費 （ベルトコン ベア工事分）	トンネル工事のうち、連続ベルトコンベア施工における重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・テールピース台車－45kw 級－1 式－1 往復 ・ジョークラッシャー－132kw 級－1 式－1 往復 ・ストレージカセット－300m 巻－1 式－1 往復	－																																																																																
仮設材運搬費	仮設材等（H 型鋼等）の運搬に要する費用をいう。	・H-300×300×10×15－延長（L=6.5m）－32 本（中古品） ・運搬距離－68km（片道）	－																																																																																
仮設防護柵運搬費	本線及び岩沢工事用道路で使用する仮設防護柵（貸与品）を湯沢 I C 資機材置場から現場までの運搬に要する費用をいう。	【本線】 ・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～北上西 I C～現場～湯田 I C ・運搬総重量－144.62 t ・運搬距離－68km（片道） 【岩沢工事用道路】 ・運搬経路－湯沢 I C 資材仮置場～一般道～現場 ・運搬総重量－6.89 t ・運搬距離－60km（片道）	－																																																																																
電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	・高圧 B、総電力使用量 1,619 万 kwh 東北電力ネットワーク（株）	－																																																																																
地質調査等費	補強土壁工及び坑門工施工箇所における平板載荷試験に要する費用をいう。	・平板載荷試験 補強土壁工－5 箇所 坑門工－1 箇所 岩沢工事用道路 L 型擁壁工－1 箇所	○																																																																																

対象		誤		正		備考
割掛対象表参考内訳書 仮設備工事費		【仮設備工事費】		【仮設備工事費】		
		割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図 面	
		足場工費	擁壁工及び土押え工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	・手摺先行枠組足場 重力式擁壁B－43.8 空m ³ 土押え工 北上西 10 ボックス－32.1 空m ³ 土押え工 北上西 11 ボックス－19.6 空m ³	—	
		のり面用足場 工費	切土補強土工D 2 2・L＝7. 5 m、切土補強土工D 2 2・L＝8. 0 m、切土補強土工D 2 2・L＝8. 5 mの施工に必要な足場工に要する費用をいう。	・切土補強土工仮設足場－627. 1 空m ³	○	
		トンネル用足 場工費	坑門工及び非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	・手摺先行枠組足場 坑門工－609. 6 空m ³ 非常駐車帯妻部－198. 2 空m ³	—	
		トンネル用支 保工費	坑門工の拡幅断面から標準断面への施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための仮設の支保構造物に要する費用をいう。	・載荷荷重－2. 2 t /m ² （平均値）－620. 4 空m ³	—	
		ベルトコンベ ア据付解体費	ずり処理工に使用する連続ベルトコンベアの損料、据付解体及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	・坑内 メインドライブ－160kw 級－1 式 ストレージカセット－300m巻－1 式 テールピース台車－45kw 級－1 式 ジョークラッシャー－132kw 級－1 式 中間部ベルトコンベア（ベルト幅 610mm）－1 式 （掘進に伴う延伸分も含む） ・坑外 固定ベルトコンベア－（ベルト幅 750mm）－30kw 級－1 式	○	
		ダンプトラッ ク運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	・ダンプトラック 10t－延べ数量 91. 7 台・月	—	
		ターンテー ブル設備費	トンネル坑内にて使用するターンテーブル設備の設置、坑内移動、撤去及び供用日損料に要する費用をいう。	・ターンテーブル設備 存置月数－56. 7 ヶ月 設置・撤去－1 回 移動回数－30 回	○	
		インバート 橋設備費	トンネルのインバート工の施工における仮橋に要する費用をいう。	材料費は全損扱いとし、設置・撤去費を含む。	—	
ベルトコンベア据付解体費		吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	・吹付けプラント設備組立解体 1 式－設置期間 59. 2 ヶ月 ・コンクリートの敷設・撤去・処分－50 m3	—	
		積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の積卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費をいう。	・ラフタークレーン油圧伸縮ジブ型 10t 吊－61. 2 ヶ月 ・黒煙浄化装置付クレーン装置付トラック 4 t－61. 2 ヶ月	—	
		換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。	・送風機運転 3, 000m3/min (160kw×2) －L＝3, 152m－57. 7 ヶ月 ・集塵機運転 2, 000m3/min (42kw)－48. 6 ヶ月 ・送風管損料 難燃性ビニール風管（φ 1700） 1 式	—	
		3		3		
インバート橋設備費		割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図 面	
		足場工費	擁壁工及び土押え工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	・手摺先行枠組足場 重力式擁壁B－43. 8 空m ³ 土押え工 北上西 10 ボックス－32. 1 空m ³ 土押え工 北上西 11 ボックス－19. 6 空m ³	—	
		のり面用足場 工費	切土補強土工D 2 2・L＝7. 5 m、切土補強土工D 2 2・L＝8. 0 m、切土補強土工D 2 2・L＝8. 5 mの施工に必要な足場工に要する費用をいう。	・切土補強土工仮設足場－627. 1 空m ³	○	
		トンネル用足 場工費	坑門工及び非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	・手摺先行枠組足場 坑門工－609. 6 空m ³ 非常駐車帯妻部－198. 2 空m ³	—	
		トンネル用支 保工費	坑門工の拡幅断面から標準断面への施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための仮設の支保構造物に要する費用をいう。	・載荷荷重－2. 2 t /m ² （平均値）－620. 4 空m ³	—	
		ベルトコンベ ア据付解体費	ずり処理工に使用する連続ベルトコンベアの損料、据付解体及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	・坑内 メインドライブ－160kw 級－1 式 ストレージカセット－300m巻－1 式 テールピース台車－45kw 級－1 式 ジョークラッシャー－132kw 級－1 式 中間部ベルトコンベア（ベルト幅 610mm）－1 式 （掘進に伴う延伸分も含む） ・坑外 固定ベルトコンベア－（ベルト幅 610mm 、750mm）－30kw 級－1 式	○	
		ダンプトラッ ク運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	・ダンプトラック 10t－延べ数量 28. 9 台・月	—	
		ターンテー ブル設備費	トンネル坑内にて使用するターンテーブル設備の設置、坑内移動、撤去及び供用日損料に要する費用をいう。	・ターンテーブル設備 存置月数－56. 7 ヶ月 設置・撤去－1 回 移動回数－30 回	○	
		インバート 橋設備費	トンネルのインバート工の施工における仮橋に要する費用をいう。	材料費は購入品（中古品）とし、搬入時の運搬費、設置・移設費及び撤去時の撤去費、運搬費、処分費を含む。 ・移設回数－2 1 4回	—	
		吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	・吹付けプラント設備組立解体 1 式－設置期間 59. 2 ヶ月 ・コンクリートの敷設・撤去・処分－50 m3	—	
		積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の積卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費をいう。	・ラフタークレーン油圧伸縮ジブ型 10t 吊－61. 2 ヶ月 ・黒煙浄化装置付クレーン装置付トラック 4 t－61. 2 ヶ月	—	

対象	誤	正	備考																																												
割掛対象表参考内訳書 仮設備工事費 給水設備費 工事用電力費	<table> <tr> <td>給水設備費</td><td>トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要給水設備に要する費用をいう。</td><td> 【取水場→水槽】 ・取水ポンプ 3.7kw－61.2ヶ月 ・取水管 φ65、L＝66m 【水槽→坑内】 ・給水ポンプ(タービン) 7.5kw－61.2ヶ月 ・給水槽(20m3-設置・撤去)－1箇所－61.2ヶ月 ・ガス管白ネジ付 坑内－3,182m、坑外－105m </td><td>—</td></tr> <tr> <td>工事用電力設備費</td><td>トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。</td><td>・受配電設備・架空線－1式</td><td>—</td></tr> <tr> <td>工事用電力費</td><td>トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。</td><td> ・主要使用設備－1式 ・電力使用期間－61.2ヶ月 ・契約電力量－802kw </td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場費（覆工防水工・補強鉄筋用）</td><td>トンネル覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。</td><td> ・足場台車 損料・組立・解体1式 －使用延長 3,182m（本坑）、130m（避難連絡坑） </td><td>—</td></tr> <tr> <td>汚濁水処理設備上屋費</td><td>汚濁水処理設備の上屋に要する費用をいう。</td><td>・仮設ハウス(フラット型)2階建て－4間×9間－59.2ヶ月</td><td>—</td></tr> </table>	給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要給水設備に要する費用をいう。	【取水場→水槽】 ・取水ポンプ 3.7kw－61.2ヶ月 ・取水管 φ65、L＝66m 【水槽→坑内】 ・給水ポンプ(タービン) 7.5kw－61.2ヶ月 ・給水槽(20m3-設置・撤去)－1箇所－61.2ヶ月 ・ガス管白ネジ付 坑内－3,182m、坑外－105m	—	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	・受配電設備・架空線－1式	—	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	・主要使用設備－1式 ・電力使用期間－61.2ヶ月 ・契約電力量－802kw	—	足場費（覆工防水工・補強鉄筋用）	トンネル覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	・足場台車 損料・組立・解体1式 －使用延長 3,182m（本坑）、130m（避難連絡坑）	—	汚濁水処理設備上屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用をいう。	・仮設ハウス(フラット型)2階建て－4間×9間－59.2ヶ月	—	<table> <tr> <td>換気設備費</td><td>トンネルの施工に伴い発生する有害物質を許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。</td><td> ・送風機運転 3,000m3/min(160kw×2) －L＝3,152m－57.7ヶ月 ・集塵機運転 2,000m3/min(42kw)－48.6ヶ月 ・送風管損料 難燃性ビニール風管(φ1700) 1式 </td><td>—</td></tr> <tr> <td>給水設備費</td><td>トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要給水設備に要する費用をいう。</td><td> 【取水場→水槽】 ・取水ポンプ 3.7kw－61.2ヶ月 ・取水管 φ65、L＝66m 【水槽→坑内】 ・給水ポンプ(タービン) 7.5kw－61.2ヶ月 ・給水槽(20m3-設置・撤去)－1箇所－61.2ヶ月 ・ガス管白ネジ付 坑内－3,182m、坑外－105m </td><td>—</td></tr> <tr> <td>工事用電力設備費</td><td>トンネル坑外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。</td><td> ・受配電設備・架空線－1式 ・責任分界点から受電設備－L＝128m </td><td>—</td></tr> <tr> <td>工事用電力費</td><td>トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。</td><td> ・主要使用設備－1式 ・契約電力量－802kw 入力(kw)台数圧縮計算 ・入力換算係数 高圧動力 1.176 低圧動力 1.25 照明設備 1.25及び1.00 ・圧縮係数 最大入力のものから 最初の2台 1.00 次の2台 0.95 その他のもの 0.90 </td><td>—</td></tr> </table>	換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。	・送風機運転 3,000m3/min(160kw×2) －L＝3,152m－57.7ヶ月 ・集塵機運転 2,000m3/min(42kw)－48.6ヶ月 ・送風管損料 難燃性ビニール風管(φ1700) 1式	—	給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要給水設備に要する費用をいう。	【取水場→水槽】 ・取水ポンプ 3.7kw－61.2ヶ月 ・取水管 φ65、L＝66m 【水槽→坑内】 ・給水ポンプ(タービン) 7.5kw－61.2ヶ月 ・給水槽(20m3-設置・撤去)－1箇所－61.2ヶ月 ・ガス管白ネジ付 坑内－3,182m、坑外－105m	—	工事用電力設備費	トンネル坑外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	・受配電設備・架空線－1式 ・責任分界点から受電設備－L＝128m	—	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	・主要使用設備－1式 ・契約電力量－802kw 入力(kw)台数圧縮計算 ・入力換算係数 高圧動力 1.176 低圧動力 1.25 照明設備 1.25及び1.00 ・圧縮係数 最大入力のものから 最初の2台 1.00 次の2台 0.95 その他のもの 0.90	—									
給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要給水設備に要する費用をいう。	【取水場→水槽】 ・取水ポンプ 3.7kw－61.2ヶ月 ・取水管 φ65、L＝66m 【水槽→坑内】 ・給水ポンプ(タービン) 7.5kw－61.2ヶ月 ・給水槽(20m3-設置・撤去)－1箇所－61.2ヶ月 ・ガス管白ネジ付 坑内－3,182m、坑外－105m	—																																												
工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	・受配電設備・架空線－1式	—																																												
工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	・主要使用設備－1式 ・電力使用期間－61.2ヶ月 ・契約電力量－802kw	—																																												
足場費（覆工防水工・補強鉄筋用）	トンネル覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	・足場台車 損料・組立・解体1式 －使用延長 3,182m（本坑）、130m（避難連絡坑）	—																																												
汚濁水処理設備上屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用をいう。	・仮設ハウス(フラット型)2階建て－4間×9間－59.2ヶ月	—																																												
換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。	・送風機運転 3,000m3/min(160kw×2) －L＝3,152m－57.7ヶ月 ・集塵機運転 2,000m3/min(42kw)－48.6ヶ月 ・送風管損料 難燃性ビニール風管(φ1700) 1式	—																																												
給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要給水設備に要する費用をいう。	【取水場→水槽】 ・取水ポンプ 3.7kw－61.2ヶ月 ・取水管 φ65、L＝66m 【水槽→坑内】 ・給水ポンプ(タービン) 7.5kw－61.2ヶ月 ・給水槽(20m3-設置・撤去)－1箇所－61.2ヶ月 ・ガス管白ネジ付 坑内－3,182m、坑外－105m	—																																												
工事用電力設備費	トンネル坑外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	・受配電設備・架空線－1式 ・責任分界点から受電設備－L＝128m	—																																												
工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	・主要使用設備－1式 ・契約電力量－802kw 入力(kw)台数圧縮計算 ・入力換算係数 高圧動力 1.176 低圧動力 1.25 照明設備 1.25及び1.00 ・圧縮係数 最大入力のものから 最初の2台 1.00 次の2台 0.95 その他のもの 0.90	—																																												
【雑工事費】	<table> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>切土部施工基面の整形費</td><td>土木工事共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。</td><td> ・切土部施工基面の整形(土砂)－8,223m² (軟岩)－801m² </td><td>—</td></tr> <tr> <td>のり面仕上げ費</td><td>土木工事共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td><td> ・切土のり面仕上げ(土砂)－153m² ・盛土のり面仕上げ(1:1.8)－5,833m² </td><td>—</td></tr> <tr> <td>火薬取扱い費</td><td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td><td>・火薬の取扱区分（トンネル1本単独）－発破施工期間 39.3ヶ月</td><td>—</td></tr> <tr> <td>箱抜工費</td><td>トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td><td> ・木製型わく－1,013m² ・箱抜き補強材の設置 鉄筋 D13－0.7t、D16～D19－0.2t、補強プレート－16.3t ・既設支保工の切断撤去－13.6t </td><td>○</td></tr> <tr> <td>箱抜工費（避難連絡坑扉部）</td><td>避難連絡坑扉のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td><td> ・木製型わく－228m² ・箱抜き補強材の設置 補強プレート－0.3t ・既設支保工の切断撤去－0.7t </td><td>○</td></tr> <tr> <td>インパート妻型わく費</td><td>インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td><td>・木製型わく－1,165.3m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。</td><td> ・土のう(62cm×48cm)－1688袋 ・外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2)－54.0m² ・吹付けコンクリート(t=20cm)－52.5m² ・コンクリート吹付け(t=10cm)－414.1m² </td><td>○</td></tr> <tr> <td>防音扉費</td><td>爆破音等を低減するためにトンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。</td><td>・防音扉1式－1基</td><td>○</td></tr> </table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	切土部施工基面の整形費	土木工事共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	・切土部施工基面の整形(土砂)－8,223m ² (軟岩)－801m ²	—	のり面仕上げ費	土木工事共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	・切土のり面仕上げ(土砂)－153m ² ・盛土のり面仕上げ(1:1.8)－5,833m ²	—	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	・火薬の取扱区分（トンネル1本単独）－発破施工期間 39.3ヶ月	—	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	・木製型わく－1,013m ² ・箱抜き補強材の設置 鉄筋 D13－0.7t、D16～D19－0.2t、補強プレート－16.3t ・既設支保工の切断撤去－13.6t	○	箱抜工費（避難連絡坑扉部）	避難連絡坑扉のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	・木製型わく－228m ² ・箱抜き補強材の設置 補強プレート－0.3t ・既設支保工の切断撤去－0.7t	○	インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	・木製型わく－1,165.3m ²	—	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	・土のう(62cm×48cm)－1688袋 ・外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2)－54.0m ² ・吹付けコンクリート(t=20cm)－52.5m ² ・コンクリート吹付け(t=10cm)－414.1m ²	○	防音扉費	爆破音等を低減するためにトンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	・防音扉1式－1基	○	<table> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>切土部施工基面の整形費</td><td>土木工事共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。</td><td> ・切土部施工基面の整形(土砂)－8,223m² (軟岩)－801m² </td><td>—</td></tr> </table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	切土部施工基面の整形費	土木工事共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	・切土部施工基面の整形(土砂)－8,223m ² (軟岩)－801m ²	—	
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																												
切土部施工基面の整形費	土木工事共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	・切土部施工基面の整形(土砂)－8,223m ² (軟岩)－801m ²	—																																												
のり面仕上げ費	土木工事共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	・切土のり面仕上げ(土砂)－153m ² ・盛土のり面仕上げ(1:1.8)－5,833m ²	—																																												
火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	・火薬の取扱区分（トンネル1本単独）－発破施工期間 39.3ヶ月	—																																												
箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	・木製型わく－1,013m ² ・箱抜き補強材の設置 鉄筋 D13－0.7t、D16～D19－0.2t、補強プレート－16.3t ・既設支保工の切断撤去－13.6t	○																																												
箱抜工費（避難連絡坑扉部）	避難連絡坑扉のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	・木製型わく－228m ² ・箱抜き補強材の設置 補強プレート－0.3t ・既設支保工の切断撤去－0.7t	○																																												
インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	・木製型わく－1,165.3m ²	—																																												
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	・土のう(62cm×48cm)－1688袋 ・外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2)－54.0m ² ・吹付けコンクリート(t=20cm)－52.5m ² ・コンクリート吹付け(t=10cm)－414.1m ²	○																																												
防音扉費	爆破音等を低減するためにトンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	・防音扉1式－1基	○																																												
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																												
切土部施工基面の整形費	土木工事共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	・切土部施工基面の整形(土砂)－8,223m ² (軟岩)－801m ²	—																																												

4

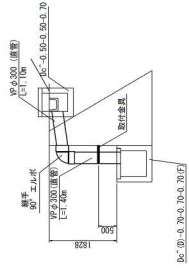
対象	誤				正				備考																								
割掛対象表参考内訳書 仮設備工事費	火薬取扱い費	給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。	【取水場→水槽】 ・取水ポンプ 3.7kw－61.2ヶ月 ・取水管 φ65、L＝66m 【水槽→坑内】 ・給水ポンプ(タービン) 7.5kw－61.2ヶ月 ・給水槽(20m3設置・撤去)－1箇所－61.2ヶ月 ・ガス管白ネジ付 坑内－3,182m、坑外－105m	－	のり面仕上げ費	土木工事共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	・切土のり面仕上げ(土砂)－153m ² ・盛土のり面仕上げ(1：1.8)－5,833m ²	－																								
						火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	・火薬の取扱区分(トンネル1本単独)－発破施工期間 37.0ヶ月	－																								
						箱抜き工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜きに要する費用をいう。	・木製型わく－1,402m ² ・箱抜き補強材の設置 鉄筋 D13－0.7t、D16～D19－0.2t、補強プレート－22.3t ・既設支保工の切断撤去－20.2t	○																								
						箱抜き工費(避難連絡坑扉部)	避難連絡坑扉のための覆工コンクリートの箱抜きに要する費用をいう。	・木製型わく－228m ² ・箱抜き補強材の設置 補強プレート－0.3t ・既設支保工の切断撤去－0.7t	○																								
						インバート妻型わく費	インバートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	・木製型わく－1,165m ²	－																								
						坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	・土のう(62cm×48cm)－1688袋 ・外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2)－54.0m ² ・吹付けコンクリート(t=20cm)－52.5m ² ・コンクリート吹付け(t=10cm)－414.1m ²	○																								
	箱抜き工費	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	・受配電設備・架空線－1式	－	防音扉費	爆破音等を低減するためにトンネル坑口付近に設置及び撤去に要する費用をいう。	・防音扉1式－1基(設置回数1回、撤去回数1回)	○																								
						防護扉費(避難坑)	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために既設避難坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置及び撤去に要する費用をいう。	・防護扉1式－1基(設置回数1回、移設回数8回、撤去回数1回)	○																								
						防護扉費(避難連絡坑) A	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために人道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の進捗に伴う移動、再設置及び撤去に要する費用をいう。	・防護扉1式－1基(設置回数1回、移設回数7回、撤去回数1回)	○																								
						防護扉費(避難連絡坑) B	トンネル爆破掘削施工時の衝撃を防止するために車道用既設避難連絡坑に設置する扉に要する費用及びトンネル爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。	・防護扉1式－1基(設置回数1回、撤去回数1回)	○																								
						防護扉費(避難連絡坑 拡幅車道用)	避難連絡坑(車道用)拡幅後に設置する扉の設置に要する費用をいう。	・防護扉1式－4基(設置回数1回)	○																								
						避難連絡坑取付部撤去・補強工	既設避難連絡坑取付部におけるⅡ期線本坑部の補強及び既設支保工の撤去に要する費用をいう。	・9箇所	○																								
	インバート妻型わく枠	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	・主要使用設備－1式 ・電力使用期間－61.2ヶ月 ・契約電力量－802kw	－	【雑工事費】																											
						割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																								
						切土部施工基面の整形費	土木工事共通仕様書 2-6-5(6)の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	・切土部施工基面の整形(土砂)－8,223m ² (軟岩)－801m ²	－																								
		のり面仕上げ費	土木工事共通仕様書 2-6-5(8)及び 2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	・切土のり面仕上げ(土砂)－153m ² ・盛土のり面仕上げ(1：1.8)－5,833m ²	－	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	・火薬の取扱区分(トンネル1本単独)－発破施工期間 39.3ヶ月	－																								
										箱抜き工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜きに要する費用をいう。	・木製型わく－1,013m ² ・箱抜き補強材の設置 鉄筋 D13－0.7t、D16～D19－0.2t、補強プレート－16.3t ・既設支保工の切断撤去－13.6t	○																				
														箱抜き工費(避難連絡坑扉部)	避難連絡坑扉のための覆工コンクリートの箱抜きに要する費用をいう。	・木製型わく－228m ² ・箱抜き補強材の設置 補強プレート－0.3t ・既設支保工の切断撤去－0.7t	○																
																		インバート妻型わく費	インバートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	・木製型わく－1,165.3m ²	－												
																						坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	・土のう(62cm×48cm)－1688袋 ・外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2)－54.0m ² ・吹付けコンクリート(t=20cm)－52.5m ² ・コンクリート吹付け(t=10cm)－414.1m ²	○								
																										防音扉費	爆破音等を低減するためにトンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	・防音扉1式－1基	○				
																														4			
																														5			

対象	誤					正					備考
割掛対象表参考内訳書 雑工事費	防護扉費	防護扉費 （避難坑）	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために既設 避難坑に設置する扉に要す る費用及びトンネル爆破掘 削の進捗に伴う移動、再設 置に要する費用をいう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、移設回数 8 回、撤去回数 1 回）	○	のり面仕上げ 費	土木工事共通仕様書 2-6- 5(8)及び 2-7-5(6)に規定す る作業に要する費用をい う。	・切土のり面仕上げ（土砂）－153m ² ・盛土のり面仕上げ（1：1.8）－5,833m ²	—		
		防護扉費 （避難連絡 坑）A	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために人道 用既設避難連絡坑に設置す る扉に要する費用及びトン ネル爆破掘削の進捗に伴う 移動、再設置に要する費用 をいう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、移設回数 7 回、撤去回数 1 回）	○	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用 をいう。	・火薬の取扱区分（トンネル 1 本単独）－発破施工期間 37.0 ヶ月	—		
		防護扉費 （避難連絡 坑）B	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために車道 用既設避難連絡坑に設置す る扉に要する費用及びトン ネル爆破掘削の終了に伴う 撤去に要する費用をいう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、撤去回数 1 回）	○	箱抜き工費	トンネル防災設備等のため の覆工コンクリートの箱抜 に要する費用をいう。	・木製型わく－1,402m ² ・箱抜き補強材の設置 鉄筋 D13－0.7 t、D16～D19－0.2 t、補強プレート－22.3 t ・既設支保工の切斷撤去－20.2 t	○		
	避難連絡坑取 付部撤去・補 強工	Ⅱ期線本坑の施工に伴い既 設避難連絡坑取付部の補強 並びにⅡ期線にて施工した 支保工の撤去に要する費用 をいう。	・9 箇所	○	箱抜き工費 （避難連絡坑 扉部）	避難連絡坑扉のための覆工 コンクリートの箱抜に要す る費用をいう。	・木製型わく－228m ² ・箱抜き補強材の設置 補強プレート－0.3 t ・既設支保工の切斷撤去－0.7 t	○			
	既設避難連絡 坑内防護工 A	既設人道用避難連絡坑内側 に設置する避難連絡坑爆破 掘削時の防護工に要する費 用及び移動、再設置に要す る費用をいう。	・防護工 1 式 （設置回数 1 回、移設回数 2 回、撤去回数 1 回）	○	インバート妻 型わく費	インバートコンクリート打 設のための妻型わくに要す る費用をいう。	・木製型わく－1,165m ²	—			
	既設避難連絡 坑内防護工 B	既設車道用避難連絡坑内側 に設置する避難連絡坑爆破 掘削時の防護工に要する費 用及び避難連絡坑爆破掘削 の終了に伴う撤去に要する 費用をいう。	・防護工 1 式 （設置回数 1 回、撤去回数 1 回）	○	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行 う、坑口付けに要する鋼ア ーチ支保工の補強等、及び のり面保護工に要する費用 をいう。	・土のう（62cm×48cm）－1688 袋 ・外型わく（キーストンプレート 650×25×1.2）－54.0m ² ・吹付けコンクリート（t=20cm）－52.5m ² ・コンクリート吹付け（t=10cm）－414.1m ²	○			
	撤去工費 （避難連絡坑 Ⅰ期線接続 部）	拡張された避難連絡坑の接 続に伴いⅠ期線既設覆工部 の撤去に要する費用をい う。	・4 箇所	○	防音扉費	爆破音等を低減するために トンネル坑口付近に設置及 び撤去に要する費用をい う。	・防音扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、撤去回数 1 回）	○			
	仮囲い工費	中央分離帯側に設置するト ンネル仮設備の仮囲いを目 的としたフェンスの設置及 び撤去に要する費用をい う。	・設置延長（L=85m） ・設置月数 76 ヶ月（全損）	○	防護扉費 （避難坑）	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために既設 避難坑に設置する扉に要す る費用及びトンネル爆破掘 削の進捗に伴う移動、再設 置及び撤去に要する費用を いう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、移設回数 8 回、撤去回数 1 回）	○			
	土砂防止柵費 （盛土のり面 用）	STA43+00～STA 45+60、和賀仙人トン ネル東坑口付近及び岩沢本 線外仮置場において高速道 路本線（下り線）に土砂等 の流出防止を目的とした柵 の設置及び撤去に要する費 用をいう。	・設置延長（L=260m+15m+529m=804m） ・設置月数－78 ヶ月（全損）	○	防護扉費 （避難連絡 坑）A	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために人道 用既設避難連絡坑に設置す る扉に要する費用及びトン ネル爆破掘削の進捗に伴う 移動、再設置及び撤去に要 する費用をいう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、移設回数 7 回、撤去回数 1 回）	○			
						防護扉費 （避難連絡 坑）B	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために車道 用既設避難連絡坑に設置す る扉に要する費用及びトン ネル爆破掘削の終了に伴う 撤去に要する費用をいう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、撤去回数 1 回）	○		
					防護扉費 （避難連絡坑 拡張車道用）	避難連絡坑（車道用）拡張 後に設置する扉の設置に要 する費用をいう。	・防護扉 1 式－4 基 （設置回数 1 回） 撤去については他工事にて実施する。	○			
					避難連絡坑取 付部撤去・補 強工	既設避難連絡坑取付部にお けるⅡ期線本坑部の補強及 び既設支保工の撤去に要す る費用をいう。	・9 箇所	○			

対象	誤				正				備考	
割掛対象表参考内訳書 雑工事費	避難連絡坑坑内防護工	防護扉費 （避難坑）	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために既設 避難坑に設置する扉に要す る費用及びトンネル爆破掘 削の進捗に伴う移動、再設 置に要する費用をいう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、移設回数 8 回、撤去回数 1 回）	○	既設避難連絡 坑内防護工 A	既設人道用避難連絡坑内側 に設置する避難連絡坑爆破 掘削時の防護工の設置に要 する費用及び移動、再設置 及び撤去に要する費用をい う。	・防護工 1 式 （設置回数 1 回、移設回数 1 回、撤去回数 1 回）	○	
		防護扉費 （避難連絡 坑） A	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために人道 用既設避難連絡坑に設置す る扉に要する費用及びトン ネル爆破掘削の進捗に伴う 移動、再設置に要する費用 をいう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、移設回数 7 回、撤去回数 1 回）	○	既設避難連絡 坑内防護工 B	既設車道用避難連絡坑内側 に設置する避難連絡坑爆破 掘削時の防護工の設置に要 する費用及び避難連絡坑爆 破掘削の終了に伴う撤去に 要する費用をいう。	・防護工 1 式 （設置回数 1 回、撤去回数 1 回）	○	
		防護扉費 （避難連絡 坑） B	トンネル爆破掘削施工時の 衝撃を防止するために車道 用既設避難連絡坑に設置す る扉に要する費用及びトン ネル爆破掘削の終了に伴う 撤去に要する費用をいう。	・防護扉 1 式－1 基 （設置回数 1 回、撤去回数 1 回）	○	撤去工費 （避難連絡坑 Ⅰ期線接続 部）	拡張した避難連絡坑とⅠ期 線の接続に伴うⅠ期線既設 覆工部の撤去に要する費用 をいう。	・4 箇所	○	
		避難連絡坑取 付部撤去・補 強工	Ⅱ期線本坑の施工に伴い既 設避難連絡坑取付部の補強 並びにⅡ期線にて施工した 支保工の撤去に要する費用 をいう。	・9 箇所	○	仮囲い工費	中央分離帯側に設置するト ンネル仮設備の仮囲いを目 的としたフェンスの設置及 び撤去に要する費用をい う。	・設置延長（L＝85m） ・設置月数 76 ヶ月（全損）	○	
		既設避難連絡 坑内防護工 A	既設人道用避難連絡坑内側 に設置する避難連絡坑爆破 掘削時の防護工に要する費 用及び移動、再設置に要す る費用をいう。	・防護工 1 式 （設置回数 1 回、移設回数 2 回、撤去回数 1 回）	○	土砂防止柵費 （盛土のり面 用）	S T A 4 3 + 0 0 ～ S T A 4 5 + 6 0、和賀仙人トン ネル東坑口付近及び岩沢本 線外仮置場において高速道 路本線（下り線）及び民地 等に土砂等の流出防止を目 的とした盛土のり尻部の柵 の設置及び撤去に要する費 用をいう。	・設置延長（L＝260m＋15m＋529m＝804m） ・設置月数－78 ヶ月（全損）	○	
		既設避難連絡 坑内防護工 B	既設車道用避難連絡坑内側 に設置する避難連絡坑爆破 掘削時の防護工に要する費 用及び避難連絡坑爆破掘削 の終了に伴う撤去に要する 費用をいう。	・防護工 1 式 （設置回数 1 回、撤去回数 1 回）	○	土砂防止柵費 （切土のり面 用）	S T A 4 5 + 6 0 ～ S T A 4 6 + 6 0 において高速道 路本線（下り線）に土砂等 の流出防止を目的とした切 土のり尻部の柵の設置及び 撤去に要する費用をいう。	・設置延長（L＝100m） ・設置月数－78 ヶ月（全損） ・設置タイプ－Type B、土砂への建て込み	○	
		撤去工費	撤去工費 （避難連絡坑 Ⅰ期線接続 部）	拡張された避難連絡坑の接 続に伴いⅠ期線既設覆工部 の撤去に要する費用をい う。	・4 箇所	○	坑外ずり積替 え場防護工費	坑外ずり積替え場において トンネル坑内より搬出され た掘削土の飛散防止を目的 に親杭横矢板の材料費及び 設置・撤去に要する費用を いう。	・H-300×300×10×15－延長（L＝6.5m）－32 本（中古品） 松矢板（t＝5 cm）－9.2 m ²	
仮囲い工費	中央分離帯側に設置するト ンネル仮設備の仮囲いを目 的としたフェンスの設置及 び撤去に要する費用をい う。		・設置延長（L＝85m） ・設置月数 76 ヶ月（全損）	○	有料道路通行 料金費	交通規制工及び仮設防護柵 工の施工において必要とな る北上西ⅠC～湯田ⅠC間 （片道）の通行料金に要す る費用をいう。	・交通規制に要する車両台数 北上西ⅠC～湯田ⅠC（片道）－30 台（普通車） ・仮設防護柵設置に要する車両台数 北上西ⅠC～湯田ⅠC（片道）－49 台（中型車）	－		
土砂防止策費 （盛土のり面用）	土砂防止柵費 （盛土のり面 用）	S T A 4 3 + 0 0 ～ S T A 4 5 + 6 0、和賀仙人トン ネル東坑口付近及び岩沢本 線外仮置場において高速道 路本線（下り線）に土砂等 の流出防止を目的とした柵 の設置及び撤去に要する費 用をいう。	・設置延長（L＝260m＋15m＋529m＝804m） ・設置月数－78 ヶ月（全損）	○						
5					6					

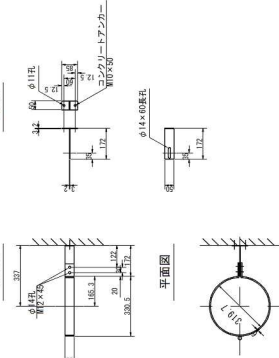
対象	誤				正				備考	
割掛対象表参考内訳書 雑工事費	土砂防護柵費 (切土のり面用)	土砂防止柵費 (切土のり面用)	S T A 4 5 + 6 0 ～ S T A 4 6 + 6 0 において高速道路本線（下り線）に土砂等の流出防止を目的とした切土のり尻部の柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	・設置延長（L=100m） ・設置月数－78 ヶ月（全損） ・設置タイプ－Type A、土砂への建て込み	○	既設避難連絡坑内防護工A	既設人道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工の設置に要する費用及び移動、再設置及び撤去に要する費用をいう。	・防護工1式 (設置回数1回、移設回数1回、撤去回数1回)	○	
		坑外ずり積替え場防護工費	坑外ずり積替え場においてトンネル坑内より搬出された掘削土の飛散防止を目的に親杭横矢板の材料費及び設置・撤去に要する費用をいう。	・H-300×300×10×15－延長（L=6.5m）－32本（中古品）松矢板（t＝5cm）－9.2 m ³	○	既設避難連絡坑内防護工B	既設車道用避難連絡坑内側に設置する避難連絡坑爆破掘削時の防護工の設置に要する費用及び避難連絡坑爆破掘削の終了に伴う撤去に要する費用をいう。	・防護工1式 (設置回数1回、撤去回数1回)	○	
		有料道路通行料金費	交通規制工及び仮設防護柵工の施工において必要となる北上西IC～湯田IC間（片道）の通行料金に要する費用をいう。	・交通規制に要する車両台数 北上西IC～湯田IC（片道）－40台 ・仮設防護柵設置に要する車両台数 北上西IC～湯田IC（片道）－49台	－	撤去工費 (避難連絡坑I期線接続部)	拡幅した避難連絡坑とI期線の接続に伴うI期線既設覆工部の撤去に要する費用をいう。	・4箇所	○	
	有料道路通行料金費				仮囲い工費	中央分離帯側に設置するトンネル仮設備の仮囲いを目的としたフェンスの設置及び撤去に要する費用をいう。	・設置延長（L=85m） ・設置月数76 ヶ月（全損）	○		
		土砂防止柵費 (盛土のり面用)		S T A 4 3 + 0 0 ～ S T A 4 5 + 6 0、和賀仙人トンネル東坑口付近及び岩沢本線外仮置場において高速道路本線（下り線）及び民地等に土砂等の流出防止を目的とした盛土のり尻部の柵の設置及び撤去に要する費用をいう。		土砂防止柵費 (切土のり面用)	S T A 4 5 + 6 0 ～ S T A 4 6 + 6 0 において高速道路本線（下り線）に土砂等の流出防止を目的とした切土のり尻部の柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	・設置延長（L=260m+15m+529m=804m） ・設置月数－78 ヶ月（全損）	○	
		坑外ずり積替え場防護工費		坑外ずり積替え場においてトンネル坑内より搬出された掘削土の飛散防止を目的に親杭横矢板の材料費及び設置・撤去に要する費用をいう。		坑外ずり積替え場防護工費		・H-300×300×10×15－延長（L=6.5m）－32本（中古品）松矢板（t＝5cm）－9.2 m ³	○	
		有料道路通行料金費		交通規制工及び仮設防護柵工の施工において必要となる北上西IC～湯田IC間（片道）の通行料金に要する費用をいう。		有料道路通行料金費		・交通規制に要する車両台数 北上西IC～湯田IC（片道）－30台（普通車） ・仮設防護柵設置に要する車両台数 北上西IC～湯田IC（片道）－49台（中型車）	－	
		6			6					

対象		正		備考
設計図(1/9) 本線:土工部 0/84 目次				
目次 (1 / 9) 【本線：土工部】 1 . 記号説明表1 2 . 全体位置図2 3 . 全体位置図 (1) ～ (3)3 ～ 5 ●本線：土工部 4 . 位置図614 . 転落防止柵工 詳細図 (1) ～ (2)67 ～ 68 5 . 平面図 (1) ～ (4)7 ～ 1015 . 構造物等取壊し工・撤去工平面図 (1) ～ (2)69 ～ 70 6 . 縦断面図 (単一区间) (1) ～ (2)11 ～ 1216 . 構造物等取壊し工・撤去工詳細図 (1) ～ (3)71 ～ 73 7 . 縦断面図 (分離区间) (1) ～ (2)13 ～ 1417 . 既設標識撤去工・標識設置工平面図 (1) ～ (2)74 ～ 75 8 . 本線線形図 (1) ～ (4)15 ～ 1818 . 既設標識撤去詳細図 (1) ～ (2)76 ～ 77 9 . 標準横断面図 (1) ～ (5)19 ～ 2319 . 仮設防護柵・土砂防止柵設置平面図 (1) ～ (2)78 ～ 79 10 . 横断面図 (1) ～ (18)24 ～ 4120 . 仮設防護柵工詳細図80 11 . 横断面図 (1) ～ (15) (分離区间)42 ～ 5621 . 交通規制工 平面図 (1) ～ (2)81 ～ 82 12 . 用排水構造物工・用排水工詳細図 (1) ～ (9)57 ～ 6522 . 交通規制図 (路肩規制A)83 13 . コンクリートシート工詳細図66		目次 (1 / 9) 【本線：土工部】 1 . 記号説明表1 2 . 全体位置図2 3 . 全体位置図 (1) ～ (3)3 ～ 5 ●本線：土工部 4 . 位置図614 . 転落防止柵工 詳細図 (1) ～ (2)67 ～ 68 5 . 平面図 (1) ～ (4)7 ～ 1015 . 構造物等取壊し工・撤去工平面図 (1) ～ (2)69 ～ 70 6 . 縦断面図 (単一区间) (1) ～ (2)11 ～ 1216 . 構造物等取壊し工・撤去工詳細図 (1) ～ (4)71 ～ 74 7 . 縦断面図 (分離区间) (1) ～ (2)13 ～ 1417 . 既設標識撤去工・標識設置工平面図 (1) ～ (2)75 ～ 76 8 . 本線線形図 (1) ～ (4)15 ～ 1818 . 既設標識撤去詳細図 (1) ～ (2)77 ～ 78 9 . 標準横断面図 (1) ～ (5)19 ～ 2319 . 仮設防護柵・土砂防止柵設置平面図 (1) ～ (2)79 ～ 80 10 . 横断面図 (1) ～ (18)24 ～ 4120 . 仮設防護柵工詳細図81 11 . 横断面図 (1) ～ (15) (分離区间)42 ～ 5621 . 交通規制工 平面図 (1) ～ (2)82 ～ 83 12 . 用排水構造物工・用排水工詳細図 (1) ～ (9)57 ～ 6522 . 交通規制図 (路肩規制A)84 13 . コンクリートシート工詳細図66		

$$D_{V-P}(VP) = \phi 0.30$$


材料表	1箇所当り			
項目	規格・寸法	単位	数量	構築
排水管	VPφ300	m	2.5	
継ぎ手	90°エルボφ300増	個	1	
取付金具		箇所	1	

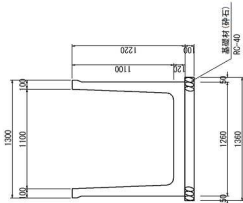
面图



項目	規格・寸法	単位	数量	仕様
FB(平鋼)	50×6×1167	個	1	SPHC
BA(角鉄・平分)	M2×45	本	2	SPHC
FB(平鋼)	50×6×172	個	1	SPHC
FB(平鋼)	50×6×85	個	1	SPHC
コンクリートアンカー	M10×50	本	2	NS-208

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物型別	普通部	m ³	2.10	
増差し		m ³	0.77	
コンクリート	σ c k = 18 N / m m ²	m ³	1.70	
型 枠	0	m ²	3.00	
P. L 鋼筋	0.30 × 0.30	個	5.00	

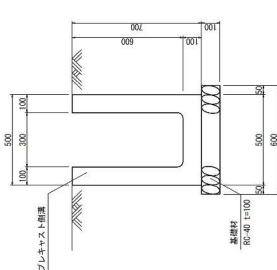
断面図



材料表

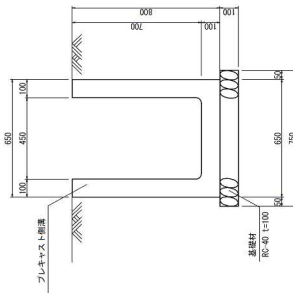
品名	単位	数量	単位	数量	単位	数量	備考
構造用コンクリート	m ³	30.4					
鉄筋	kg	12.1					
セメント	m ³	10.0					
砂	m ³	1.36					

5:21:25



材料表	項目	規格	単位	数量	備考
	増設物部材	普通部	m3	4.80	
	埋戻し		m3	0.70	
	ブロックキャスト側溝	B500-HB20	#	10.00	
	基礎材	RC-40	m3	0.60	

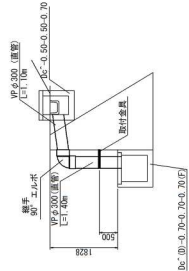
2212



材料表	項目	規格	単位	数量	10m当り
	構造用部材	普通部	m ³	8.10	
	埋戻し		m ³	2.15	
	プレキャスト組立	B500-#8/20	m	10.00	
	基礎材	RC-40	m ³	0.75	

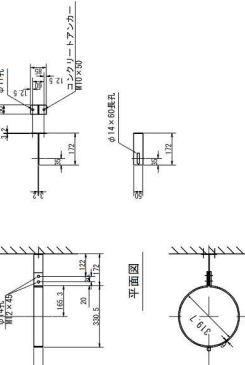
秋田県鶴巻町東道 和徳仙人トンネル東工事	仮面の種類 用排水構造物工 用排水工詳細図(1)		図示	図面番号	/	設計会社名 中央環境コンサルタント株式会社	施工会社名 東日本建設測量株式会社	製図所名 鶴巻町工務所	東北支社
-------------------------	--------------------------------	--	----	------	---	--------------------------	----------------------	----------------	------

用排水構造物工 用排水工詳細図(1)

$$D_V - P(VP) \cdot \phi 0.30$$


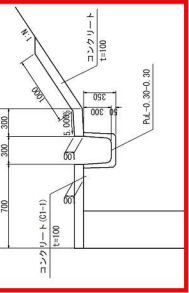
材料表	項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
	給水管	VPφ300	m	2.5	
	継ぎ手	90°エルボφ300用	個	1	
	取付金具		箇所	1	

断面图



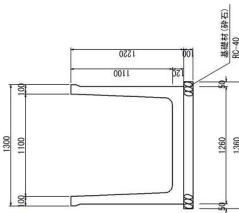
項目	規格・寸法	単位	数量	換算
FEI(平鋼)	50×6×1167	巻	1	SPHC
鋼(鉄・付)	M2×45	本	2	SPHC
FEI(平鋼)	50×6×1172	巻	1	SPHC
FEI(平鋼)	50×6×85	巻	1	SPHC
コンクリートアンカー	M10×50	本	2	NS-208

825



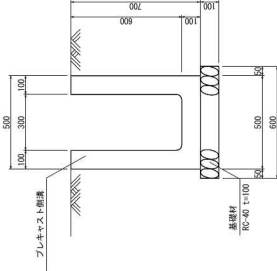
項目	規格・寸法	単位	数量	換算
構造物型別	普通部	m ³	2.10	
	増設部	m ³	0.77	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	2.00	
鉄筋	Ⅲ	t	3.00	
防水層	0.30×0.30	m ²		

新面図

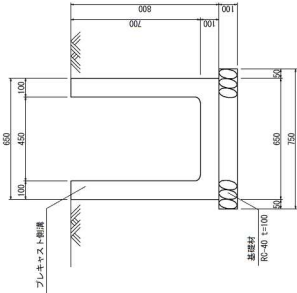


材料表	項目	規格	單位	數量	備考
	構造用鋼材	普通鋼	m ³	39.36	
	埋入部		m ³	13.14	
	片割鋼	GS17-10-110	m	10.10	現物養生面使用
	基礎材	R3-40	m ³	1.36	

27:25



材料表	項目	規格	単位	数量	備考
	構造用鋼筋	普通筋	m ³	4.80	
	埋置し		m ³	0.70	
	プラスチック側溝	850×400	m	10.00	
	基礎材	RC-40	m ³	0.60	

 $S=1.23$ 

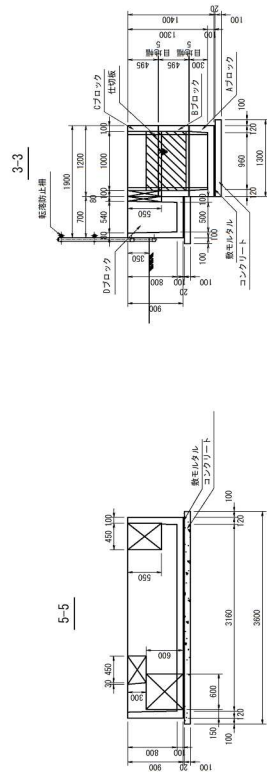
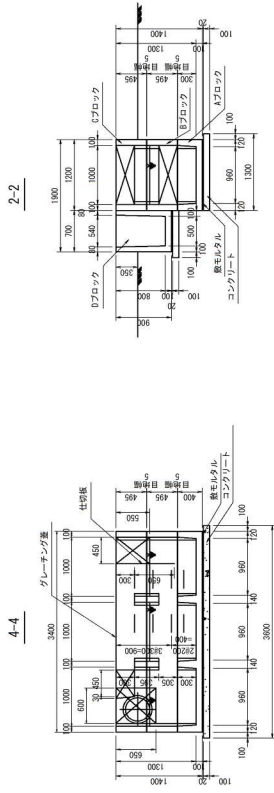
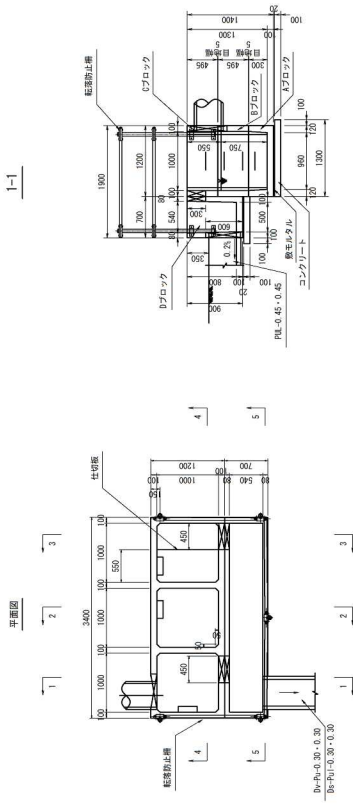
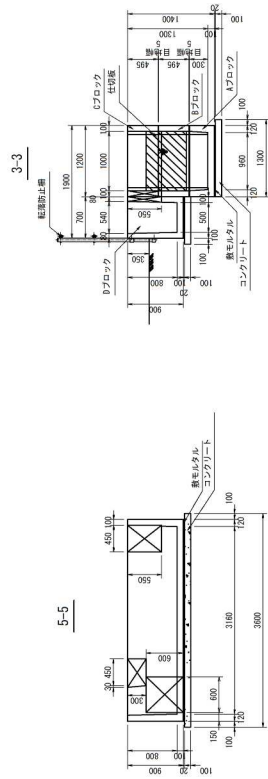
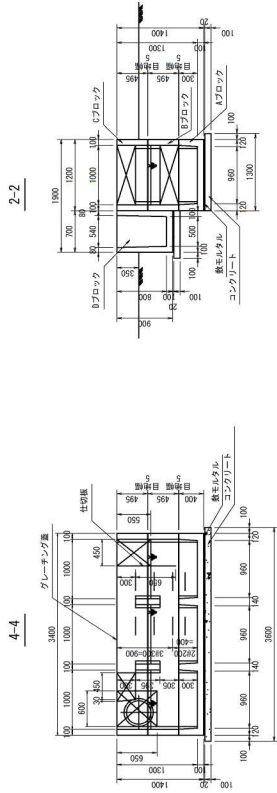
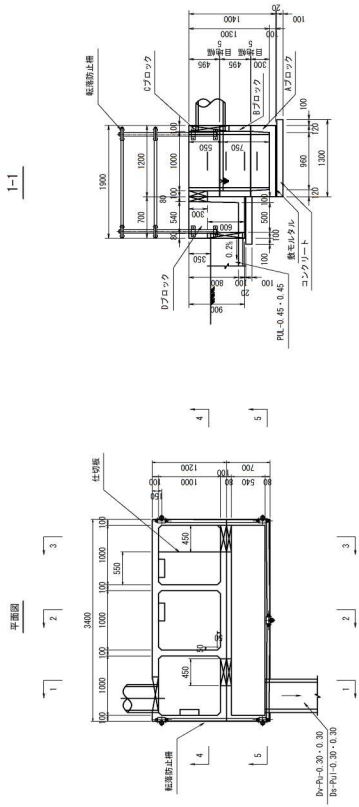
材料表	項目	規格	単位	数量	備考
	構造用部材	普通部	m ³	8.10	
	埋戻し		m ³	2.15	
	プラスチック側溝	B500-H620	m	10.00	
	基礎材	RC-40	m ³	0.75	

秋田自動車道 和賀仙人トントウ工事	用排水構造物工 用排水工詳細図(1)	図示	図面番号	/	東日本建設建設株式会社 機工工部局 設計 東日本建設建設株式会社 事業部
図面の種類	縮尺	設計会社名	施工会社名	事務所名	

用排水構造物工 用排水工詳細図(4)
(油水分離ますTypeA)

(油水分離ますTypeA)

Dco(B)-1.00-3.20-1.30(P)

[illegible]

注1) ・ステンレス製 SUS304

注2) ** SS400 溶融亜鉛めっき(グレーシングダース:HDZT77、他の鋼材:HDZT49)

注3) 新本体の部材重量は、開口処箇により上記より軽くなる部材もあります。

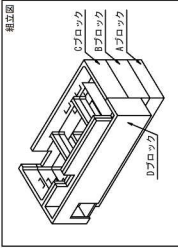
注4) 接続する管渠周りに充填するモルタル、弾性シーリング材は別途計上とします。

注5) 弾性シーリング材を使用する場所には、プライマーを塗布する事。

注6) SUS材とSS材の接合部分は塗装やゴムを用いて接触部分の腐食防止を行うこととする。

項目	規格・寸法	単位	数量	積算	1箇所当たり
コンクリート	σok=18N/mm ²	m ³	0.76		
型わく	(D)	m ²	1.50		
鉄モデル	1:3	m ³	0.13		
油分分解所		式	1		
排水処理所	普通部	m ³	12.33		
排水処理		m ³	5.90		

法面タイプA1 数量表

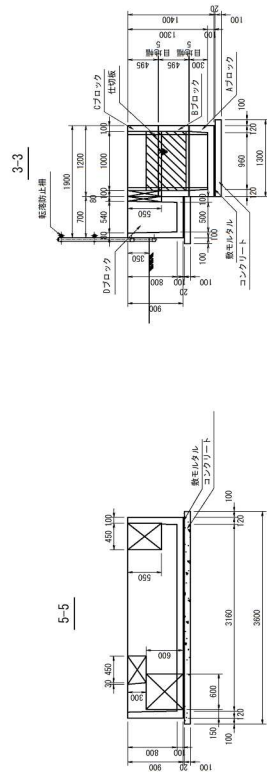
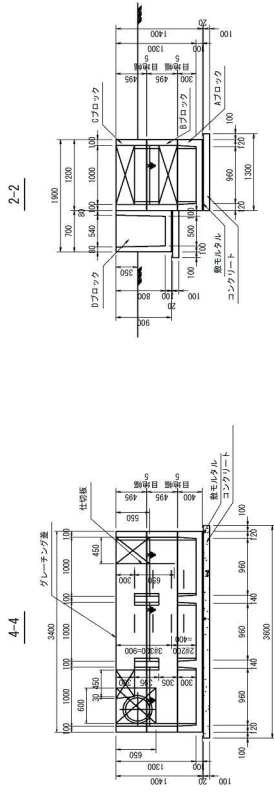
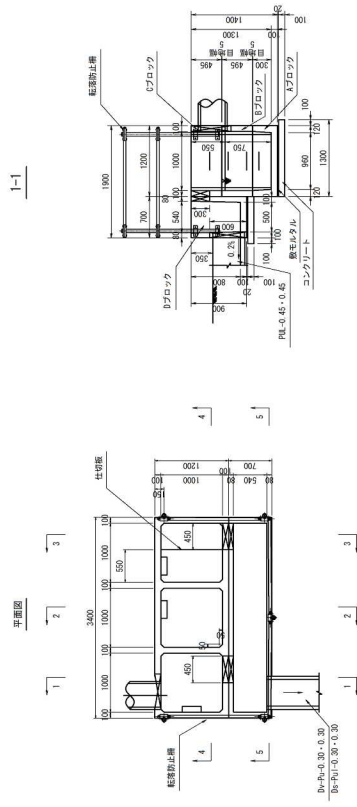


図面の情報	製 尺	図 示	図面番号	/	
	設計会社名	中央建設コンサルタント株式会社			
	施工会社名	中央建設コンサルタント株式会社			
	事務所名	東京市港南区新船場株式会社 東北支社 調 査 工 事 所 附 属			
	秋田自動車道 和良山人トンネル東工事				

用排水構造物
用排水工詳細図 (4)

(油水分離ますTypeA)

Dco(B)-1.00-3.20-1.30(P)

[illegible]

注1) * ステンレス製 SUS304

注2) ** SS400 溶融亜鉛めっき(グレーチング蓋:HDZT77、他の鋼材:HDZT49)

注3) 断本体の部材重量は、開口処理により上記より軽くなる部材もあります。

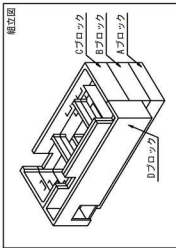
(注4) 連続する管深掘りに充填するモルタル、弾性シーリング材は別途計上とします。

(35) 弾性シーリング材を使用する場所には、プライマーを塗布する事。

[illegible]

項目	規格・寸法	単位	数量	備 考
コンクリート	$\sigma_{\text{ca}}=18\text{N}/\text{cm}^2$	m ³	0.76	
鉄骨	(a)	m ²	1.50	
鉄モルタル	1.3	m ³	0.13	
油水分離槽		式	1	
埋置物置用	普通部	m ³	12.33	
埋置物		m ³	5.90	

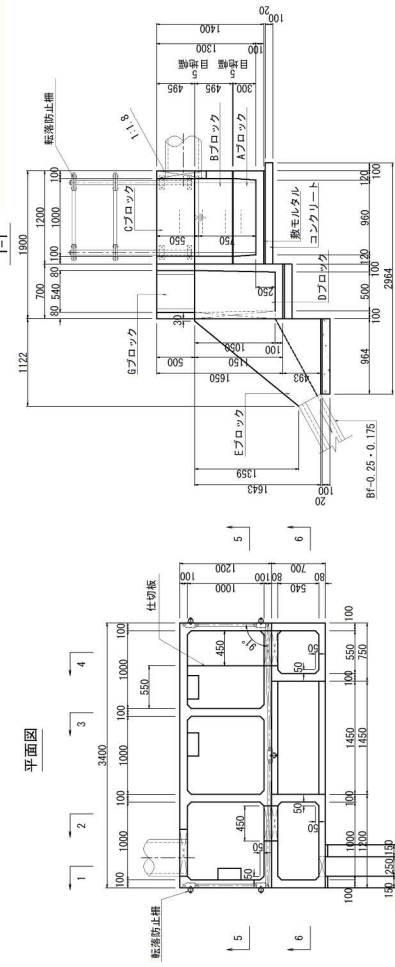
1箇所当たり

[illegible]

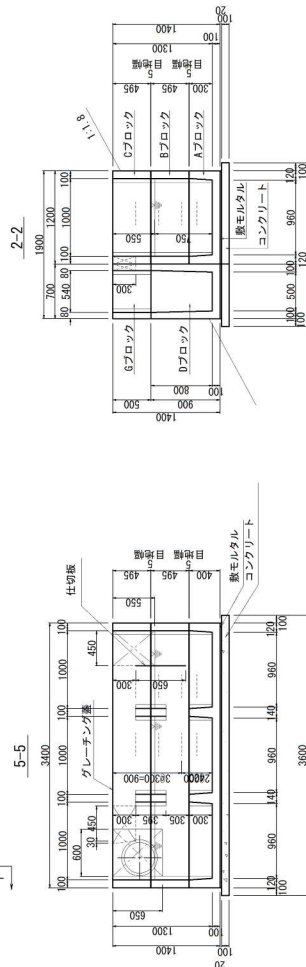
用排水工詳細図(6)
(油水分離ますTypeA)

Deco(EI)-1.00-3.30-1.30(P)

S=1.60



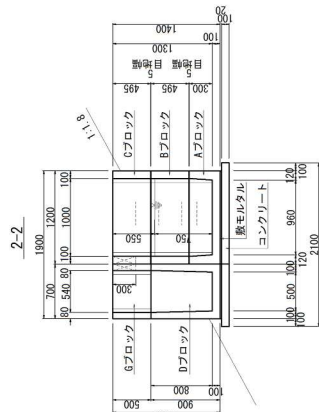
5-5



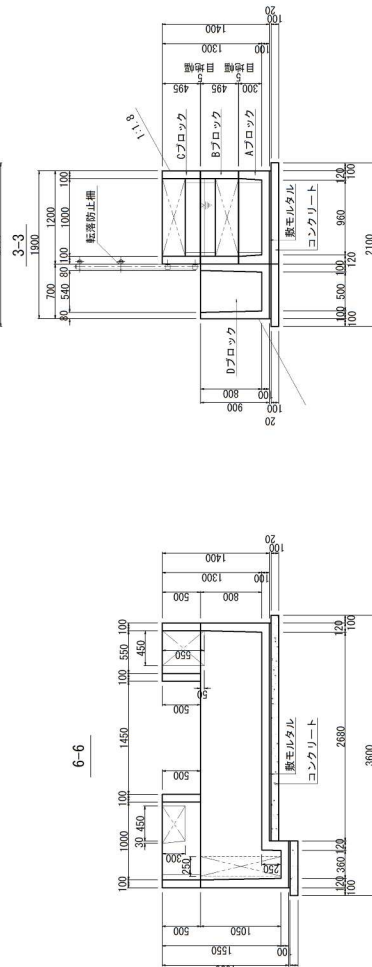
流入部詳細図



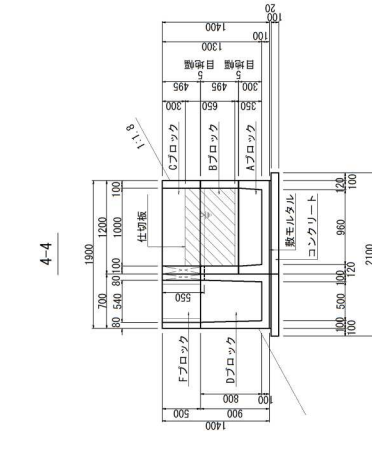
2-2



6-6

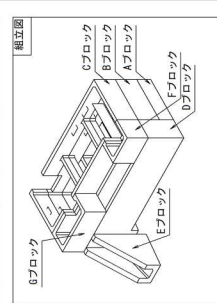


4-4



数量表

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
コンクリート	C18=18N/mm ²	m ³	0.82	
型枠		m ²	1.74	
鉄モルタル		m ³	0.14	
油水分離機		式	1	
埋設管		m ³	10.15	
埋戻し		m ³	3.12	

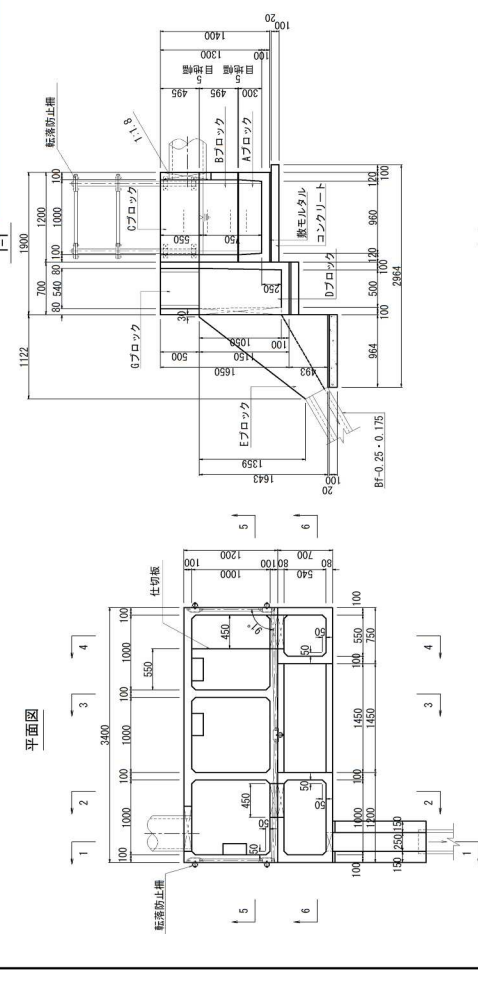


校 田 自 動 車 道 和 賀 山 人 ト ン ネ ル 東 工 事			
用排水構造物工 用排水工詳細図(6)			
図面の種類	縮 尺	図面番号	61 / 75
	設計会社名	中央建設コンサルタント株式会社	
	施工会社名	東日本建設環境株式会社	
	事務所名	橋 工 事 事 務 所	

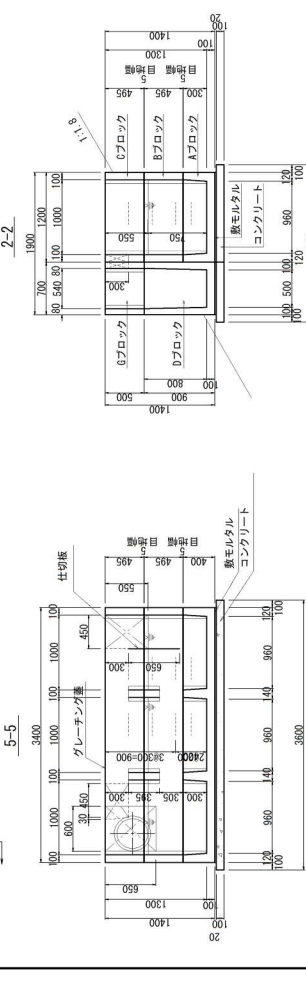
用排水工詳細図(6)
(油水分離ますTypeA)

Deco(EI)-1.00-3.20-1.30(P)

S=1.60



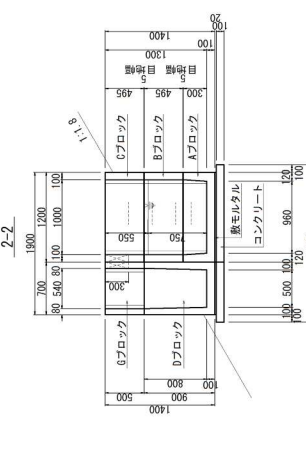
5-5



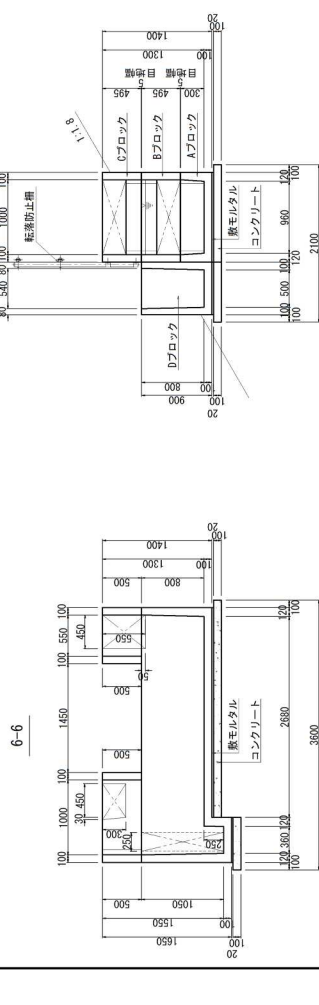
流入部詳細図



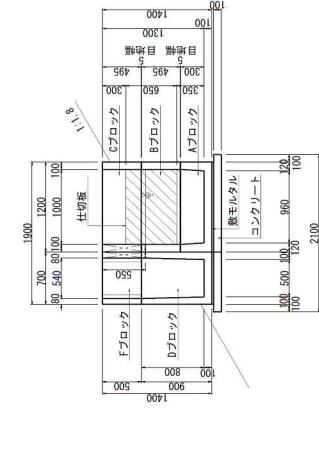
2-2



6-6

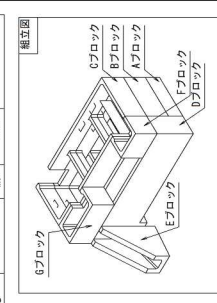


4-4



数量表

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
コンクリート	C18=18N/mm ²	m ³	0.82	
型枠		m ²	1.74	
鉄モルタル		m ³	0.14	
油水分離機		式	1	
埋設管		m ³	10.15	
埋戻し		m ³	3.12	



秋田自動車道 和賀地区トンネル工事			
用排水構造物工 用排水工詳細図(6)			
図面の種類	図	尺	図面番号
			61 / 75
図示会社名	中央建設コンサルタント株式会社		
注上会社名	東日本建設環境株式会社 東北支社		
事務所名	排水工 監 査 所		

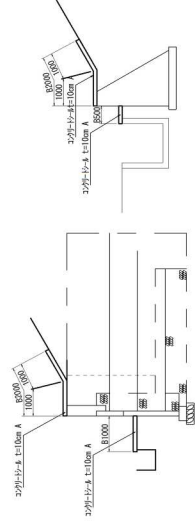
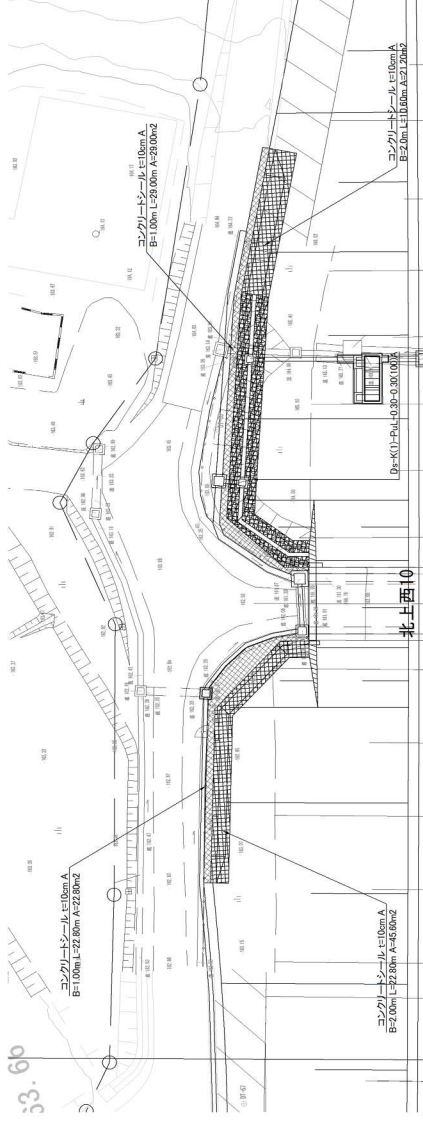
設計図(1/9)
本線:土工部
66/84
コンクリートシール工詳細図

図解コンクリートシート工事詳細

66 / 83

平面图

参考文献



項目	單位	數量	摘要
コンクリートシール E2000	m ²	102.80	σ ck=18N/mm ²
コンクリートシール E1000	m ²	61.80	σ ck=18N/mm ²
コンクリートシール E500	m ²	188.6	σ ck=18N/mm ²
計			

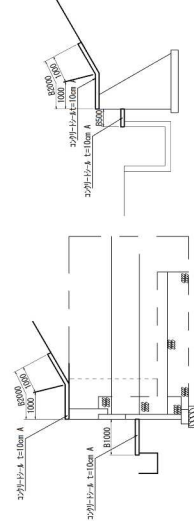
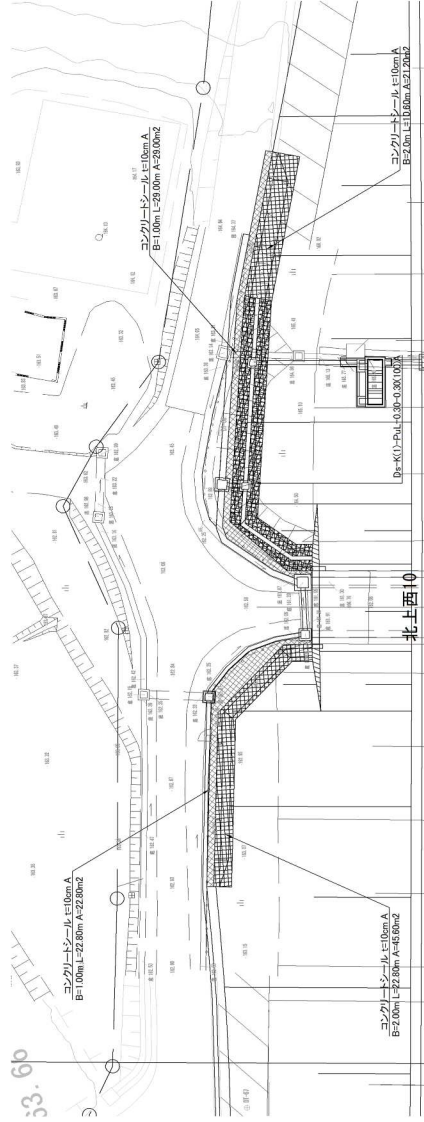
秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事		コンクリートシート工詳細図	
図面の種類			
縮 尺		図面番号	/
設計会社名	中央建設コンクリートン株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本建設道路株式会社 秋田支社		

図解工事ルールシート・コンクリート

66 / 84

平面图

圖網詳參考



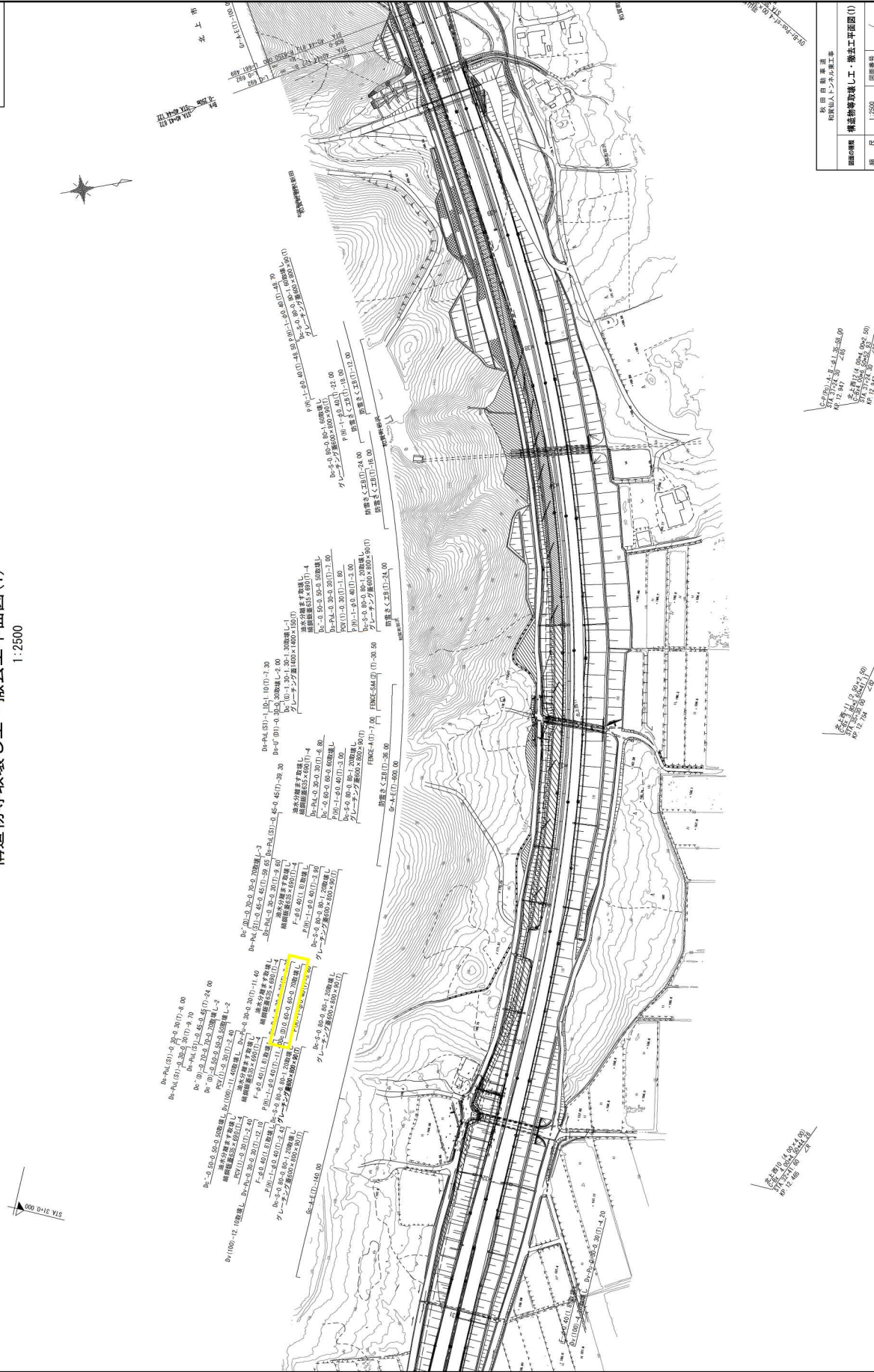
項目	単位	数量	数量	式
コンクリートスラット B2000	m ²	102.80	102.80	102.80 = 18m / m ²
コンクリートスラット B1000	m ²	61.80	61.80	61.80 = 18m / m ²
コンクリートスラット B500	m ²	4.00	4.00	4.00 = 18m / m ²
計		168.6		

秋田自動車 班 和賀通人トントル車工事	コンクリートシート工事細図		
	図面の種類	縮 尺	図 庫 番 号
	設計会社名		中興建設コンサルタント株式会社
	施工会社名		
事項所名			東日本建設株式会社 東北支社 班 組 長 森 所

設計図(1/9)
本線:土工部
69/84
構造物取壊し工・撤去工平面図(1)

構造物等取壊し工・撤去工平面図(1)

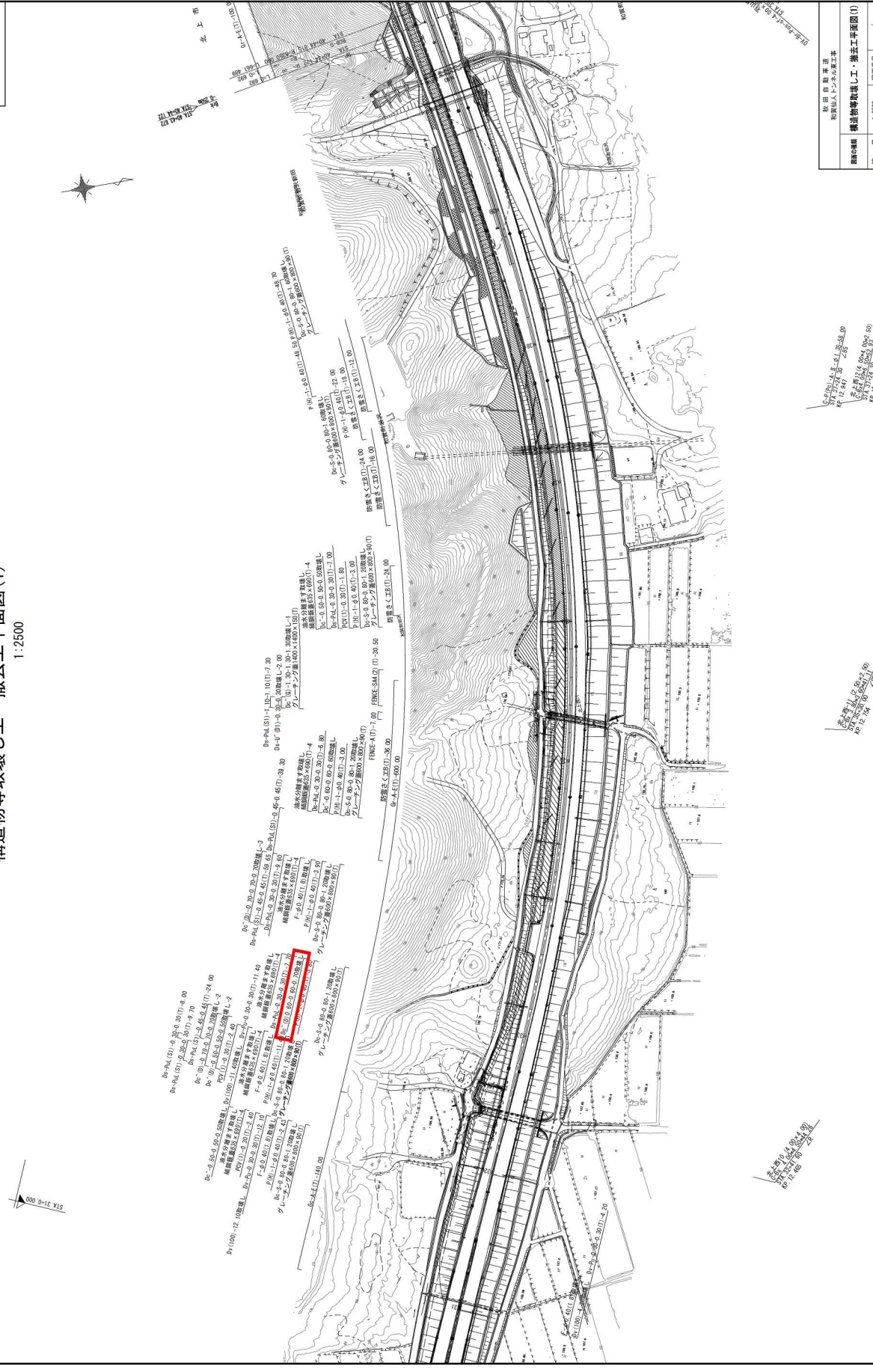
1:2500



秋田自動車道 和賀地区トンネル工事					
構造物特許施工・埼玉工団(1)					
取組の順	題 尺	1:2500	図面番号	/	
設計会社名	中央環境コンサルタンツ株式会社				
施工会社名					
委託先名	東日本建設試験株式会社 東北支社				
事務所	仙台市青葉区南三軒宮西一丁目二番地				
職 種	土木・建築・測量・電気・機械・衛生・安全衛生				

構造物等取壊し工・撤去工平面図(1)

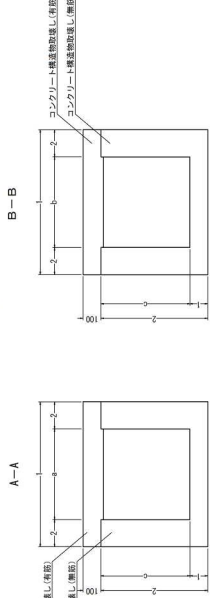
1:2500



	秋田白鷺運動 和賀仙人トンネル工事				
(I) 構造物等取壊し・撤去工程図(1)					
道路の種類	幅 尺	編 号	1:2500	図面番号	/
		設計担当者	中央環境コンサルタント株式会社		
		施工会社名			
事務所名	東北土木建設株式会社 東支店				
	〒987-8502 宮城県仙台市青葉区南六丁目五番一				
	電話 所				

71 / 83

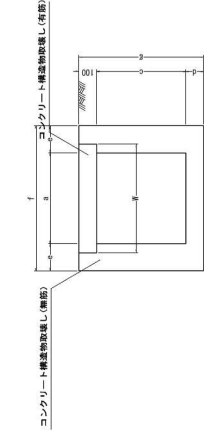
$Dc^{\wedge}-a-b-c$ 取壊し $S=1:25$



記号	單位	寸 法										1組通過り
		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	
Bc-0.50-0.50-0.50	mm	500	500	500	800	150	100	600				
Bc-0.60-0.60-0.60	mm	600	600	600	900	150	100	700				

数量表			1 個当たり	
名 称	規 格	単 位	数 量	附 要
			0.50-0.50-0.50	0.50-0.50-0.50
			0.07	0.09
			0.22	0.29
3.2 x 1-標準無取返し	有筋	㎡		
	無筋	㎡		

$Dc^{\sim}(D)-a-b-c$ 取壊し $S=1:25$

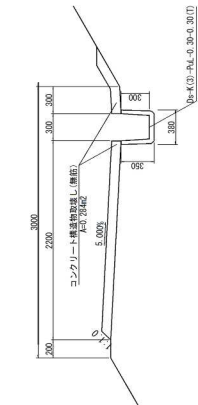


名 称			単位	数 量					備 考
				0.50~0.55	0.50~0.59	0.60~0.69	0.70~0.79	0.80~0.90	
コンクリート取廻し	有筋	m ³		0.04	0.05		0.06	0.10	
	無筋	m ³		0.29	0.43		0.49	0.83	

秋田 白 鶴 町					
和賀 八戸 トント 東工 幸					
構造物 取壊し工・撤去工 諸建築(工)					
図面の種類	種	尺	図示	図面番号	/
	設計会社名			中央建設コンサルタント株式会社	
	施工会社名				
事務所名				東日本建設環境株式会社	東北支社
				札幌 八戸 幸 町 幸 町	

71 / 84

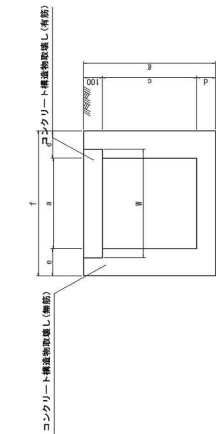
$Dc^{\sim}-a-b-c$ 取壊し $S=1:25$



記号	寸法									
	単位		a	b	c	b1	b2	h1	h2	1箇所当り
Dc-0.50-0.50-0.50	mm		500	500	500	800	150	100	600	
Dc-0.80-0.60-0.60	mm		600	600	600	900	150	100	700	

数量表	名称	规格	单位	数量		质量
				0.50~0.50	0.60~0.60	
25号~40号	25号~40号	有防	m ³	0.07	0.09	
		无防	m ³			

Dc[^](D)-a-b-c取壊し



数量表		規格	単位	数 量						備 考
				0.50~0.59	0.60~0.69	0.70~0.79	0.80~0.89	0.90~0.99	1.00以上	
コンクリー	有底	m ³	0.04	0.05	0.06	0.10				
	無底	m ³	0.29	0.43	0.49	0.83				

秋田自動車道 栢葉仙人トンネル東工事	構造物等取壊し工・撤去詳細図(1)		図示	図面番号	/	中央建設コンサルタント株式会社	東北支社 盛岡事務所
	周囲の環境	縮尺					
		縮尺	設計会社名			東北建設コンサルタント株式会社	東北支社
			施工会社名			東北建設コンサルタント株式会社	盛岡事務所
			発注者名			東北建設コンサルタント株式会社	盛岡事務所

設計図(1/9)
本線:土工部
追加
構造物取壊し工・撤去工詳細図(4)

対象

説

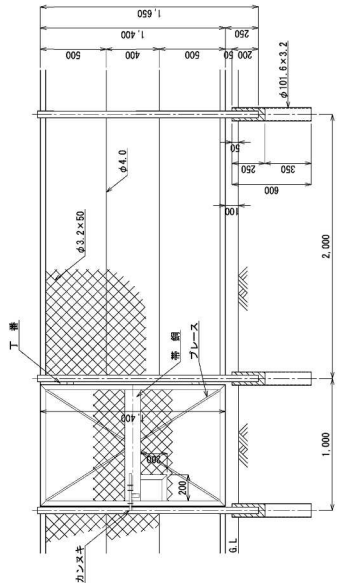
正

備考

構造物等取壊し工・撤去工詳細図(4)

74 / 84

FENCE-A (T)
立入防止柵 一般型非積雪地用

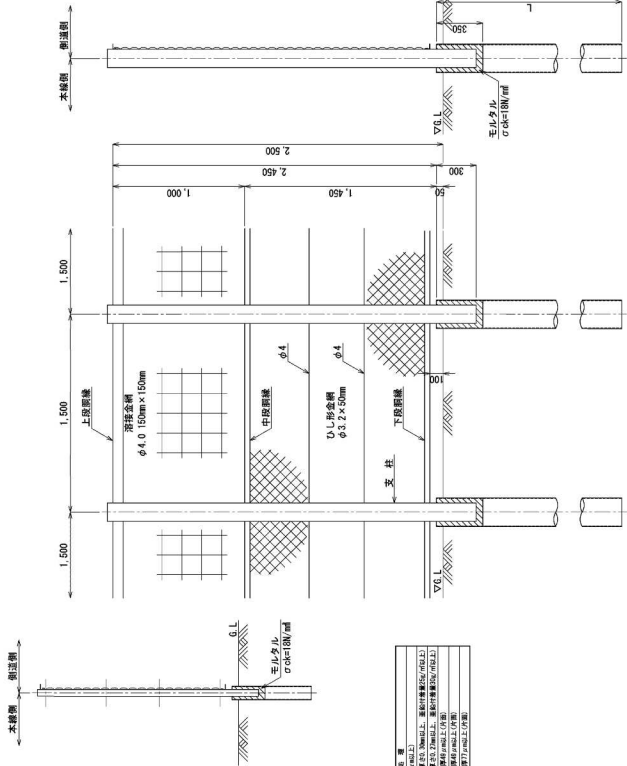


【材料仕様】			
品名	規格	単位	数量
立入防止柵	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
支柱	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
下段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
中程部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
上段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
合計			45.46

【数量表】			
品名	規格	単位	数量
立入防止柵	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
支柱	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
下段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
中程部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
上段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
合計			45.46

品名	規格	単位	数量
立入防止柵	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
支柱	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
下段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
中程部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
上段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
合計			45.46

FENCE-S44 (2) (T)
立入防止柵 兼用型積雪地用



【材料仕様】			
品名	規格	単位	数量
立入防止柵	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
支柱	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
下段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
中程部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
上段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
合計			45.46

【数量表】			
品名	規格	単位	数量
立入防止柵	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
支柱	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
下段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
中程部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
上段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
合計			45.46

品名	規格	単位	数量
立入防止柵	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
支柱	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
下段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
中程部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
上段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
合計			45.46

【数量表】			
品名	規格	単位	数量
立入防止柵	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
支柱	φ40.8×2.3×1600	1.644	14.73
下段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
中程部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
上段部材	φ34.0×2.3×1600	1.89	18.00
合計			45.46

設計図(1/9)
本線:土工部
80/84
仮設防護柵工詳細図

対象

図説

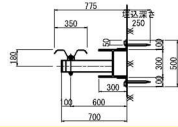
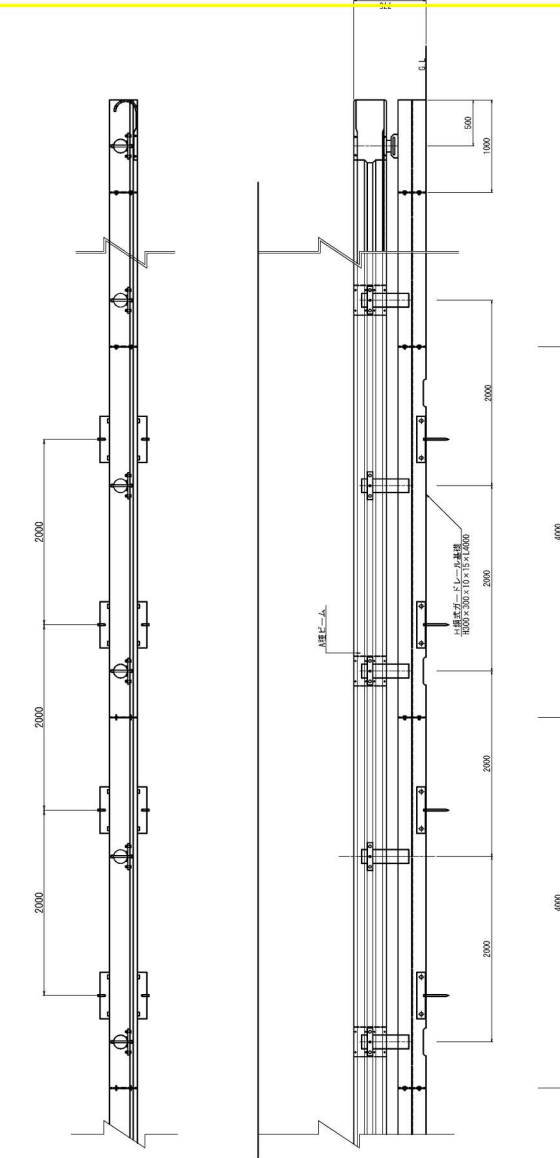
正

備考

仮設防護柵工詳細図

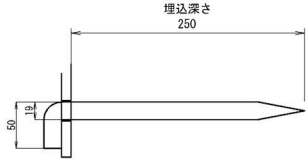
80 / 83

仮設防護柵詳細図 S=1:50



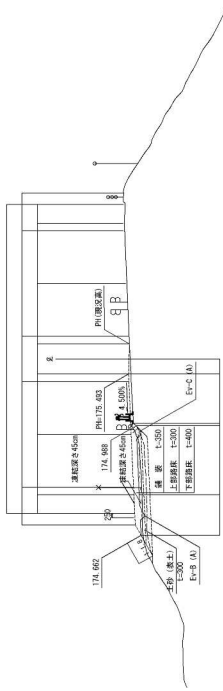
仮設防護柵 材料表	材料名	寸法・形状	数量	単位	備考
ガードレール	H1000×200×18×15	1000	10	m	受取品
H1000ガードレール基礎	200×250×50	1000	10	本	受取品

アンカーピン詳細図 S=1:50



標準横断面図

単一区分間
STA 34+60
R=175.370
P=175.483

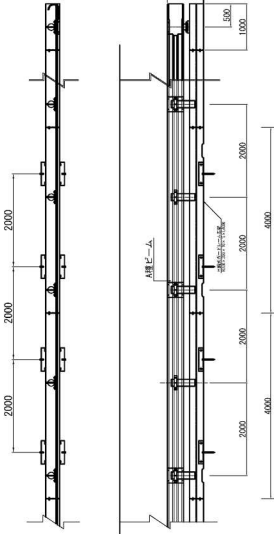


秋田自動車道 秋田県八幡町小田川工事	仮設防護柵工詳細図
図面の種類	図面番号
縮尺	図面番号
設計会社名	設計会社名
監理会社名	監理会社名
承認者名	承認者名

仮設防護柵工詳細図

81 / 84

仮設防護柵詳細図 S=1:100

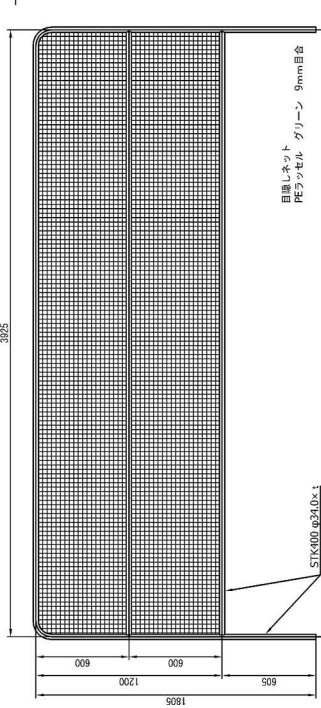


仮設防護柵 材料表	材料名	寸法・形状	数量	単位	備考
ガードレール	H1000×200×18×15	1000	10	m	受取品
H1000ガードレール基礎	200×250×50	1000	10	本	受取品

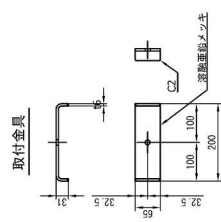
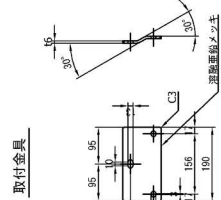
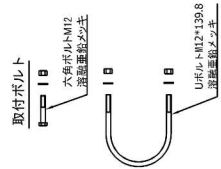
アンカーピン詳細図 S=1:10



目隠し板(付属品) 詳細図 S=1:30



材料名	寸法・形状	数量	単位	備考
目隠しネット	9mm目合 グリーン	1	枚	
ネット用フレーム	634×23	1	枚	
取付金具	六角ボルトM12	2	本	
取付ボルト	六角ボルトM12	2	本	
取付ボルト	六角ボルトM12	2	本	



秋田自動車道 秋田県八幡町小田川工事	仮設防護柵工詳細図
図面の種類	図面番号
縮尺	図面番号
設計会社名	設計会社名
監理会社名	監理会社名
承認者名	承認者名

設計図(2/9)
トンネル:本坑
40/135
支保パターン図(9)

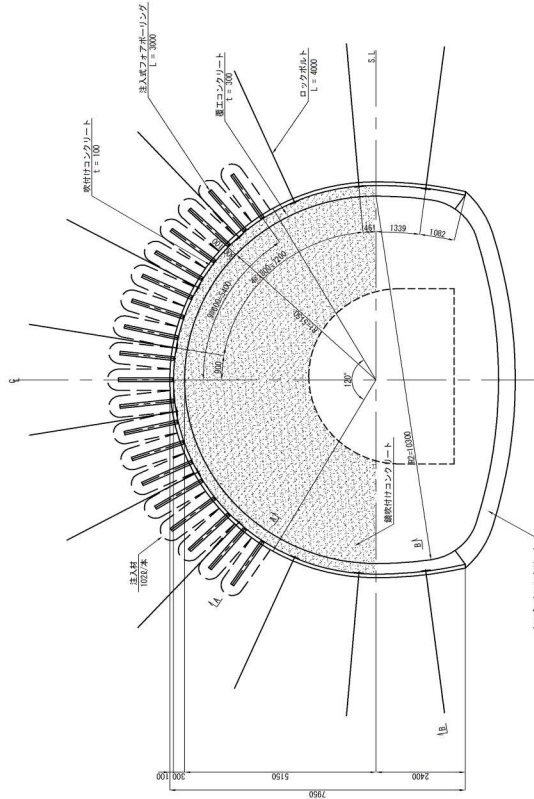
40 / 135

支保パターン図 (9)

断面 D I-b (F2) (H)-B I

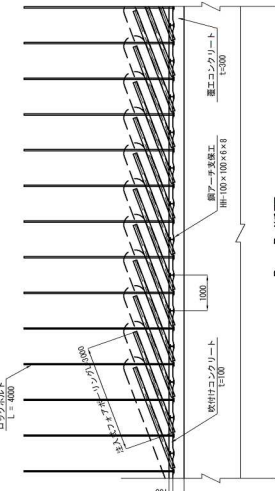
吹付け・ロックボルト工図

鋼アーチ支保工図

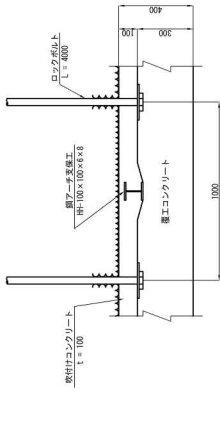


断面詳細図

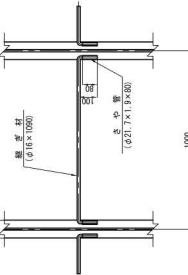
A-A断面



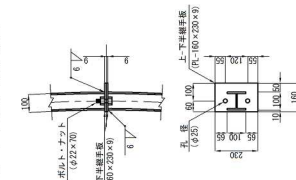
B-B断面



継手板詳細図



上下半継手板詳細図



諸元表

ロックボルト		鋼アーチ支保工		工費(円)		吹付け厚(mm)		鋼アーチ支保工		鋼アーチ支保工	
長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)
4.0	18	1.0	100	10	20	45	-	0	0	0	0
3.0	18	1.0	100	10	20	45	-	0	0	0	0

吹付け・ロックボルト材料表

材料名	単位	数量	単位	数量
吹付けコンクリート	m ³	12	鋼アーチ支保工	12
ロックボルト	m	12	鋼アーチ支保工	12
鋼アーチ支保工	m	12	鋼アーチ支保工	12

鋼アーチ支保工材料表

材料名	単位	数量	単位	数量
鋼アーチ支保工	m	12	鋼アーチ支保工	12
鋼アーチ支保工	m	12	鋼アーチ支保工	12
鋼アーチ支保工	m	12	鋼アーチ支保工	12

注入式フォアローリング材料表

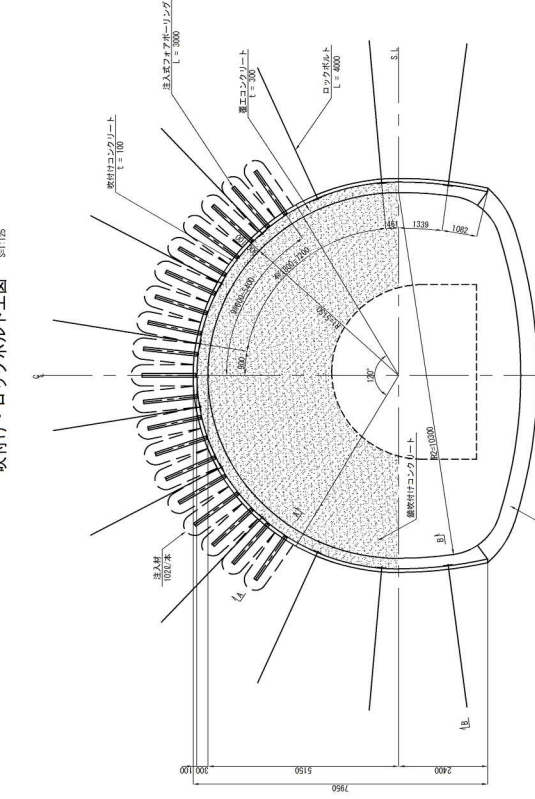
材料名	単位	数量	単位	数量
注入式フォアローリング	m	12	注入式フォアローリング	12
注入式フォアローリング	m	12	注入式フォアローリング	12

支保パターン図 (9)

断面 D I-b (F2) (H)-B I

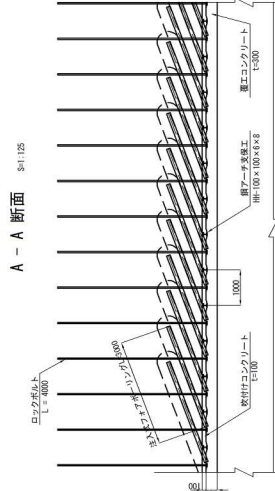
吹付け・ロックボルト工図

鋼アーチ支保工図

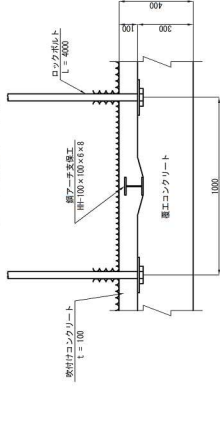


断面詳細図

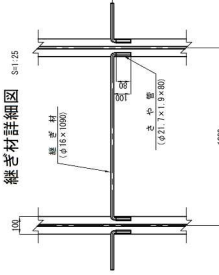
A-A断面



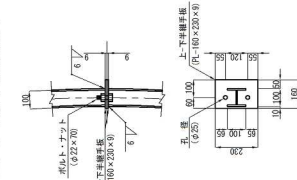
B-B断面



継手板詳細図



上下半継手板詳細図



諸元表

ロックボルト		鋼アーチ支保工		工費(円)		吹付け厚(mm)		鋼アーチ支保工		鋼アーチ支保工	
長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)
4.0	18	1.0	100	10	20	45	-	0	0	0	0
3.0	18	1.0	100	10	20	45	-	0	0	0	0

吹付け・ロックボルト材料表

材料名	単位	数量	単位	数量
吹付けコンクリート	m ³	12	鋼アーチ支保工	12
ロックボルト	m	12	鋼アーチ支保工	12
鋼アーチ支保工	m	12	鋼アーチ支保工	12

鋼アーチ支保工材料表

材料名	単位	数量	単位	数量
鋼アーチ支保工	m	12	鋼アーチ支保工	12
鋼アーチ支保工	m	12	鋼アーチ支保工	12
鋼アーチ支保工	m	12	鋼アーチ支保工	12

注入式フォアローリング材料表

材料名	単位	数量	単位	数量
注入式フォアローリング	m	12	注入式フォアローリング	12
注入式フォアローリング	m	12	注入式フォアローリング	12

(1)断当り

吹付け・ロックボルト工図		鋼アーチ支保工図		工費(円)		吹付け厚(mm)		鋼アーチ支保工		鋼アーチ支保工	
長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)
4.0	18	1.0	100	10	20	45	-	0	0	0	0
3.0	18	1.0	100	10	20	45	-	0	0	0	0

吹付け・ロックボルト工図		鋼アーチ支保工図		工費(円)		吹付け厚(mm)		鋼アーチ支保工		鋼アーチ支保工	
長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)	長さ(m)	径(mm)
4.0	18	1.0	100	10	20	45	-	0	0	0	0
3.0	18	1.0	100	10	20	45	-	0	0	0	0

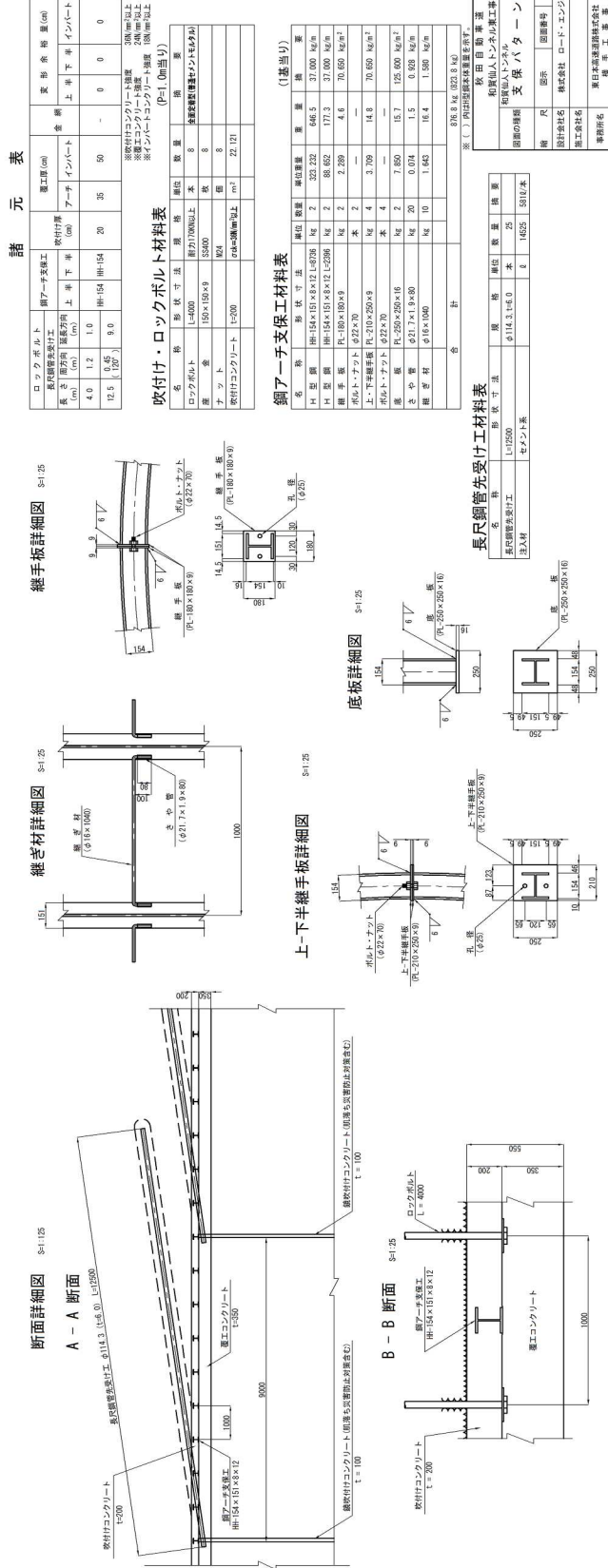
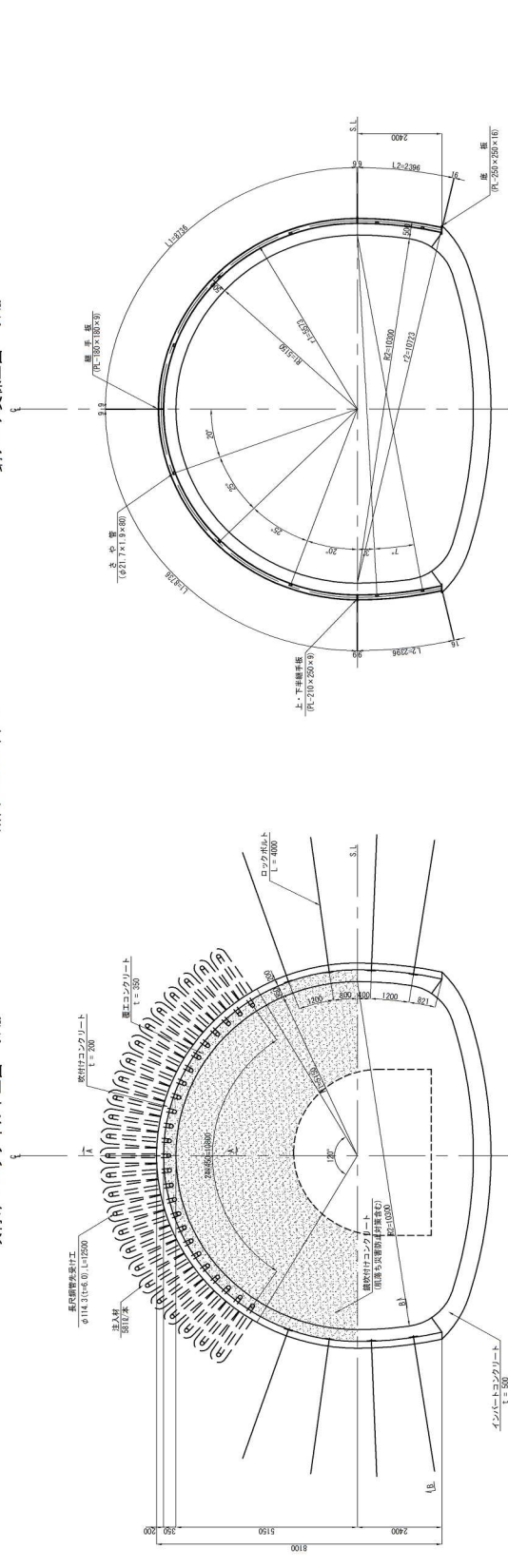
設計図(2/9)
トンネル:本坑
43/135
支保パターン図(12)

支保パターン図 (12)

断面 DⅢa-3(H)-K

吹付け・ロックボルト工図

鋼アーチ支保工図

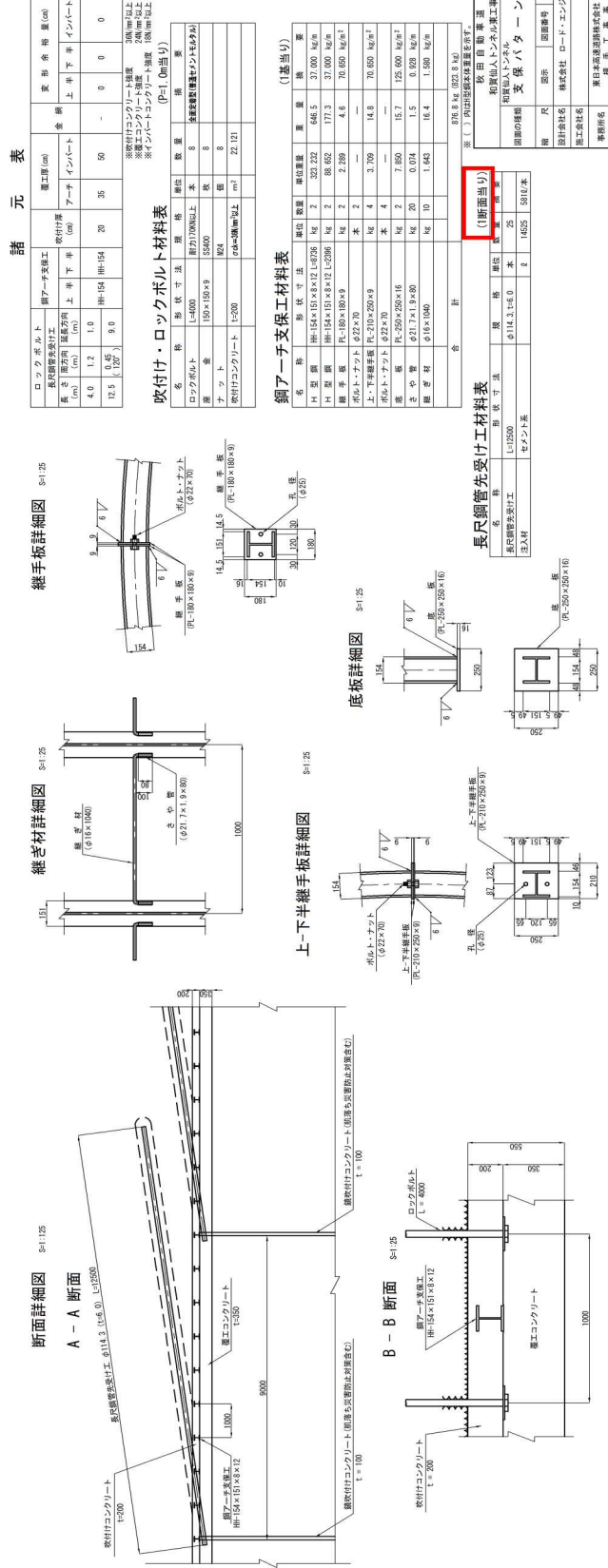
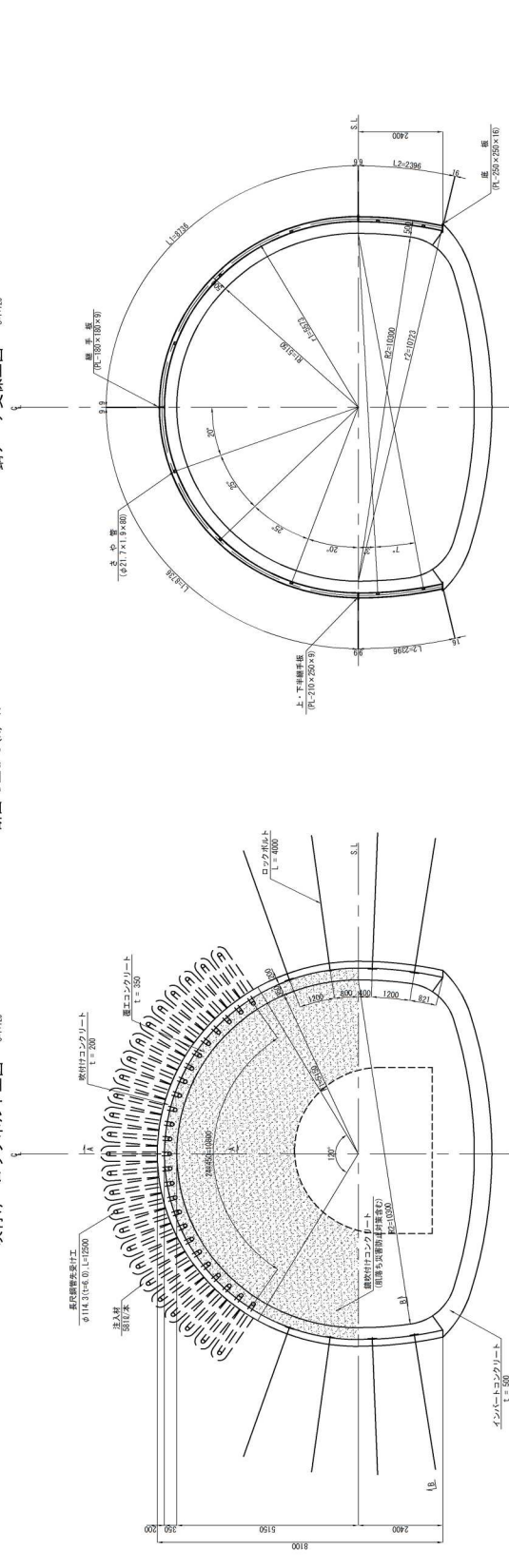


支保パターン図 (12)

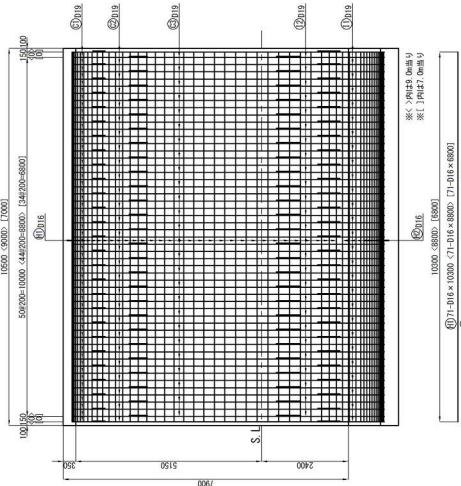
断面 DⅢa-3(H)-K

吹付け・ロックボルト工図

鋼アーチ支保工図

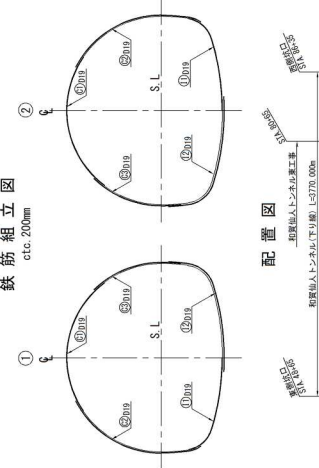
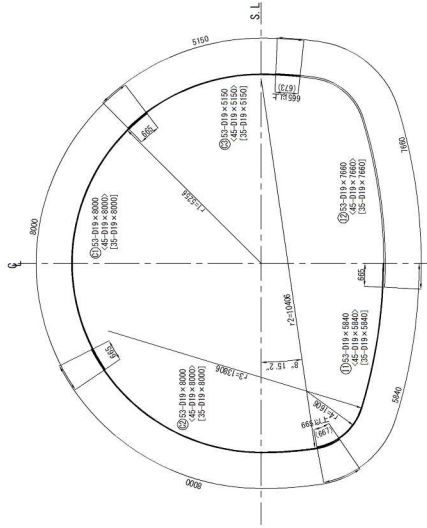


断面图



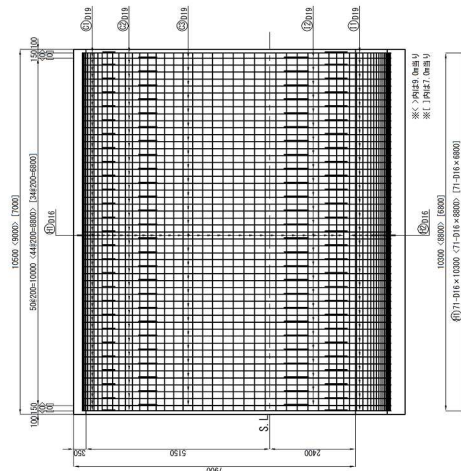
発熱材料表										9,400円	
記号	氏名	氏名	本数	単位位置	本数	単位位置	本数	単位位置	本数		
①	019	8900	4.5	2.25	18.0	18.0	810				
②	019	8900	4.5	2.25	18.0	18.0	810				
③	019	5150	4.5	2.25	11.0	11.0	522				
④	018	8900	71	1.56	319	319	973				
							2142				
							合計	3115 円			
インバータ部											
記号	氏名	氏名	本数	単位位置	本数	単位位置	本数	単位位置	本数		
①	019	5840	4.5	2.25	13.1	13.1	590				
②	019	7960	4.5	2.25	17.2	17.2	774				
③	018	8900	35	1.56	117.7	117.7	440				
							216				
							合計	1844 円			

鉄筋組立区
c/c. 200mm



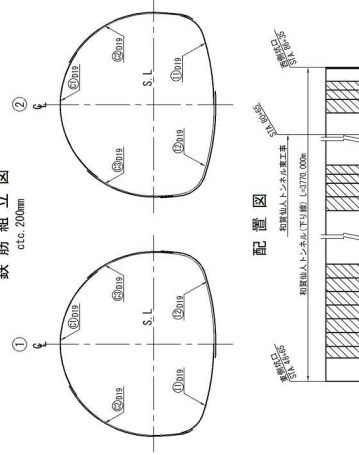
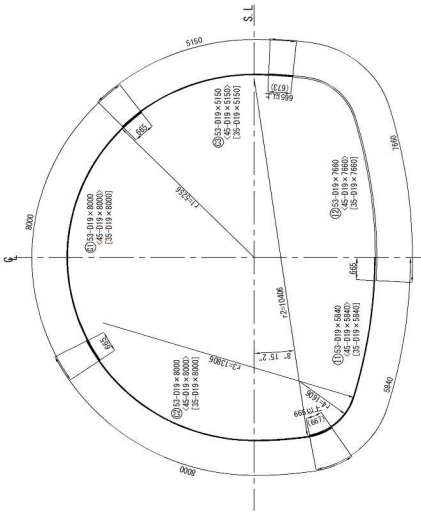
図面の種類	和賀仙トネル 和賀仙トネル 本体工 補強鉄筋工 DⅡa=1.0・K1.0Ⅱa=2.00・DⅡa=3.00・本		
縮 尺	1:25	図面番号	／
設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本建設開発株式会社 東京本社 〒 手 事 務 所 〒 支 店		

本体工補強配筋図 $S=1:125$



鉄粉材料表										(単位:kg)	
記号	尺	長さ	本数	重量	本数	重量	本数	重量	本数		
①	19	6000	45	2.25	18.0	810					
②	19	5500	45	2.03	16.7	765					
③	19	5000	45	2.25	18.0	810					
④	19	4500	45	2.25	18.0	810					
⑤	19	5100	45	2.25	18.0	810					
⑥	19	5800	71	1.56	13.7	573					
					13.7	573					
					2142	kg					
合計										3115 kg	
インバーナ部											
記号	尺	長さ	本数	重量	本数	重量	本数	重量	本数		
①	19	5500	45	2.25	18.1	590					
②	19	5000	45	2.25	18.1	590					
③	19	7600	45	2.25	17.2	774					
④	19	6000	35	1.56	13.7	480					
⑤	19	6800	35	1.56	13.7	480					
合計										1844 kg	

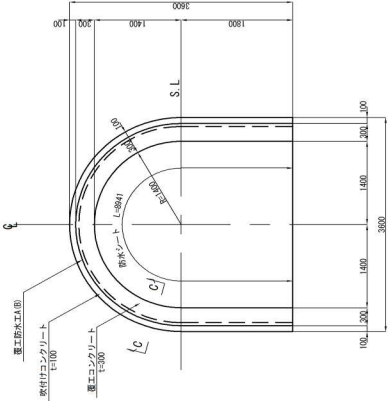
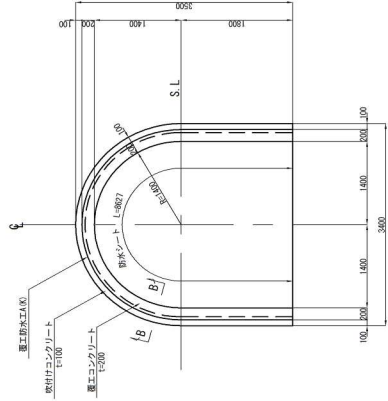
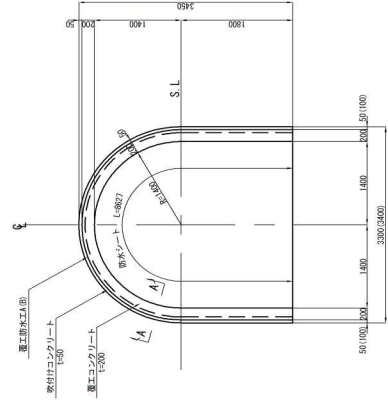
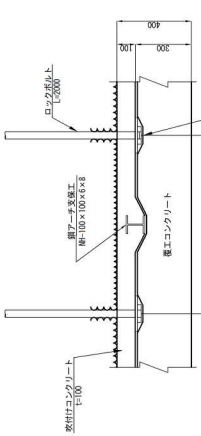
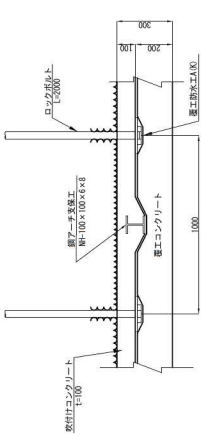
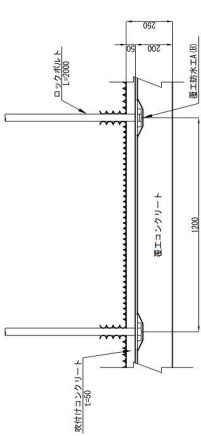
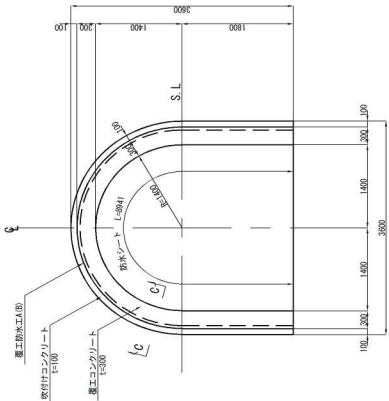
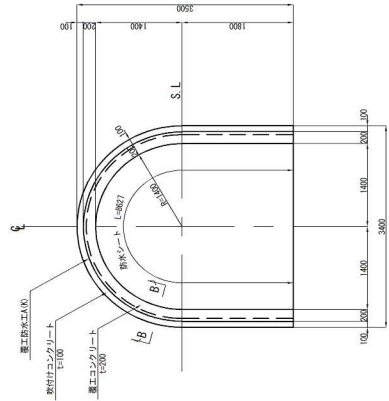
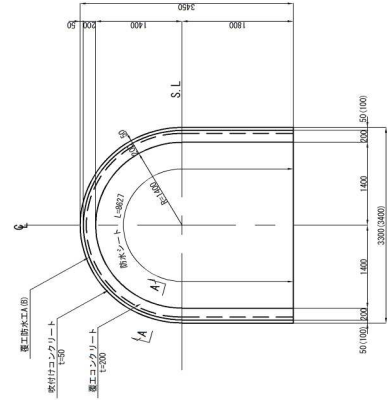
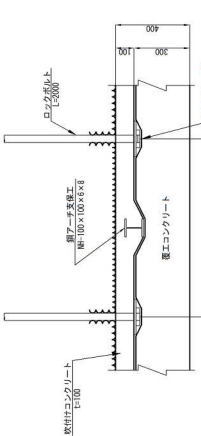
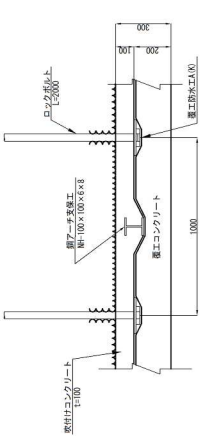
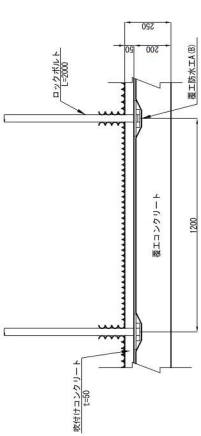
鉄筋組立図
c/c. 200mm

[illegible]

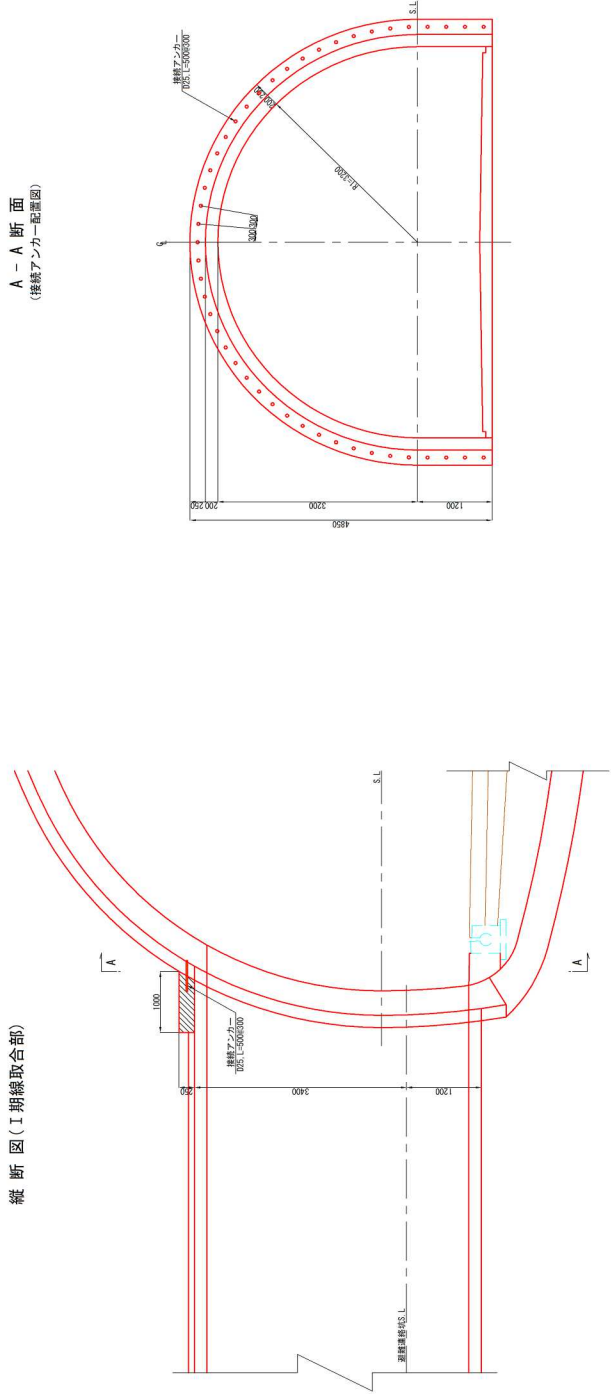
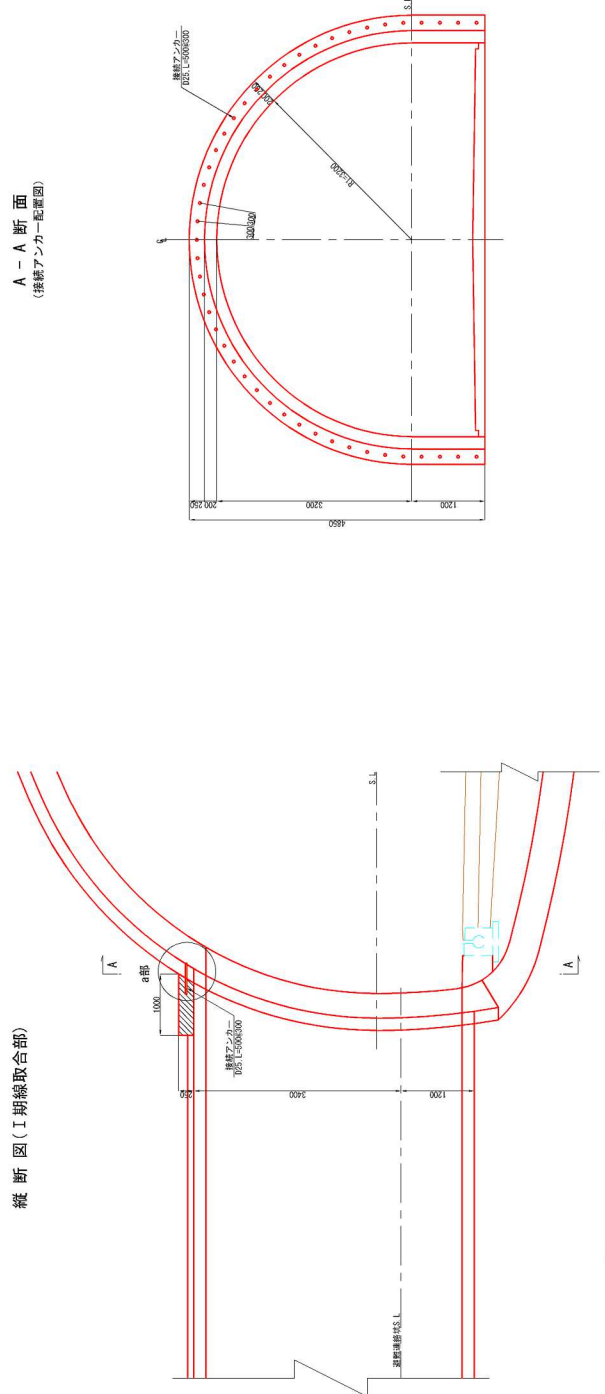
※鉄筋の規格はSD345とする

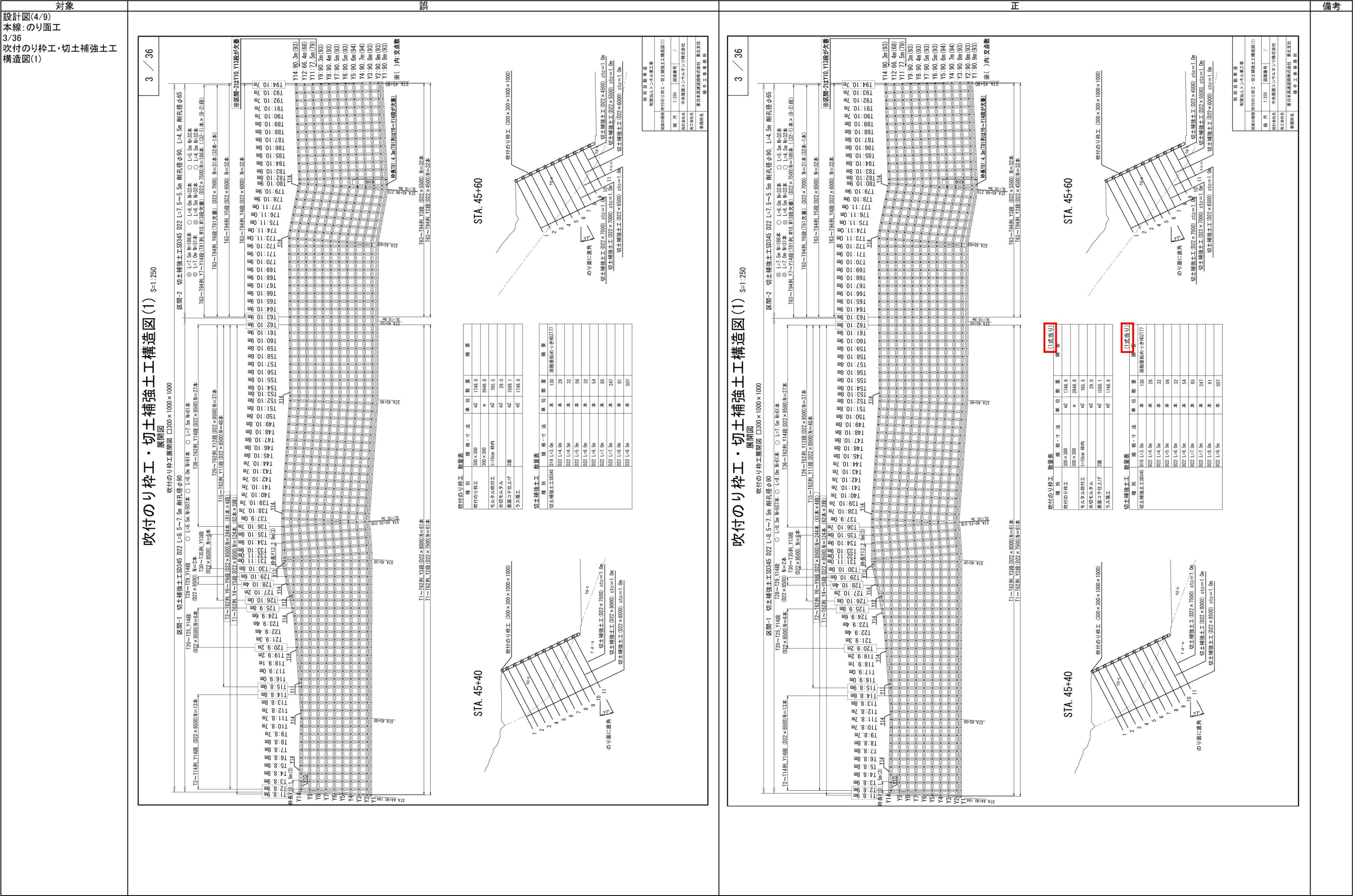
設計図(2/9)
トンネル: 本坑
78/135
覆工防水工図(10)

78 / 135

対象	誤	正	備考																																
設計図(2/9) トンネル:本坑 80/135 覆工防水工図(12)	断面 C I T (STA. 64+81.835 STA. 71+74.166) 断面 D I T (STA. 51+40.312) 断面 D I T-S (STA. 58+17.065)  A - A 断面 S=1:25 B - B 断面 S=1:25 C - C 断面 S=1:25  数量表(人連用標準規格断面) <table><thead><tr><th>項 目</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>コンクリート</td><td>m³</td><td>1.00</td><td></td></tr><tr><td>鉄筋</td><td>kg</td><td>100.0</td><td></td></tr><tr><td>防水工</td><td>m²</td><td>1.00</td><td></td></tr></tbody></table> 秋田自動車道 秋田県八幡平市工事 覆工防水工図(12) 断面 D I T-S 図面番号 12-17 設計会社名 ロード・エンジニアリング 施工会社名 株式会社 秋田建設 監理会社 株式会社 秋田建設	項 目	単位	数量	備 考	コンクリート	m ³	1.00		鉄筋	kg	100.0		防水工	m ²	1.00		断面 C I T (STA. 64+81.835 STA. 71+74.166) 断面 D I T (STA. 51+40.312) 断面 D I T-S (STA. 58+17.065)  A - A 断面 S=1:25 B - B 断面 S=1:25 C - C 断面 S=1:25  数量表(人連用標準規格断面) <table><thead><tr><th>項 目</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>コンクリート</td><td>m³</td><td>1.00</td><td></td></tr><tr><td>鉄筋</td><td>kg</td><td>100.0</td><td></td></tr><tr><td>防水工</td><td>m²</td><td>1.00</td><td></td></tr></tbody></table> 秋田自動車道 秋田県八幡平市工事 覆工防水工図(12) 断面 D I T-S 図面番号 12-17 設計会社名 ロード・エンジニアリング 施工会社名 株式会社 秋田建設 監理会社 株式会社 秋田建設	項 目	単位	数量	備 考	コンクリート	m ³	1.00		鉄筋	kg	100.0		防水工	m ²	1.00		
項 目	単位	数量	備 考																																
コンクリート	m ³	1.00																																	
鉄筋	kg	100.0																																	
防水工	m ²	1.00																																	
項 目	単位	数量	備 考																																
コンクリート	m ³	1.00																																	
鉄筋	kg	100.0																																	
防水工	m ²	1.00																																	

設計図(2/9) トンネル:本坑 88/135 非常用施設割付図(4)	対象	88 / 135	88 / 135	正	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル) 走行側 <table><tr><th colspan="2">断面区分</th><th colspan="16">断面別箇所数</th><th>切り替</th><th>合計</th></tr><tr><th>区分</th><th>設備名称</th><th>D1+000.00</th><th>D1+000.00~D1+005.00</th><th>D1+005.00~D1+010.00</th><th>D1+010.00~D1+015.00</th><th>D1+015.00~D1+020.00</th><th>D1+020.00~D1+025.00</th><th>D1+025.00~D1+030.00</th><th>D1+030.00~D1+035.00</th><th>D1+035.00~D1+040.00</th><th>D1+040.00~D1+045.00</th><th>D1+045.00~D1+050.00</th><th>D1+050.00~D1+055.00</th><th>D1+055.00~D1+060.00</th><th>D1+060.00~D1+065.00</th><th>D1+065.00~D1+070.00</th><th>D1+070.00~D1+075.00</th><th>D1+075.00~D1+080.00</th><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">通信設備</td><td>非常電話</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>(4)</td><td>1</td><td>15(5)</td></tr><tr><td>神戸タン式通報装置</td><td>2</td><td>6</td><td>3</td><td>5</td><td>2</td><td>20</td><td>9</td><td>5</td><td>1</td><td>3</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>6</td><td>2</td><td>1</td><td>83</td></tr><tr><td rowspan="2">火災検知器</td><td>火災検知器</td><td>2</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>16</td><td>7</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>63</td></tr><tr><td>消火器・消火栓</td><td>2</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>16</td><td>7</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>63</td></tr><tr><td rowspan="2">給水栓</td><td>給水栓</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>15</td><td></td></tr><tr><td>非常口表示灯</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>1</td><td>-</td><td>8</td></tr><tr><td rowspan="2">誘導表示板</td><td>誘導表示板(A)</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>15</td></tr><tr><td>非常口室内表示板</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>1</td><td>-</td><td>10</td></tr><tr><td rowspan="2">端子盤</td><td>端子盤</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td><td></td></tr><tr><td>JF手元開閉器</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td></tr><tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明配管立上がり</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>E L B箱</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>15</td></tr><tr><td rowspan="2">その他設備</td><td>区分開閉器</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>12</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※()は、箱数を示す。 道端側 <table><tr><th colspan="2">断面区分</th><th colspan="16">断面別箇所数</th><th>切り替</th><th>合計</th></tr><tr><th>区分</th><th>設備名称</th><th>D1+000.00</th><th>D1+000.00~D1+005.00</th><th>D1+005.00~D1+010.00</th><th>D1+010.00~D1+015.00</th><th>D1+015.00~D1+020.00</th><th>D1+020.00~D1+025.00</th><th>D1+025.00~D1+030.00</th><th>D1+030.00~D1+035.00</th><th>D1+035.00~D1+040.00</th><th>D1+040.00~D1+045.00</th><th>D1+045.00~D1+050.00</th><th>D1+050.00~D1+055.00</th><th>D1+055.00~D1+060.00</th><th>D1+060.00~D1+065.00</th><th>D1+065.00~D1+070.00</th><th>D1+070.00~D1+075.00</th><th>D1+075.00~D1+080.00</th><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">通信設備</td><td>非常口表示灯</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>1</td><td>-</td><td>10</td></tr><tr><td>誘導表示板(A)</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>15</td></tr><tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明配管立上がり</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>区分開閉器</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>12</td></tr></table>						断面区分		断面別箇所数																切り替	合計	区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00			通信設備	非常電話	-	1	1	-	4	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	(4)	1	15(5)	神戸タン式通報装置	2	6	3	5	2	20	9	5	1	3	6	3	3	1	1	1	6	2	1	83	火災検知器	火災検知器	2	5	2	4	2	16	7	4	1	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	63	消火器・消火栓	2	5	2	4	2	16	7	4	1	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	63	給水栓	給水栓	-	1	1	1	-	4	1	1	-	-	1	1	-	2	-	1	-	-	15		非常口表示灯	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	4	1	-	8	誘導表示板	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	15	非常口室内表示板	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	4	1	-	10	端子盤	端子盤	-	1	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9		JF手元開閉器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	E L B箱	1	1	1	1	-	4	3	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	15	その他設備	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	12																						断面区分		断面別箇所数																切り替	合計	区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00			通信設備	非常口表示灯	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	10	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	12	88 / 135	非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル)	88 / 135	非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル)	88 / 135
断面区分		断面別箇所数																切り替	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
通信設備	非常電話	-	1	1	-	4	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	(4)	1	15(5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	神戸タン式通報装置	2	6	3	5	2	20	9	5	1	3	6	3	3	1	1	1	6	2	1	83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
火災検知器	火災検知器	2	5	2	4	2	16	7	4	1	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	消火器・消火栓	2	5	2	4	2	16	7	4	1	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
給水栓	給水栓	-	1	1	1	-	4	1	1	-	-	1	1	-	2	-	1	-	-	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	非常口表示灯	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	4	1	-	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
誘導表示板	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	非常口室内表示板	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	4	1	-	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
端子盤	端子盤	-	1	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	JF手元開閉器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	E L B箱	1	1	1	1	-	4	3	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
その他設備	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
断面区分		断面別箇所数																切り替	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
通信設備	非常口表示灯	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル) 走行側 <table><tr><th colspan="2">断面区分</th><th colspan="16">断面別箇所数</th><th>切り替</th><th>合計</th></tr><tr><th>区分</th><th>設備名称</th><th>D1+000.00</th><th>D1+000.00~D1+005.00</th><th>D1+005.00~D1+010.00</th><th>D1+010.00~D1+015.00</th><th>D1+015.00~D1+020.00</th><th>D1+020.00~D1+025.00</th><th>D1+025.00~D1+030.00</th><th>D1+030.00~D1+035.00</th><th>D1+035.00~D1+040.00</th><th>D1+040.00~D1+045.00</th><th>D1+045.00~D1+050.00</th><th>D1+050.00~D1+055.00</th><th>D1+055.00~D1+060.00</th><th>D1+060.00~D1+065.00</th><th>D1+065.00~D1+070.00</th><th>D1+070.00~D1+075.00</th><th>D1+075.00~D1+080.00</th><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">通信設備</td><td>非常電話</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>(3)</td><td>1</td><td>15(4)</td></tr><tr><td>神戸タン式通報装置</td><td>2</td><td>6</td><td>3</td><td>5</td><td>2</td><td>20</td><td>9</td><td>5</td><td>2</td><td>3</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td><td>83</td></tr><tr><td rowspan="2">火災検知器</td><td>火災検知器</td><td>2</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>16</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>64</td></tr><tr><td>消火器・消火栓</td><td>2</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>16</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>64</td></tr><tr><td rowspan="2">給水栓</td><td>給水栓</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td><td></td></tr><tr><td>非常口表示灯</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td></tr><tr><td rowspan="2">誘導表示板</td><td>誘導表示板(A)</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td>非常口室内表示板</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td></tr><tr><td rowspan="2">端子盤</td><td>端子盤</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>8</td></tr><tr><td>JF手元開閉器</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td></tr><tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明配管立上がり</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>E L B箱</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td rowspan="2">その他設備</td><td>区分開閉器</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>12</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※()は、箱数を示す。 道端側 <table><tr><th colspan="2">断面区分</th><th colspan="16">断面別箇所数</th><th>切り替</th><th>合計</th></tr><tr><th>区分</th><th>設備名称</th><th>D1+000.00</th><th>D1+000.00~D1+005.00</th><th>D1+005.00~D1+010.00</th><th>D1+010.00~D1+015.00</th><th>D1+015.00~D1+020.00</th><th>D1+020.00~D1+025.00</th><th>D1+025.00~D1+030.00</th><th>D1+030.00~D1+035.00</th><th>D1+035.00~D1+040.00</th><th>D1+040.00~D1+045.00</th><th>D1+045.00~D1+050.00</th><th>D1+050.00~D1+055.00</th><th>D1+055.00~D1+060.00</th><th>D1+060.00~D1+065.00</th><th>D1+065.00~D1+070.00</th><th>D1+070.00~D1+075.00</th><th>D1+075.00~D1+080.00</th><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">通信設備</td><td>非常口表示灯</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td></tr><tr><td>誘導表示板(A)</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明配管立上がり</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>区分開閉器</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>12</td></tr></table>						断面区分		断面別箇所数																切り替	合計	区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00			通信設備	非常電話	-	1	1	-	4	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	(3)	1	15(4)	神戸タン式通報装置	2	6	3	5	2	20	9	5	2	3	6	3	3	1	2	-	5	2	1	83	火災検知器	火災検知器	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64	消火器・消火栓	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64	給水栓	給水栓	-	1	1	1	-	4	1	1	1	-	1	1	-	2	-	1	-	-	16		非常口表示灯	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9	誘導表示板	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	1	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	16	非常口室内表示板	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9	端子盤	端子盤	-	1	-	1	1	3	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	8	JF手元開閉器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	E L B箱	1	1	1	1	-	4	3	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	16	その他設備	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12																						断面区分		断面別箇所数																切り替	合計	区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00			通信設備	非常口表示灯	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	1	-	9	誘導表示板(A)	1	1	1	1	-	4	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12	88 / 135	非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル)	88 / 135	非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル)	88 / 135				
断面区分		断面別箇所数																切り替	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
通信設備	非常電話	-	1	1	-	4	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	(3)	1	15(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	神戸タン式通報装置	2	6	3	5	2	20	9	5	2	3	6	3	3	1	2	-	5	2	1	83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
火災検知器	火災検知器	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	消火器・消火栓	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
給水栓	給水栓	-	1	1	1	-	4	1	1	1	-	1	1	-	2	-	1	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	非常口表示灯	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
誘導表示板	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	1	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	非常口室内表示板	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
端子盤	端子盤	-	1	-	1	1	3	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	JF手元開閉器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	E L B箱	1	1	1	1	-	4	3	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
その他設備	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
断面区分		断面別箇所数																切り替	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
通信設備	非常口表示灯	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	誘導表示板(A)	1	1	1	1	-	4	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル) 走行側 <table><tr><th colspan="2">断面区分</th><th colspan="16">断面別箇所数</th><th>切り替</th><th>合計</th></tr><tr><th>区分</th><th>設備名称</th><th>D1+000.00</th><th>D1+000.00~D1+005.00</th><th>D1+005.00~D1+010.00</th><th>D1+010.00~D1+015.00</th><th>D1+015.00~D1+020.00</th><th>D1+020.00~D1+025.00</th><th>D1+025.00~D1+030.00</th><th>D1+030.00~D1+035.00</th><th>D1+035.00~D1+040.00</th><th>D1+040.00~D1+045.00</th><th>D1+045.00~D1+050.00</th><th>D1+050.00~D1+055.00</th><th>D1+055.00~D1+060.00</th><th>D1+060.00~D1+065.00</th><th>D1+065.00~D1+070.00</th><th>D1+070.00~D1+075.00</th><th>D1+075.00~D1+080.00</th><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">通信設備</td><td>非常電話</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>(1)</td><td>1</td><td>15(5)</td></tr><tr><td>神戸タン式通報装置</td><td>2</td><td>6</td><td>3</td><td>5</td><td>2</td><td>20</td><td>9</td><td>5</td><td>2</td><td>3</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td><td>83</td></tr><tr><td rowspan="2">火災検知器</td><td>火災検知器</td><td>2</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>16</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>64</td></tr><tr><td>消火器・消火栓</td><td>2</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>16</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>64</td></tr><tr><td rowspan="2">給水栓</td><td>給水栓</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td><td></td></tr><tr><td>非常口表示灯</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td></tr><tr><td rowspan="2">誘導表示板</td><td>誘導表示板(A)</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td>非常口室内表示板</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td></tr><tr><td rowspan="2">端子盤</td><td>端子盤</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>8</td></tr><tr><td>JF手元開閉器</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td></tr><tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明配管立上がり</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>E L B箱</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td rowspan="2">その他設備</td><td>区分開閉器</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>12</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※()は、箱数を示す。 道端側 <table><tr><th colspan="2">断面区分</th><th colspan="16">断面別箇所数</th><th>切り替</th><th>合計</th></tr><tr><th>区分</th><th>設備名称</th><th>D1+000.00</th><th>D1+000.00~D1+005.00</th><th>D1+005.00~D1+010.00</th><th>D1+010.00~D1+015.00</th><th>D1+015.00~D1+020.00</th><th>D1+020.00~D1+025.00</th><th>D1+025.00~D1+030.00</th><th>D1+030.00~D1+035.00</th><th>D1+035.00~D1+040.00</th><th>D1+040.00~D1+045.00</th><th>D1+045.00~D1+050.00</th><th>D1+050.00~D1+055.00</th><th>D1+055.00~D1+060.00</th><th>D1+060.00~D1+065.00</th><th>D1+065.00~D1+070.00</th><th>D1+070.00~D1+075.00</th><th>D1+075.00~D1+080.00</th><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">通信設備</td><td>非常口表示灯</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td></tr><tr><td>誘導表示板(A)</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明配管立上がり</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>区分開閉器</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>12</td></tr></table>						断面区分		断面別箇所数																切り替	合計	区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00			通信設備	非常電話	-	1	1	-	4	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	(1)	1	15(5)	神戸タン式通報装置	2	6	3	5	2	20	9	5	2	3	6	3	3	1	2	-	5	2	1	83	火災検知器	火災検知器	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64	消火器・消火栓	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64	給水栓	給水栓	-	1	1	1	-	4	1	1	1	-	1	1	-	2	-	1	-	-	16		非常口表示灯	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9	誘導表示板	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	1	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	16	非常口室内表示板	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9	端子盤	端子盤	-	1	-	1	1	3	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	8	JF手元開閉器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	E L B箱	1	1	1	1	-	4	3	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	16	その他設備	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12																						断面区分		断面別箇所数																切り替	合計	区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00			通信設備	非常口表示灯	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	1	-	9	誘導表示板(A)	1	1	1	1	-	4	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12	88 / 135	非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル)	88 / 135	非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル)	88 / 135				
断面区分		断面別箇所数																切り替	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
通信設備	非常電話	-	1	1	-	4	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	(1)	1	15(5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	神戸タン式通報装置	2	6	3	5	2	20	9	5	2	3	6	3	3	1	2	-	5	2	1	83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
火災検知器	火災検知器	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	消火器・消火栓	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
給水栓	給水栓	-	1	1	1	-	4	1	1	1	-	1	1	-	2	-	1	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	非常口表示灯	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
誘導表示板	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	1	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	非常口室内表示板	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
端子盤	端子盤	-	1	-	1	1	3	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	JF手元開閉器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	E L B箱	1	1	1	1	-	4	3	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
その他設備	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
断面区分		断面別箇所数																切り替	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
通信設備	非常口表示灯	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	誘導表示板(A)	1	1	1	1	-	4	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
非常用施設割付図(4) (和賀仙人トンネル) 走行側 <table><tr><th colspan="2">断面区分</th><th colspan="16">断面別箇所数</th><th>切り替</th><th>合計</th></tr><tr><th>区分</th><th>設備名称</th><th>D1+000.00</th><th>D1+000.00~D1+005.00</th><th>D1+005.00~D1+010.00</th><th>D1+010.00~D1+015.00</th><th>D1+015.00~D1+020.00</th><th>D1+020.00~D1+025.00</th><th>D1+025.00~D1+030.00</th><th>D1+030.00~D1+035.00</th><th>D1+035.00~D1+040.00</th><th>D1+040.00~D1+045.00</th><th>D1+045.00~D1+050.00</th><th>D1+050.00~D1+055.00</th><th>D1+055.00~D1+060.00</th><th>D1+060.00~D1+065.00</th><th>D1+065.00~D1+070.00</th><th>D1+070.00~D1+075.00</th><th>D1+075.00~D1+080.00</th><th></th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">通信設備</td><td>非常電話</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>(1)</td><td>1</td><td>15(5)</td></tr><tr><td>神戸タン式通報装置</td><td>2</td><td>6</td><td>3</td><td>5</td><td>2</td><td>20</td><td>9</td><td>5</td><td>2</td><td>3</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td><td>83</td></tr><tr><td rowspan="2">火災検知器</td><td>火災検知器</td><td>2</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>16</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>64</td></tr><tr><td>消火器・消火栓</td><td>2</td><td>5</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>16</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>-</td><td>64</td></tr><tr><td rowspan="2">給水栓</td><td>給水栓</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td><td></td></tr><tr><td>非常口表示灯</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td></tr><tr><td rowspan="2">誘導表示板</td><td>誘導表示板(A)</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td>非常口室内表示板</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>9</td></tr><tr><td rowspan="2">端子盤</td><td>端子盤</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>8</td></tr><tr><td>JF手元開閉器</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td></tr><tr><td rowspan="2">照明設備</td><td>照明配管立上がり</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>E L B箱</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>4</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>16</td></tr><tr><td rowspan="2">その他設備</td><td>区分開閉器</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td><td>2</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>12</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						断面区分		断面別箇所数																切り替	合計	区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00			通信設備	非常電話	-	1	1	-	4	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	(1)	1	15(5)	神戸タン式通報装置	2	6	3	5	2	20	9	5	2	3	6	3	3	1	2	-	5	2	1	83	火災検知器	火災検知器	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64	消火器・消火栓	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64	給水栓	給水栓	-	1	1	1	-	4	1	1	1	-	1	1	-	2	-	1	-	-	16		非常口表示灯	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9	誘導表示板	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	1	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	16	非常口室内表示板	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9	端子盤	端子盤	-	1	-	1	1	3	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	8	JF手元開閉器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	E L B箱	1	1	1	1	-	4	3	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	16	その他設備	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12																																																																																																																																																													
断面区分		断面別箇所数																切り替	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
区分	設備名称	D1+000.00	D1+000.00~D1+005.00	D1+005.00~D1+010.00	D1+010.00~D1+015.00	D1+015.00~D1+020.00	D1+020.00~D1+025.00	D1+025.00~D1+030.00	D1+030.00~D1+035.00	D1+035.00~D1+040.00	D1+040.00~D1+045.00	D1+045.00~D1+050.00	D1+050.00~D1+055.00	D1+055.00~D1+060.00	D1+060.00~D1+065.00	D1+065.00~D1+070.00	D1+070.00~D1+075.00	D1+075.00~D1+080.00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
通信設備	非常電話	-	1	1	-	4	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	(1)	1	15(5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	神戸タン式通報装置	2	6	3	5	2	20	9	5	2	3	6	3	3	1	2	-	5	2	1	83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
火災検知器	火災検知器	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	消火器・消火栓	2	5	2	4	2	16	7	4	2	2	4	3	2	3	1	1	2	1	-	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
給水栓	給水栓	-	1	1	1	-	4	1	1	1	-	1	1	-	2	-	1	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	非常口表示灯	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
誘導表示板	誘導表示板(A)	1	1	1	-	4	2	1	1	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	非常口室内表示板	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	-	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
端子盤	端子盤	-	1	-	1	1	3	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	JF手元開閉器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
照明設備	照明配管立上がり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	E L B箱	1	1	1	1	-	4	3	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
その他設備	区分開閉器	1	1	1	1	-	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

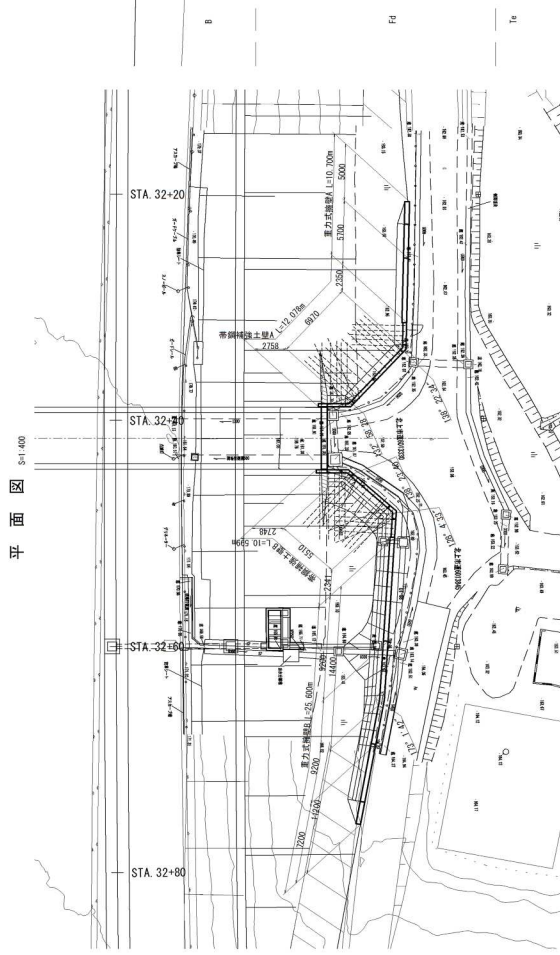
対象	誤	正	備考																																																																
設計図(3/9) トンネル:避難連絡坑 19/33 非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19)	非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19) S=1:75 縦断面図(I期繰取合部) A-A断面 (接続アンカー配置図)  <table><tr><td colspan="4">秋田自動車道</td></tr><tr><td colspan="4">旭川地区トンネル工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td>非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>欄</td><td>A</td><td>図面番号</td><td>/</td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>株式会社 ロード・エンジニアリング</td><td></td><td></td></tr><tr><td>施工会社名</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>事務所名</td><td>東日本道路建設株式会社 旭川支社</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>機 手 工 事 務 所</td><td></td><td></td></tr></table>	秋田自動車道				旭川地区トンネル工事				図面の種類	非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19)			欄	A	図面番号	/	設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング			施工会社名				事務所名	東日本道路建設株式会社 旭川支社				機 手 工 事 務 所			非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19) S=1:75 縦断面図(I期繰取合部) A-A断面 (接続アンカー配置図)  <table><tr><td colspan="4">秋田自動車道</td></tr><tr><td colspan="4">旭川地区トンネル工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td>非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>欄</td><td>A</td><td>図面番号</td><td>/</td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>株式会社 ロード・エンジニアリング</td><td></td><td></td></tr><tr><td>施工会社名</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>事務所名</td><td>東日本道路建設株式会社 旭川支社</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>機 手 工 事 務 所</td><td></td><td></td></tr></table>	秋田自動車道				旭川地区トンネル工事				図面の種類	非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19)			欄	A	図面番号	/	設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング			施工会社名				事務所名	東日本道路建設株式会社 旭川支社				機 手 工 事 務 所			
秋田自動車道																																																																			
旭川地区トンネル工事																																																																			
図面の種類	非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19)																																																																		
欄	A	図面番号	/																																																																
設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング																																																																		
施工会社名																																																																			
事務所名	東日本道路建設株式会社 旭川支社																																																																		
	機 手 工 事 務 所																																																																		
秋田自動車道																																																																			
旭川地区トンネル工事																																																																			
図面の種類	非常駐車帯・避難連絡坑一般図(19)																																																																		
欄	A	図面番号	/																																																																
設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング																																																																		
施工会社名																																																																			
事務所名	東日本道路建設株式会社 旭川支社																																																																		
	機 手 工 事 務 所																																																																		



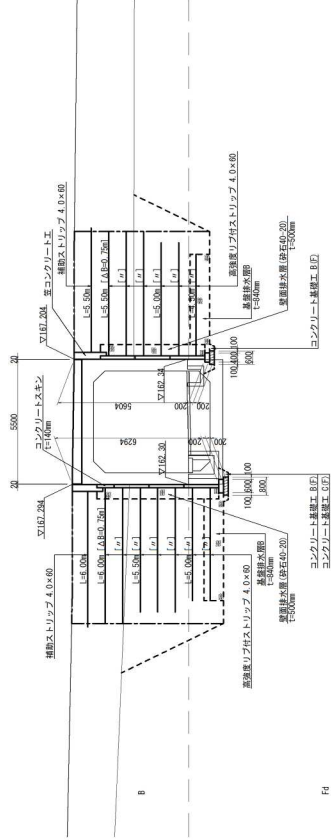
設計図(4/9)
本線:のり面工
13/36
補強土壁工・擁壁工一般図(1)

北上西10 補強土壁工・擁壁工一般図(1)

13 / 36



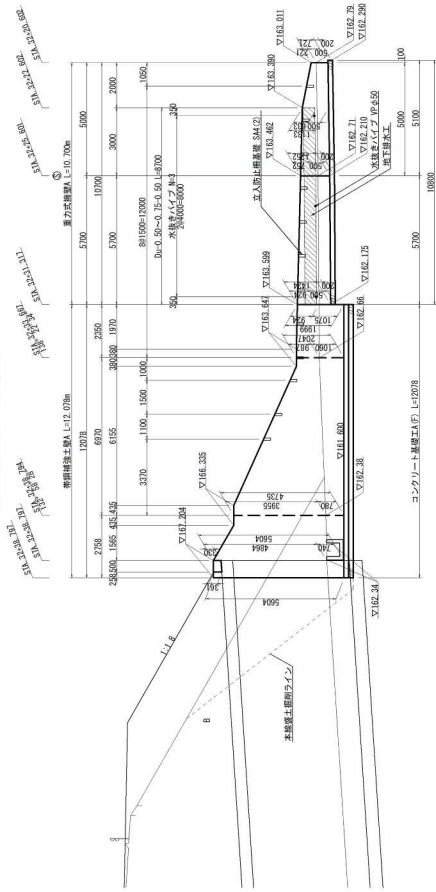
標準断面図
(帶鋼補強土壁)
S=1:200
式鋼土標準断面



基礎層 ▽152.00

試料番号	地 層 名	設計値 γ _t (kN/m ³)	単位体積重量 γ _t (kN/m ³)	粘着力 c(N/m ²)	せん断抵抗角 φ(°)	剪断係数 E(N/m ²)
B	盛土	15	19.0	0	30.0	42.0
Fd	腐化地層植物 砂質シルト	10	17.0	0	25.0	28.0
Te	段丘層植物 砂礫	47	21.0	0	40	131.6

止回展開図 $S=1:200$
(帶鋼補強土壁A・重力式擁壁A)



RM = 155,000

※⑤は、仲買目地位置を示す。

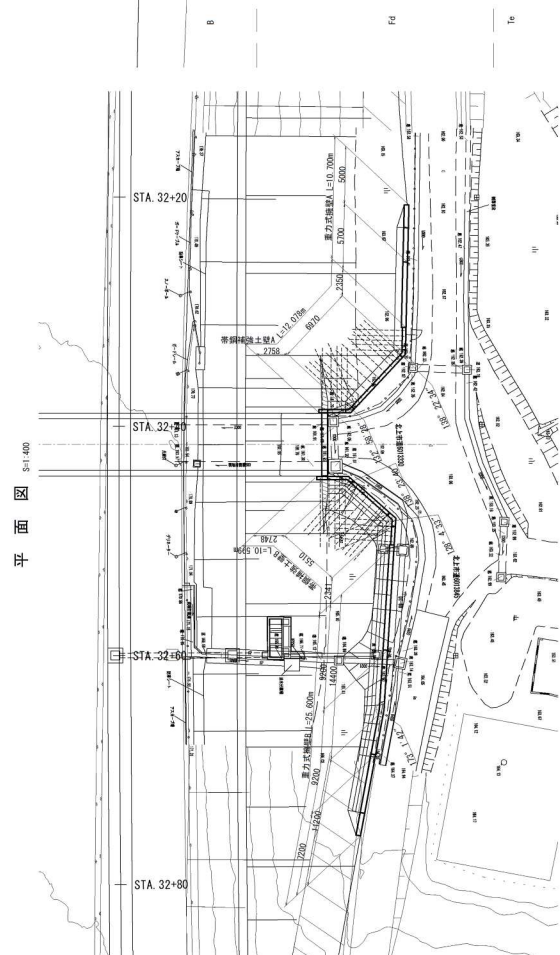
基盤層 $\Delta 152.00$

※ 支持層位置および土質は、「01. 岩沢地区第一次土質調査」の柱状図「B-1-2-2」を参照。

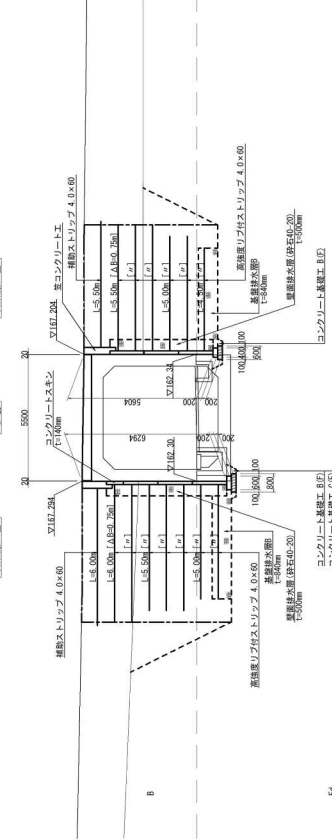
秋田自動車道	和賀仙人トンネル工事	北上市西10	図面の種類	図名	図面番号	/	設計会社名	中友建設コンサルタント株式会社	施工会社名	東日本建設国際株式会社	東北支社	事務所名	鶴岡市工務課 建設所
--------	------------	--------	-------	----	------	---	-------	-----------------	-------	-------------	------	------	------------

北上西10 補強土壁工・擁壁工一般図(1)

13 / 36



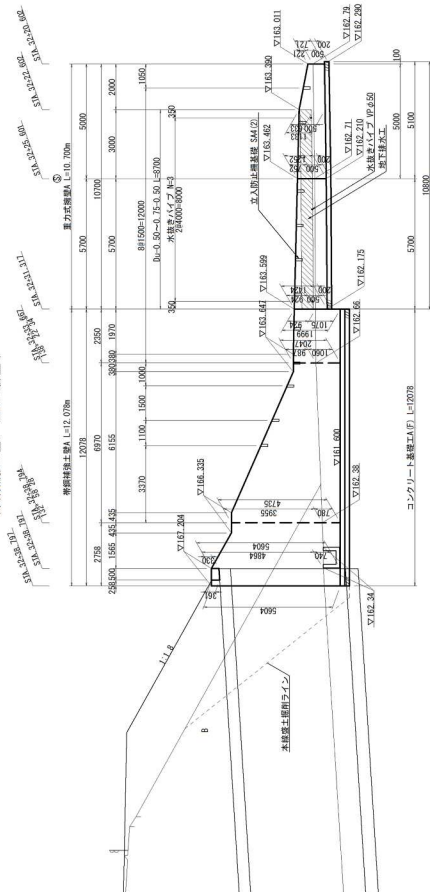
標準断面図 (帶鋼補強土壁)



基礎層 $\nabla 152.00$

記号	地 層 名	設計寸法	單位体積重量 γ (kN/m ³)	粘着力 c (kN/m ²)	せん断抵抗角 ϕ (°)	容重係数 E (kN/m ²)
B	硬土	砂質土	15	0	30.0	42.0
Fd	腐植砂等基物	砂質シルト	10	17.0	0	23.0
40	砂質シルト	砂質シルト	17	0	25.0	23.0
40	砂質シルト	砂質シルト	17	0	25.0	23.0

正圓形開孔 $S=1:200$
帶鋼補強土壁A·重力式擋壁A)



155,000

※⑤は、伸縮目盛位置を示す。

总盘厝	▽152.00
-----	---------

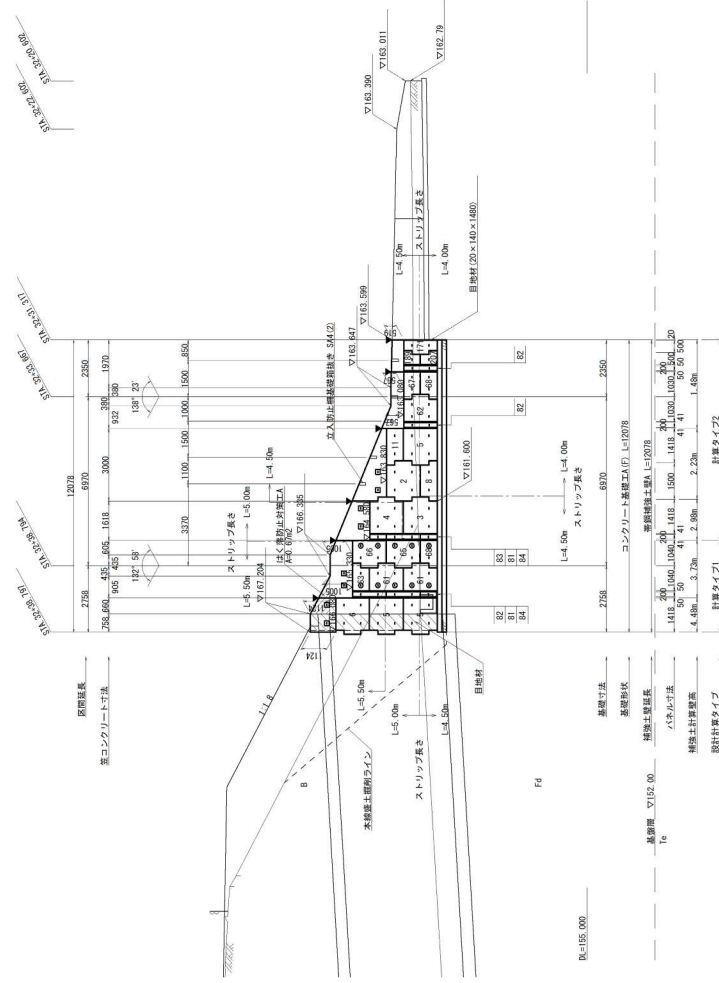
※ 夜生性植物を栽培する場合は、図 8-1-2-2) を参照。

[illegible]

設計図(4/9)
本線: のり面工
17/36
帯鋼補強土壁A正面展開図

S=1:200

帶鋼補強土壁A正面展開図



部 材 名	目 的	番 号	規 格	単 位	数 量	備 考
構内土留工 コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	2	FR-4	㎡	12.00	
		3	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		4	CR-4	枚	1	
		5	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		6	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		7	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	1	
		8	FR-2	㎡	1	
		9	FR-2	㎡	1	
		10	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		11	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	12	FR-4	㎡	12.00	
		13	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		14	CR-4	枚	1	
		15	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		16	FR-2	㎡	1	
		17	FR-2	㎡	1	
		18	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		19	FR-2	㎡	1	
		20	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		21	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	22	FR-4	㎡	12.00	
		23	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		24	CR-4	枚	1	
		25	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		26	FR-2	㎡	1	
		27	FR-2	㎡	1	
		28	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		29	FR-2	㎡	1	
		30	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		31	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	32	FR-4	㎡	12.00	
		33	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		34	CR-4	枚	1	
		35	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		36	FR-2	㎡	1	
		37	FR-2	㎡	1	
		38	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		39	FR-2	㎡	1	
		40	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		41	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	42	FR-4	㎡	12.00	
		43	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		44	CR-4	枚	1	
		45	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		46	FR-2	㎡	1	
		47	FR-2	㎡	1	
		48	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		49	FR-2	㎡	1	
		50	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		51	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	52	FR-4	㎡	12.00	
		53	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		54	CR-4	枚	1	
		55	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		56	FR-2	㎡	1	
		57	FR-2	㎡	1	
		58	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		59	FR-2	㎡	1	
		60	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		61	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	62	FR-4	㎡	12.00	
		63	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		64	CR-4	枚	1	
		65	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		66	FR-2	㎡	1	
		67	FR-2	㎡	1	
		68	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		69	FR-2	㎡	1	
		70	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		71	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	72	FR-4	㎡	12.00	
		73	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		74	CR-4	枚	1	
		75	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		76	FR-2	㎡	1	
		77	FR-2	㎡	1	
		78	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		79	FR-2	㎡	1	
		80	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		81	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	82	FR-4	㎡	12.00	
		83	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		84	CR-4	枚	1	
		85	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		86	FR-2	㎡	1	
		87	FR-2	㎡	1	
		88	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		89	FR-2	㎡	1	
		90	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		91	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	92	FR-4	㎡	12.00	
		93	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		94	CR-4	枚	1	
		95	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		96	FR-2	㎡	1	
		97	FR-2	㎡	1	
		98	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		99	FR-2	㎡	1	
		100	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		101	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	102	FR-4	㎡	12.00	
		103	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		104	CR-4	枚	1	
		105	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		106	FR-2	㎡	1	
		107	FR-2	㎡	1	
		108	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		109	FR-2	㎡	1	
		110	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		111	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	112	FR-4	㎡	12.00	
		113	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		114	CR-4	枚	1	
		115	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		116	FR-2	㎡	1	
		117	FR-2	㎡	1	
		118	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		119	FR-2	㎡	1	
		120	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		121	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	122	FR-4	㎡	12.00	
		123	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		124	CR-4	枚	1	
		125	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		126	FR-2	㎡	1	
		127	FR-2	㎡	1	
		128	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		129	FR-2	㎡	1	
		130	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		131	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	132	FR-4	㎡	12.00	
		133	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		134	CR-4	枚	1	
		135	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		136	FR-2	㎡	1	
		137	FR-2	㎡	1	
		138	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		139	FR-2	㎡	1	
		140	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		141	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	142	FR-4	㎡	12.00	
		143	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		144	CR-4	枚	1	
		145	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		146	FR-2	㎡	1	
		147	FR-2	㎡	1	
		148	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		149	FR-2	㎡	1	
		150	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		151	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	152	FR-4	㎡	12.00	
		153	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		154	CR-4	枚	1	
		155	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		156	FR-2	㎡	1	
		157	FR-2	㎡	1	
		158	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		159	FR-2	㎡	1	
		160	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		161	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	162	FR-4	㎡	12.00	
		163	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		164	CR-4	枚	1	
		165	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		166	FR-2	㎡	1	
		167	FR-2	㎡	1	
		168	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		169	FR-2	㎡	1	
		170	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		171	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	172	FR-4	㎡	12.00	
		173	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		174	CR-4	枚	1	
		175	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		176	FR-2	㎡	1	
		177	FR-2	㎡	1	
		178	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		179	FR-2	㎡	1	
		180	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		181	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	182	FR-4	㎡	12.00	
		183	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		184	CR-4	枚	1	
		185	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		186	FR-2	㎡	1	
		187	FR-2	㎡	1	
		188	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		189	FR-2	㎡	1	
		190	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		191	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	192	FR-4	㎡	12.00	
		193	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		194	CR-4	枚	1	
		195	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		196	FR-2	㎡	1	
		197	FR-2	㎡	1	
		198	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		199	FR-2	㎡	1	
		200	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		201	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	202	FR-4	㎡	12.00	
		203	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		204	CR-4	枚	1	
		205	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		206	FR-2	㎡	1	
		207	FR-2	㎡	1	
		208	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		209	FR-2	㎡	1	
		210	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		211	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	212	FR-4	㎡	12.00	
		213	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		214	CR-4	枚	1	
		215	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		216	FR-2	㎡	1	
		217	FR-2	㎡	1	
		218	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		219	FR-2	㎡	1	
		220	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		221	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	222	FR-4	㎡	12.00	
		223	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		224	CR-4	枚	1	
		225	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		226	FR-2	㎡	1	
		227	FR-2	㎡	1	
		228	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		229	FR-2	㎡	1	
		230	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		231	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	232	FR-4	㎡	12.00	
		233	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		234	CR-4	枚	1	
		235	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		236	FR-2	㎡	1	
		237	FR-2	㎡	1	
		238	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		239	FR-2	㎡	1	
		240	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		241	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	242	FR-4	㎡	12.00	
		243	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		244	CR-4	枚	1	
		245	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		246	FR-2	㎡	1	
		247	FR-2	㎡	1	
		248	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		249	FR-2	㎡	1	
		250	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		251	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	252	FR-4	㎡	12.00	
		253	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		254	CR-4	枚	1	
		255	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		256	FR-2	㎡	1	
		257	FR-2	㎡	1	
		258	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		259	FR-2	㎡	1	
		260	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		261	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	262	FR-4	㎡	12.00	
		263	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		264	CR-4	枚	1	
		265	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		266	FR-2	㎡	1	
		267	FR-2	㎡	1	
		268	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		269	FR-2	㎡	1	
		270	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		271	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	272	FR-4	㎡	12.00	
		273	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		274	CR-4	枚	1	
		275	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	
		276	FR-2	㎡	1	
		277	FR-2	㎡	1	
		278	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		279	FR-2	㎡	1	
		280	FR-2 (0.1-1.1mm)	㎡	2	
		281	FR-2	㎡	1	
コンクリート基礎工 (15'4mm)	断面積 A (㎡)	282	FR-4	㎡	12.00	
		283	FR-5 (0.1-1.1mm)	枚	1	
		284	CR-4	枚	1	
		285	CR-4 (0.1-1.1mm)	㎡	3	

[illegible]

特殊工學炭素材料は、土壌・管理要領第 8-2 炭素材料によるものとし、かつ、次に示す (A1) もしくは (A2) 材料を用いることを要領とする。

(A1) 焼成時の含有重量が 95% 以下のもので、土質材料。

(A2) 焼成時の寸法が 250mm を超える大さい寸法のものを含まない材料로서、15mm から 250mm の範囲中の焼成時の含有重量が 95% 以下、かつ、大さい寸法のものが高重量に混合して焼成物のしやすいもの。

廣南大治、¹ 聖祖朝、² 世宗朝、³ 宣祖朝、⁴ 英祖朝、⁵ 高宗朝、⁶ 光武朝、⁷ 憲宗朝、⁸ 世宗朝、⁹ 宣祖朝、¹⁰ 英祖朝、¹¹ 高宗朝、¹² 光武朝、¹³ 憲宗朝、¹⁴ 世宗朝、¹⁵ 宣祖朝、¹⁶ 英祖朝、¹⁷ 高宗朝、¹⁸ 光武朝、¹⁹ 憲宗朝、²⁰ 世宗朝、²¹ 宣祖朝、²² 英祖朝、²³ 高宗朝、²⁴ 光武朝、²⁵ 憲宗朝、²⁶ 世宗朝、²⁷ 宣祖朝、²⁸ 英祖朝、²⁹ 高宗朝、³⁰ 光武朝、³¹ 憲宗朝、³² 世宗朝、³³ 宣祖朝、³⁴ 英祖朝、³⁵ 高宗朝、³⁶ 光武朝、³⁷ 憲宗朝、³⁸ 世宗朝、³⁹ 宣祖朝、⁴⁰ 英祖朝、⁴¹ 高宗朝、⁴² 光武朝、⁴³ 憲宗朝、⁴⁴ 世宗朝、⁴⁵ 宣祖朝、⁴⁶ 英祖朝、⁴⁷ 高宗朝、⁴⁸ 光武朝、⁴⁹ 憲宗朝、⁵⁰ 世宗朝、⁵¹ 宣祖朝、⁵² 英祖朝、⁵³ 高宗朝、⁵⁴ 光武朝、⁵⁵ 憲宗朝、⁵⁶ 世宗朝、⁵⁷ 宣祖朝、⁵⁸ 英祖朝、⁵⁹ 高宗朝、⁶⁰ 光武朝、⁶¹ 憲宗朝、⁶² 世宗朝、⁶³ 宣祖朝、⁶⁴ 英祖朝、⁶⁵ 高宗朝、⁶⁶ 光武朝、⁶⁷ 憲宗朝、⁶⁸ 世宗朝、⁶⁹ 宣祖朝、⁷⁰ 英祖朝、⁷¹ 高宗朝、⁷² 光武朝、⁷³ 憲宗朝、⁷⁴ 世宗朝、⁷⁵ 宣祖朝、⁷⁶ 英祖朝、⁷⁷ 高宗朝、⁷⁸ 光武朝、⁷⁹ 憲宗朝、⁸⁰ 世宗朝、⁸¹ 宣祖朝、⁸² 英祖朝、⁸³ 高宗朝、⁸⁴ 光武朝、⁸⁵ 憲宗朝、⁸⁶ 世宗朝、⁸⁷ 宣祖朝、⁸⁸ 英祖朝、⁸⁹ 高宗朝、⁹⁰ 光武朝、⁹¹ 憲宗朝、⁹² 世宗朝、⁹³ 宣祖朝、⁹⁴ 英祖朝、⁹⁵ 高宗朝、⁹⁶ 光武朝、⁹⁷ 憲宗朝、⁹⁸ 世宗朝、⁹⁹ 宣祖朝、¹⁰⁰ 英祖朝、¹⁰¹ 高宗朝、¹⁰² 光武朝、¹⁰³ 憲宗朝、¹⁰⁴ 世宗朝、¹⁰⁵ 宣祖朝、¹⁰⁶ 英祖朝、¹⁰⁷ 高宗朝、¹⁰⁸ 光武朝、¹⁰⁹ 憲宗朝、¹¹⁰ 世宗朝、¹¹¹ 宣祖朝、¹¹² 英祖朝、¹¹³ 高宗朝、¹¹⁴ 光武朝、¹¹⁵ 憲宗朝、¹¹⁶ 世宗朝、¹¹⁷ 宣祖朝、¹¹⁸ 英祖朝、¹¹⁹ 高宗朝、¹²⁰ 光武朝、¹²¹ 憲宗朝、¹²² 世宗朝、¹²³ 宣祖朝、¹²⁴ 英祖朝、¹²⁵ 高宗朝、¹²⁶ 光武朝、¹²⁷ 憲宗朝、¹²⁸ 世宗朝、¹²⁹ 宣祖朝、¹³⁰ 英祖朝、¹³¹ 高宗朝、¹³² 光武朝、¹³³ 憲宗朝、¹³⁴ 世宗朝、¹³⁵ 宣祖朝、¹³⁶ 英祖朝、¹³⁷ 高宗朝、¹³⁸ 光武朝、¹³⁹ 憲宗朝、¹⁴⁰ 世宗朝、¹⁴¹ 宣祖朝、¹⁴² 英祖朝、¹⁴³ 高宗朝、¹⁴⁴ 光武朝、¹⁴⁵ 憲宗朝、¹⁴⁶ 世宗朝、¹⁴⁷ 宣祖朝、¹⁴⁸ 英祖朝、¹⁴⁹ 高宗朝、¹⁵⁰ 光武朝、¹⁵¹ 憲宗朝、¹⁵² 世宗朝、¹⁵³ 宣祖朝、¹⁵⁴ 英祖朝、¹⁵⁵ 高宗朝、¹⁵⁶ 光武朝、¹⁵⁷ 憲宗朝、¹⁵⁸ 世宗朝、¹⁵⁹ 宣祖朝、¹⁶⁰ 英祖朝、¹⁶¹ 高宗朝、¹⁶² 光武朝、¹⁶³ 憲宗朝、¹⁶⁴ 世宗朝、¹⁶⁵ 宣祖朝、¹⁶⁶ 英祖朝、¹⁶⁷ 高宗朝、¹⁶⁸ 光武朝、¹⁶⁹ 憲宗朝、¹⁷⁰ 世宗朝、¹⁷¹ 宣祖朝、¹⁷² 英祖朝、¹⁷³ 高宗朝、¹⁷⁴ 光武朝、¹⁷⁵ 憲宗朝、¹⁷⁶ 世宗朝、¹⁷⁷ 宣祖朝、¹⁷⁸ 英祖朝、¹⁷⁹ 高宗朝、¹⁸⁰ 光武朝、¹⁸¹ 憲宗朝、¹⁸² 世宗朝、¹⁸³ 宣祖朝、¹⁸⁴ 英祖朝、¹⁸⁵ 高宗朝、¹⁸⁶ 光武朝、¹⁸⁷ 憲宗朝、¹⁸⁸ 世宗朝、¹⁸⁹ 宣祖朝、¹⁹⁰ 英祖朝、¹⁹¹ 高宗朝、¹⁹² 光武朝、¹⁹³ 憲宗朝、¹⁹⁴ 世宗朝、¹⁹⁵ 宣祖朝、¹⁹⁶ 英祖朝、¹⁹⁷ 高宗朝、¹⁹⁸ 光武朝、¹⁹⁹ 憲宗朝、²⁰⁰ 世宗朝、²⁰¹ 宣祖朝、²⁰² 英祖朝、²⁰³ 高宗朝、²⁰⁴ 光武朝、²⁰⁵ 憲宗朝、²⁰⁶ 世宗朝、²⁰⁷ 宣祖朝、²⁰⁸ 英祖朝、²⁰⁹ 高宗朝、²¹⁰ 光武朝、²¹¹ 憲宗朝、²¹² 世宗朝、²¹³ 宣祖朝、²¹⁴ 英祖朝、²¹⁵ 高宗朝、²¹⁶ 光武朝、²¹⁷ 憲宗朝、²¹⁸ 世宗朝、²¹⁹ 宣祖朝、²²⁰ 英祖朝、²²¹ 高宗朝、²²² 光武朝、²²³ 憲宗朝、²²⁴ 世宗朝、²²⁵ 宣祖朝、²²⁶ 英祖朝、²²⁷ 高宗朝、²²⁸ 光武朝、²²⁹ 憲宗朝、²³⁰ 世宗朝、²³¹ 宣祖朝、²³² 英祖朝、²³³ 高宗朝、²³⁴ 光武朝、²³⁵ 憲宗朝、²³⁶ 世宗朝、²³⁷ 宣祖朝、²³⁸ 英祖朝、²³⁹ 高宗朝、²⁴⁰ 光武朝、²⁴¹ 憲宗朝、²⁴² 世宗朝、²⁴³ 宣祖朝、²⁴⁴ 英祖朝、²⁴⁵ 高宗朝、²⁴⁶ 光武朝、²⁴⁷ 憲宗朝、²⁴⁸ 世宗朝、²⁴⁹ 宣祖朝、²⁵⁰ 英祖朝、²⁵¹ 高宗朝、²⁵² 光武朝、²⁵³ 憲宗朝、²⁵⁴ 世宗朝、²⁵⁵ 宣祖朝、²⁵⁶ 英祖朝、²⁵⁷ 高宗朝、²⁵⁸ 光武朝、²⁵⁹ 憲宗朝、²⁶⁰ 世宗朝、²⁶¹ 宣祖朝、²⁶² 英祖朝、²⁶³ 高宗朝、²⁶⁴ 光武朝、²⁶⁵ 憲宗朝、²⁶⁶ 世宗朝、²⁶⁷ 宣祖朝、²⁶⁸ 英祖朝、²⁶⁹ 高宗朝、²⁷⁰ 光武朝、²⁷¹ 憲宗朝、²⁷² 世宗朝、²⁷³ 宣祖朝、²⁷⁴ 英祖朝、²⁷⁵ 高宗朝、²⁷⁶ 光武朝、²⁷⁷ 憲宗朝、²⁷⁸ 世宗朝、²⁷⁹ 宣祖朝、²⁸⁰ 英祖朝、²⁸¹ 高宗朝、²⁸² 光武朝、²⁸³ 憲宗朝、²⁸⁴ 世宗朝、²⁸⁵ 宣祖朝、²⁸⁶ 英祖朝、²⁸⁷ 高宗朝、²⁸⁸ 光武朝、²⁸⁹ 憲宗朝、²⁹⁰ 世宗朝、²⁹¹ 宣祖朝、²⁹² 英祖朝、²⁹³ 高宗朝、²⁹⁴ 光武朝、²⁹⁵ 憲宗朝、²⁹⁶ 世宗朝、²⁹⁷ 宣祖朝、²⁹⁸ 英祖朝、²⁹⁹ 高宗朝、³⁰⁰

基礎地盤必要地耐力

最大地盤反力値	138.695	KN/m2
	(地盤面下)	

※上記の数値に安全率 ($F_s=3.0$) を乗じた値を、現地にて評価されるか
 確認すること。
 $138.695 \times 3.0 = 416.085 \text{ kN/m}^2$ 以上

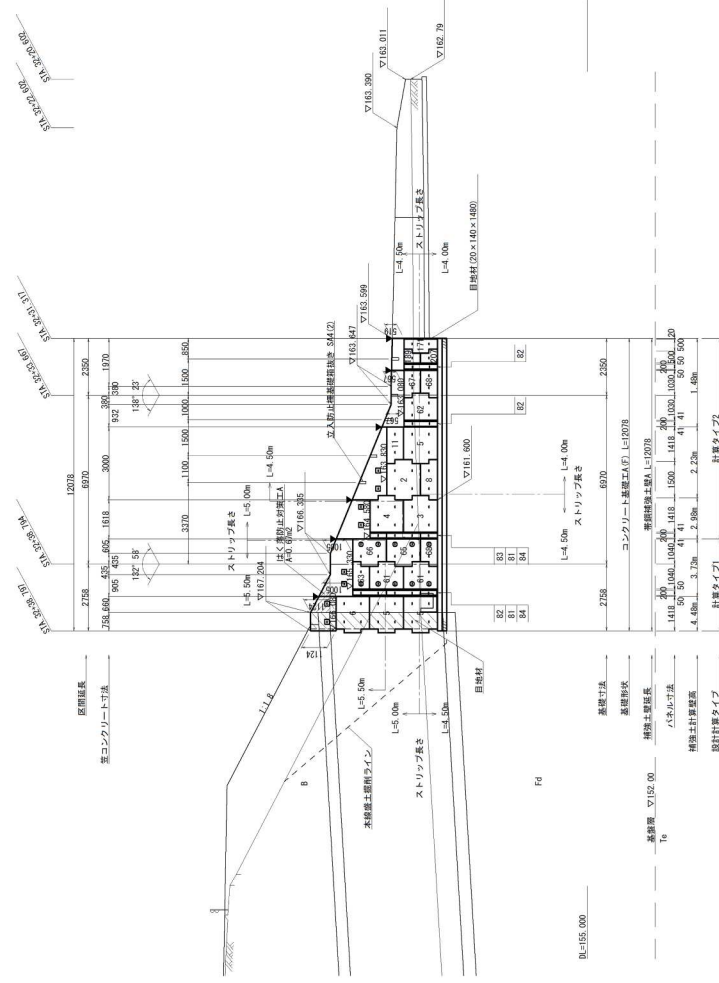
記号	設置方法
-	高強度リブ付ストリップ (4.0×60) を使用する。
①	並行クリートにコネクティブストリップを埋め込み、通常のストリップを設置する。
②	斜筋ストリップ (所定ストリップと同等) を斜めに設置する。

記号	設置方法
—	垂直方向に付スリップ (4.0×60) を使用する。
□	窓コンクリートにコネクタスリップを埋め込み、所定のストランドにコネクタスリップを設置する。
○	補助ストランド (同長さ) を結線に設置する。

凡例	记号	名称
	——	地盤線
	----	地圍線

秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事	図面の種類	常磐線工部局A正面既開図		
	縮尺	S-1/200	図面番号	/
	設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
	施工会社名			
	事務所名	東日本高速度道路株式会社 東北支社 構 造 工 事 部 務 所		

帶鋼補強土壁A正面展開図



数量表		項目	番号	部品名・規格	単位	数量	備考
材料仕工程	コンクリート基礎工	1	基礎工	m ²	41.7	1. 基礎工	
	コンクリート盛土	2	盛土	m ³	11.05		
	コンクリート盛土	3	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	4	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	5	盛土	m ³	3		
	コンクリート盛土	6	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	7	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	8	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	9	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	10	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	11	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	12	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	13	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	14	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	15	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	16	盛土	m ³	1		
	コンクリート盛土	17	盛土	m ³	1		
鋼筋仕工程	コンクリート基礎工	18	基礎工	m ²	30.00	2. 鋼筋工	
コンクリート盛土	19	盛土	m ³	11.05			
コンクリート盛土	20	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	21	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	22	盛土	m ³	3			
コンクリート盛土	23	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	24	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	25	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	26	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	27	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	28	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	29	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	30	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	31	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	32	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	33	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	34	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	35	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	36	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	37	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	38	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	39	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	40	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	41	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	42	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	43	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	44	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	45	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	46	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	47	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	48	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	49	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	50	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	51	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	52	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	53	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	54	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	55	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	56	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	57	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	58	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	59	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	60	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	61	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	62	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	63	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	64	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	65	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	66	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	67	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	68	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	69	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	70	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	71	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	72	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	73	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	74	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	75	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	76	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	77	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	78	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	79	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	80	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	81	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	82	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	83	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	84	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	85	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	86	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	87	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	88	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	89	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	90	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	91	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	92	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	93	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	94	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	95	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	96	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	97	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	98	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	99	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	100	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	101	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	102	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	103	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	104	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	105	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	106	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	107	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	108	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	109	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	110	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	111	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	112	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	113	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	114	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	115	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	116	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	117	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	118	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	119	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	120	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	121	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	122	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	123	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	124	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	125	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	126	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	127	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	128	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	129	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	130	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	131	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	132	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	133	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	134	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	135	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	136	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	137	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	138	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	139	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	140	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	141	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	142	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	143	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	144	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	145	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	146	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	147	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	148	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	149	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	150	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	151	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	152	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	153	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	154	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	155	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	156	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	157	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	158	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	159	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	160	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	161	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	162	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	163	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	164	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	165	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	166	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	167	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	168	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	169	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	170	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	171	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	172	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	173	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	174	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	175	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	176	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	177	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	178	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	179	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	180	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	181	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	182	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	183	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	184	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	185	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	186	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	187	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	188	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	189	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	190	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	191	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	192	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	193	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	194	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	195	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	196	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	197	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	198	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	199	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	200	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	201	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	202	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	203	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	204	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	205	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	206	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	207	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	208	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	209	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	210	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	211	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	212	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	213	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	214	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	215	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	216	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	217	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	218	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	219	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	220	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	221	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	222	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	223	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	224	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	225	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	226	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	227	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	228	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	229	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	230	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	231	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	232	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	233	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	234	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	235	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	236	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	237	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	238	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	239	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	240	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	241	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	242	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	243	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	244	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	245	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	246	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	247	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	248	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	249	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	250	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	251	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	252	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	253	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	254	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	255	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	256	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	257	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	258	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	259	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	260	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	261	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	262	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	263	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	264	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	265	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	266	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	267	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	268	盛土	m ³	1			
コンクリート盛土	269	盛土	m ³	1			

[illegible]

特殊土壁受圧品のための実用範囲)

特殊土壁受圧品材料は、土工施工要領要項第 8-2 地盤材料によるものとし、次に示す [A1] もしくは [A2] 材料を用いることを原則とする。

[A1] 粗粒分の含有量が 25% 以上の土質材料。

[A2] 岩石類の寸法が 50mm を超える大さい寸法のものを含まない粗粒分が 75mm 以下の土質材料の粗粒分が 25% 以下、かつ、大さい寸法のものがないものが適宜に混合して締固めのしやすいもの。

(施工上の注意点)

石川瀝土材料が灌漑用水となる場合は、源は家庭の製造しや、土質安定処理などの対策方法を調査せよ。水、火、防疫設備を行う。

火山及び融解湖三ノ宮和泉熱水を要せられる場合は、緊急措置し、排水対策を行うこと。

以上二に、緊急を要する場合は、改修を行つて行つていふこと。

基礎地盤必要地耐力

最大地盤反力度	138.695	KN/m2
	(標準値下)	

※上記の数値に安全率 ($F_s=3.0$) を乗じた値を、現時にて確保されるか確認すること。

記号	設置方法
■	高強度リブ付ストリップ (4.0×60) を使用する
□	高コンクリートにコネクティブストリップを埋め込み、所定のストリップを設置する。
□	高強度リブ付ストリップ (4.0×60) を埋め込み、高強度リブ付ストリップを設置する。

※ 斜角に取付けるストリップはガセットプレートを使用する。

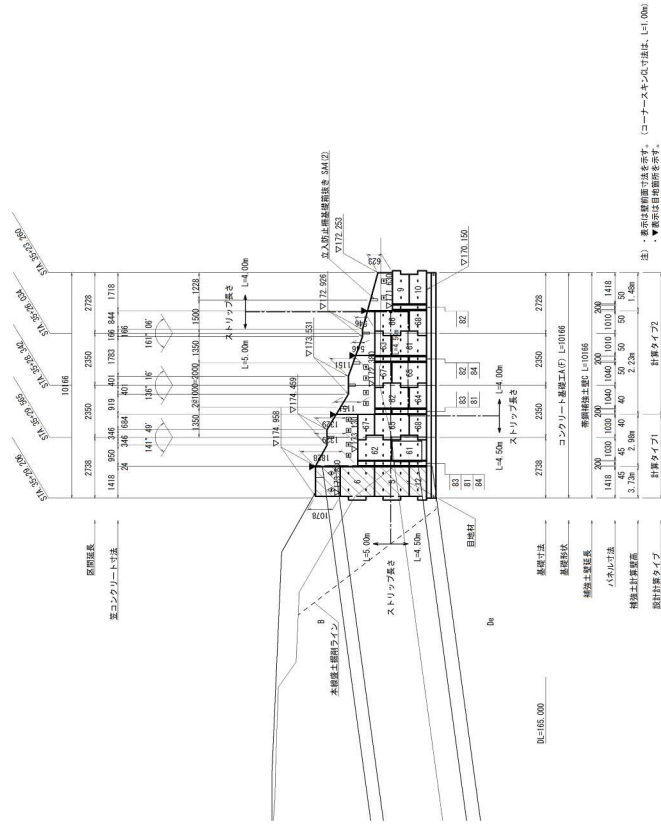
凡例	
記号	名称
——	地質線
---	地質線

団体の種類	秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事		
	常磐橋北土庫A正面展開図		
	縮尺	S=1:200	図面番号 /
	設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社	
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

設計図(4/9)
本線: のり面工
26/36
帯鋼補強土壁C正面展開図

S=1:200

帶鑄補強土壁C正面展開圖

[illegible]

【補強土盛込のための箇所図面】

補強土盛込材料は、土工施工管理要領Ⅷ-8-2補強材料によるものとし、かつ、次の要する【A1】もしくは【A2】材料を用いることを奨励とする。

【A1】 膨張率【質量】が5%以下の土質材料。
【A2】 膨石材料の寸法が500mmを越える土質のものを含まない硬質寸り、15mm以下の寸法を有する土質の含有量が5%以下、かつ、大り目のものが重量比10%未満に過ぎない軽質の土質の寸法が5mm以下の

（施工上の注意点）

基礎地盤必要地耐力	
最大地盤長尺度	102,537 KN/m ² (粘土層下)

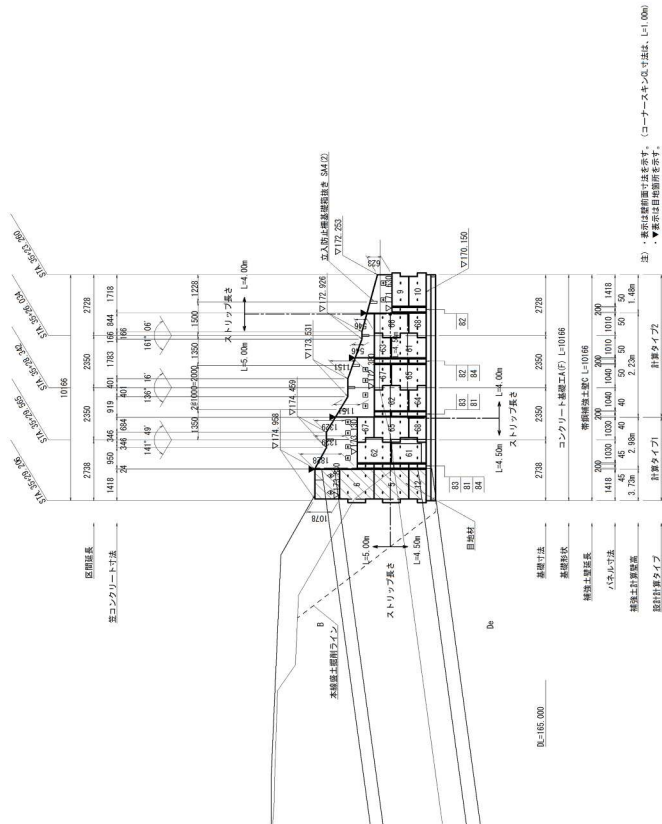
※上記の数値に安全率 ($\gamma_s=3.0$) を乗じた値を、現地にて確認されるが
 確認すること。
 $102,537 \times 3.0 = 487,611 \text{ KN/m}^2$ 以上

162,537×3.0= 487,611 MW/m2以上
確認すること。

秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事 常備検査士としての出張展開図	図書の種類	縮尺	S=1:200	図面番号	/
	設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社			
	施工会社名	東日本高速道路株式会社			
	事務所名	東北建設株式会社 埼玉事務所			

S=1:200

帶鋼補強土壁C正面展開図

[illegible]

補強・保護用送込材料は、土施工管理標準第 8-2 種材料によるものとし、かつ、次の示す [A1] もしくは [A2] 材料を用いることを原則とする。

A1) 繊維含有率が 25% 以上の不燃材。

A2) 炭素質の寸法が 250mm を超える大きな寸法のもの（含有率 35% 以上、かつ、大りて、75mm 以上の通水分の相対分の含有率が 35% 以下、かつ、大りの寸法のもが強度に達しても繊維のめしやすいため）。

（施工上の注意事項）

基礎地盤必要耐力	
最大地盤反力度	162.537 KN/m ² (壁土直下)

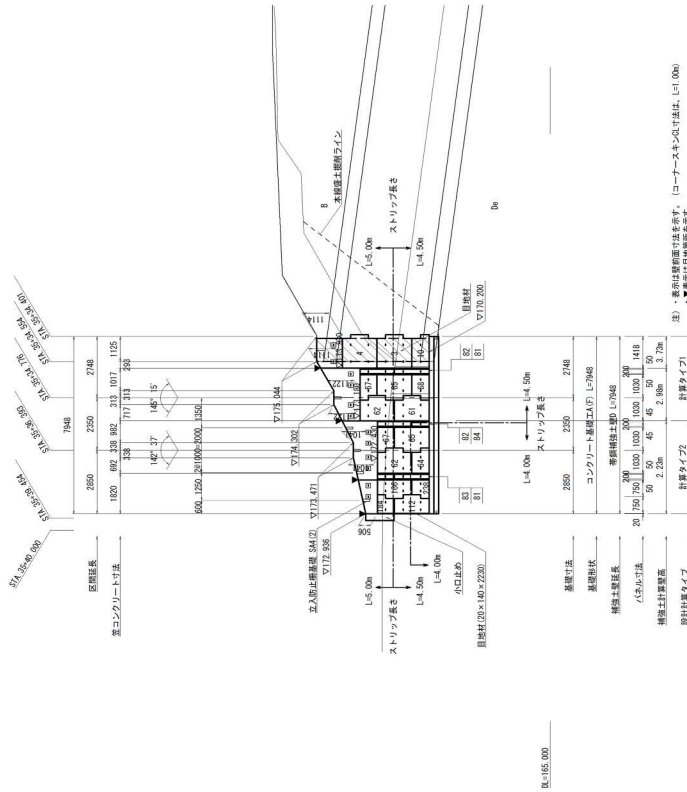
※上記の数値に安全率 (F=3.0) を乗じた値を、図例にて確認されるか
確認すること。
162.537×3.0= 487.611 KN/m²以上

※上記の数値に安全率 ($F=3.0$) を乗じた値を、現地にて確保されるか
確認すること。
 $162.537 \times 3.0 = 487.611 \text{ kN/m}^2$ 以上

秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事	西面の壁	総 尺	S=1200	図面番号	/	
		設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社			
		施工会社名				
		事業所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 秋田工区 建設課			

設計図(4/9)
本線: のり面工
27/36
帯鋼補強土壁D正面展開図

帶鋼補強土壁D正面展開図

[illegible]

（国控田舎）全戸制置（大衆）

補強土型盛込の材料は、土工型盛込管理要領第8-2地盤材料によるものとする。次に示す【A】も以下の土質材料。

【A1】 充填分の各質量が25%以下（土質材料）とすること。

【A2】 岩石材料の寸法が250mmを超える大きさのものを含まない状態であり、75mm以下の通過割合中の充填分の質量が25%以下、かつ、大きい寸法のものは適量に混合した状態のものとする。

(施工上の注意点)

使用用途・土材料が適用範囲外となる場合は、設計条件の見直しや、土質安定試験等などの改良方法を試み、え、別途協議を行う。

地山及び掘削面に異なる湧水が現われる場合は、別途協議し、排水対策を行うこと。

基礎地盤必要地耐力

※上記の数値に安全率 ($F=3.0$) を乗じた値を、現時にて確保されるか

確認すること。
 $160.784 \times 3.0 = 482.352$ kg/m^2 以上

ストリップ取付け説明

記号	設置方法
-	高強度リブ付ストリップ (4.0×60) を使用する
☒	空コンクリートにコネクティブストリップを埋め込み、所定のストリップを設置する。

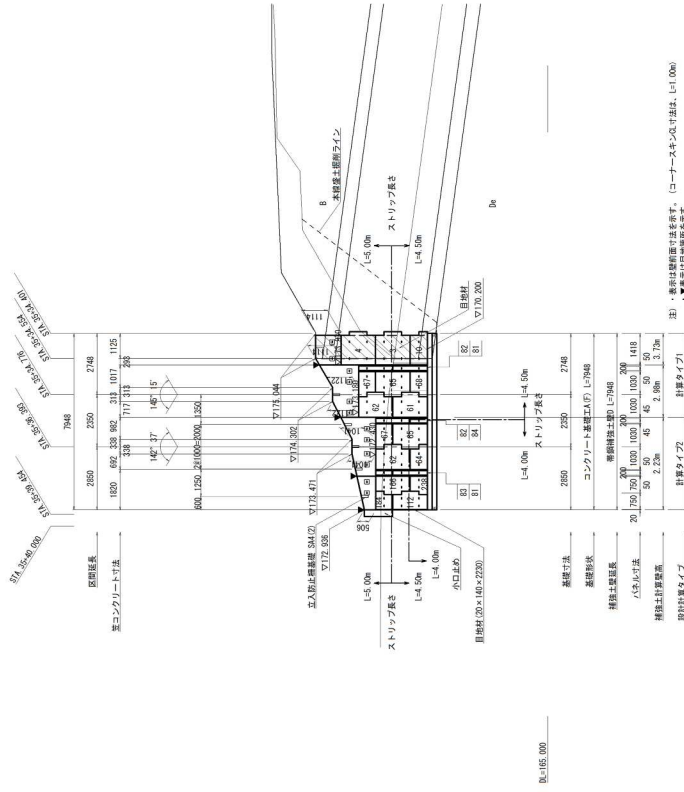
設置方法

4.0×60) を使用する

イブストリップを埋め込み、所定のストリップを設置する。

教 養 基 礎	目 的	修 得 要 素	規 格	単 位	数 量	単 価
基礎化学Ⅰ		基礎化学Ⅰ		m ²	29.2	
基礎化学Ⅱ		基礎化学Ⅱ		m ²	29.2	
コンピュータ概論Ⅰ		3 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 㼨 㼩 㼪 㼫 㼬 㼭 㼮 㼯 㼰 㼱 㼲 㼳 㼴 㼵 㼶 㼷 㼸 㼹 㼺 㼻 㼼 㼽 㼾 㼿 㽀 㽁 㽂 㽃 㽄 㽅 㽆 㽇 㽈 㽉 㽊 㽋 㽌 㽍 㽎 㽏 㽐 㽑 㽒 㽓 㽔 㽕 㽖 㽗 㽘 㽙 㽚 㽛 㽜 㽝 㽞 㽟 㽠 㽡 㽢 㽣 㽤 㽥 㽦 㽧 㽨 㽩 㽪 㽫 㽬 㽭 㽮 㽯 㽰 㽱 㽲 㽳 㽴 㽵 㽶 㽷 㽸 㽹 㽺 㽻 㽼 㽽 㽾 㽿 㿀 㿁 㿂 㿃 㿄 㿅 㿆 㿇 㿈 㿉 㿊 㿋 㿌 㿍 㿎 㿏 㿐 㿑 㿒 㿓 㿔 㿕 㿖 㿗 㿘 㿙 㿚 㿛 㿜 㿝 㿞 㿟 㿠 㿡 㿢 㿣 㿤 㿥 㿦 㿧 㿨 㿩 㿪 㿫 㿬 㿭 㿮 㿯 㿰 㿱 㿲 㿳 㿴 㿵 㿶 㿷 㿸 㿹 㿺 㿻				

製造の経緯	秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事
縮尺	縮尺 1:200 図面番号 /
設計者	中央建設コンサルタンツ株式会社
施工者	
事務所名	東日本建設技術株式会社 東北支社 盛岡市重宝町

[illegible]

(「田舎田舎のふに草帽十景詩」)

補強土型造り材料は、土工学会建築部 8-2 地盤材料によるものとし、次に示す [A1] もしくは [A2] 材料を用いることを原則とする。

[A1] 細粒土の含有率が 25% 以下 の土質材料。

[A2] 岩石材料の寸法が 250mm を超えらる大きい寸法のものを含まない限り、15mm 以下の通過割合の含有率が 25% 以下、かつ、大きい寸法のものが適度割合に混合した組成のものとする。

(施工上の注意点)

(施工上の注意点)

- ・使用樹脂と硬化材料が溶剤系となる場合は、設計条件の変更し、土質改良剤などの置き方を要する、異物混入を防ぐ。
- ・地山及び埋戻面に異なる高水圧が与えられる場合は、別途協議し、防水材を敷くこと。

基礎地盤必要地耐力

※上記の数値に安全率 ($F=3.0$) を乗じた値を、現地にて確認されるか
確認すること。

確認すること。
 $160.784 \times 3.0 = 482.352 \text{ kN/m}^2$ 以上

ストリップ取付け説明

記号	設置方法
-	高強度リブ付ストリップ (4.0×60) を使用する
□	窓コンパネにコネクティブスリッパを埋め込み、所定のストリップを設置する。

4.0×60)を使用する。

[illegible]

秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事	常備消防士登壇の正面展開図		
	図原の仕様	縮尺	S=1/200
図説会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社	図面番号	/
施工会社名			
事務所名	東日本建設技術株式会社		東北支社
			構想・設計・監理事務所

設計図(4/9)
本線:のり面工
36/36
コンクリート基礎工詳細図

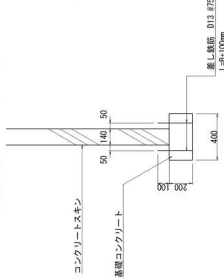
対象

コンクリート基礎工詳細図

詳細図 S=1:40

36 / 36

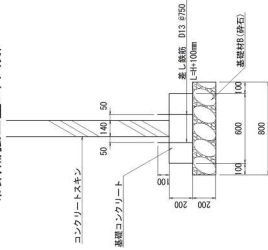
コンクリート基礎工 A
帯鋼補強土壁E(下段)



コンクリート基礎工A 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.00	
型枠	m ²	4.16	
鉄筋	kg	7.96	

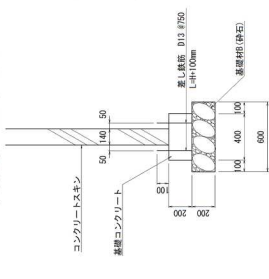
コンクリート基礎工 C(F)
帯鋼補強土壁B(下段)



コンクリート基礎工C(F) 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	1.20	
型枠	m ²	4.24	
鉄筋	kg	7.96	

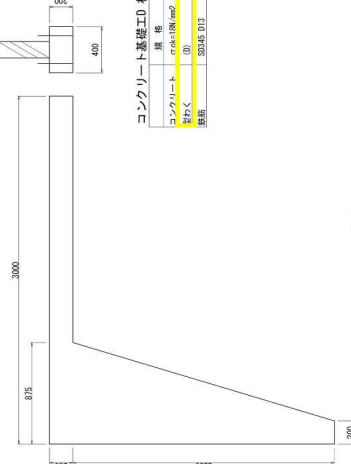
コンクリート基礎工 A(F)
帯鋼補強土壁A,C,D
帯鋼補強土壁E(下段)



コンクリート基礎工A(F) 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.00	
型枠	m ²	4.16	
鉄筋	kg	7.96	

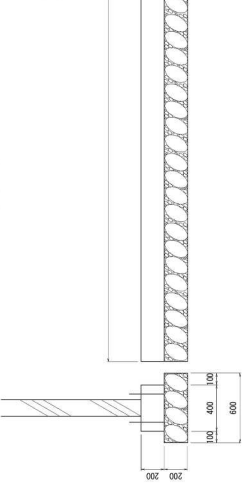
コンクリート基礎工 D
帯鋼補強土壁E(中段)



コンクリート基礎工D 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.72	
型枠	m ²	4.32	
鉄筋	kg	2.28	

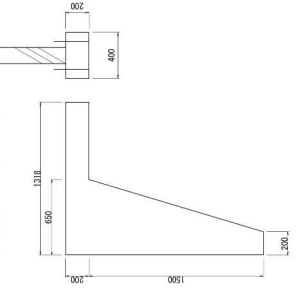
コンクリート基礎工 B(F)
帯鋼補強土壁B(上段)



コンクリート基礎工B(F) 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.00	
型枠	m ²	3.77	
鉄筋	kg	5.45	

コンクリート基礎工 E
帯鋼補強土壁E(上段)



コンクリート基礎工E 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.36	
型枠	m ²	3.34	
鉄筋	kg	1.05	

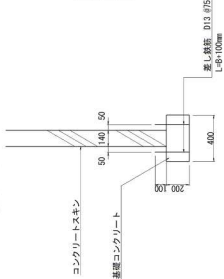
図面の種類	コンクリート基礎工詳細図
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社
施工会社名	東日本建設設計株式会社 東北支社
事務所名	橋本工務事務所

コンクリート基礎工詳細図

詳細図 S=1:40

36 / 36

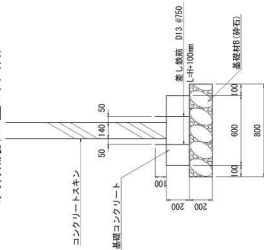
コンクリート基礎工 A
帯鋼補強土壁E(下段)



コンクリート基礎工A 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.00	
型枠	m ²	4.16	
鉄筋	kg	7.96	

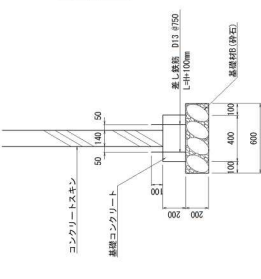
コンクリート基礎工 C(F)
帯鋼補強土壁B(下段)



コンクリート基礎工C(F) 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	1.20	
型枠	m ²	4.24	
鉄筋	kg	7.96	

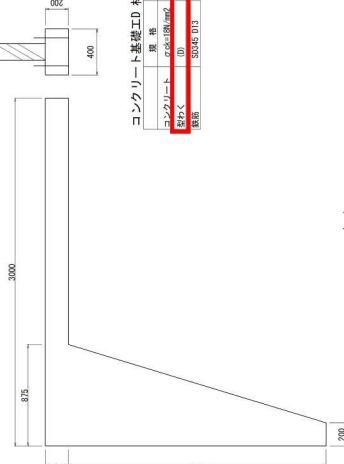
コンクリート基礎工 A(F)
帯鋼補強土壁A,C,D
帯鋼補強土壁E(下段)



コンクリート基礎工A(F) 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.00	
型枠	m ²	4.16	
鉄筋	kg	7.96	

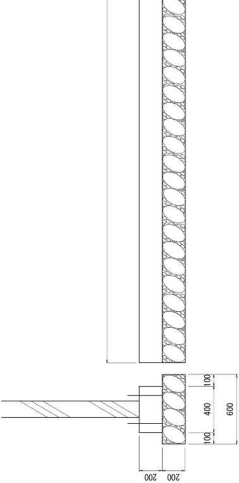
コンクリート基礎工 D
帯鋼補強土壁E(中段)



コンクリート基礎工D 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.72	
型枠	m ²	4.32	
鉄筋	kg	2.28	

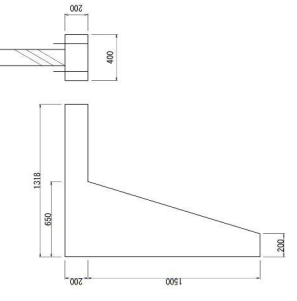
コンクリート基礎工 B(F)
帯鋼補強土壁B(上段)



コンクリート基礎工B(F) 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.00	
型枠	m ²	3.77	
鉄筋	kg	5.45	

コンクリート基礎工 E
帯鋼補強土壁E(上段)

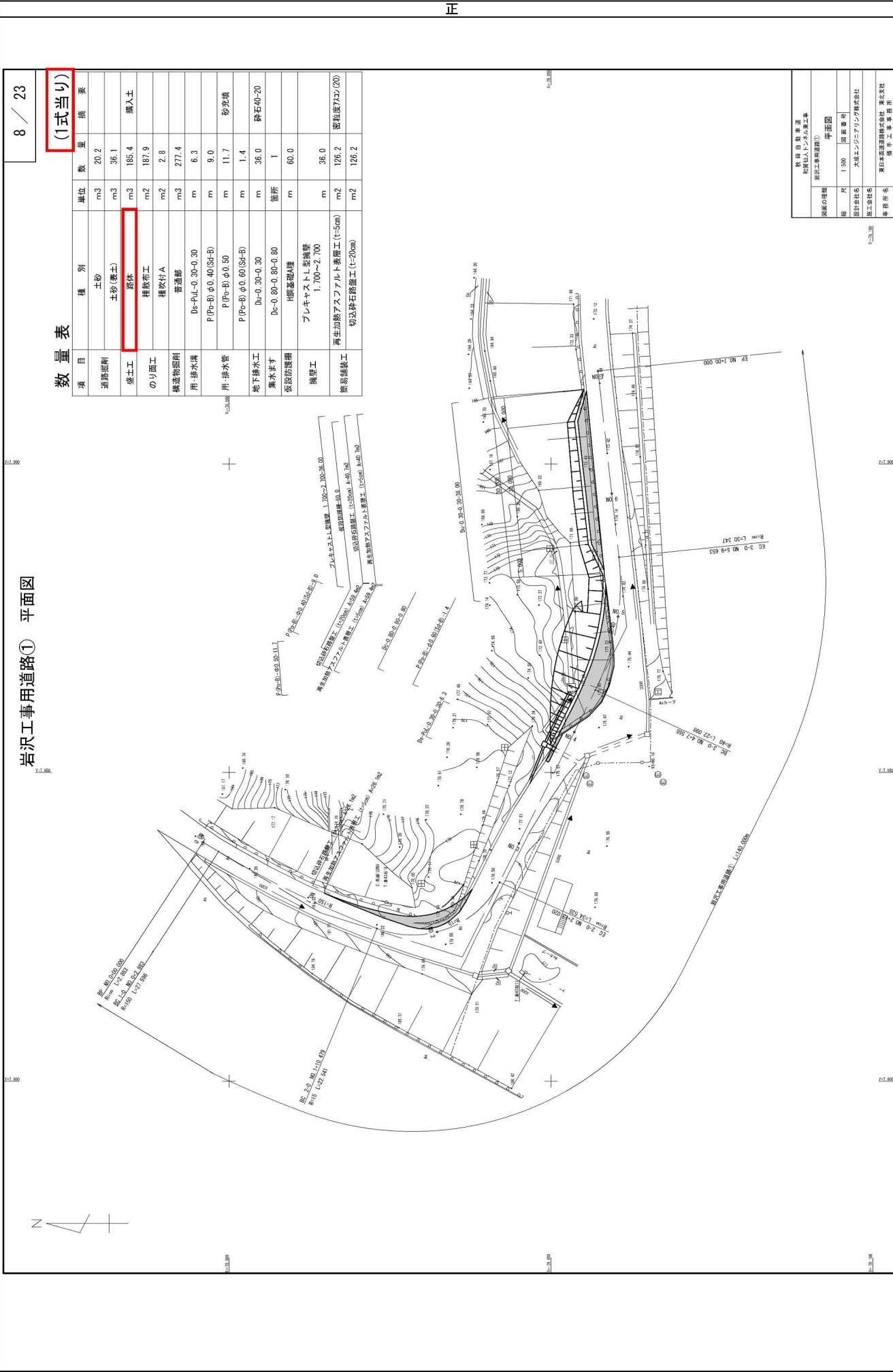
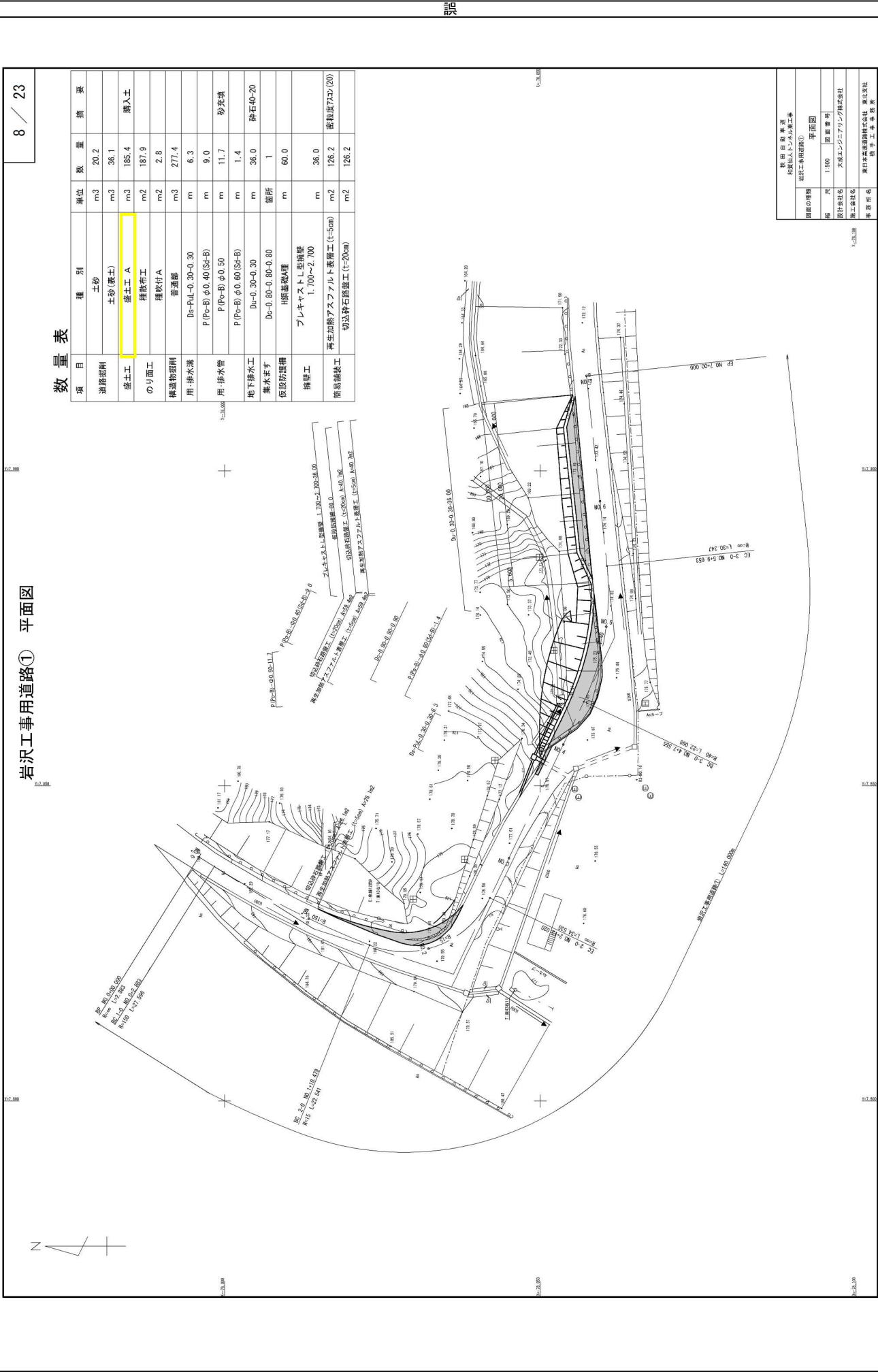


コンクリート基礎工E 材料表

材料	単位	数量	重量
コンクリート	m ³	0.36	
型枠	m ²	3.34	
鉄筋	kg	1.05	

図面の種類	コンクリート基礎工詳細図
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社
施工会社名	東日本建設設計株式会社 東北支社
事務所名	橋本工務事務所

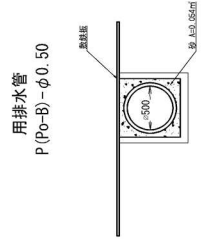
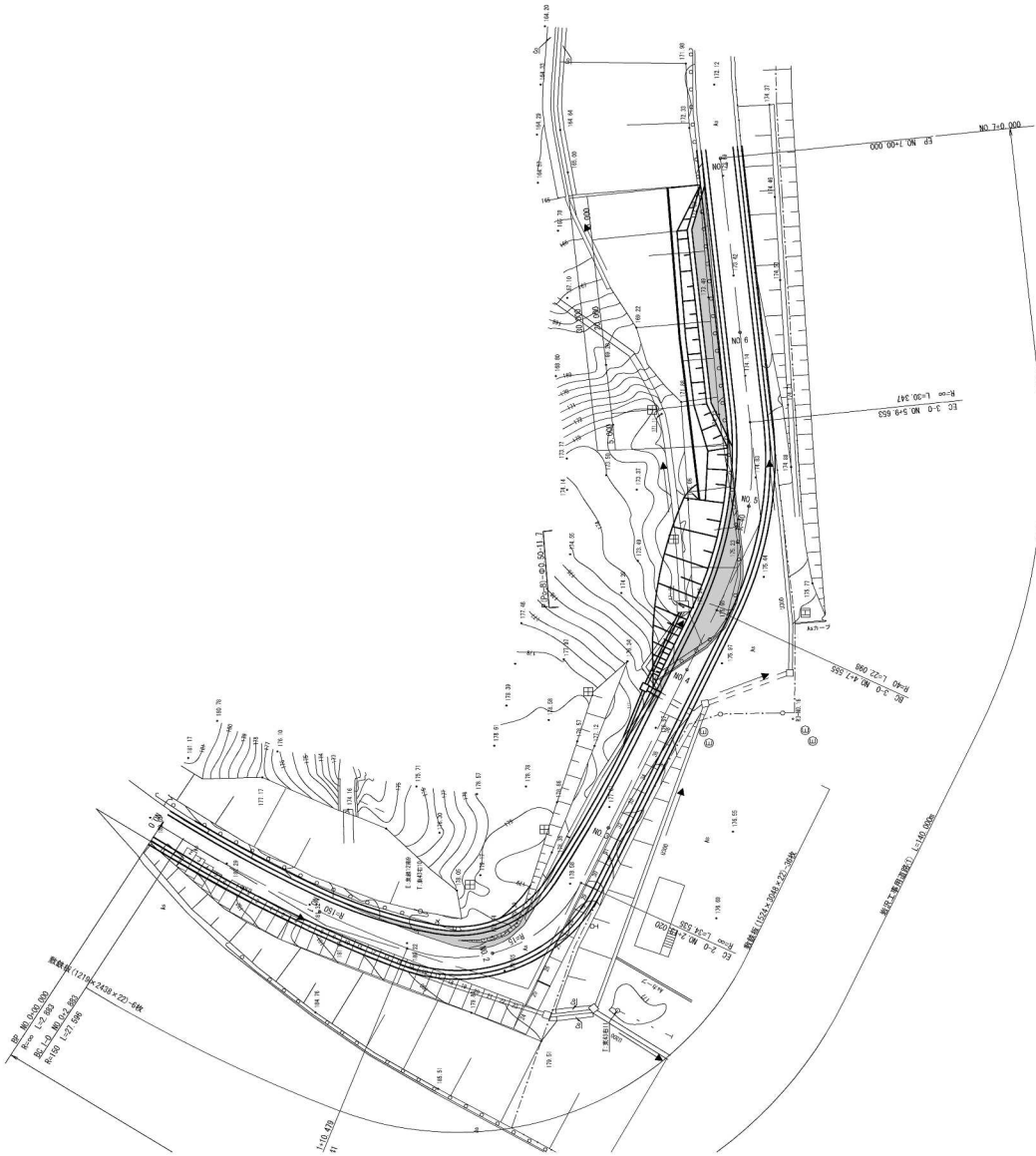
備考



対象
設計図(5/9)
本線: 附帯工
14/23
岩沢工事用道路①
工事用道路整備工 平面図

工事用道路整備工 平面図 S=1:500

14 / 23



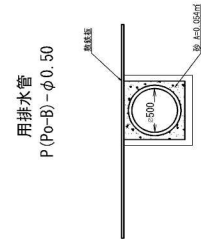
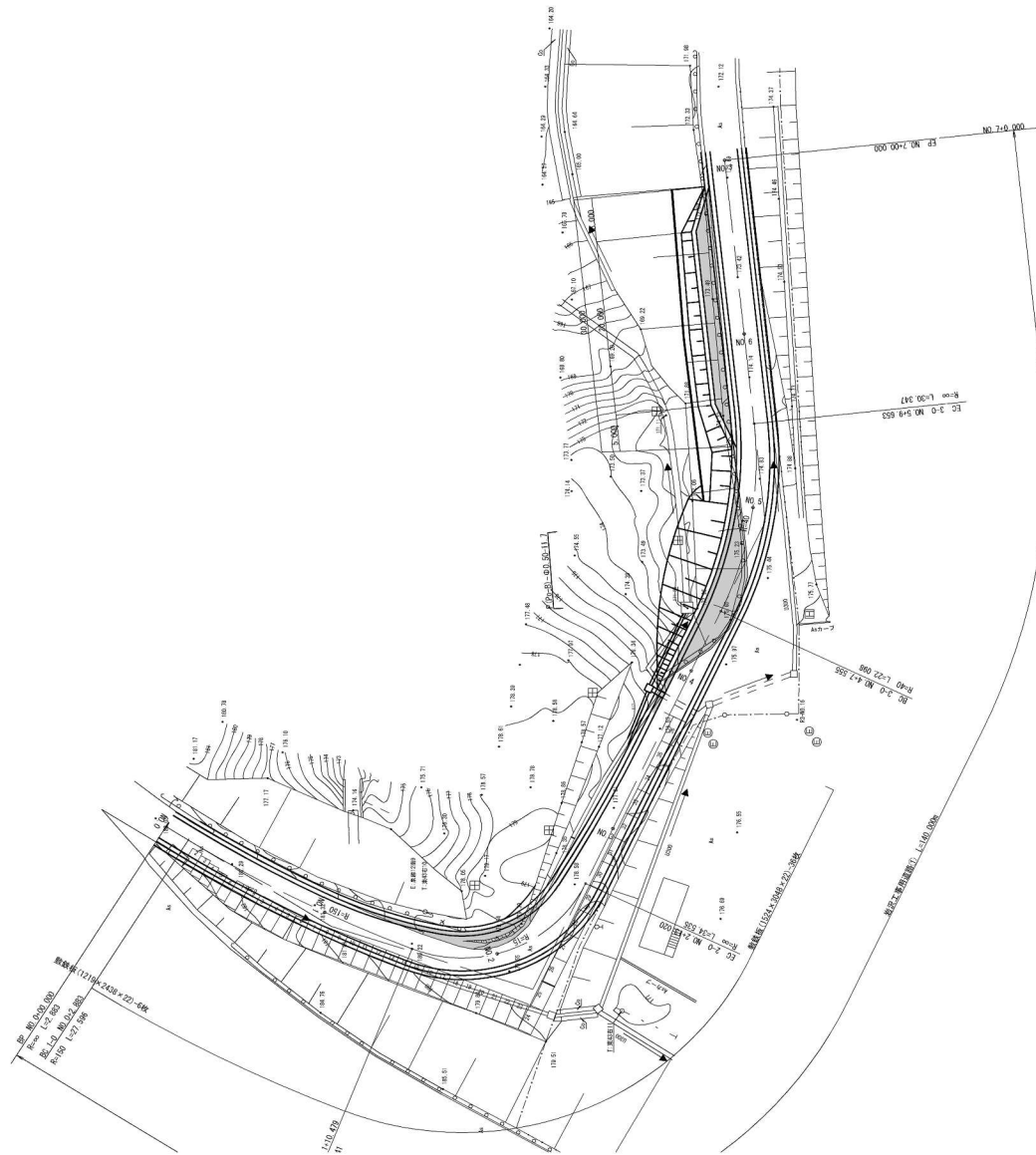
材料表				
項目	種別	単位	数量	摘要
P(Po-B)-φ0.50	高密度ポリエチレン管	本	10	
砂		m3	0.54	

工事用道路整備工 数量表				
項目	種別及び形状寸法	単位	数量	摘要
P(Po-B)	φ500 (深付き管)	m	11.7	砂充填
敷設板	A1 1219×2438×22	枚	6	
	A2 1524×3048×22	枚	36	

秋田県 鹿角市 秋田県入田町の工事	
図面の種類	工事用道路整備工 平面図
紙	P1 1:500 図面番号
設計会社名	大塚エンジニアリング株式会社
施工会社名	大塚エンジニアリング株式会社 東北支社
年月日	令和5年 6月 14日

岩沢工事用道路①
工事用道路整備工 平面図 S=1:500

14 / 23



材料表				
項目	種別	単位	数量	摘要
P(Po-B)-φ0.50	高密度ポリエチレン管	本	10	
砂		m3	0.54	

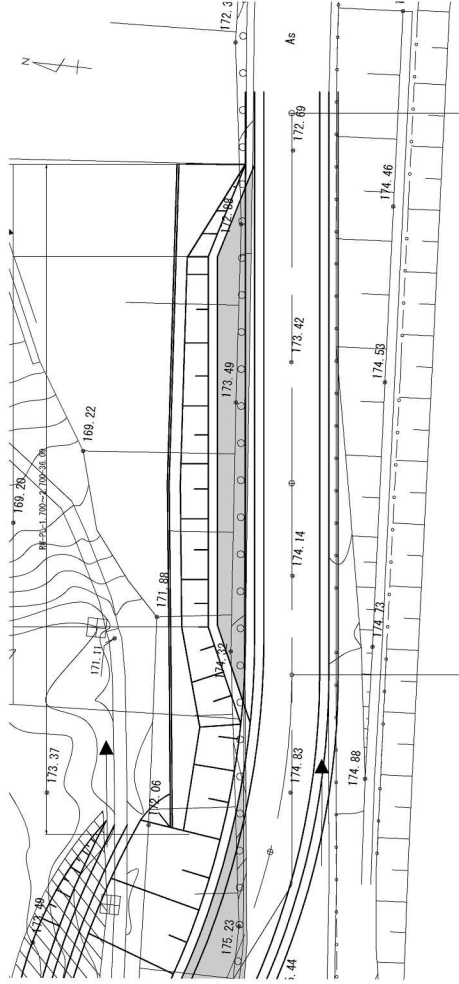
工事用道路整備工 数量表				
項目	種別及び形状寸法	単位	数量	摘要
P(Po-B)	φ500 (深付き管)	m	11.7	砂充填
敷設板	A1 1219×2438×22	枚	6	
	A2 1524×3048×22	枚	36	

秋田県 鹿角市 秋田県入田町の工事	
図面の種類	工事用道路整備工 平面図
紙	P1 1:500 図面番号
設計会社名	大塚エンジニアリング株式会社
施工会社名	大塚エンジニアリング株式会社 東北支社
年月日	令和5年 6月 14日

対象
設計図(5/9)
本線: 附帯工
15/23
岩沢工事用道路①
L型擁壁詳細図

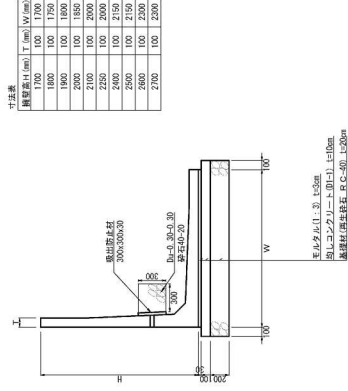
岩沢工事用道路① L型擁壁工詳細図

平面图 $S=1:250$



標準断面図 $S=1:50$

15 / 23



形 式	フレンキヤム	α-HD
使用材料	無土工 支持土層 内部断層係 無断層係	試 行 設計基礎強度 コンクリートの許容引張応力度 コンクリートの許容圧縮強度 コンクリートの許容せん断力強度
断層係評価基準	無土工 土と土 土とコンクリ	
型間摩阻角		
土質調査		
土 庄		

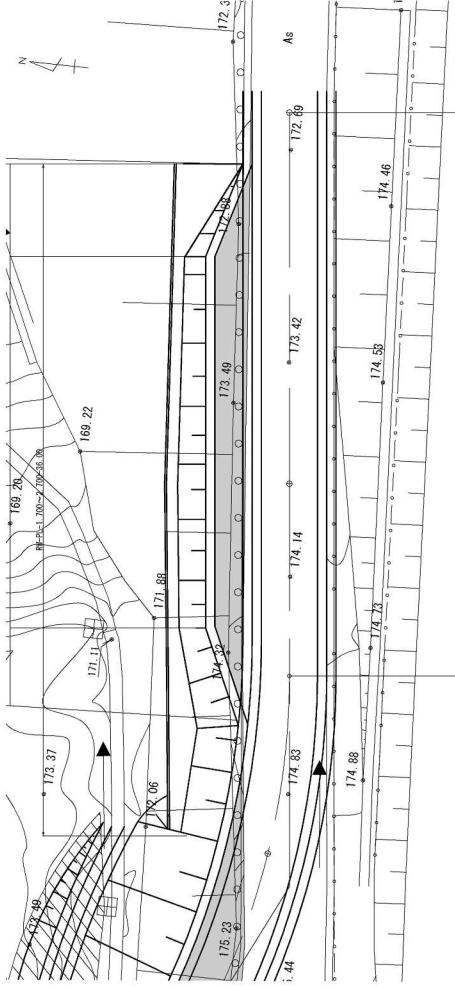
表
料
材

項 目	種 別	単 位	数 量	モジュール(1.3)	均方寸法(H)×I	型 棒 D	基礎材 B	
714712 L型	H1700×W1700×T100	m	6.0	0.306	1.140	1.200	1.560	
	H1800×W1750×T100	m	4.0	0.210	0.780	0.800	1.560	
	H1900×W1800×T100	m	4.0	0.216	0.800	0.800	1.600	
	H2000×W1850×T100	m	4.0	0.222	0.820	0.800	1.640	
	H2100×W2000×T100	m	6.0	0.360	1.320	1.200	2.640	
	H2250×W2000×T100	m	4.0	0.240	0.880	0.800	1.760	
	H2000×W2150×T100	m	2.0	0.129	0.470	0.400	0.940	
	H2500×W2150×T100	m	2.0	0.129	0.470	0.400	0.940	
	H2600×W2300×T100	m	2.0	0.138	0.500	0.400	1.000	
H2700×W2300×T100	m	2.0	0.138	0.500	0.400	1.000		
合 計							7.680 (m)	15.360 (m)

[illegible]

岩沢工事用道路① L型擁壁工詳細図

平面图 $S=1:250$



展開図 $S=1:250$

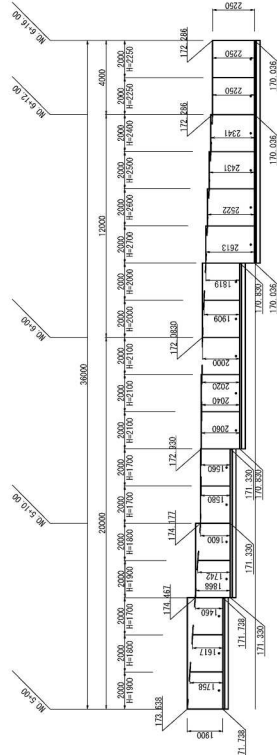


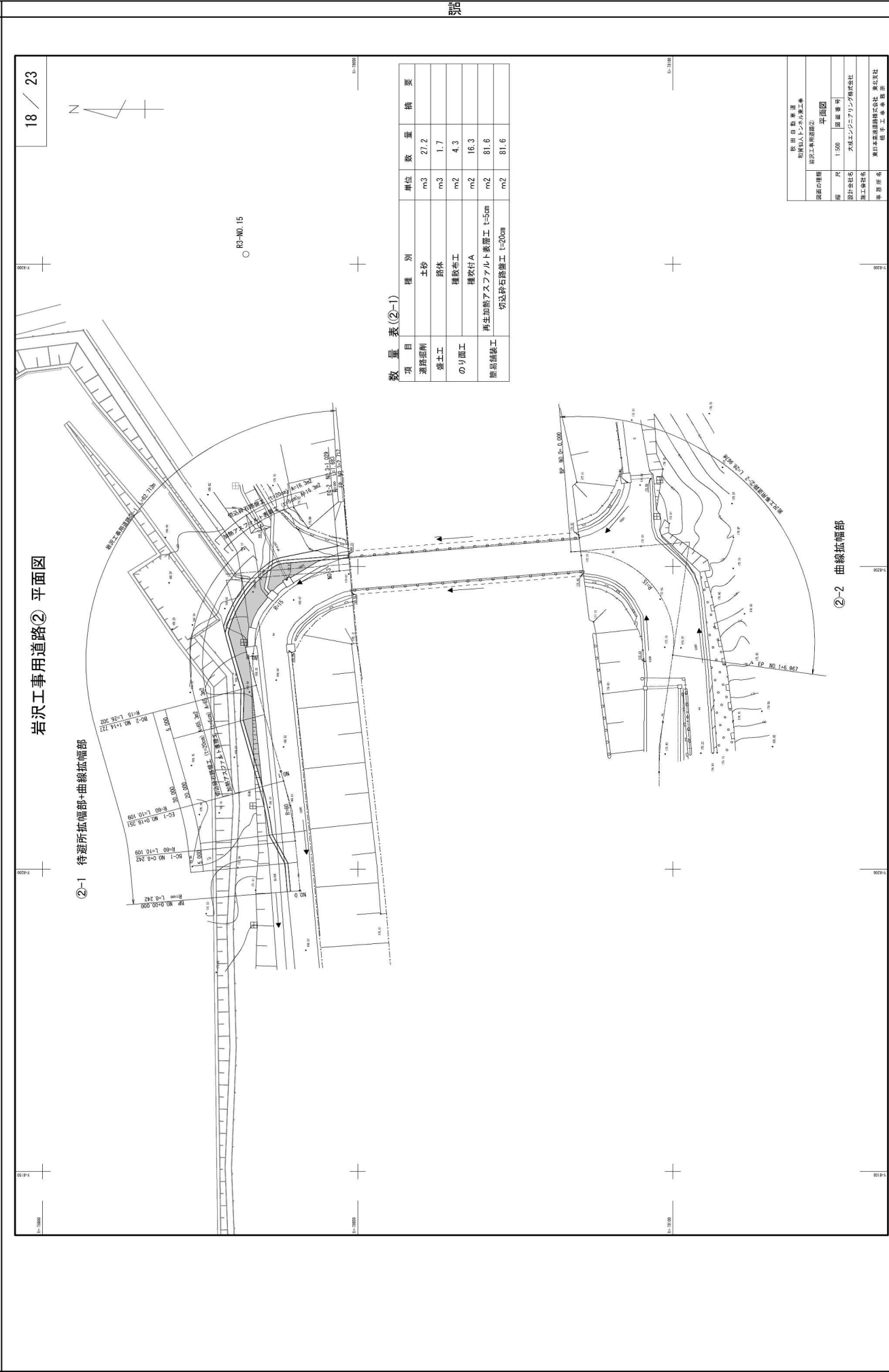
表
料
材

項目	種別	単位	数量	モルタル(1:3)	均し方巾(巾×1)	型 枠	基礎材 B
7 土留 土留管	H1700×W1700×1100	m	6.0	0.306	1.140	1.200	1.560
	H1800×W1750×1100	m	4.0	0.210	0.780	0.800	1.560
	H1900×W1800×1100	m	4.0	0.216	0.800	0.800	1.600
	H2000×W1850×1100	m	4.0	0.222	0.820	0.800	1.640
	H2100×W2000×1100	m	6.0	0.360	1.320	1.200	2.640
	H2250×W2000×1100	m	4.0	0.240	0.880	0.800	1.760
	H2400×W2150×1100	m	2.0	0.129	0.470	0.400	0.940
	H2500×W2150×1100	m	2.0	0.129	0.470	0.400	0.940
	H2600×W2300×1100	m	2.0	0.138	0.500	0.400	1.000
	H2700×W2300×1100	m	2.0	0.138	0.500	0.400	1.000
合計		m	36.0	2.088 (m ³)	7.680 (m ²)	7.200 (m)	15.360 (m ³)

[illegible]

備考

設計図(5/9) 本線:附帯工 16/23 岩沢工事用道路① 撤去平面図	対象	16 / 23	数量表	<table><tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">撤去工</td><td>Ds-PdL-0.30-0.30(T)</td><td>m</td><td>26.6</td><td></td></tr><tr><td>Gr-C-4E(T)</td><td>m</td><td>60.0</td><td></td></tr><tr><td>構造物等取壊し工</td><td>Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr></table>	項目	種別	単位	数量	備考	撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6		Gr-C-4E(T)	m	60.0		構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1			<table><tr><td colspan="2">秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図</td></tr><tr><td>図面の情報</td><td>撤去平面図</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:500</td></tr><tr><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>監理会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr></table>	秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図		図面の情報	撤去平面図	縮尺	1:500	図面番号		設計会社名	東北エンジニアリング株式会社	施工会社名	東北エンジニアリング株式会社	監理会社名	東北エンジニアリング株式会社
					項目	種別	単位	数量	備考																														
					撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6																															
						Gr-C-4E(T)	m	60.0																															
					構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1																															
秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図																																							
図面の情報	撤去平面図																																						
縮尺	1:500																																						
図面番号																																							
設計会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
施工会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
監理会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
設計図(5/9) 本線:附帯工 16/23 岩沢工事用道路① 撤去平面図	対象	16 / 23	数量表	<table><tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">撤去工</td><td>Ds-PdL-0.30-0.30(T)</td><td>m</td><td>26.6</td><td></td></tr><tr><td>Gr-C-4E(T)</td><td>m</td><td>60.0</td><td></td></tr><tr><td>構造物等取壊し工</td><td>Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr></table>	項目	種別	単位	数量	備考	撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6		Gr-C-4E(T)	m	60.0		構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1			<table><tr><td colspan="2">秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図</td></tr><tr><td>図面の情報</td><td>撤去平面図</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:500</td></tr><tr><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>監理会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr></table>	秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図		図面の情報	撤去平面図	縮尺	1:500	図面番号		設計会社名	東北エンジニアリング株式会社	施工会社名	東北エンジニアリング株式会社	監理会社名	東北エンジニアリング株式会社
					項目	種別	単位	数量	備考																														
					撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6																															
						Gr-C-4E(T)	m	60.0																															
					構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1																															
秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図																																							
図面の情報	撤去平面図																																						
縮尺	1:500																																						
図面番号																																							
設計会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
施工会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
監理会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
設計図(5/9) 本線:附帯工 16/23 岩沢工事用道路① 撤去平面図	対象	16 / 23	数量表	<table><tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">撤去工</td><td>Ds-PdL-0.30-0.30(T)</td><td>m</td><td>26.6</td><td></td></tr><tr><td>Gr-C-4E(T)</td><td>m</td><td>60.0</td><td></td></tr><tr><td>構造物等取壊し工</td><td>Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr></table>	項目	種別	単位	数量	備考	撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6		Gr-C-4E(T)	m	60.0		構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1			<table><tr><td colspan="2">秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図</td></tr><tr><td>図面の情報</td><td>撤去平面図</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:500</td></tr><tr><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>監理会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr></table>	秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図		図面の情報	撤去平面図	縮尺	1:500	図面番号		設計会社名	東北エンジニアリング株式会社	施工会社名	東北エンジニアリング株式会社	監理会社名	東北エンジニアリング株式会社
					項目	種別	単位	数量	備考																														
					撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6																															
						Gr-C-4E(T)	m	60.0																															
					構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1																															
秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図																																							
図面の情報	撤去平面図																																						
縮尺	1:500																																						
図面番号																																							
設計会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
施工会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
監理会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
設計図(5/9) 本線:附帯工 16/23 岩沢工事用道路① 撤去平面図	対象	16 / 23	数量表	<table><tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">撤去工</td><td>Ds-PdL-0.30-0.30(T)</td><td>m</td><td>26.6</td><td></td></tr><tr><td>Gr-C-4E(T)</td><td>m</td><td>60.0</td><td></td></tr><tr><td>構造物等取壊し工</td><td>Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr></table>	項目	種別	単位	数量	備考	撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6		Gr-C-4E(T)	m	60.0		構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1			<table><tr><td colspan="2">秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図</td></tr><tr><td>図面の情報</td><td>撤去平面図</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:500</td></tr><tr><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>監理会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr></table>	秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図		図面の情報	撤去平面図	縮尺	1:500	図面番号		設計会社名	東北エンジニアリング株式会社	施工会社名	東北エンジニアリング株式会社	監理会社名	東北エンジニアリング株式会社
					項目	種別	単位	数量	備考																														
					撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6																															
						Gr-C-4E(T)	m	60.0																															
					構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1																															
秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図																																							
図面の情報	撤去平面図																																						
縮尺	1:500																																						
図面番号																																							
設計会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
施工会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
監理会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
設計図(5/9) 本線:附帯工 16/23 岩沢工事用道路① 撤去平面図	対象	16 / 23	数量表	<table><tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">撤去工</td><td>Ds-PdL-0.30-0.30(T)</td><td>m</td><td>26.6</td><td></td></tr><tr><td>Gr-C-4E(T)</td><td>m</td><td>60.0</td><td></td></tr><tr><td>構造物等取壊し工</td><td>Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr></table>	項目	種別	単位	数量	備考	撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6		Gr-C-4E(T)	m	60.0		構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1			<table><tr><td colspan="2">秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図</td></tr><tr><td>図面の情報</td><td>撤去平面図</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:500</td></tr><tr><td>図面番号</td><td></td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr><tr><td>監理会社名</td><td>東北エンジニアリング株式会社</td></tr></table>	秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図		図面の情報	撤去平面図	縮尺	1:500	図面番号		設計会社名	東北エンジニアリング株式会社	施工会社名	東北エンジニアリング株式会社	監理会社名	東北エンジニアリング株式会社
					項目	種別	単位	数量	備考																														
					撤去工	Ds-PdL-0.30-0.30(T)	m	26.6																															
						Gr-C-4E(T)	m	60.0																															
					構造物等取壊し工	Dc*(D)-0.80-0.80-0.80(T)	箇所	1																															
秋田自動車道 岩沢工事用道路① 撤去平面図																																							
図面の情報	撤去平面図																																						
縮尺	1:500																																						
図面番号																																							
設計会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
施工会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						
監理会社名	東北エンジニアリング株式会社																																						

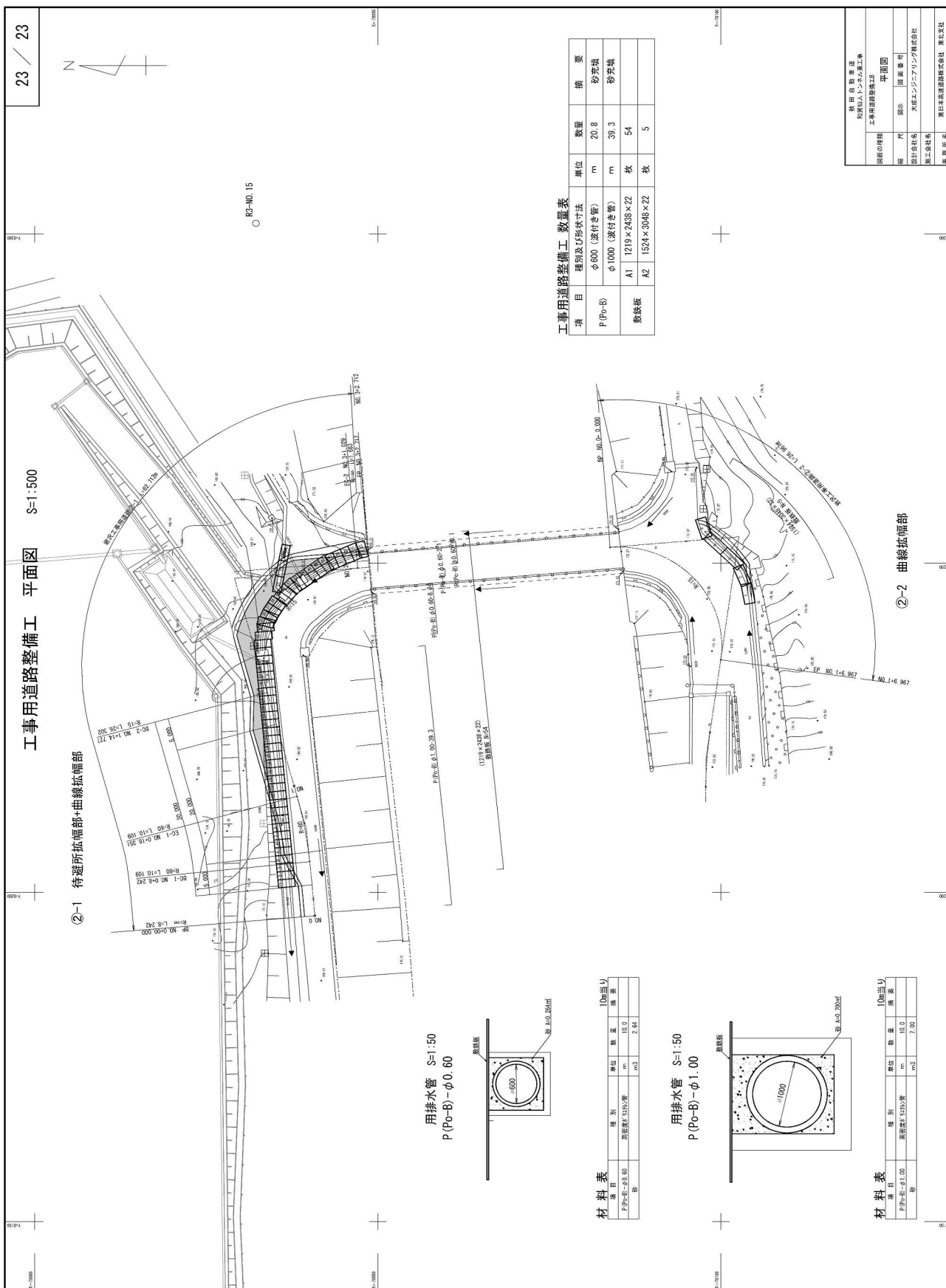


設計図(5/9)
本線: 附帯工
23/23
岩沢工事用道路②
工事道路整備工 平面図

23 / 23

工事用道路整備工 平面図 S=1:500

②-1 待避所拡幅部・曲線拡幅部



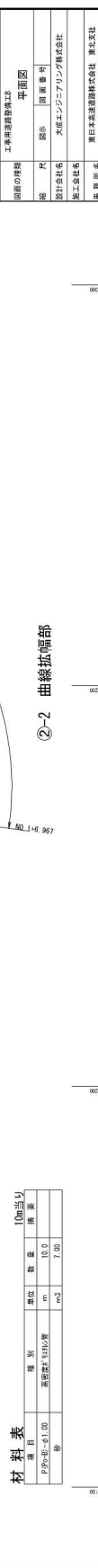
材料表

項目	単位	数量	備 考
P (Po-B) - φ0.60	m	20.8	砂充填
φ600 (添付き管)	m	39.3	砂充填
A1 1219×2438×22	枚	54	
A2 1524×3048×22	枚	5	

工事用道路整備工 数量表

項目	種別及び形状寸法	単位	数量	備 考
P (Po-B)	φ600 (添付き管)	m	20.8	砂充填
	φ1000 (添付き管)	m	39.3	砂充填
敷設板	A1 1219×2438×22	枚	54	
	A2 1524×3048×22	枚	5	

②-2 曲線拡幅部



材料表

項目	単位	数量	備 考
P (Po-B) - φ0.60	m	10.0	
φ600 (添付き管)	m	10.0	
A1 1219×2438×22	枚	7.00	
A2 1524×3048×22	枚	1.00	

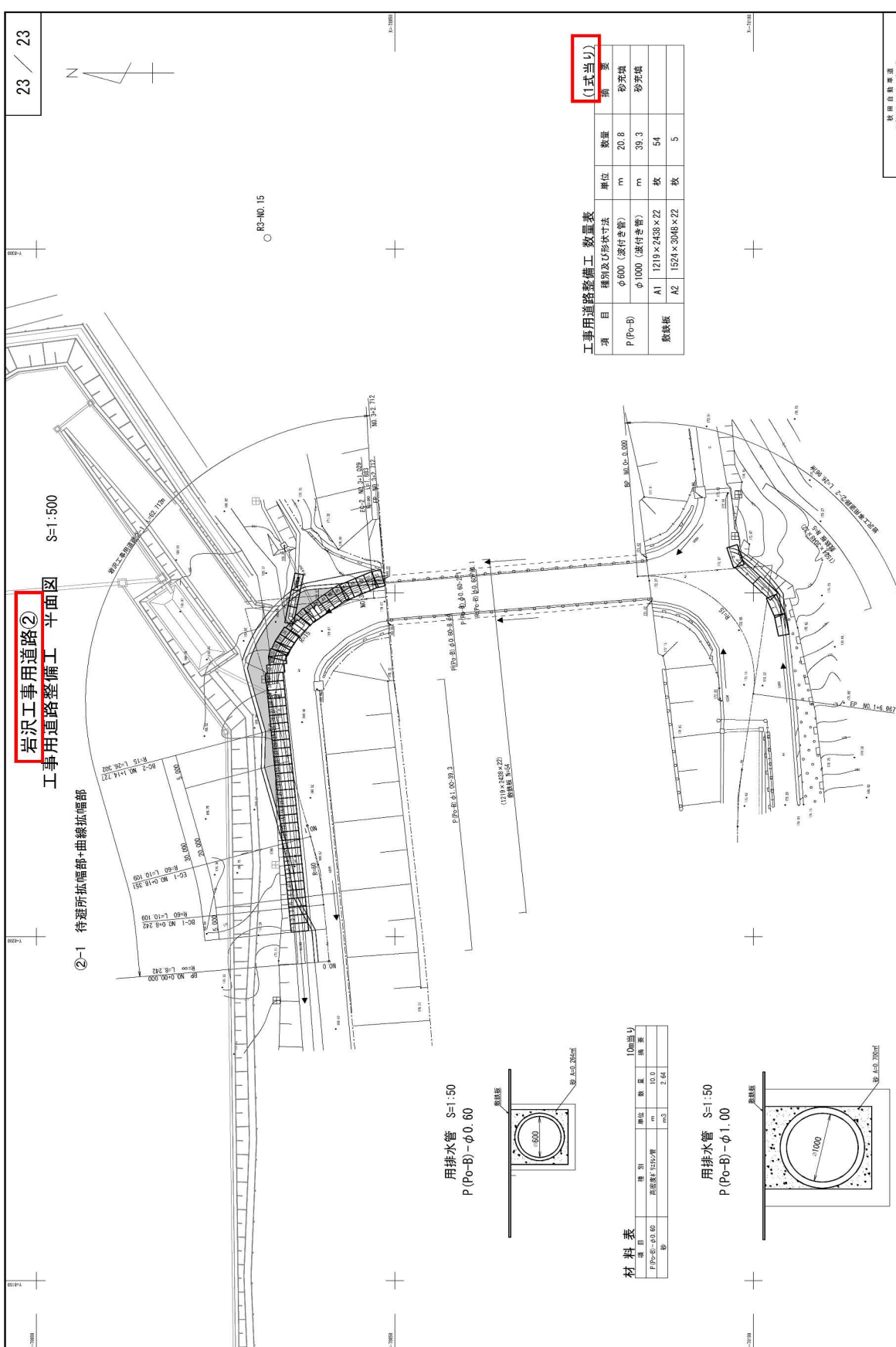
工事用道路整備工 数量表

項目	種別及び形状寸法	単位	数量	備 考
P (Po-B)	φ600 (添付き管)	m	10.0	
	φ1000 (添付き管)	m	10.0	
敷設板	A1 1219×2438×22	枚	7.00	
	A2 1524×3048×22	枚	1.00	

岩沢工事用道路②

工事用道路整備工 平面図 S=1:500

②-1 待避所拡幅部・曲線拡幅部



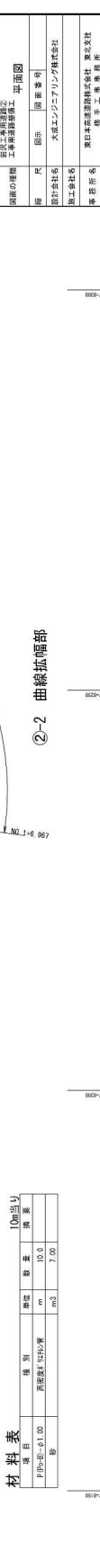
材料表

項目	単位	数量	備 考
P (Po-B) - φ0.60	m	10.0	
φ600 (添付き管)	m	10.0	
A1 1219×2438×22	枚	7.00	
A2 1524×3048×22	枚	1.00	

工事用道路整備工 数量表

項目	種別及び形状寸法	単位	数量	備 考
P (Po-B)	φ600 (添付き管)	m	10.0	
	φ1000 (添付き管)	m	10.0	
敷設板	A1 1219×2438×22	枚	7.00	
	A2 1524×3048×22	枚	1.00	

②-2 曲線拡幅部



材料表

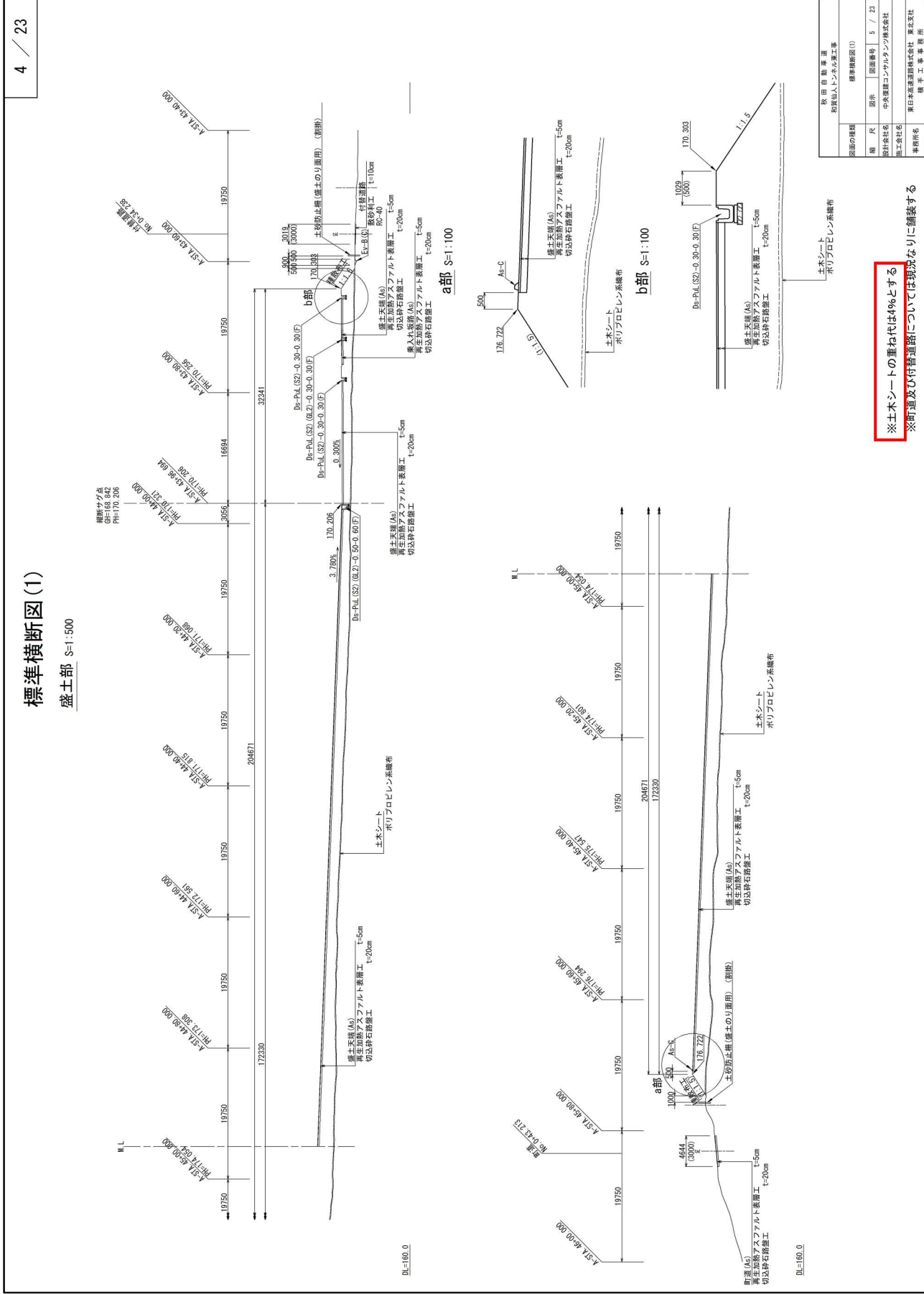
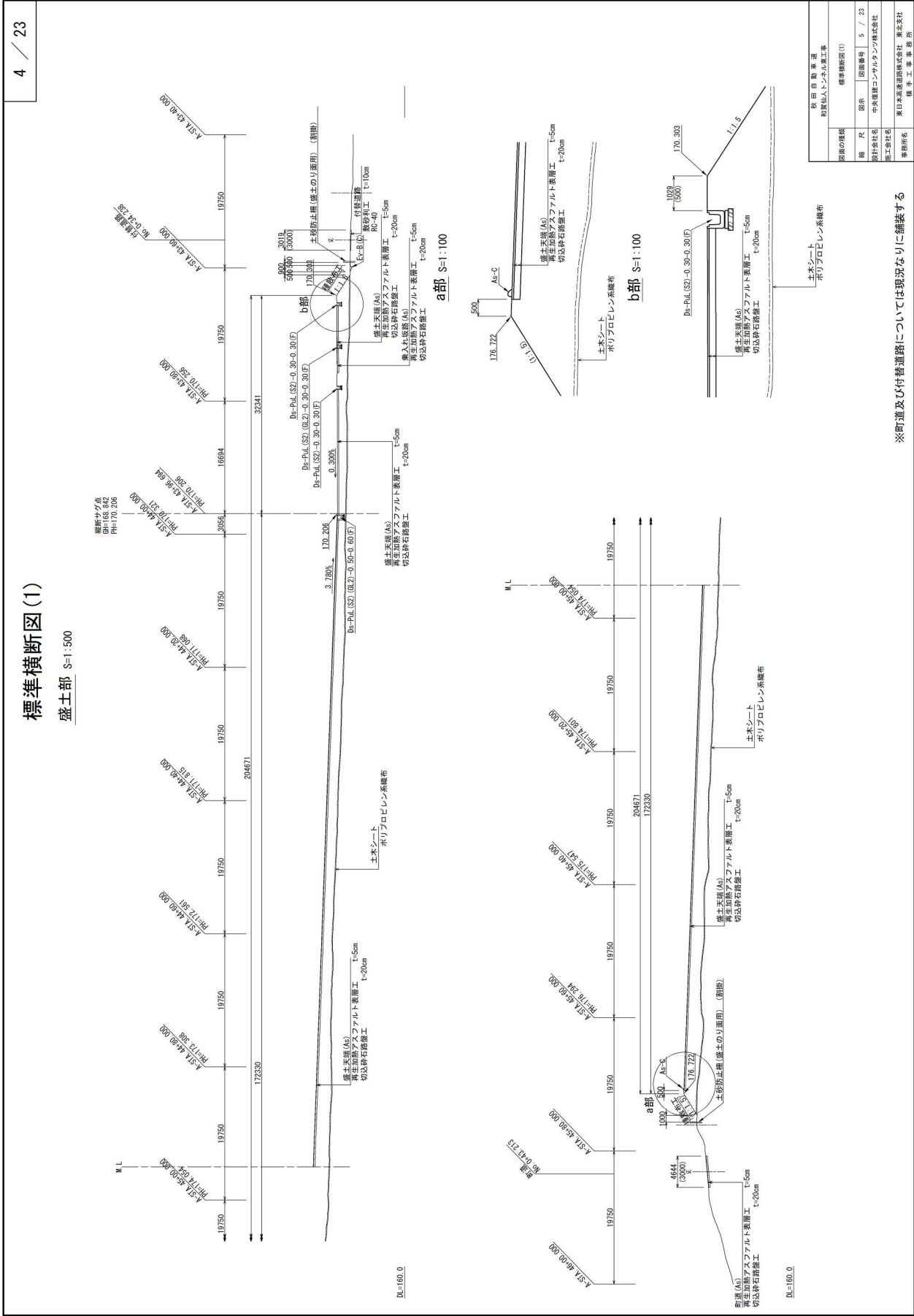
項目	単位	数量	備 考
P (Po-B) - φ0.60	m	10.0	
φ600 (添付き管)	m	10.0	
A1 1219×2438×22	枚	7.00	
A2 1524×3048×22	枚	1.00	

工事用道路整備工 数量表

項目	種別及び形状寸法	単位	数量	備 考
P (Po-B)	φ600 (添付き管)	m	10.0	
	φ1000 (添付き管)	m	10.0	
敷設板	A1 1219×2438×22	枚	7.00	
	A2 1524×3048×22	枚	1.00	

備考

設計図(6/9)
本線外仮置場
4/23
標準横断面図(1)



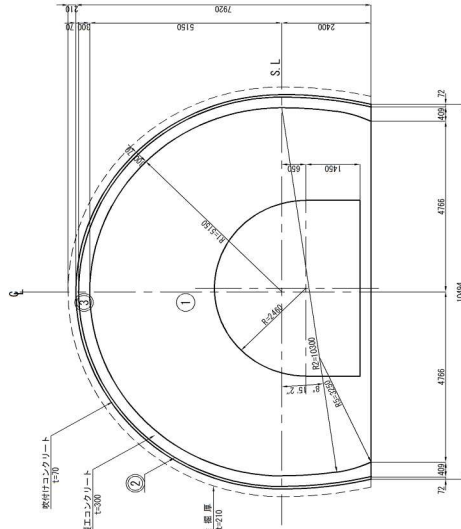
対象	設計図(6/9) 本線外仮置場 19/23 用・排水工詳細図(2)	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.50-0.60 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.50-0.60 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.40-0.50 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-PuL (GL2) -0.30-0.30 (F) S=1:10	断面図 側面図 平面図	材料表 Ds-PuL (GL2)	10m当り	材料表 Ds-PuL (S2)	10m当り	19 / 23	Ds-Pu
----	--	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	------------------------------------	-------------------	---------------------	-------	--------------------	-------	---------	-------

対象	誤	正	備考
設計図(7/9) 参考図(トンネル) 0/37 目次	目次 (7/9) 【参考図：トンネル】 ●参考図：トンネル 1. 工事工程表 2. 加背割図(1)～(14) 3. 坑口付工図 4. 防音扉工図 5. 防護工図(1)～(6) 6. 連続ベルコン構造図(1)～(2) 7. 仮設備配置図 8. 坑外すり積替え場防護工図 9. 仮囲い工 詳細図 10. 施工次第図(1)～(2)(参考図) 11. 制御発破配置図(1)～(2) 12. ターンテーブル構造図 13. 既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図	目次 (7/9) 【参考図：トンネル】 ●参考図：トンネル 1. 工事工程表(参考図) 2. 加背割図(1)～(14)(参考図) 3. 坑口付工図(参考図) 4. 防音扉工図(参考図) 5. 防護工図(1)～(6)(参考図) 6. 連続ベルコン構造図(1)～(2)(参考図) 7. 仮設備配置図(参考図) 8. 坑外すり積替え場防護工図(参考図) 9. 仮囲い工 詳細図(参考図) 10. 施工次第図(1)～(2)(参考図) 11. 制御発破配置図(1)～(3)(参考図) 12. 割岩工法 穿孔パターン図(参考図) 13. ターンテーブル構造図(参考図) 14. 既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図(参考図) 15. インバート栈橋工図(参考図)	

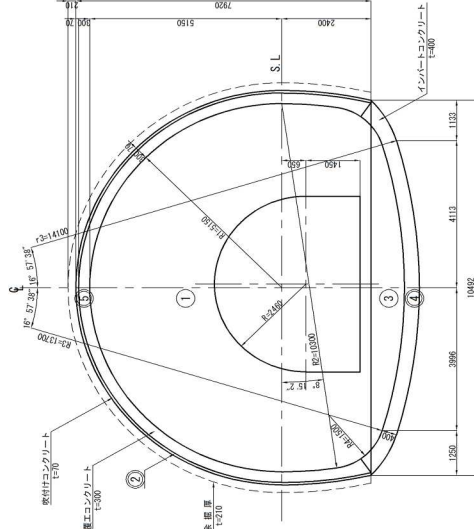
設計図(7/9)
参考図(トンネル)
2/37
加背割図(1)(参考図)

 $S=1:125$

断面 CI-a(H)-B2



断面 CI-a-i (H)-B1



数量	表
----	---

名 称	掘 削 (m ³ /m)	吹付け コンクリート (m ³ /m)	掘エングクリート 設計数量	実払数量	型 枠 (m ² /m)
①全断面	設計数量 73.924 実払数量 78.651				
②全断面吹付けコンクリート	-16.640	-16.640			
③掘エングクリート			21.964	6.508	10.023
合 計	57.284	62.011	21.964	6.508	10.023
					21.078

名 称	掘 削 (m ³)	交付リート コンクリート 周長 (m)
上半断面	47.863	51.574
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	41.518	45.229
		17.122

[illegible]

数量	表
----	---

名 称	總 額 (㎡)	吹付け コンクリート (㎡)	密着コンクリート (㎡)	型 枠 (㎡/㎡)
	設計数量	支払数量	支払数量	
① 全締面	73,924	78,651		
② 控除数量	-16,640	-16,640		
③ 締下付	9,888	9,888		
④ インバーンコンクリート			4,302	1,985
⑤ 密着コンクリート			6,462	20,553
合 計	67,172	71,899	10,764	22,538

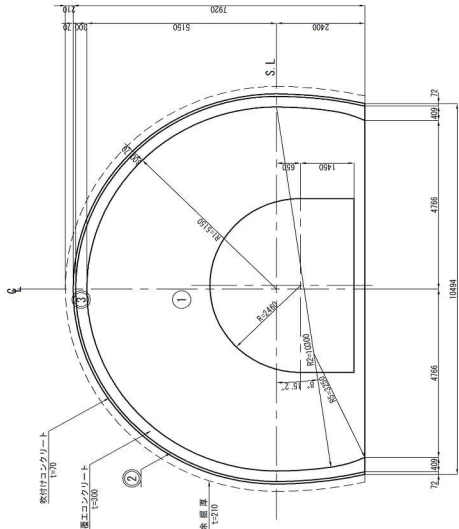
名 称	掘 削 (m ²)	吹付け コンクリート 厚長 (m)
上半断面	設計断面 支社断面 47.663 51.574	17.122
控除数量	-6.345	
合 計	41.518 45.229	17.122

[illegible]

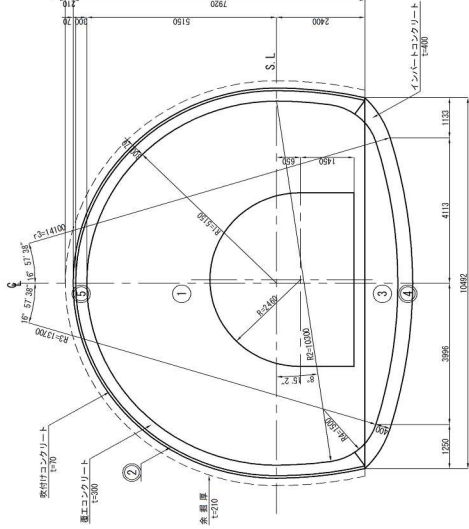
加背割図(1)(参考図)

$S=1:125$

断面 CI-a(H)-B2



断面 CI-a-i (H)-B1



数量	表
----	---

名 称	振 動 設計数量	変 位 設計数量	コンクリート コック 設計数量	型 枠 (㎡/㎡)
①全断面	73.924	78.651		
②埋設数量	-16.640	-16.640		
③全断面コンクリート			21.964	21.078
④埋設コンクリート			6.508	10.023
合 計	57.284	62.011	21.964	21.078

名 称	掘 削 (m ²)		コンクリート 厚付け 周長(m)
	設計断面	支払断面	
上半断面	47.863	51.574	17.122
控除数量	-6.345	-6.345	
合 計	41.518	45.229	17.122

秋田自動車道 和賀自動車工業事	加賀仙人トンネル 加賀川 新加 6 1 - 8 (H) 82 0 1 - 9 (H) 81	図面番号 1 125	図面尺 1:25	設計会社名 株式会社 ロッド・エンジニアリング	施工会社名 株式会社	事務所名 東日本建設株式会社 東北支社 仙台 工事 事務所
--------------------	---	---------------	-------------	----------------------------	---------------	-------------------------------------

数量	表
----	---

名 称	掘 削 設計数量	埋 戻 設計数量	吹付け コンクリート (m^3/m)	盛土工 設計数量	型 枠 (m^2/m)
① 全断面	73,924	78,651			
② 埋設数量	-16,640	-16,640			
③ 全断面吹付けコンクリート	9,888	9,888	21,964		
④ 盛下付					
⑤ インバートコンクリート				4,302	1,985
⑥ 盛工コンクリート				6,462	20,553
合 計	67,172	71,889	21,964	10,764	22,538

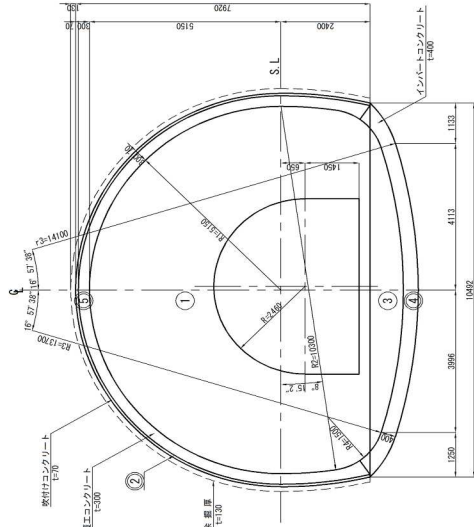
名 称	掘 削	吹付け コンクリート 周長 (m)
上半断面	設計断面 47.863	支払断面 51.574
控除数量	-6.345	17.122
合 計	41.518	45.229
		17.122

秋田自動車道 和賀自動車工業事	加賀仙人トンネル 加賀川 新加 6 1 - 8 (H) 82 0 1 - 9 (H) 81	図面番号 1 125	図面尺 1:25	設計会社名 株式会社 ロッド・エンジニアリング	施工会社名 株式会社	事務所名 東日本建設株式会社 東北支社 仙台 工事 事務所
--------------------	---	---------------	-------------	----------------------------	---------------	-------------------------------------

設計図(7/9)
参考図(トンネル)
3/37
加背割図(2)(参考図)

加背割図 (2)

断面 C I - a - i (H) - K1



数量表

名 称	掘 削 (m ³ /m)	コンクリート 吹付け (m ³ /m)	掘工コンクリート 設計数量	支払数量	計 餘 (m ³ /m)
①全断面	設計数量 73.924	76.834			
②全断面吹付コンクリート	-16.640	-16.640			
③掘下部分	9.888	9.888	21.864		
④インバーンコンクリート			4.302	4.302	1.895
⑤壁エコンクリート			6.462	7.785	20.553
合 計	67.172	70.082	21.864	12.087	22.538

名 称	掘 削 (m ²)	吹付け コンクリート 間裏 (m)
上断面	設計断面 47.863	支払断面 50.144
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	41.518	43.799
		17.122

秋田自動車道	和賀仙人トンネル東工事	和賀仙人トンネル	加賀利図 (2)	新道 C1-n-01-K1-CR-00-8	図面番号	/	1:125	株式会社	ロード・エンジニアリング	株式会社	東北建設株式会社	東北建設株式会社
秋田自動車道	和賀仙人トンネル東工事	和賀仙人トンネル	加賀利図 (2)	新道 C1-n-01-K1-CR-00-8	図面番号	/	1:125	株式会社	ロード・エンジニアリング	株式会社	東北建設株式会社	東北建設株式会社

加背割図(2)(参考図)

断面 CI-a-i (H)-K1

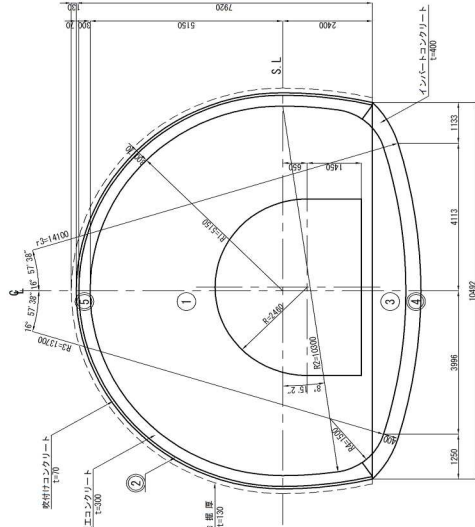


表
量
数

名 称	器 材 (m ³ /m)	吹付け コンクリート (m ³ /m)	現コンクリート 総計数量	吹付け コンクリート (m ³ /m)	型 枠 (m ² /m)
①全断面	設計数量 73.924	76.834			
②全断面数量	-16.640	-16.640			
③全断面吹付けコンクリート	9.888	9.888	21.964		
④壁下板					
⑤ライバーストコンクリート			4.302	4.302	1.895
⑥壁コンクリート			6.462	7.785	20.553
合 計	67.172	70.082	10.764	12.087	22.538

名 称	掘 削 (m ²)	吹付けコンクリート 延長(m)
上断面	設計断面 47.863	50.144
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	41.518	43.799
		17.122

	秋田自動車道	和賀山トンネル東工事	和賀山トンネル 加賀川(2)(参考図) 断面 C1-1(H)=1、C2=H+0.8	1:125	図面番号	/	株式会社 ロード・エンジニアリング	東日本建設工業株式会社 東北支社 盛岡工場 工事部
	原画の種類	尺	寸	版	社名	第二会社名	事務所名	

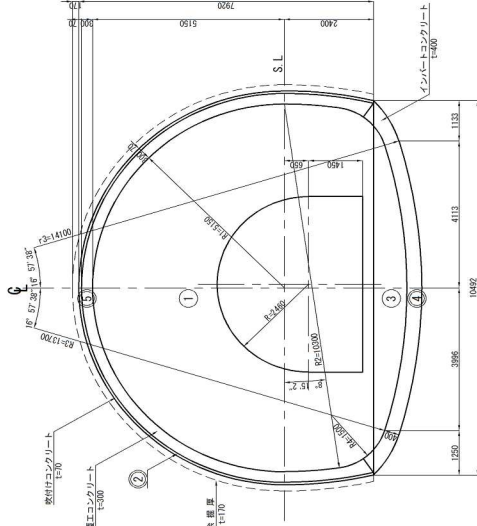
設計図(7/9)
参考図(トンネル)
5/37
加背割図(4)(参考図)

加背剖图(4) $S=1:125$

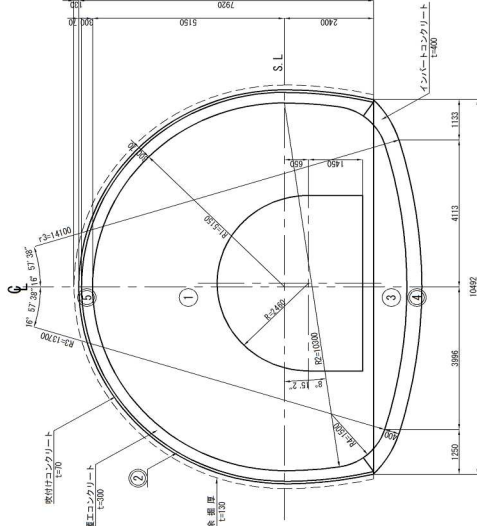
加背割図(4)

5 / 34

断面 C II-b-i (H)-B1



断面 C II-a-i (H)-K1, C II-b-i (H)-K1



数量表

名 称	断 面 (㎡/m)	吹付け コンクリート (㎡/m)	電工コンクリート 設計数量	型 枠 (㎡/㎡)
① 全面	設計数量	支払数量	設計数量	支払数量
② 均断面	73.924	77.740		
③ 全面直付けコンクリート	-16.640	-16.640		
④ 隅下げ	9.888	9.888	21.964	
⑤ インコンクリート			4.302	4.302
⑥ 電工コンクリート			6.462	8.938
合 計	67.172	70.988	10.764	13.241
				22.538

名 称	掘 削 (m ²)		吹付け コンクリート 間 (m)
	設計断面	支払断面	
上半断面	47.863	50.956	17.122
控除数量	-6.345	-6.345	
合 計	41.518	44.511	17.122

数量表

名 称	据 照	吹付けコンクリート (m^3/m)	設計数量	支払数量	型 枠 (m^2/m)
① 全面面	設計数量	76.834			
② 全所削	73.924	76.834			
③ 全新掘削付コンクリート	-16.640	-16.640			
④ 掘下げ	9.888	9.888	21.964		
⑤ 掘エコンクリート					
			4.302	4.302	1.985
			6.462	7.621	20.553
合 計		67.172	70.082	21.964	22.538

名 称	掘 削 (m ²)	吹付け コンクリート 厚 (mm)
上岩断面	47.863	50.144
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	41.518	43.799
		17.122

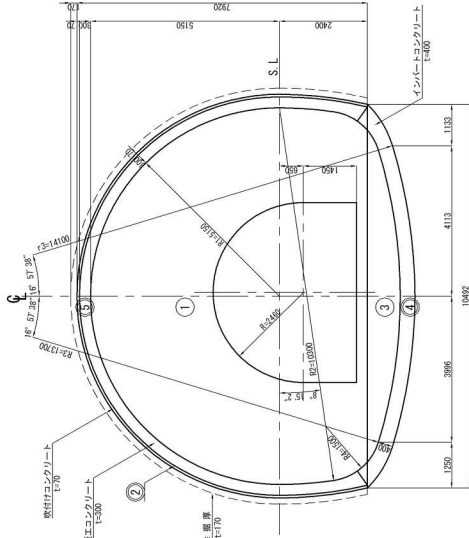
[illegible]

加背割図(4)(参考図)

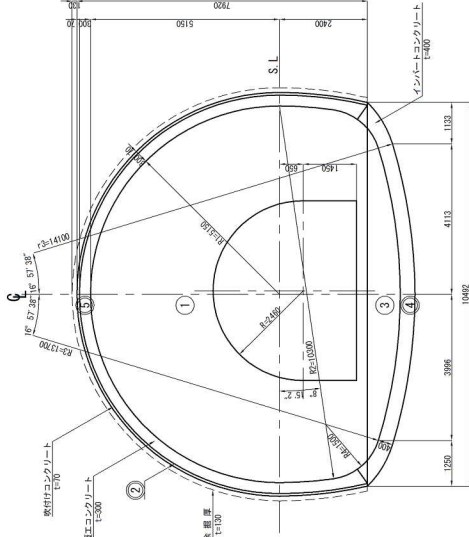
(四) 参考

$S=1:125$

断 面 C II - b - i (H) - B1



断面 CⅡ-a-i (H)-K1, CⅡ-b-i (H)-K1

[illegible][illegible]

名 称	掘 削	吹付け コンクリート 厚 (m)
上半断面	設計断面 47.863	支払断面 50.856
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	41.518	44.511
		17.122

表 量 数	
1	100%
2	80%
3	60%
4	40%
5	20%
6	10%
7	5%
8	2.5%
9	1.25%
10	0.625%
11	0.3125%
12	0.15625%
13	0.078125%
14	0.0390625%
15	0.01953125%
16	0.009765625%
17	0.0048828125%
18	0.00244140625%
19	0.001220703125%
20	0.0006103515625%
21	0.00030517578125%
22	0.000152587890625%
23	0.0000762939453125%
24	0.00003814697265625%
25	0.000019073486328125%
26	0.0000095367431640625%
27	0.00000476837158203125%
28	0.000002384185791015625%
29	0.0000011920928955078125%
30	0.00000059604644775390625%
31	0.000000298023223876953125%
32	0.0000001490116119384765625%
33	0.00000007450580596923828125%
34	0.000000037252902984619140625%
35	0.0000000186264514923095703125%
36	0.00000000931322574615478515625%
37	0.000000004656612873077392578125%
38	0.0000000023283064365386962890625%
39	0.00000000116415321826934814453125%
40	0.000000000582076609134674072265625%
41	0.0000000002910383045673370361328125%
42	0.00000000014551915228366851806640625%
43	0.000000000072759576141834259033203125%
44	0.0000000000363797880709171295166015625%
45	0.00000000001818989403545856475830078125%
46	0.000000000009094947017729282379150390625%
47	0.0000000000045474735088646411895751953125%
48	0.00000000000227373675443232059478759765625%
49	0.000000000001136868377216160297393798828125%
50	0.0000000000005684341886080801486968994140625%
51	0.00000000000028421709430404007434844970703125%
52	0.000000000000142108547152020037174224853515625%
53	0.0000000000000710542735760100185871124267578125%
54	0.00000000000003552713678800500929355621337890625%
55	0.000000000000017763568394002504646778106689453125%
56	0.0000000000000088817841970012523233890533447265625%
57	0.00000000000000444089209850062616169452667236328125%
58	0.000000000000002220446049250313080847263336181640625%
59	0.0000000000000011102230246251565404236316680908203125%
60	0.00000000000000055511151231257827021181583364541015625%
61	0.000000000000000277555756156289135105907916822705078125%
62	0.0000000000000001387778780781445675529539584113525390625%
63	0.00000000000000006938893903907228377647697920567626953125%
64	0.000000000000000034694469519536141888238489602838134765625%
65	0.0000000000000000173472347597680709441192448014190673828125%
66	0.00000000000000000867361737988403547205962240070953369140625%
67	0.000000000000000004336808689942017736029811200354766845703125%
68	0.0000000000000000021684043449710088680149056001773834228515625%
69	0.00000000000000000108420217248550443400745280008869171142578125%
70	0.000000000000000000542101086242752217003726400044345855712890625%
71	0.0000000000000000002710505431213761085018632000221729278564453125%
72	0.00000000000000000013552527156068805425093160001108646392822265625%
73	0.000000000000000000067762635780344027125465800005543231964111328125%
74	0.0000000000000000000338813178901720135627329000027716159820556640625%
75	0.00000000000000000001694065894508600678136645000138580799102783203125%</

名 称	配 割 (m ² /m)	収付け コンクリート (m ² /m)	設計数量	支払数量	型 枠 (m ² /m)
① 全断面	設計数量	支払数量	設計数量	支払数量	
② 全断面	73.924	76.834			
③ 掘下げ	-16.640	-16.640			
④ 全断面吹付けコンクリート	9.888	9.888	21.964		
⑤ インバーンコンクリート				4.302	1.985
⑥ 露工コンクリート				6.462	20.553
⑦					
⑧					
⑨					
合 計	67.172	70.062	21.964	10.764	22.538

名 称	掘 削		吹付け コンクリート 厚 (m)
	設計断面	支払断面	
上半断面	47.863	50.144	17.122
控除数量	-6.345	-6.345	
合 計	41.518	43.799	17.122

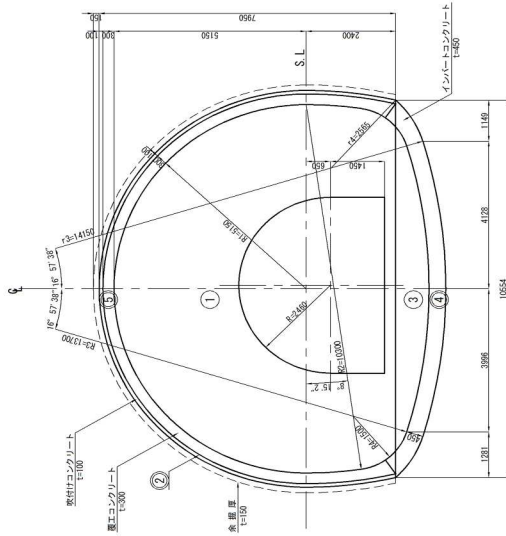
校田自動車道	和賀仙人トンネル東工事				
区間の種類	和賀仙人トンネル				
	計画図	4 (参考図)			
	断面	0+300~0+410	0+410~0+470	0+470~0+500	0+500~0+540
橋	尺	1:125	図面番号	/	
設計会社名			株式会社	ロード・エンジニアリング	
施工会社名					
事務所名					東日本建設建設株式会社 東北支社 横手工事事務所

設計図(7/9)
参考図(トンネル)
6/37
加背割図(5)(参考図)

6 / 34

加背割図(5)

断面 D I - b (H) - B1, D I - b (F2) (H) - B1



数量表

名 称	掘 削 (m ³ /m)	コンクリート 設計数量	コンクリート 設計数量	変 位 量	変 位 量	間 隙 (m ³ /m)
①全断面	74.500	71.967				
②掘捨棄量	-16.540	-16.540				
③全断面放付コンクリート	10.417	10.417	21.964			
④掘下付						
⑤インバートコンクリート			4.530	4.530	1.985	
⑥掘エコングリート			6.462	8.504	20.553	
合 計	68.367	71.744	21.964	11.292	13.334	22.538

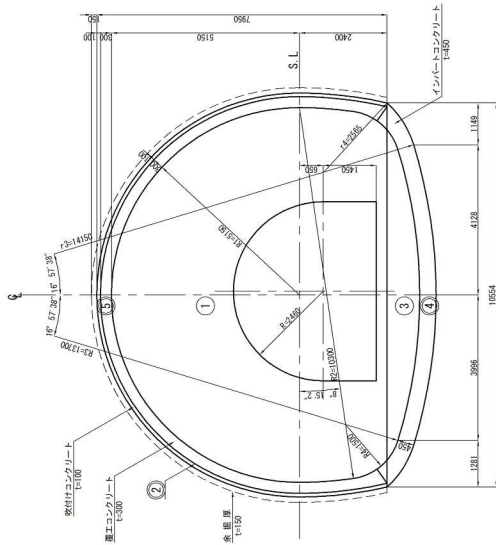
名 称	掘 削 (m ²)	政付 コンクリート 間 (m)
上土断面	48.384	51.035
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	42.039	44.690
		17.122

図面の資料	知賀仙人トンネル 和賀仙人トンネル工事 我田自動車道
図面番号	知賀 D1-000-001.01+0.00 (5) 知賀 D1-000-001.01+0.00 (5)
図面番号	1125
尺	1/25
設計会社名	株式会社
施工会社名	株式会社
事務所名	東日本建設株式会社 東北支社 東北建設株式会社 東北支社 東日本建設株式会社 東北支社

6 / 37

加背割図(5)(参考図)

断面 D I - b (H) - B1, D I - b (F2) (H) - B1



数量表

名 称	型 材	吹付コンクリート 設計数量	型 材 設計数量	型 材 設計数量
①全面面	74.590	77.997		
②凹埋数量	-16.640	-16.640		
③全面面吹付コンクリート	10.417	10.417	21.964	
④インバーンコンクリート			4.930	1.985
⑤覆エコンクリート			6.462	20.553
合 計	68.967	71.744	21.964	22.538

名 称	掘 削	吸付け コンクリート 周長(m)
上半断面	設計断面 48.384 -6.345	51.035 17.122
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	42.039	44.690 17.122

図書の種類	和質仙八トンネル 加賀町図(参考図) 紙面 D1-0-80、D1-1-90、D1-1-90、D1-1-92、D1-1-91
題名	道
尺	1:125
設計者名	株式会社 ロード・エンジニアリング
施工会社名	
事業者名	東日本建設技術株式会社 建設支社 橋手工事部 所長

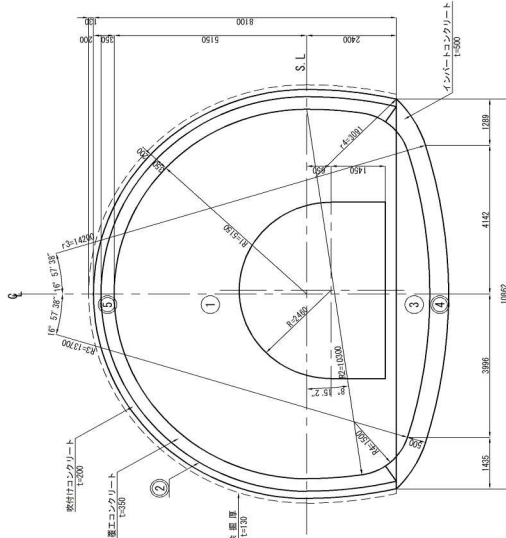
設計図(7/9)
参考図(トンネル)
8/37
加背割図(7)(参考図)

加背割圖(7)

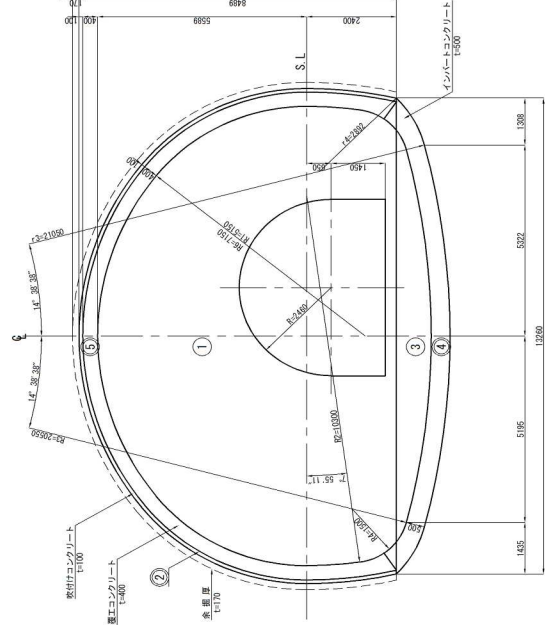
S=1:125

$$\frac{34}{8}$$

断面 DⅢa-1(H)-K1, DⅢa-2(H)-K, DⅢa-3(H)-K



断面 C II-b(H)-B1-L



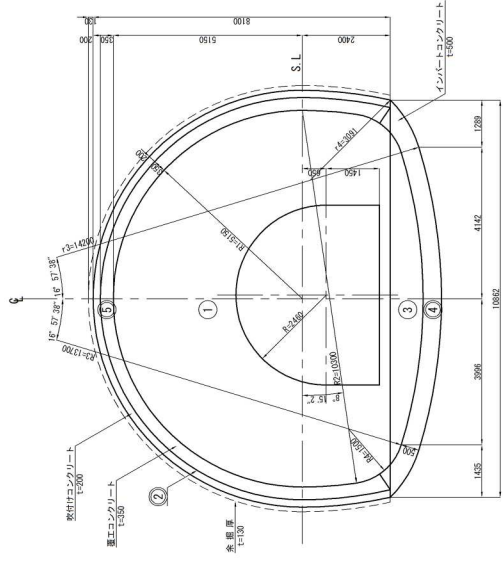
数量表

名 称	根 拠	コンクリート 交付量 (m^3/m)	コンクリート 設計数量	交互数量	型 枠 (m^2/m)
① 全面面	設計数量 77.967 交互数量 80.951				
② 埋設数量	-16.640	-16.640			
③ 全断面吹付けコンクリート		22.121			
④ 露下板	11.041	11.041			
⑤ インバートコンクリート			5.460	5.460	2.028
⑥ 覆工コンクリート			7.538	8.866	20.509
合 計	72.368	75.352	22.121	13.018	14.346
					22.537

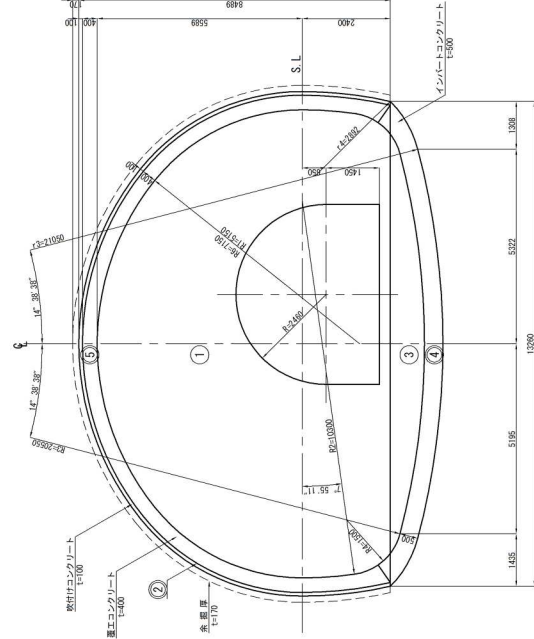
名 称	掘 削 (m ²)	吹付けコンクリート 周長 (m)
上断面	設計断面 51.035 支払断面 53.390	17.279
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	44.690	47.045
		17.279

[illegible]

断面 DⅢa-1(H)-K1, DⅢa-2(H)-K, DⅢa-3(H)-K



断面 C II-b(H)-B1-L



数量表

名 称	鋼 材 (m ² /m)	コンクリート 設計数量 (m ³ /m)	コンクリート 設計数量 (m ³ /m)	支 付 量 (m ³ /m)	型 枠 (m ² /m)
① 全断面	77.697	80.951			
② 扣除数量	-16.640	-16.640			
③ 全断面交付コンクリート			22.121		
④ 鋼 材	11.041	11.041			
⑤ ハイバートコンクリート			5.480	5.480	2.038
⑥ 型工コンクリート			7.538	8.866	20.506
合 計	72.968	75.352	22.121	13.018	22.537

名 称	掘 削		吹付け コンクリート 周長 (m)
	設計断面	支払断面	
上半断面	51.035	53.390	17.279
控除数量	-6.345	-6.345	
合 計	44.690	47.045	17.279

[illegible]

表
量
数

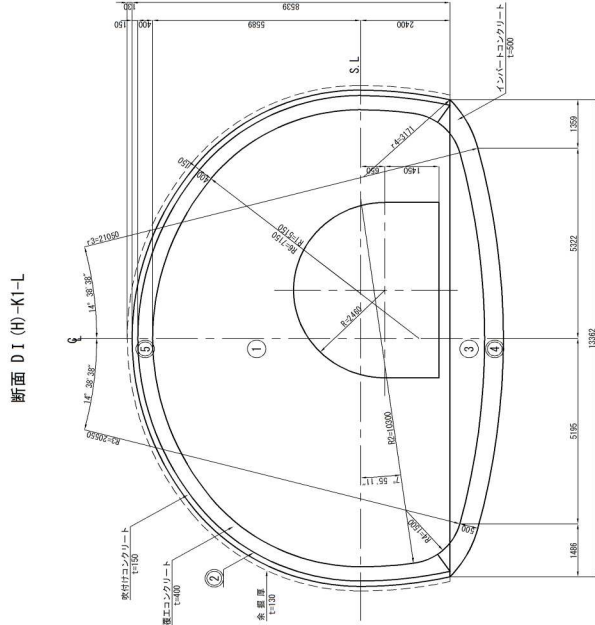
名 称	埋 設 (m ² /m)	吹付け コンクリート (m ³ /m)	溝工コンクリート 設計数量	型 枠 (m ² /m)
① 全面厚	98.541	103.186		
② 扣除数量	-16.540	-16.540		
③ 全面厚吹付けコンクリート	14.004	14.004	24.977	
④ 地下部分				
⑤ インバーンコンクリート			6.711	2.126
⑥ 溝工コンクリート			9.710	23.132
合 計	96.205	100.550	16.421	25.258

名 称	掘 削	コンクリート 吹付け 周長(m)
上半断面	設計断面 66.151	支払断面 69.673
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	59.806	63.328
		20.136

[illegible]

設計図(7/9)
参考図(トンネル)
9/37
加背割図(8)(参考図)

S=1:125

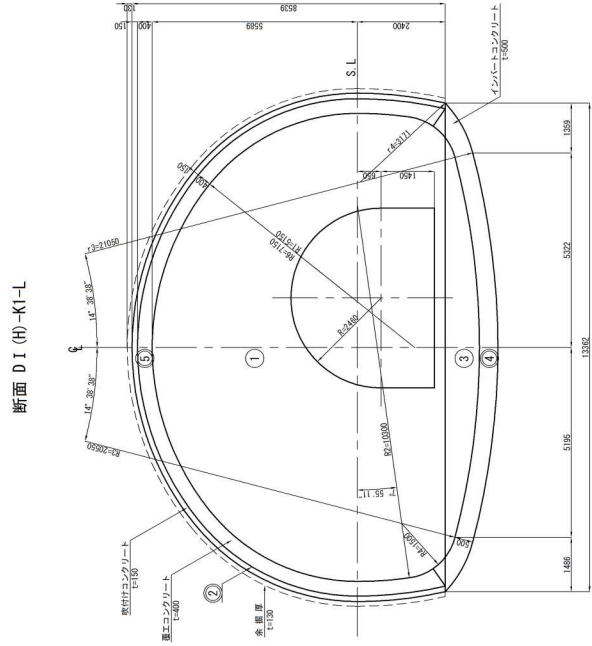


数量表

名 称	容 积 (m ³)	設計数量	支払数量	現コンクリート 設計数量	現コンクリート (m ³)	型 枠 (m ² /m)
①全面面	100.109	103.444				
②全面面	-16.540	-16.540				
③端下						
④全断面取付コンクリート	14.041			24.977		
⑤インサートコンクリート					6.748	2.126
⑥覆工コンクリート				9.710	11.029	23.132
合 計	97.510	100.845		24.977	16.458	25.258

名 称	掘 削 (m ²)	吹付けコンクリート 周長(m)
上巻断面	設計断面 67.177	支保断面 69.883
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	60.832	63.538
		20.136

S=1:125



数量表

名 称	型 式	型 材	型 種
	設計数量	支払数量	設計数量
	容積	容積	容積
	(m ³)	(m ³)	(m ³)
① 全断面	100.09	103.444	2.126
② 掘削数量	-16.640	-16.640	23.132
③ 全断面埋付けコンクリート	14.041	14.041	
④ 盛下げ			
⑤ インバーンコンクリート			
⑥ 盛工コンクリート			
合 計	97.510	100.845	24.977
			16.458
			17.77
			25.258

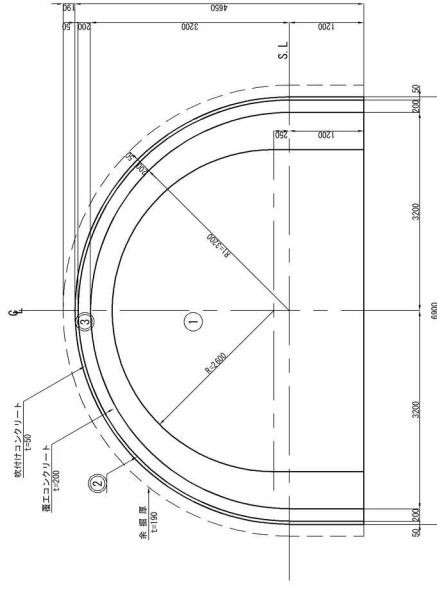
名 称	掘 削	吹付け コンクリート 厚 (m)
上断面	設計断面 67.177	支払断面 69.883
控除数量	-6.345	-6.345
合 計	60.832	63.538
		20.136

設計図(7/9)
参考図(トンネル)
10/37
加背割図(9)(参考図)

加背割図(9)

$S=1:75$

断面 CII-c-B-S



断面 C II (H)-j-B-S, C II (H)-j-B3-S

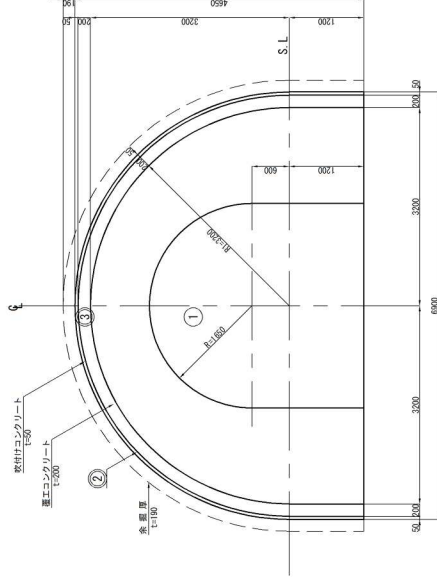


表
量
数

名 称	掘 削 (m ³ /m)	敷 付 け コンクリート (m ³ /m)	覆工コンクリート(m ³ /m)	型 枠 (m ² /m)
全断面	設計数量 29.548		支払数量	
① 埋設数量	-18.159	-18.159		
② 全断面敷付けコンクリート		13.081		
③ 覆工コンクリート			2.553	12.453
合 計	8.817	11.389	2.553	12.453

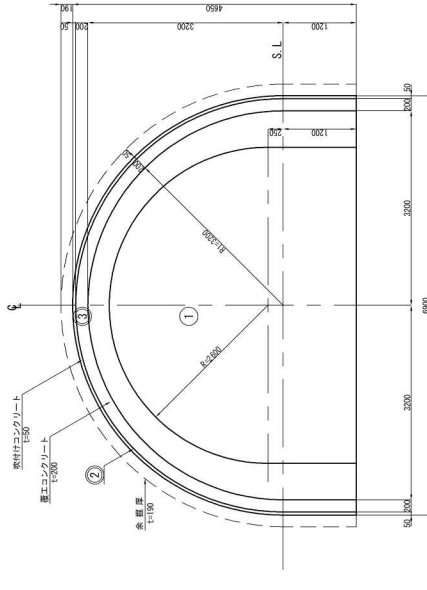
数量表

名 称	掘 削 (m ³ /m)	取 付 け コンクリート (m ³ /m)	置工コンクリート 設計数量	受 付 量	型 枠 (m ² /m)
①全断面	設計数量 26.976 受付数量 29.548				
②仕掛数量	-10.216	-10.216			
③全断面取付けコンクリート			13.081		
④置工コンクリート				2.553	12.453
合 計	16.760	19.332	13.081	2.553	12.453

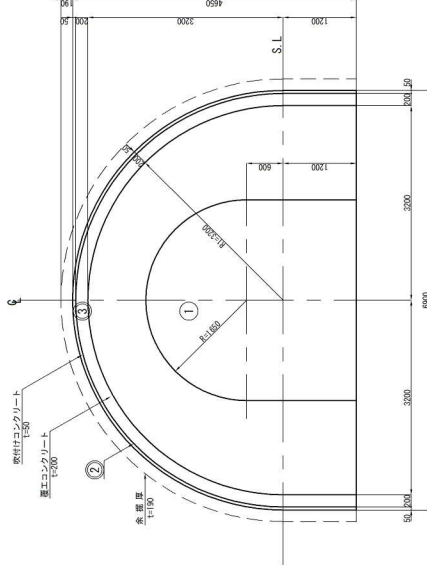
秋田自動車道 和賀人トントン東工舎 加賀トントン	図面の種類 加賀製図 (9) 断面 C11-C5 C11-C11 C11-C12 C11-C13	縮尺 1:75	図面番号 /	設計会社名 株式会社 ロード・エンジニアリング	提出会社名 東日本建設設計株式会社 東支社 建築工事事務所
--------------------------------	--	------------	-----------	----------------------------	-------------------------------------

$S=1:75$

断面 C II-c-B-S, C II-c-B3-S



断面 C II (H)-j-B-S, C II (H)-j-B3-S



数量	表
----	---

名 称	操 制 (㎡/m)	敷付け コンクリート (㎡/m)	竣工コンクリート (㎡/m)	型 枠 (㎡/㎡)
① 全断面	設計数量 26.976	支払數量 29.548	支払數量	
② 凹部数量	-18.159	-18.159	設計數量	
③ 全断面敷付けコンクリート ④ 凹部コンクリート			13.081	12.453
合 計	8.817	11.389	2.553	4.275

数量	表
----	---

名 称	設計数量	支払数量	吹付け コンクリート (m^3/m)	施工コンクリート 設計数量	支払数量	型 枠 (m^2/m)
① 全面面	26.976	29.548				
① 扣除数量	-10.216	-10.216				
② 全面面吹付けコンクリート						
③ 面工コンクリート			13.081	2.553	4.275	12.453
合 計	16.760	19.332	13.081	2.553	4.275	12.453

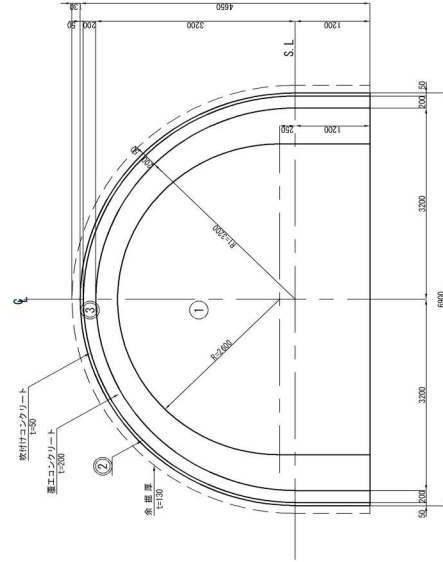
[illegible]

対象
設計図(7/9) 参考図(トンネル) 11/37 加背割図(10)(参考図)

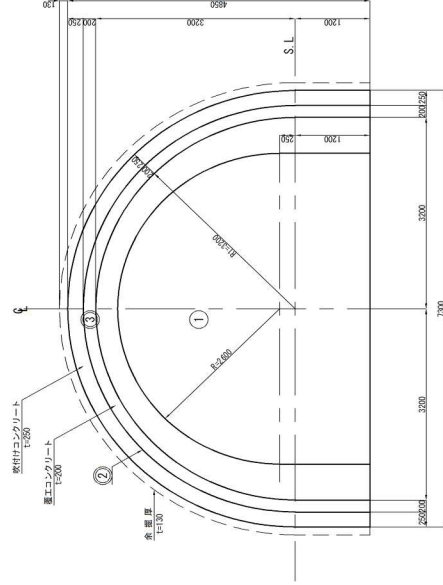
加背割図(10)

$S=1:75$

断面 C II - c - K2 - S



断面 CII a-c-K2-S



数量表

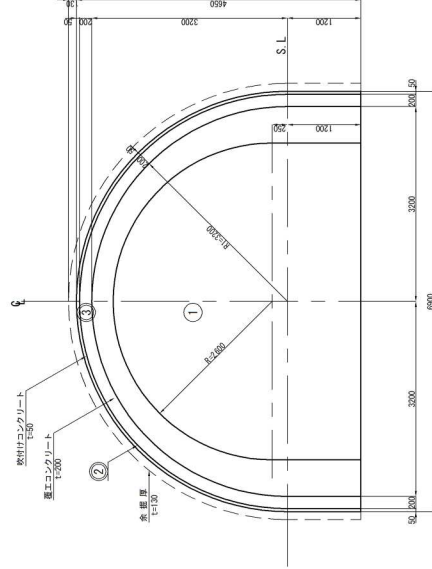
名 称	提 出	取付け	覆工コンクリート	型 枠
	設計数量	コンクリート	設計数量	(㎡/m)
	26.97t	(㎡/m)	支払数量	
①全断面	26.97t	28.724		
②掘路数量	-18.159	-18.159		
③全断面取付けコンクリート			2.553	3.244
④覆工コンクリート		13.081		12.453
合 計	8.817	10.565	2.553	3.244
				12.453

数量表

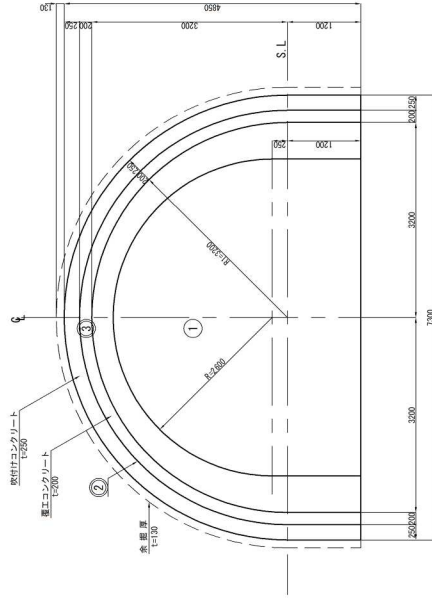
名 称	掘 削 (m ³ /m)	吹付け コンクリート (m ³ /m)	現工コンクリート 設計数量	支払数量	型 枠 (m ² /m)
① 全断面	設計数量 29.687 支払数量 31.516				
② 全断面吹付けコンクリート	-16.159	-16.159			
③ 覆工コンクリート			13.081	2.553	3.244
合 計	11.528	13.357	13.081	2.553	3.244
					12.453

秋田自動車道	和賀仙人トンネル工事	和賀仙人トンネル加賀割区(10)	新道C11-5、C11-6	図面番号	/
面図の増強	幅	尺	1.75	株式会社	ロード・エンジニアリング
	設計会社名			施工会社名	
					東日本建設国際株式会社 東北支社
	事務所名				横手工事業務所

断面 C II - c - K2 - S



断面 CIIa-c-K2-S



数量表

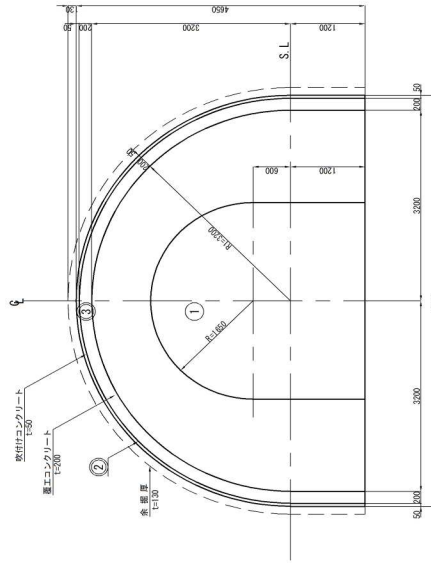
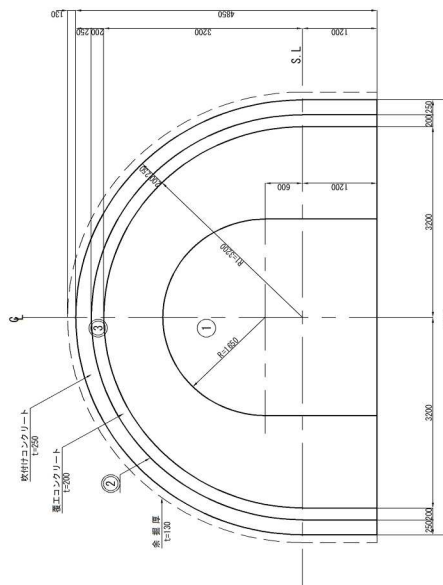
名 称	鋼 材 (㎡/m)	コンクリート (㎡/m)	支保工	型 枠 (㎡/㎡)
① 全断面	26.976	28.724		
② 全断面	-18.159	-18.159		
③ 全断面			13.081	12.453
④ 全断面			2.553	3.244
⑤ 全断面				
⑥ 全断面				
⑦ 全断面				
⑧ 全断面				
⑨ 全断面				
⑩ 全断面				
⑪ 全断面				
⑫ 全断面				
⑬ 全断面				
⑭ 全断面				
⑮ 全断面				
⑯ 全断面				
⑰ 全断面				
⑱ 全断面				
⑲ 全断面				
⑳ 全断面				
㉑ 全断面				
㉒ 全断面				
㉓ 全断面				
㉔ 全断面				
㉕ 全断面				
㉖ 全断面				
㉗ 全断面				
㉘ 全断面				
㉙ 全断面				
㉚ 全断面				
㉛ 全断面				
㉜ 全断面				
㉝ 全断面				
㉞ 全断面				
㉟ 全断面				
㊱ 全断面				
㊲ 全断面				
㊳ 全断面				
㊴ 全断面				
㊵ 全断面				
㊶ 全断面				
㊷ 全断面				
㊸ 全断面				
㊹ 全断面				
㊺ 全断面				
㊻ 全断面				
㊼ 全断面				
㊽ 全断面				
㊾ 全断面				
㊿ 全断面				
合計	8.817	10.565	13.081	3.244
合計			2.553	12.453

数量	表
----	---

名 称	振 幅 (m³/m)	吹付け コンクリート (g/m³)	現工コンクリート 設計数量	支払数量	型 枠 (㎡/m)
①全断面	設計数量				
②全断面	設計数量				
③全断面吹付けコンクリート	設計数量				
④掘削コンクリート	設計数量				
	29.637	31.516			
	-18.159	-18.159			
			13.081		
				2.553	
				3.244	
合 計	11.528	13.357	13.081	2.553	3.244
					12.453

[illegible]

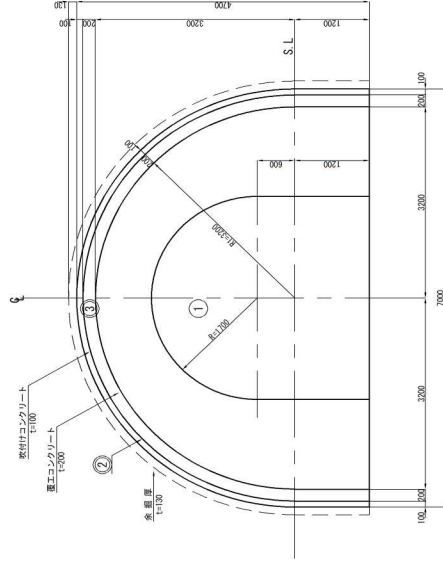
備考

設計図(7/9) 参考図(トンネル) 12/37 加背割図(11)(参考図)	対象	加背割図(11)		12 / 34
		S=1:75		
		断面 C II (H)-j-K2-S		
				
断面 C II a (H)-j-K2-S		断面 C II a (H)-j-K2-S		
		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		数量表
数量表		数量表		

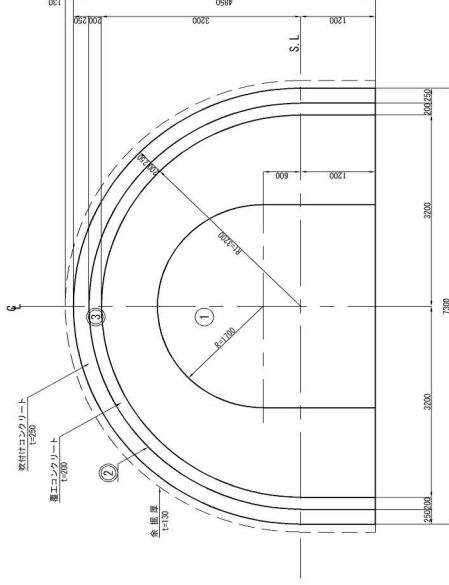
設計図(7/9)
参考図(トンネル)
13/37
加背割図(12)(参考図)

加背割図 (12)

断面 DI-j-K-S



断面 D I a-j-K-S



数量表

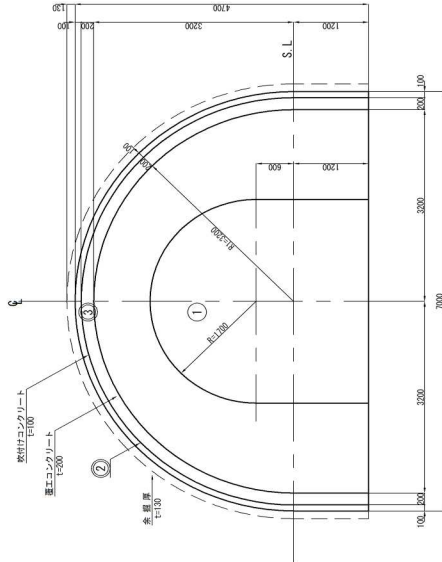
名	種	根 拠	収 付 料 コンクリート (m^3/m)	覆工コンクリート 設計数量	交 互 数 値	型 枠 (m^2/m)
①	全面	設計数量	27.642	29.410		
②	全面	扣除数量	-10.660	-10.660		
③	全面	収付料コンクリート		13.081	2.553	3.244
④	全面	覆工コンクリート				12.453
合 計			16.982	18.750	2.553	3.244

数量表

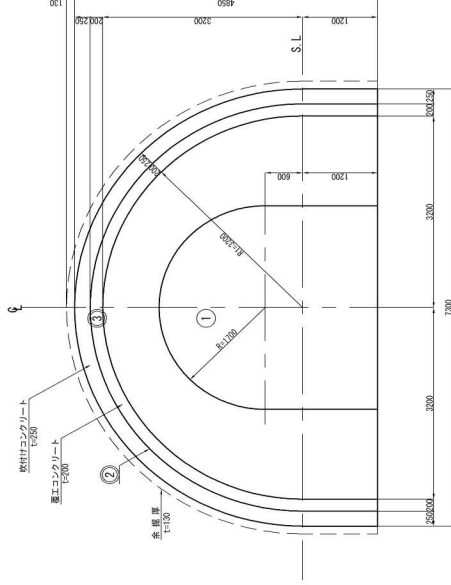
名 称	掘 削 (㎡)	敷 付 け コンクリート (㎡)	覆工コンクリート (㎡)	型 枠 (㎡)
① 全断面	設計数量 29.687	交差数量 31.516	設計数量	交差数量
② 扣除数量	-10.660	-10.660		
③ 全断面(敷付けコンクリート)			13.081	
④ 覆工コンクリート			2.553	3.244
合 計	19.027	20.856	13.081	3.244

秋田自動車道 和賀仙入トンネル工事	和賀仙入トンネル 新道14-K-14-K15	図面番号 1:75	原簿 /	株式会社 ロード・エンジニアリング	株式会社 東北支社 青森工務所
図面の種類	図面名	尺	寸	設計会社名	建築会社名
図面名	設計会社名	建築会社名	事務所名	事務所名	事務所名

断面 DI-j-K-S



断面 Dia-j-K-S



数量	表
----	---

名 称	掘 削 (m ³ /m)	コンクリート 量 (m ³ /m)	設計数量	実コンクリート 量 (m ³ /m)	型 枠 (m ² /m)
①全面	設計数量 27.642	29.410			
②全扣除数量	-10.660	-10.660			
③全面吹付けコンクリート					
④覆工コンクリート			13.081	2.553	12.453
合 計	16.982	18.750	13.081	2.553	12.453

数量	表
----	---

名 称	掘 削 (m ³ /m)		敷付け コンクリート (m ³ /m)	覆工コンクリート 設計数量	交差数量	型 枠 (m ² /m)
	設計数量	交差数量				
①全面	29.687	31.516				
②埋除数量	-10.660	-10.660				
②全面覆付けコンクリート			13.081	2.553	3.244	12.453
③覆工コンクリート						
合 計	19.027	20.856	13.081	2.553	3.244	12.453

秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事					
和賀仙人トンネル					
加 背 図 表 (12) (参考図)					
断面 0+1-K-01-N ₁ S					
図書の種類	図	尺	寸	面番	号
図	1:75	図面番号	/		
設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング				
調査会社名					
事務所名	東北高速道路株式会社 東北支社 宮城県仙台市青葉区				

設計図(7/9)
参考図(トンネル)
14/37
加背割図(13)(参考図)

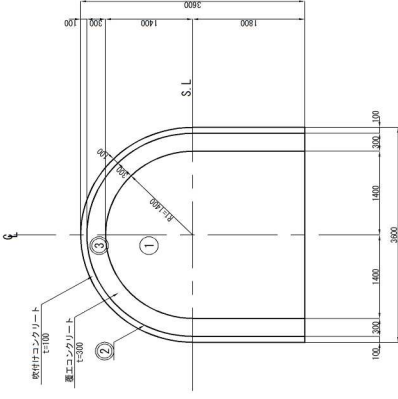
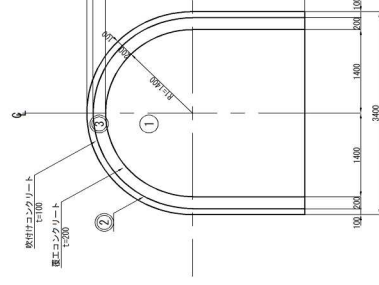
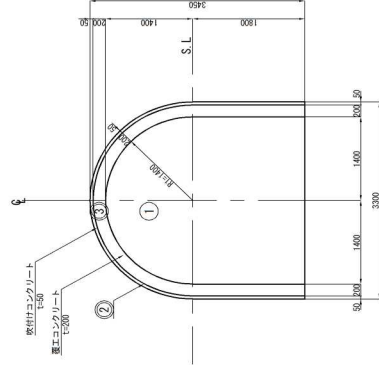
14 / 34

加背割図 (13)

断面 CII T, CII S

断面 D I T

断面 D I T-S



数量表

名 称	根 据 設計数量	間 隔 支保數量	交付リ ング数 (個/m)	既工コンクリート 設計数量	支保數量	型 枠 (㎡/m)
① 全断面	-	-	-	-	-	-
② 全断面交付コンクリート	-	-	-	1.682	1.682	7.998
③ 底工コンクリート	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	1.682	1.682	7.998

数量表

名 称	面 積 (㎡)	コンクリート 交付量 (㎡)	配筋量	配筋量	支保量	型 枠 (㎡/周)
① 全断面	—	—	—	—	—	—
② 全断面交付コンクリート	—	—	—	—	—	—
③ 腹工コンクリート	—	—	—	1.662	1.662	7.998
合 計	—	—	—	1.662	1.662	7.998

数量表

名 称	据 測	吹付け コングリート (m^3/m)	巻工コングリート 設計数量	巻工コングリート 実込数量	配 材 (m^2/m)
① 全面新	—	—	—	—	—
② 全断面吹付けコングリート	—	—	—	—	—
③ 巻工コングリート	—	—	2.541	2.541	7.998
合 計	—	—	2.541	2.541	7.998

人道用避難連絡坑は既設の避難連絡坑を流用するため、覆工コンクリートのみ算出する。

秋田自動車道 和賀山トンネル東工事		和賀山トンネル 加賀割区 (13)		断面	411.0CHS.011011-S	図面番号	／
図面の種類	図面	尺	寸	設計会社名	株式会社	ロード・エンジニアリング	
				施工会社名			
委託所名				東日本建設株式会社	東北支社		
				橋 工 事 課	所		

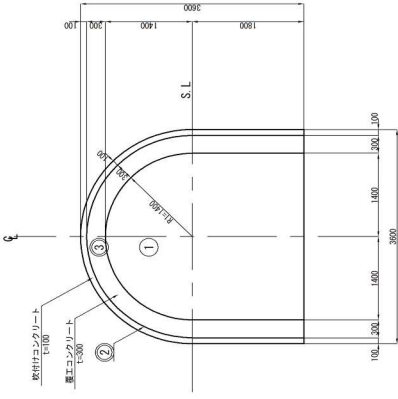
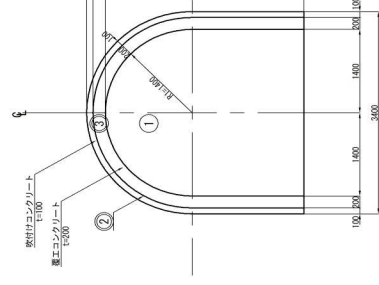
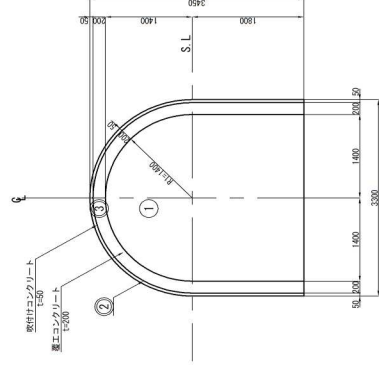
加背割図 (13) (参考図) $S=1.75$

14 / 37

断面 CII T, CII S

断面 D I T

断面 D I T-S



数量表

名 称	提 用 (m ³ /m)	吹付け コンクリート 容積 (m ³ /m)	送工コンクリート 設計数量	送工コンクリート (m ³ /m)	配 材 (m ³ /m)
	設計数量	支払数量		支払数量	
① 全面面	-	-	-	-	-
② 全面面吹付けコンクリート	-	-	-	-	-
③ 腰工コンクリート	-	-	1.662	1.662	7.998
合 計	-	-	1.662	1.662	7.998

数量表

名	称	延床面積 （㎡）	吹付けコンクリート （㎡）	接工コンクリート （㎡）	支柱数量	型枠 （㎡）
①	全面積	-	-	-	-	-
②	全面積吹付けコンクリート	-	-	-	-	-
③	接工コンクリート	-	-	1,692	1,692	7,998
	合 計	-	-	1,692	1,692	7,998

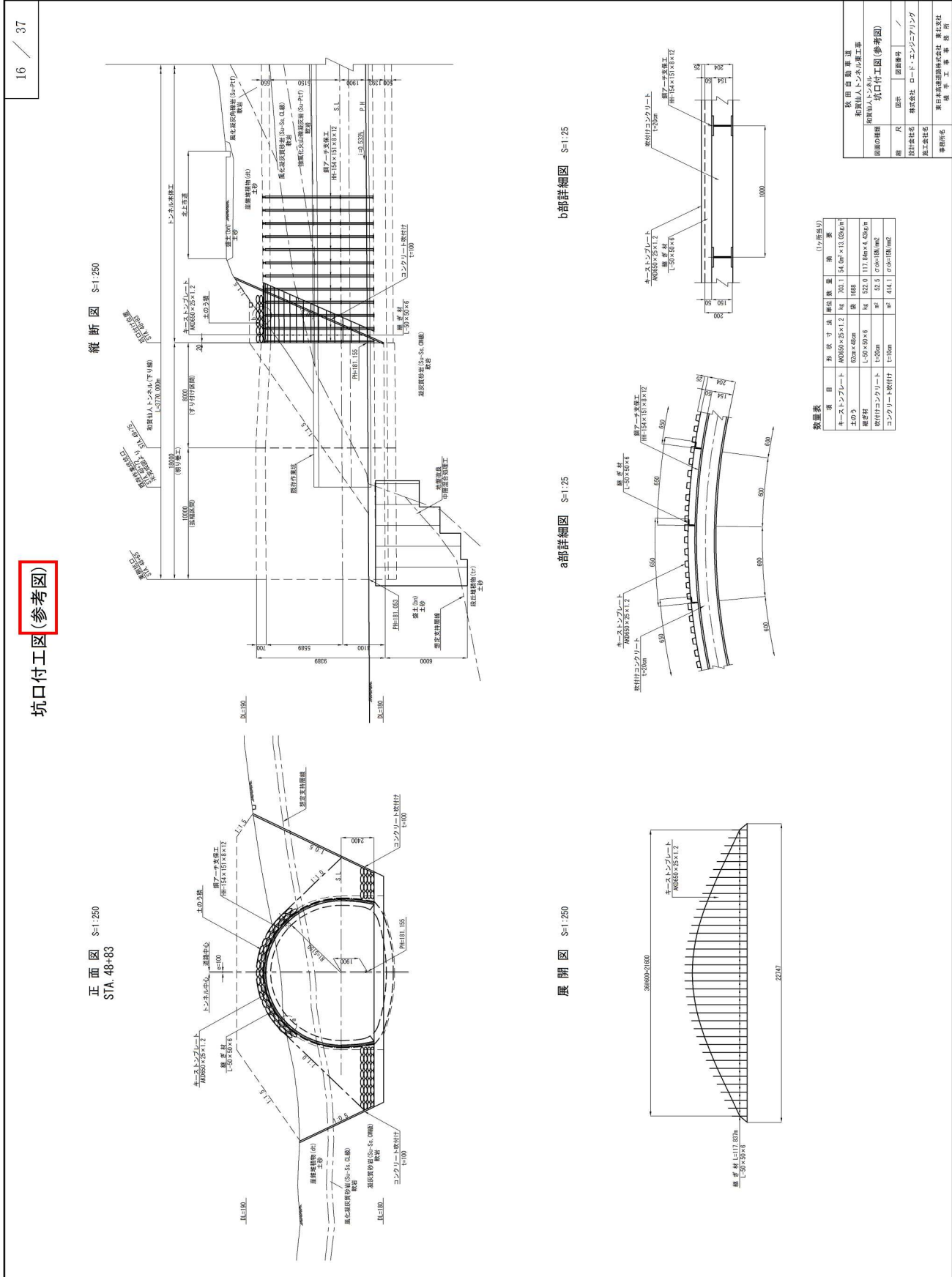
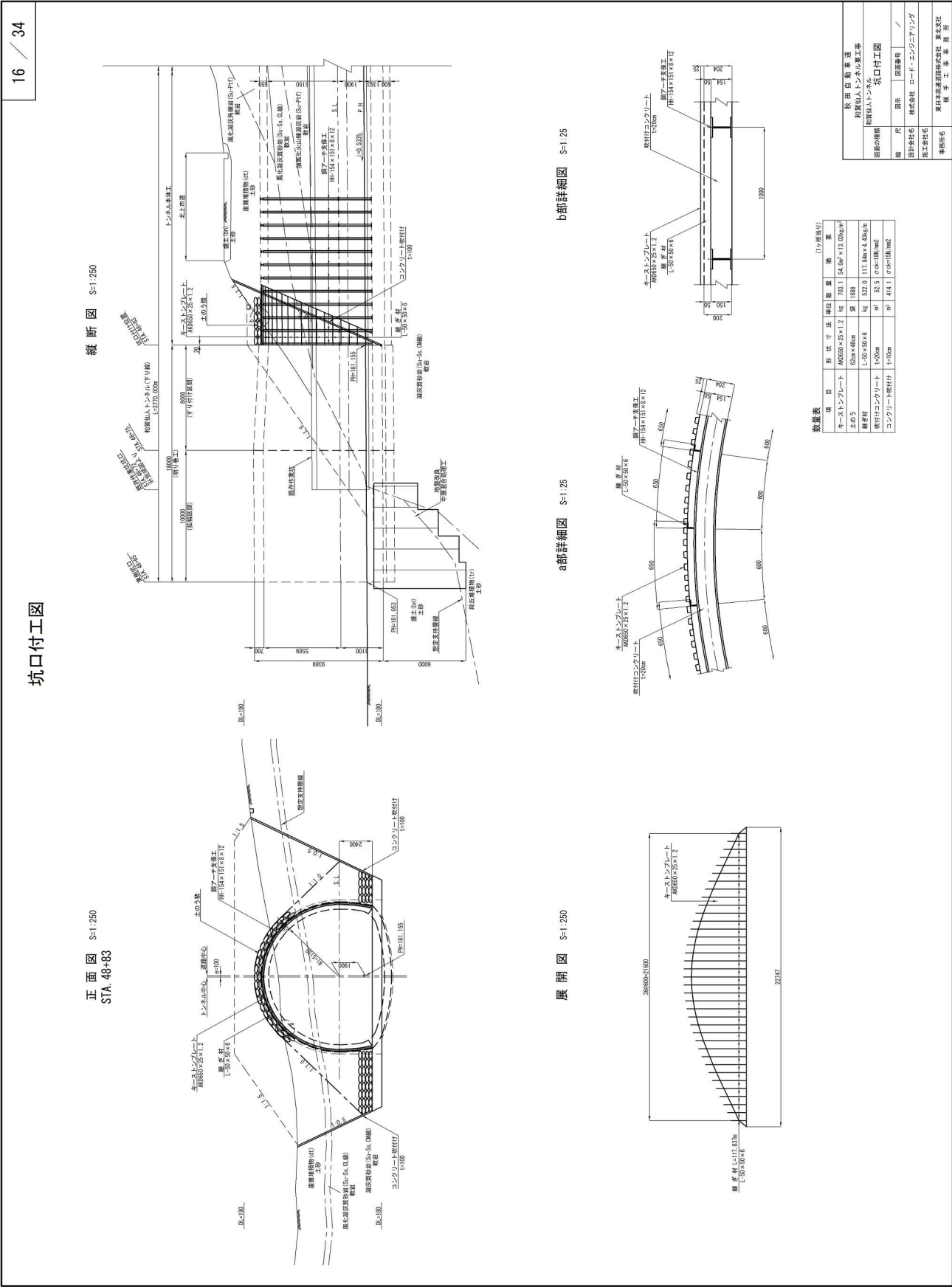
数量表

名 称	振 動 (m ³ /m)	吹付け コンクリート (m ³ /m)	密工コンクリート 防錆数量	型 枠 (m ² /m)
① 全面	-	-	-	-
② 全面新吹付けコンクリート	-	-	-	-
③ 密工コンクリート	-	-	2,541	7,998
合 計	-	-	2,541	7,998

人道用避難連絡坑は既設の避難連絡坑を流用するため、覆工コンクリートのみ算出する。

校田自動車道	和賀仙人トンネル東工事	和賀仙人トンネル 加賀川図 (13) (参考図)	新堀 CHELSEA DILLS	図解番号	1-75	図解番号	ノ
図面の種類							
種	R						
設計会社名							株式会社 ロード・エンジニアリング
施工会社名							
事務所名							東北支社 東日本建設株式会社 東北支社 信 工 事 所 信 工 事 所

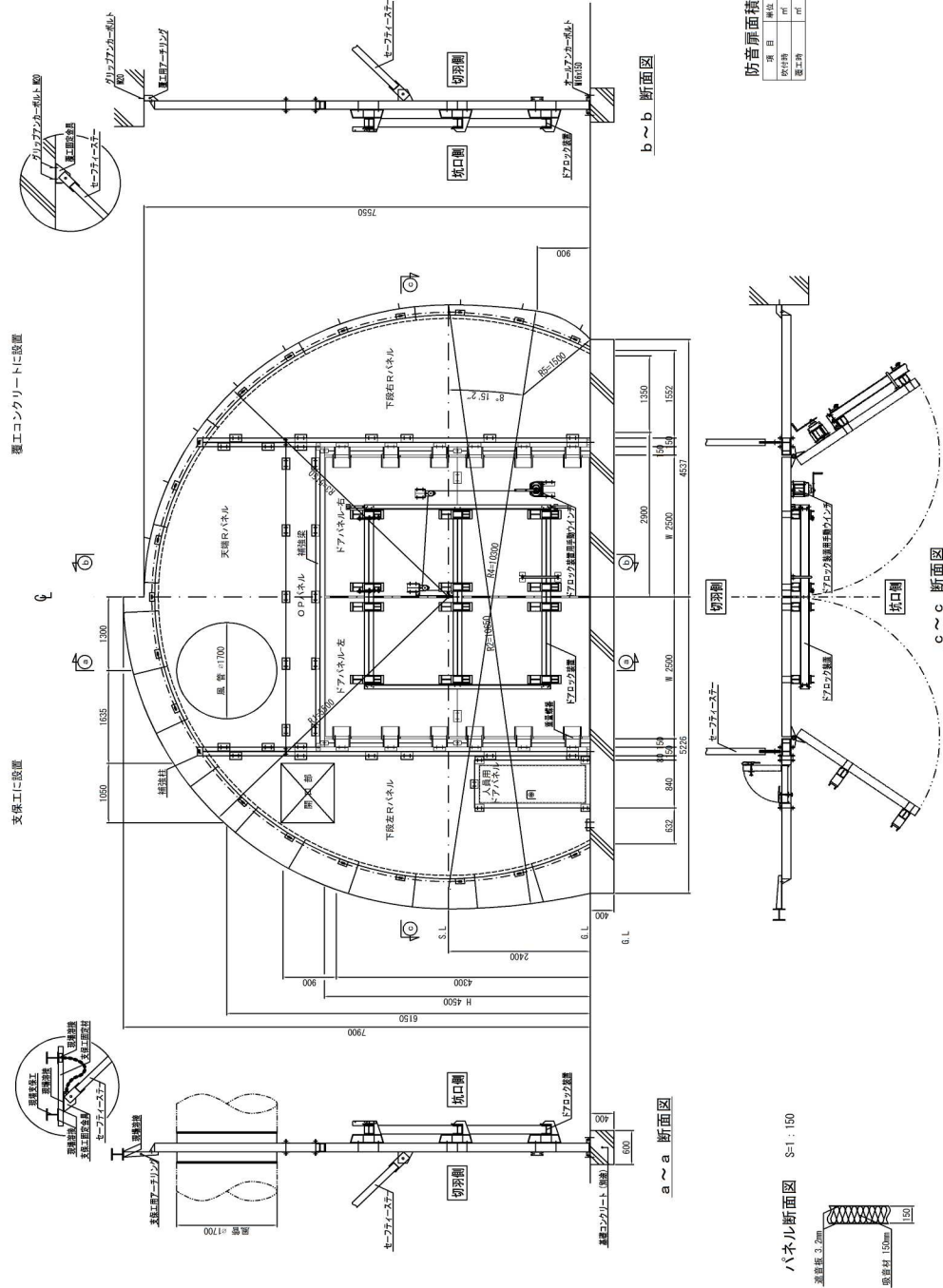
設計図(7/9)
参考図(トンネル)
16/37
坑口付工図(参考図)



設計図(7/9)
参考図(トンネル)
17/37
防音扉工図(参考図)

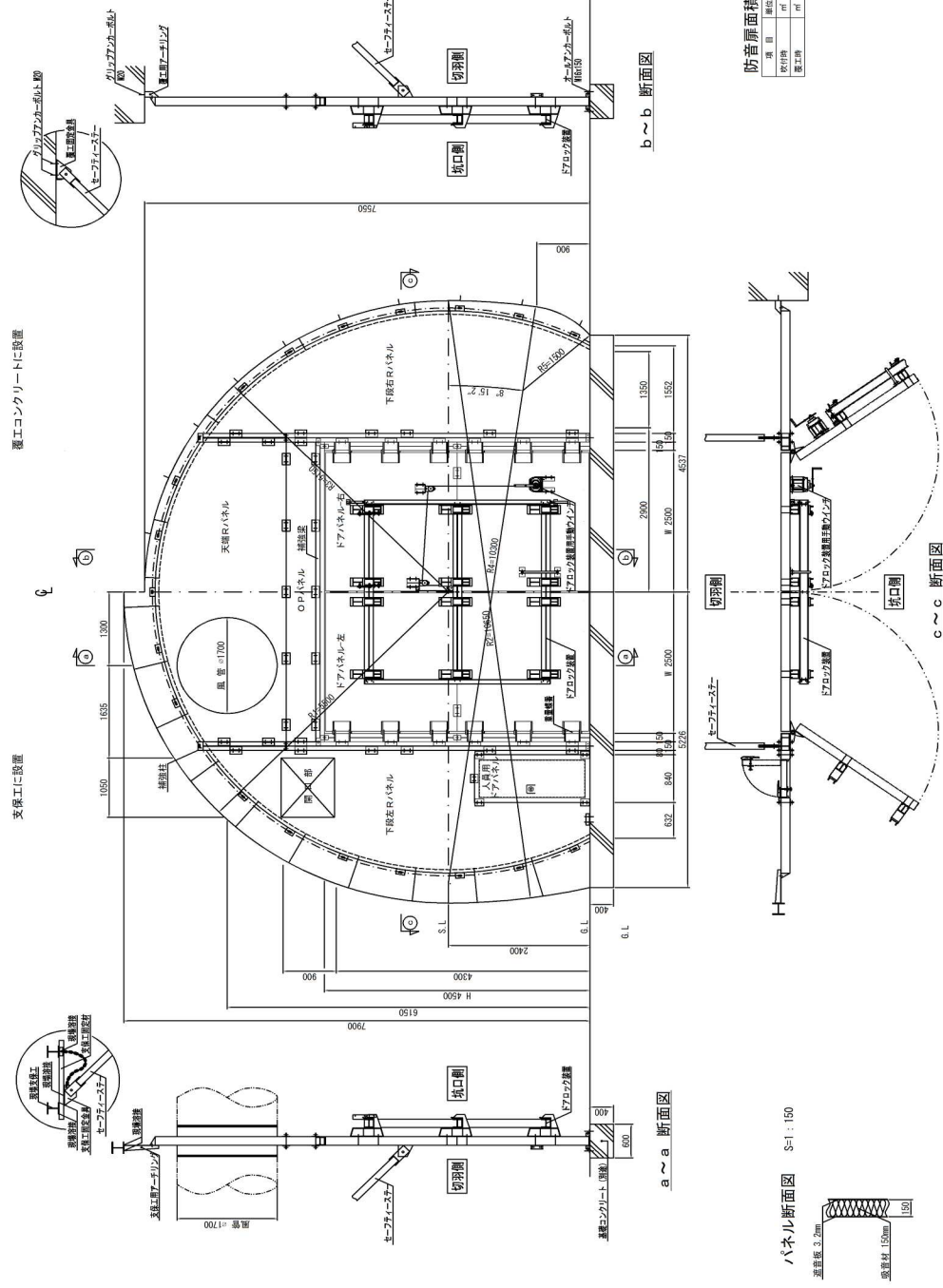
防音扉工図
(和賀仙人トンネル東側坑口)

正面图

[illegible]

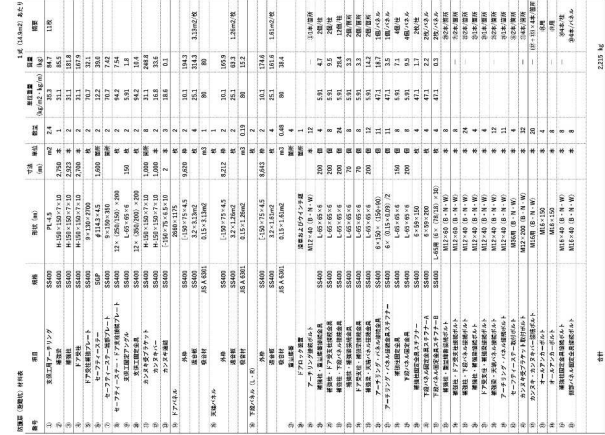
防音扉工図(参考図)
(和賀仙人トンネル東側坑口)

正面图



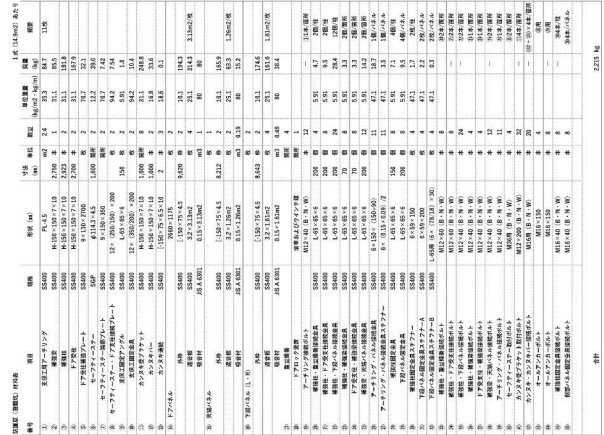
注記

1. 本図は計画図につき寸法及び形状は、部分的に変更になる場合があります。



【注 記】
外圧を負担する場合には、別途補強が必要です。

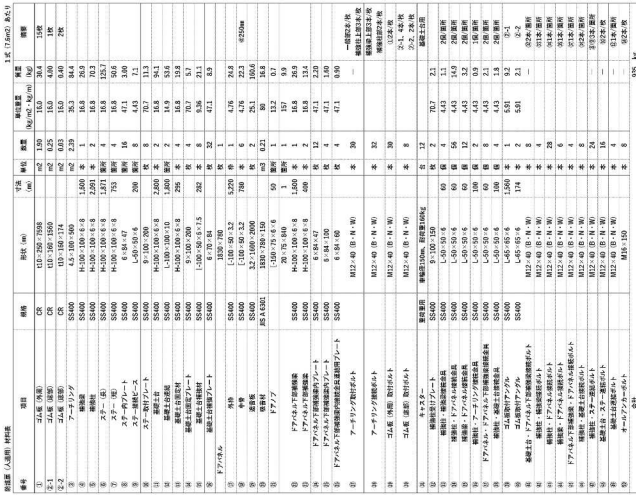
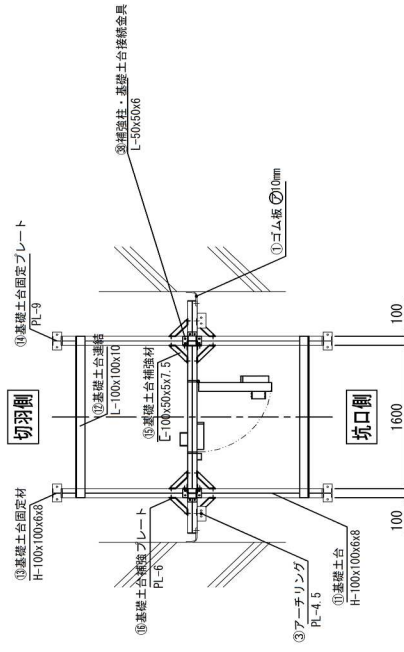
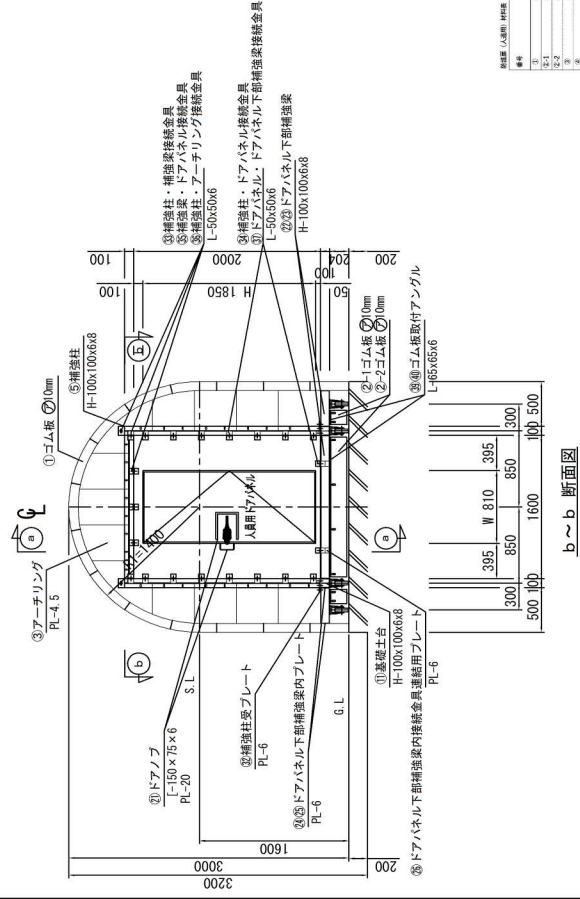
秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事 和賀仙人トンネル 防護工図(1) (岩堀坑内側)	図面の略称	縮尺	1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社	ロード・エンジニアリング			
施工会社名					
事務所名	東北支社	東北支社			
	土木部	土木部			
	工務課	工務課			
	所	所			



【注記】外圧を負担する場合には、別途補強が必要です。

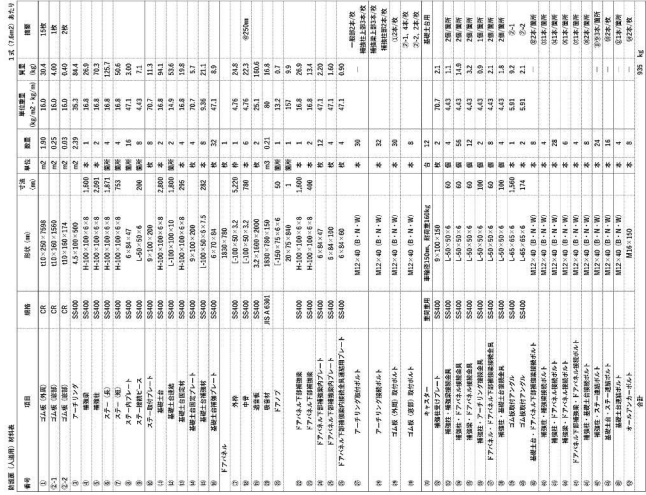
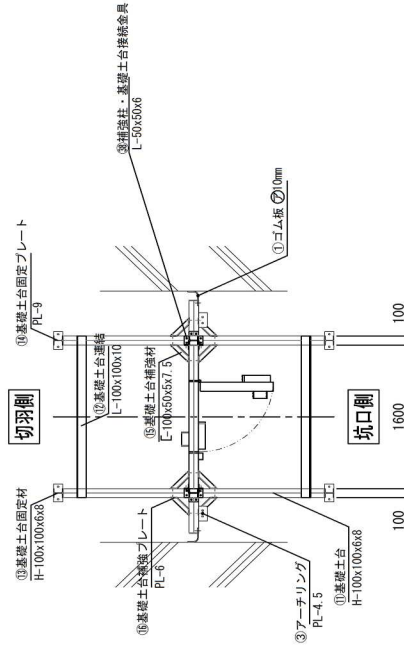
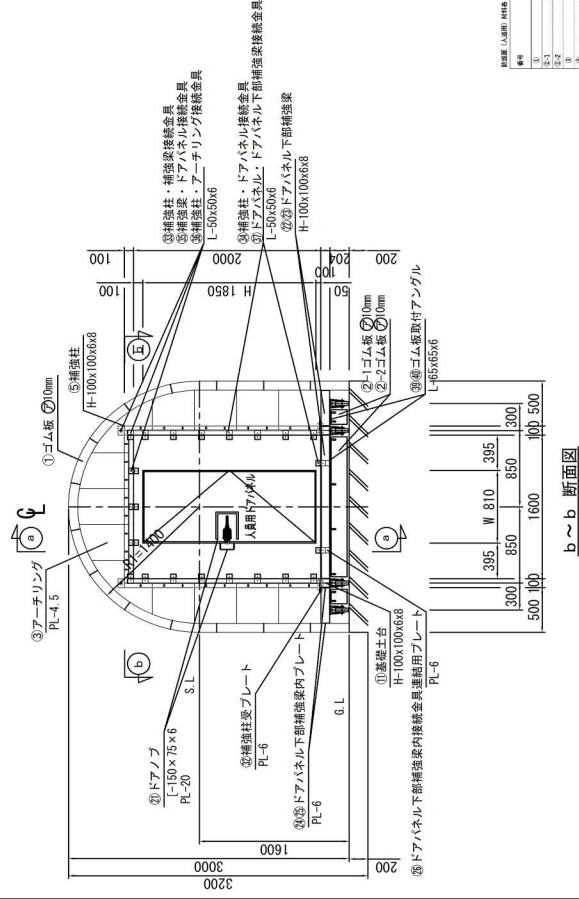
	秋田自動車道	和賀仙人トンネル工事	
図面の種類	防護工区(参考図)	和賀仙人トンネル （足利市坂新町）	
橋	尺	1:50	図面番号 /
設計会社名	株式会社	林成会社	ロード・エンジニアリング
施工会社名			
事務所名			東日本建設道路株式会社 東北支社 横手工事事務所

設計図(7/9)
参考図(トンネル)
19/37
防護工図(2)(参考図)



【注 記】
外圧を負担する場合には、別途補強が必要です。

秋田自動車道	和賀仙人トンネル工事	和賀仙人トンネル	防壁工 Ⅱ (2)	防壁連発地断面 (大断面)	図面番号	150	尺	150	設計会社	林成会社	ロード・エンジニアリング	施工会社	東日本建設株式会社	委託者	東北建設株式会社
秋田自動車道	和賀仙人トンネル工事	和賀仙人トンネル	防壁工 Ⅱ (2)	防壁連発地断面 (大断面)	図面番号	150	尺	150	設計会社	林成会社	ロード・エンジニアリング	施工会社	東日本建設株式会社	委託者	東北建設株式会社

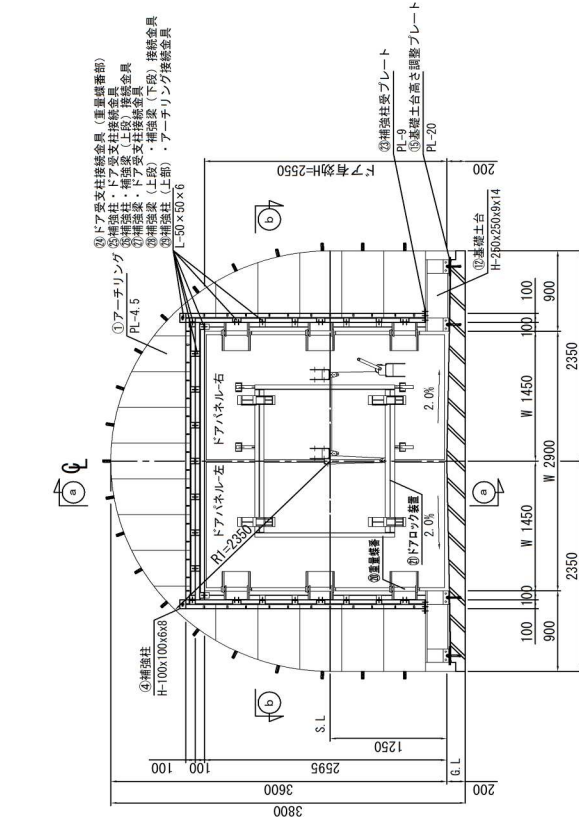


【注 記】
外圧を負担する場合には、別途補強が必要です。

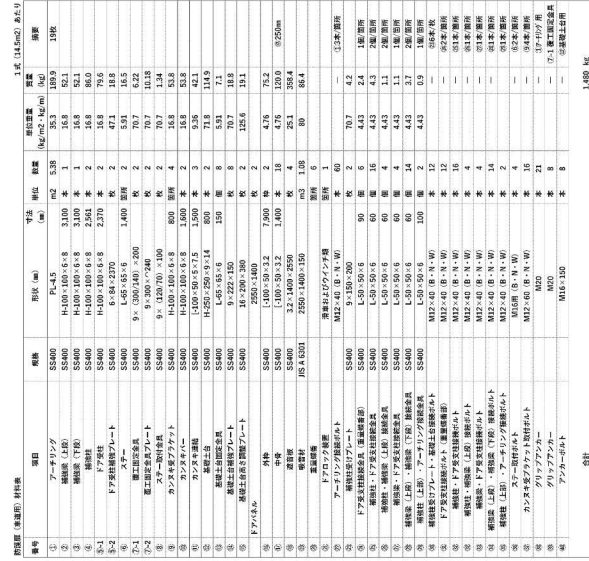
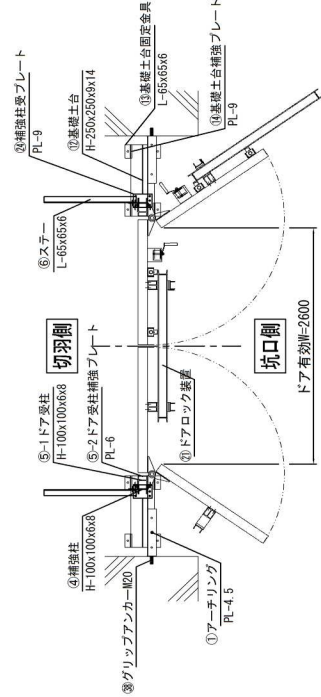
秋田県自動車 和英社トントネル工事	和英社トントネル 防 護 工 図 (2) (参考図) (道路建設株式会社 監用)	図面の種類	図 尺	図 号	図 名
		図 尺	1:50	図 号	ノ
		製図会社	株式会社	ロード・エンジニアリング	
		監工会社	株式会社		
		事務所名	東日本建設防衛株式会社 東北支社		
			道 工 事 監 理 所		

設計図(7/9)
参考図(トンネル)
20/37
防護工図(3)(参考図)

防護工図(3) S=1:50
(避難連絡坑断面(車道用))



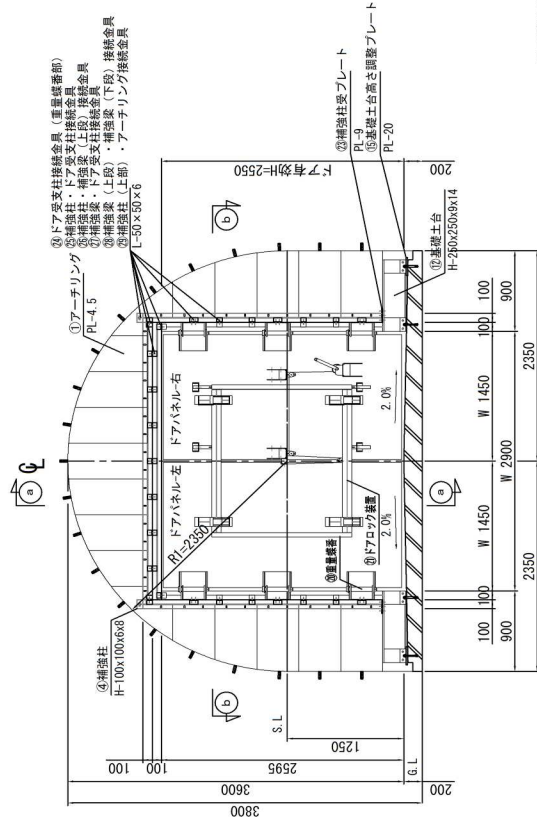
b ~ b 断面图



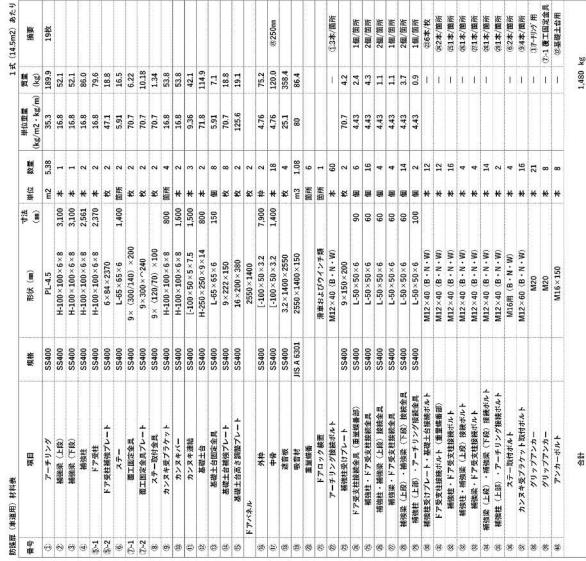
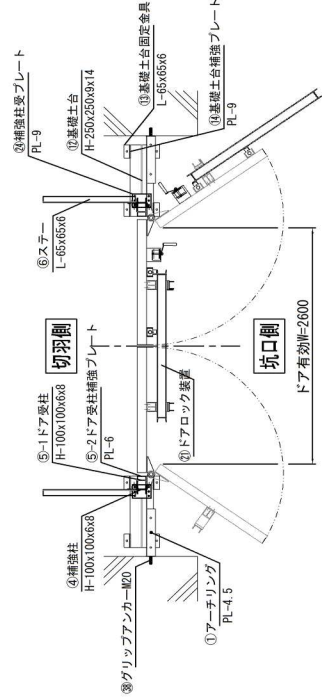
【注 記】
外圧を負担する場合には、別途補強が必要です。

[illegible]

防護工図(3)(参考図)
(避難連絡坑断面(車道用))
S=1:50



b ~ b 断面图



【注 記】
外圧を負担する場合には、別途補強が必要です。

[illegible]

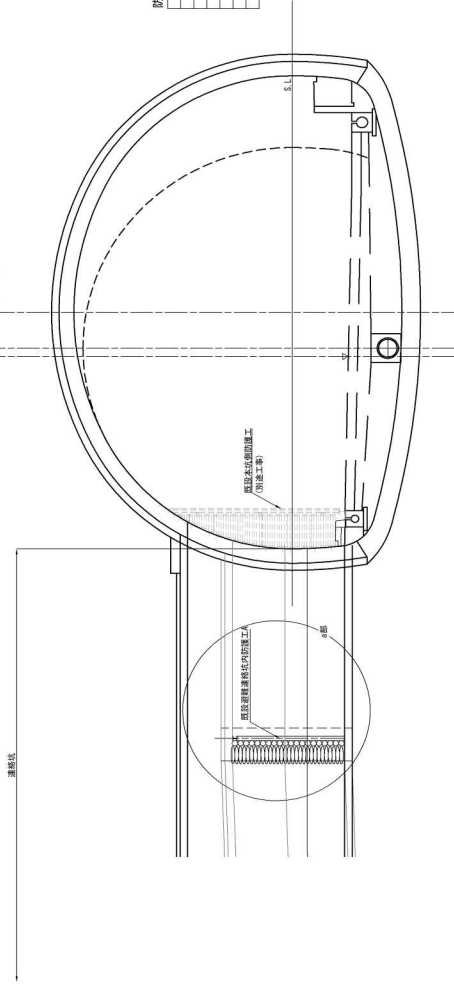
設計図(7/9)
参考図(トンネル)
22/37
防護工図(5)(参考図)

防護工図(5)

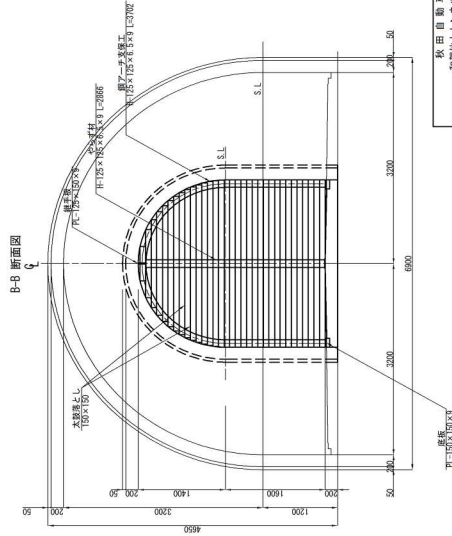
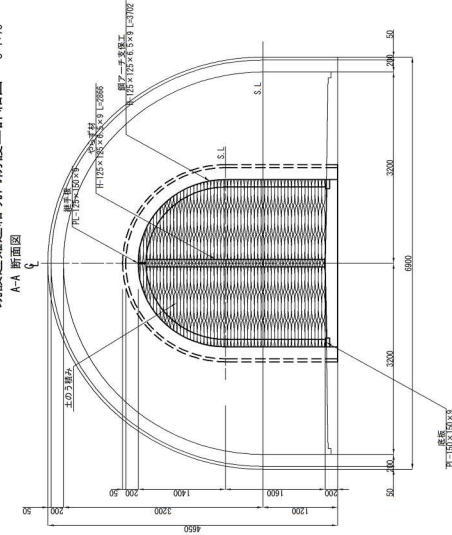
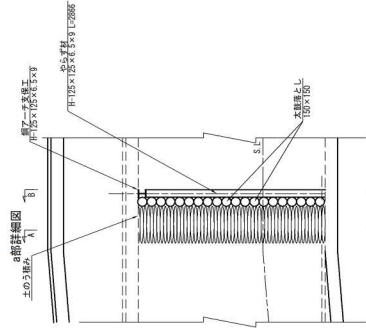
(既設避難連絡坑拡幅時) $S=1:125$

(上り線)
STA. 55+00、STA. 61+50、STA. 75+70

既設避難連絡坑縱斷圖



名 稱	材 質	寸 法	單位質量	備 考
目 鉢	鋼	内径×外径×高 φ125×152×5.9	kg 2	23 000 kg ²
や ら ず 材	鋼	内径×外径×高 φ125×152×5.9	kg 1	23 000 kg ²
履 手 板	鋼	厚 度 16	kg 2	70 650 kg ²
足 踏 板	鋼	厚 度 16	kg 2	70 650 kg ²
大 股 渡 の し	鋼	厚 度 16	kg 3	70 650 kg ²
土 割 刀	木	寸 法 152×480	本 20	—
工 具 箱	鋼	寸 法 152×480 (0.10kg)	個 292	—



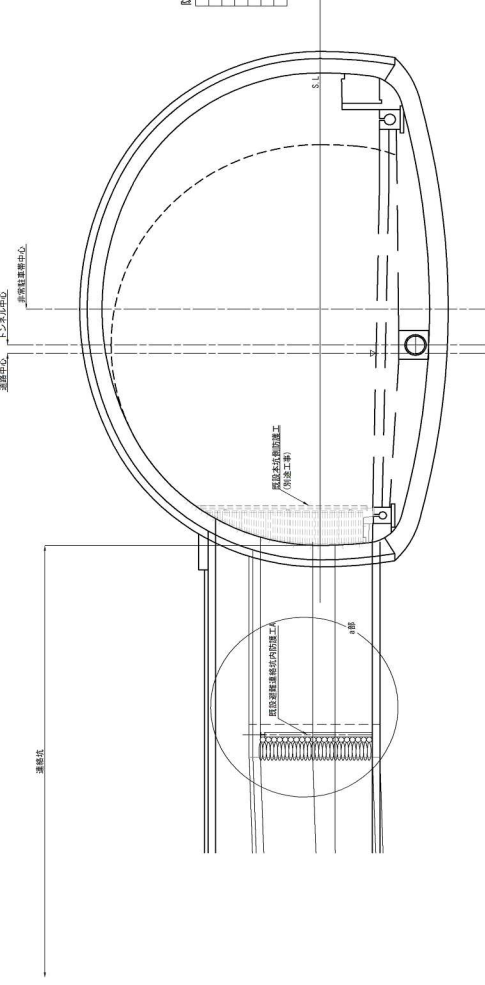
秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事 和賀仙人トンネル	防 護 工 図 (5)	
図面の種類	図 示	図面番号
施主会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング	
施工会社名		
参照所名	株式会社 東北支社 東北支店 秋田支店 秋田工場	

防護工図(5)(参考図)

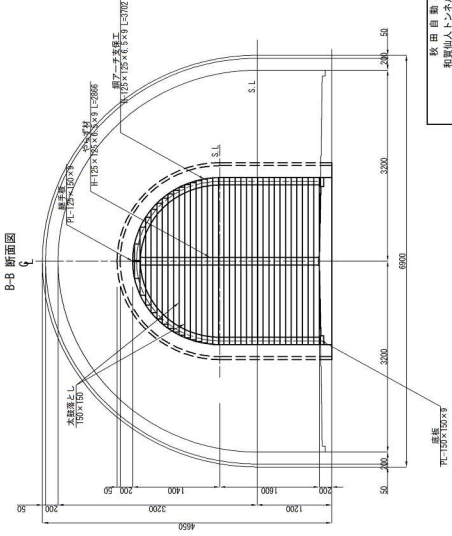
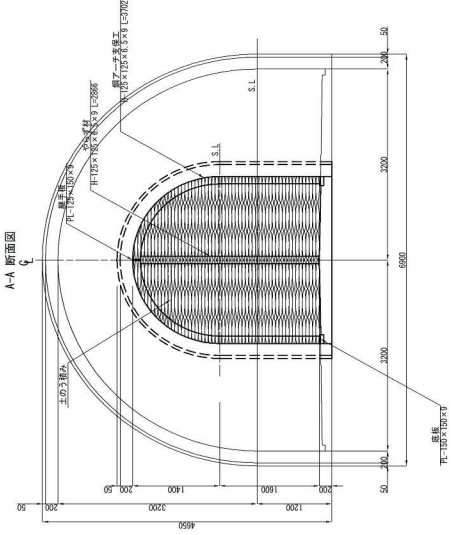
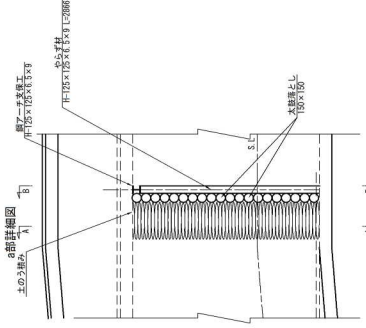
(既設避難連絡坑拡幅時) $S=1:125$

(上り線)

既設避難連絡坑縦断面図



名 称	形 状、寸 法	単位数量	單位重量	量 重
H 形鋼	H-125×125×6.5×9 L=702	kg 2	87.367	174.7 23.00 kg/m
や ろ 材	H-125×125×6.5×9 L=866	kg 1	67.038	67.1 23.00 kg/m
底 手 板	Pt-150×150×9	kg 2	1.325	2.7 70.650 kg/m²
底 板	Pt-150×150×9	kg 3	1.290	4.8 70.650 kg/m²
大 鉄 梁 と の	150×150	本 20	—	—
の う	(62×48m)	部 242	—	—



秋田自動車道 和賀県トヨタ工場工事 和賀県トヨタ 防護工 (5) (参考図)		図	尺	図示	図面番号	／
図面の種類		設計会社名	株式会社	株式会社	ロード・エンジニアリング	
		施工会社名				
発注所名		東北自動車道建設株式会社 東北支社 橋本工務事業所 所				

設計図(7/9)
参考図(トンネル)
23/37
防護工図(6)(参考図)

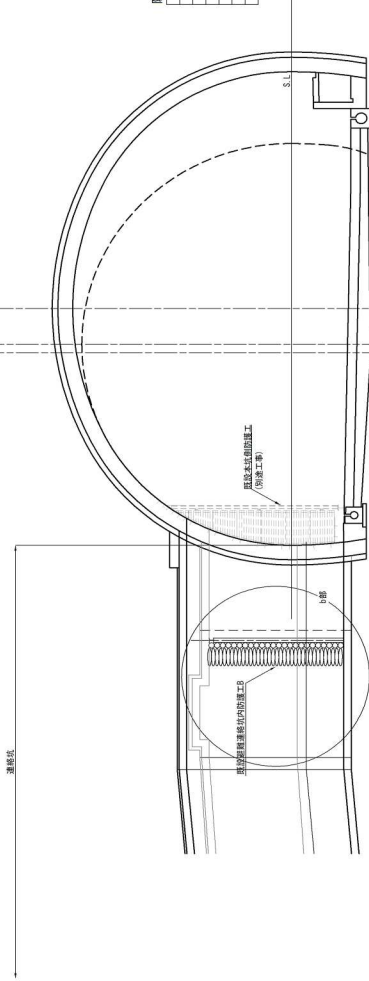
防護工図(6)

(既設避難連絡坑拡幅時) S=1:125

(上り線)

STA. 68+00, STA. 83+50

既設避難連絡坑縱斷圖

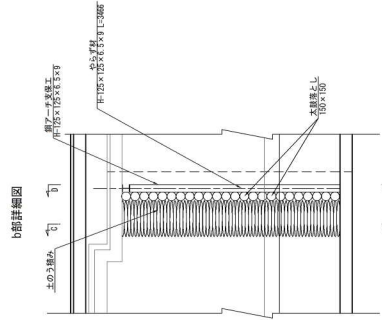


防護工B數量表

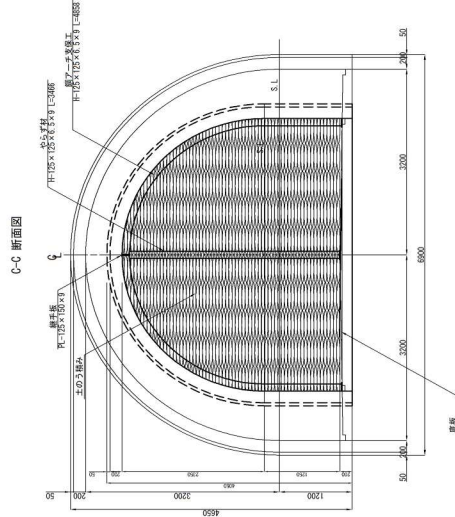
名 称	形 状	寸 法	単 位	質量	質量	質量	
日 鋼	H-215×125×6.5×9	L=650	kg	2	114.649	228.3	23.600 kg/m
や ら 材	H-215×125×6.5×9	L=460	kg	1	81.78	81.8	23.600 kg/m
鋼 手 板	P-125×150×9		kg	2	1.335	2.7	70.650 kg/m ²
底 手 板	PL-150×150×9		kg	3	1.590	4.8	70.650 kg/m ²
式 鉄 道 の し	150×150		kg	24	—	—	—
土 の 上 の	600×480 (0.1063)		kg	520	—	—	設置重量3.49kg

既設避難連絡坑内防護工詳細図 $S=1:75$

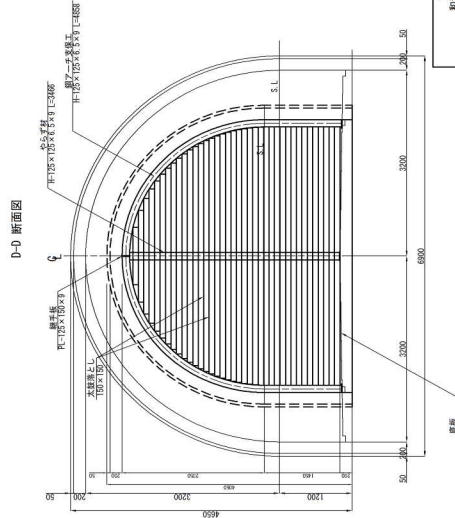
b部詳細図



C-C 断面图



D-D 断面图



図面の種類		図 (6)	
縮尺	図番	図番	図番
設計会社名	設計会社名	設計会社名	設計会社名
施工会社名	施工会社名	施工会社名	施工会社名
事務所名	事務所名	事務所名	事務所名

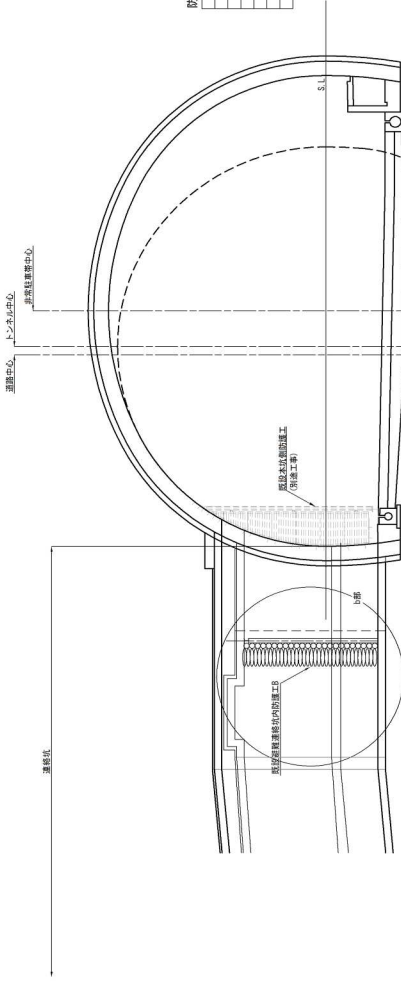
防護工図(6)(参考図)

(既設避難連絡坑拡幅時) S=1:125

(上り線)

STA. 68+00、STA. 83+50

既設避難連絡坑縦断面図

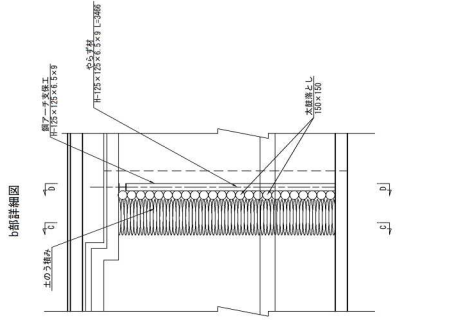


防護工B数量表

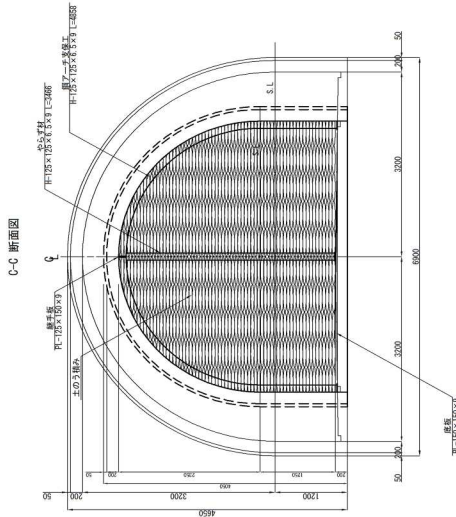
物 名	規 格	形 状	寸 法	単位	容 量	重量	換 算
日 影 鋼	丸	125×125×5.5×9	U-4088	kg	214.49	228.3	23.60 kg/m ²
組 手 材	丸	125×125×5.5×9	U-4066	kg	1.81	798	81.8
産 産	丸	125×150×9		kg	2.125	2.7	70.60 kg/m ²
産 産	丸	150×150×9		kg	3.1	1.90	4.8
大 鼓 落 と し	木	150×150		kg	24	—	—
土 の う	木	62cm×45cm (10.0×16)		kg	570	—	—

既設避難連絡坑内防護工詳細図
S=1:75

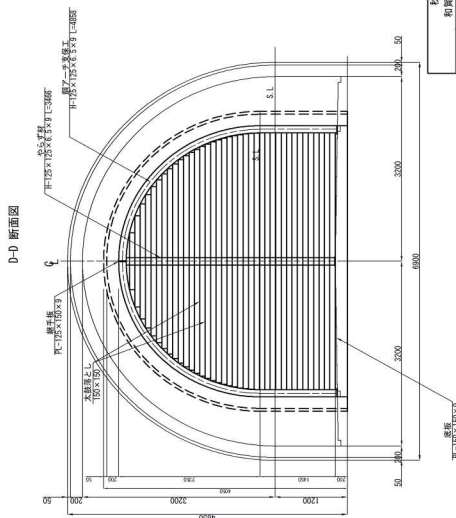
b部詳細図

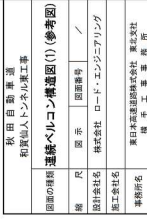
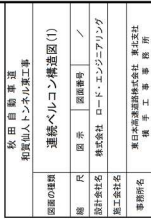


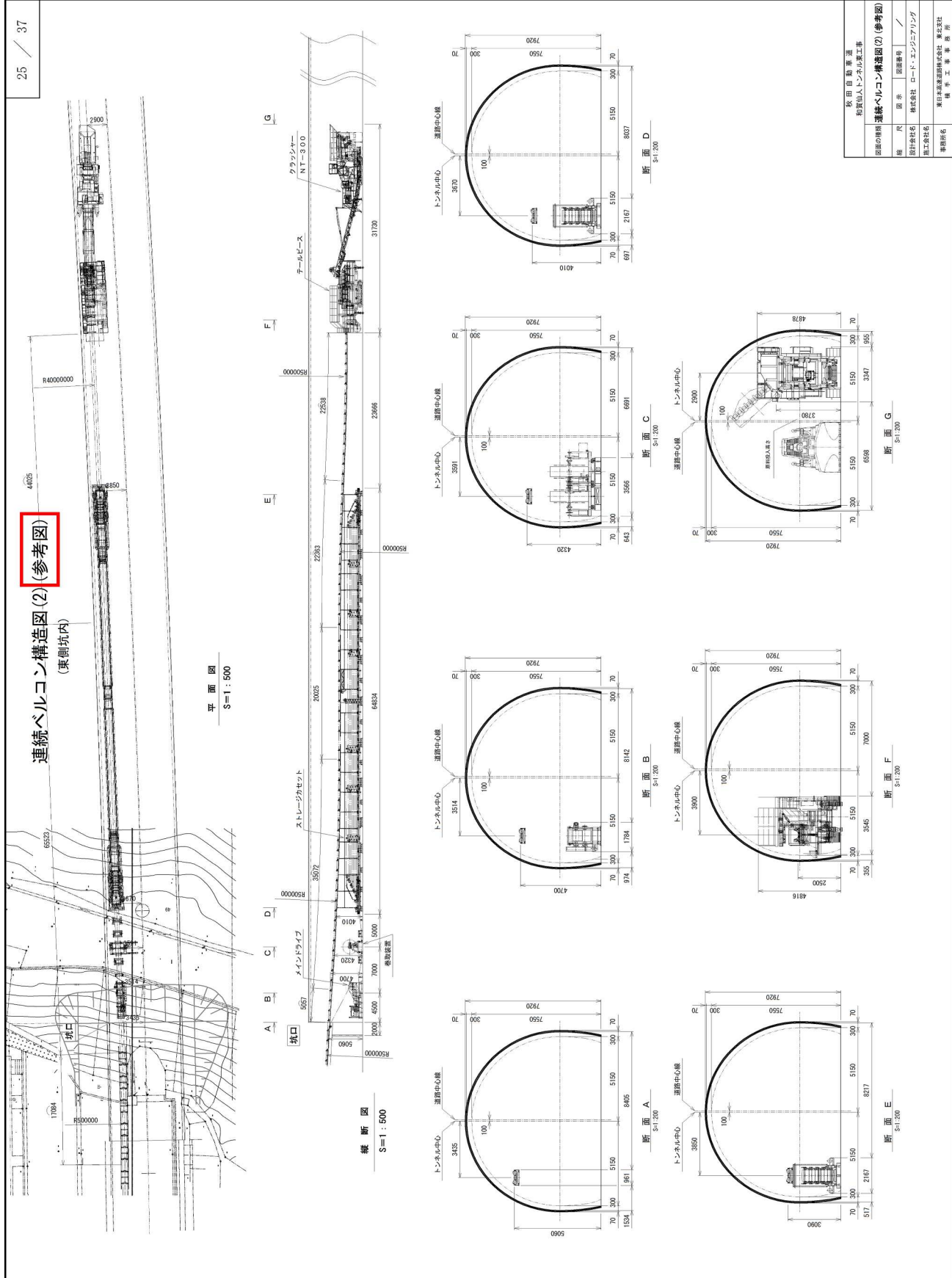
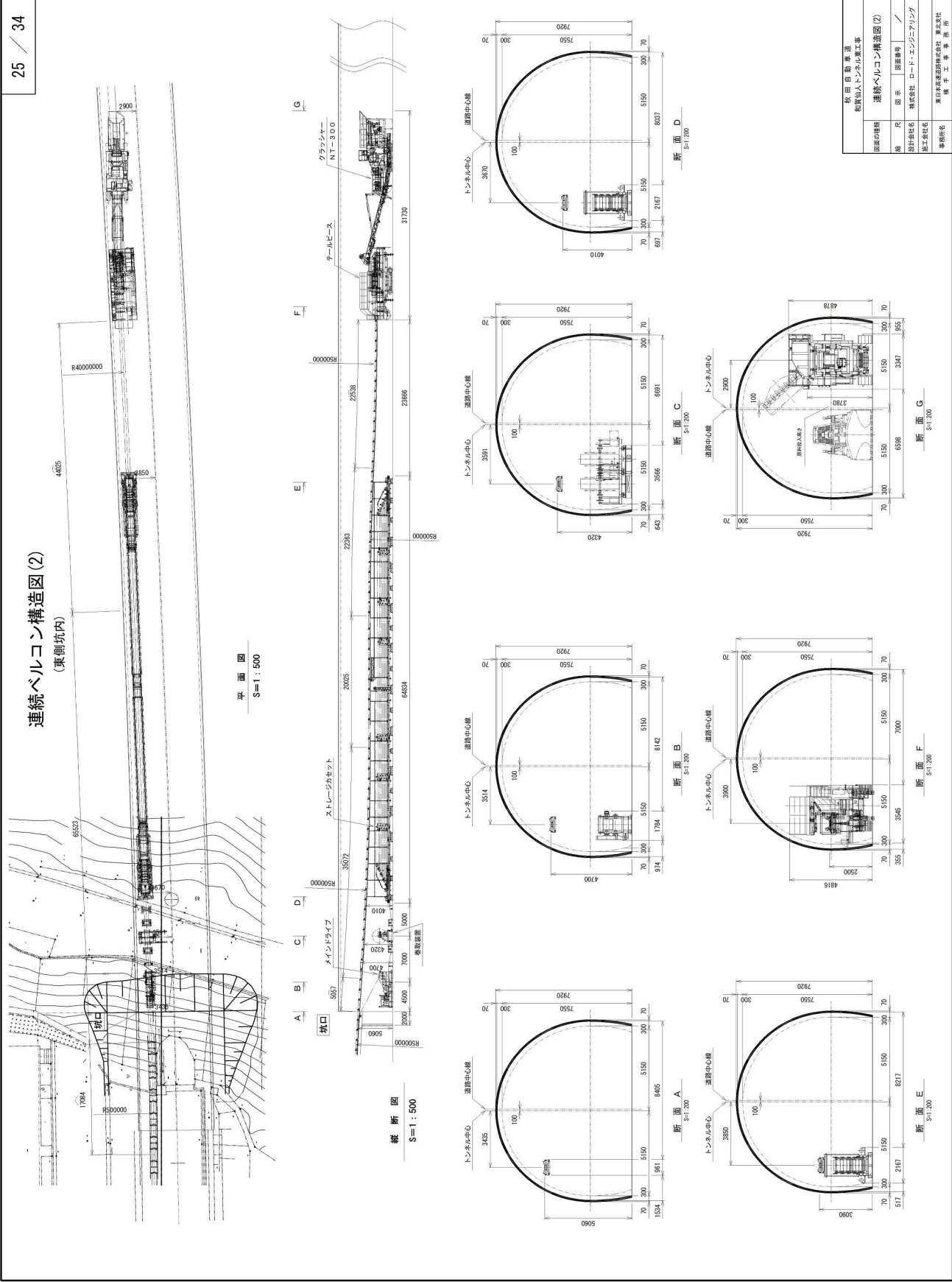
C-C 断面图



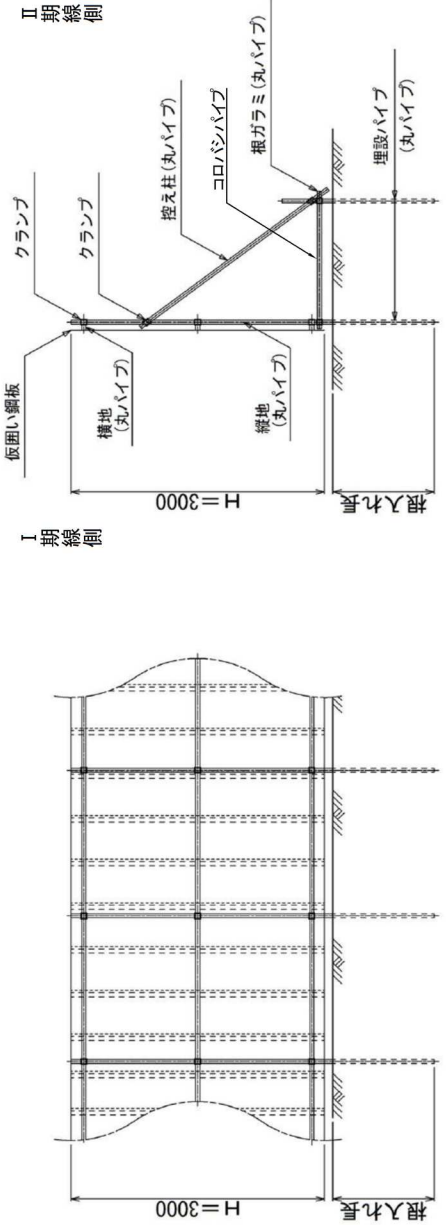
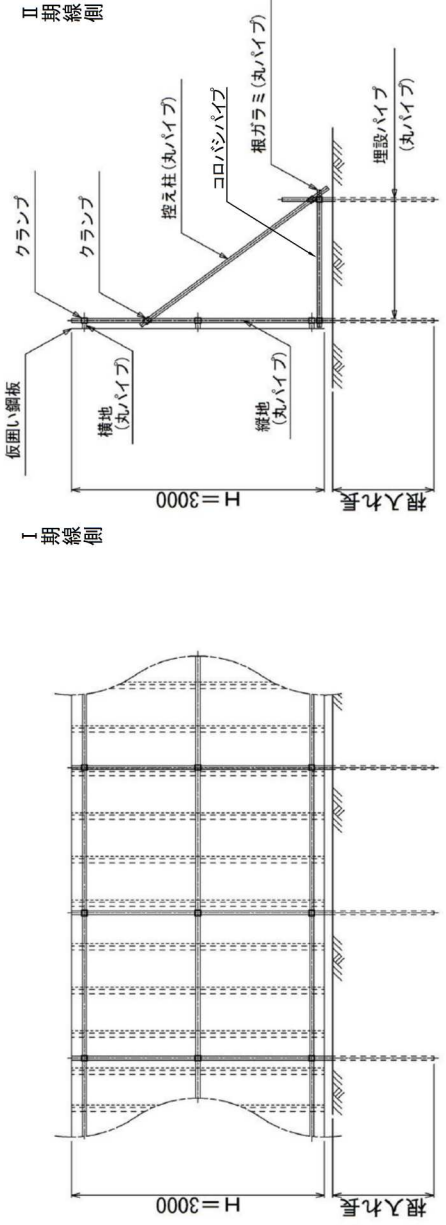
D-D 断面图

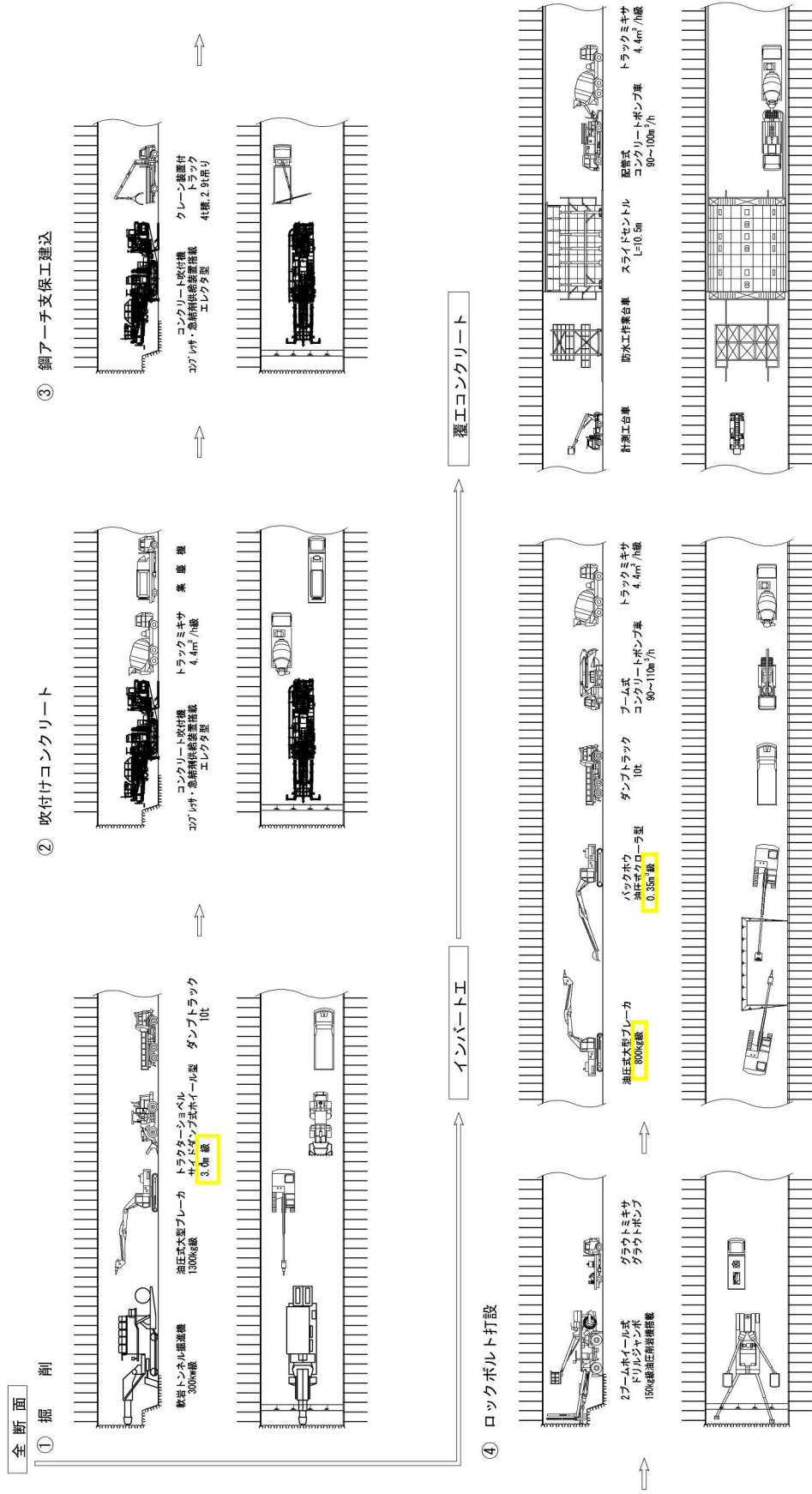
[illegible]



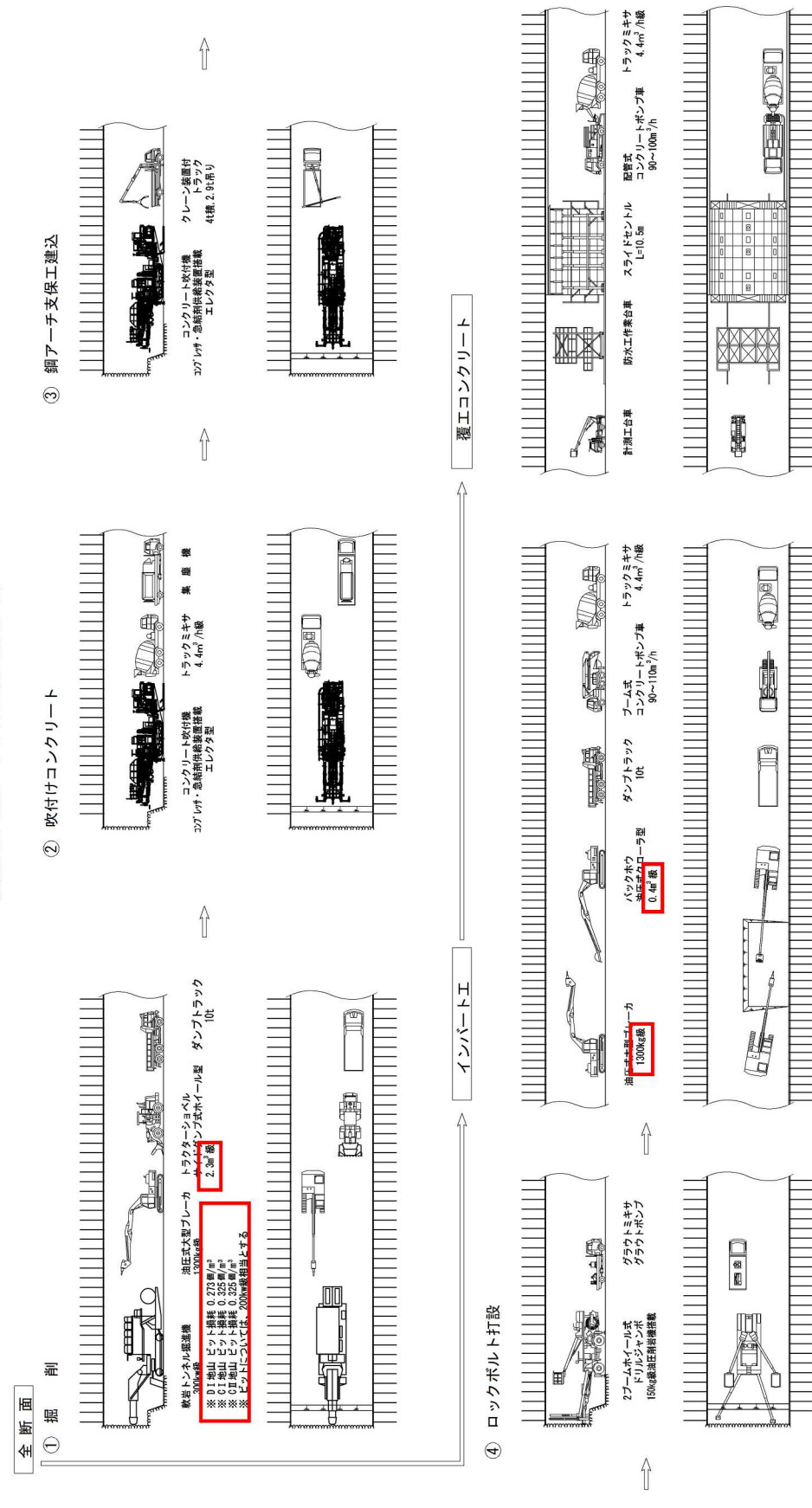


対象	誤	正	備考																																																																																																																								
設計図(7/9) 参考図(トンネル) 26/37 仮設備配置図(参考図)	仮設備配置図 (和賀仙人トンネル東坑口側) S=1:1000 北上市 26 / 34 <table><thead><tr><th>設備名称</th><th>大きさ (m)</th><th>面積 (㎡)</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>① 受電設備</td><td>5.4 × 4.4</td><td>24</td><td></td></tr><tr><td>② 換気設備</td><td>5.0 × 2.0</td><td>10</td><td></td></tr><tr><td>③ 吹付プラント</td><td>7.0 × 16.5</td><td>116</td><td></td></tr><tr><td>④ セメントサイロ</td><td>4.0 × 4.0</td><td>16</td><td></td></tr><tr><td>⑤ 湧水プラント</td><td>15.0 × 6.0</td><td>90</td><td></td></tr><tr><td>⑥ 給水ポンプ</td><td>1.8 × 1.8</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>⑦ 修理工場</td><td>7.2 × 6.3</td><td>45</td><td></td></tr><tr><td>⑧ 資材倉庫</td><td>7.2 × 6.3</td><td>45</td><td></td></tr><tr><td>⑨ 作業員休憩所</td><td>7.2 × 6.3</td><td>45</td><td></td></tr><tr><td>⑩ 火薬取扱所</td><td>2.7 × 1.8</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td>⑪ 火工所</td><td>2.7 × 1.8</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td>⑫ 資材置場</td><td>8.0 × 25.0</td><td>200</td><td></td></tr><tr><td>⑬ ずり仮置場</td><td>8.0 × 25.0</td><td>200</td><td>※6/27(土)掘削土場 200㎡×150.3m、(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ※6/27(土)掘削土場(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ×1.6(変化率)/置き30m(15.3m) (200.2m/日400m/月)×21(日/月)×42(日/月)</td></tr><tr><td>⑭ 取水ポンプ</td><td>(1.8 × 1.8)</td><td>(3)</td><td></td></tr></tbody></table> 和賀仙人トンネル 仮設備配置図 1:1000 和賀仙人トンネル東坑口側 26 / 37	設備名称	大きさ (m)	面積 (㎡)	備 考	① 受電設備	5.4 × 4.4	24		② 換気設備	5.0 × 2.0	10		③ 吹付プラント	7.0 × 16.5	116		④ セメントサイロ	4.0 × 4.0	16		⑤ 湧水プラント	15.0 × 6.0	90		⑥ 給水ポンプ	1.8 × 1.8	3		⑦ 修理工場	7.2 × 6.3	45		⑧ 資材倉庫	7.2 × 6.3	45		⑨ 作業員休憩所	7.2 × 6.3	45		⑩ 火薬取扱所	2.7 × 1.8	5		⑪ 火工所	2.7 × 1.8	5		⑫ 資材置場	8.0 × 25.0	200		⑬ ずり仮置場	8.0 × 25.0	200	※6/27(土)掘削土場 200㎡×150.3m、(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ※6/27(土)掘削土場(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ×1.6(変化率)/置き30m(15.3m) (200.2m/日400m/月)×21(日/月)×42(日/月)	⑭ 取水ポンプ	(1.8 × 1.8)	(3)		仮設備配置図(参考図) (和賀仙人トンネル東坑口側) S=1:1000 北上市 26 / 37 <table><thead><tr><th>設備名称</th><th>大きさ (m)</th><th>面積 (㎡)</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>① 受電設備</td><td>5.4 × 4.4</td><td>24</td><td></td></tr><tr><td>② 換気設備</td><td>5.0 × 2.0</td><td>10</td><td></td></tr><tr><td>③ 吹付プラント</td><td>7.0 × 16.5</td><td>116</td><td></td></tr><tr><td>④ セメントサイロ</td><td>4.0 × 4.0</td><td>16</td><td></td></tr><tr><td>⑤ 湧水プラント</td><td>15.0 × 6.0</td><td>90</td><td></td></tr><tr><td>⑥ 給水ポンプ</td><td>1.8 × 1.8</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>⑦ 修理工場</td><td>7.2 × 6.3</td><td>45</td><td></td></tr><tr><td>⑧ 資材倉庫</td><td>7.2 × 6.3</td><td>45</td><td></td></tr><tr><td>⑨ 作業員休憩所</td><td>7.2 × 6.3</td><td>45</td><td></td></tr><tr><td>⑩ 火薬取扱所</td><td>2.7 × 1.8</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td>⑪ 火工所</td><td>2.7 × 1.8</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td>⑫ 資材置場</td><td>8.0 × 25.0</td><td>200</td><td></td></tr><tr><td>⑬ ずり仮置場</td><td>8.0 × 25.0</td><td>200</td><td>※6/27(土)掘削土場 200㎡×150.3m、(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ※6/27(土)掘削土場(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ×1.6(変化率)/置き30m(15.3m) (200.2m/日400m/月)×21(日/月)×42(日/月)</td></tr><tr><td>⑭ 取水ポンプ</td><td>(1.8 × 1.8)</td><td>(3)</td><td></td></tr></tbody></table> 和賀仙人トンネル 仮設備配置図(参考図) 1:1000 和賀仙人トンネル東坑口側 26 / 37	設備名称	大きさ (m)	面積 (㎡)	備 考	① 受電設備	5.4 × 4.4	24		② 換気設備	5.0 × 2.0	10		③ 吹付プラント	7.0 × 16.5	116		④ セメントサイロ	4.0 × 4.0	16		⑤ 湧水プラント	15.0 × 6.0	90		⑥ 給水ポンプ	1.8 × 1.8	3		⑦ 修理工場	7.2 × 6.3	45		⑧ 資材倉庫	7.2 × 6.3	45		⑨ 作業員休憩所	7.2 × 6.3	45		⑩ 火薬取扱所	2.7 × 1.8	5		⑪ 火工所	2.7 × 1.8	5		⑫ 資材置場	8.0 × 25.0	200		⑬ ずり仮置場	8.0 × 25.0	200	※6/27(土)掘削土場 200㎡×150.3m、(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ※6/27(土)掘削土場(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ×1.6(変化率)/置き30m(15.3m) (200.2m/日400m/月)×21(日/月)×42(日/月)	⑭ 取水ポンプ	(1.8 × 1.8)	(3)		
設備名称	大きさ (m)	面積 (㎡)	備 考																																																																																																																								
① 受電設備	5.4 × 4.4	24																																																																																																																									
② 換気設備	5.0 × 2.0	10																																																																																																																									
③ 吹付プラント	7.0 × 16.5	116																																																																																																																									
④ セメントサイロ	4.0 × 4.0	16																																																																																																																									
⑤ 湧水プラント	15.0 × 6.0	90																																																																																																																									
⑥ 給水ポンプ	1.8 × 1.8	3																																																																																																																									
⑦ 修理工場	7.2 × 6.3	45																																																																																																																									
⑧ 資材倉庫	7.2 × 6.3	45																																																																																																																									
⑨ 作業員休憩所	7.2 × 6.3	45																																																																																																																									
⑩ 火薬取扱所	2.7 × 1.8	5																																																																																																																									
⑪ 火工所	2.7 × 1.8	5																																																																																																																									
⑫ 資材置場	8.0 × 25.0	200																																																																																																																									
⑬ ずり仮置場	8.0 × 25.0	200	※6/27(土)掘削土場 200㎡×150.3m、(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ※6/27(土)掘削土場(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ×1.6(変化率)/置き30m(15.3m) (200.2m/日400m/月)×21(日/月)×42(日/月)																																																																																																																								
⑭ 取水ポンプ	(1.8 × 1.8)	(3)																																																																																																																									
設備名称	大きさ (m)	面積 (㎡)	備 考																																																																																																																								
① 受電設備	5.4 × 4.4	24																																																																																																																									
② 換気設備	5.0 × 2.0	10																																																																																																																									
③ 吹付プラント	7.0 × 16.5	116																																																																																																																									
④ セメントサイロ	4.0 × 4.0	16																																																																																																																									
⑤ 湧水プラント	15.0 × 6.0	90																																																																																																																									
⑥ 給水ポンプ	1.8 × 1.8	3																																																																																																																									
⑦ 修理工場	7.2 × 6.3	45																																																																																																																									
⑧ 資材倉庫	7.2 × 6.3	45																																																																																																																									
⑨ 作業員休憩所	7.2 × 6.3	45																																																																																																																									
⑩ 火薬取扱所	2.7 × 1.8	5																																																																																																																									
⑪ 火工所	2.7 × 1.8	5																																																																																																																									
⑫ 資材置場	8.0 × 25.0	200																																																																																																																									
⑬ ずり仮置場	8.0 × 25.0	200	※6/27(土)掘削土場 200㎡×150.3m、(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ※6/27(土)掘削土場(平均断面30㎡に仮置きと仮定) ×1.6(変化率)/置き30m(15.3m) (200.2m/日400m/月)×21(日/月)×42(日/月)																																																																																																																								
⑭ 取水ポンプ	(1.8 × 1.8)	(3)																																																																																																																									

対象	誤	正	備考																																																																																								
設計図(7/9) 参考図(トンネル) 28/37 仮囲い工 詳細図(参考図)	仮囲い工 詳細図 28 / 34 <table border="1" data-bbox="1231 514 1484 861"><caption>材料表</caption><thead><tr><th>名称</th><th>規格</th><th>単位</th><th>数量</th></tr></thead><tbody><tr><td>鋼板</td><td>540×3000</td><td>枚</td><td>18.5</td></tr><tr><td>掘地(丸パイプ)</td><td>STK500φ48 6×2.5×3000</td><td>本</td><td>5.6</td></tr><tr><td>掘地(丸パイプ)</td><td>STK500φ48 6×2.5×5000</td><td>本</td><td>6</td></tr><tr><td>控え柱(丸パイプ)</td><td>STK500φ48 6×2.5×2500</td><td>本</td><td>5.6</td></tr><tr><td>埋設パイプ</td><td>STK500φ48 6×2.5×1500</td><td>本</td><td>11.2</td></tr><tr><td>コロボシパイプ</td><td>STK500φ48 6×2.5×1500</td><td>本</td><td>5.6</td></tr><tr><td>流しパイプ</td><td>STK500φ48 6×2.5×5000</td><td>本</td><td>2</td></tr><tr><td>直継ジョイント</td><td></td><td>個</td><td>8</td></tr><tr><td>直交クランプ</td><td></td><td>個</td><td>40</td></tr><tr><td>自在クランプ</td><td></td><td>個</td><td>23</td></tr></tbody></table> 仮囲い鋼板 数量 和歌山トンネル工事部 図面の種類 仮囲い工 詳細図 縮尺 R - 図面単位 / 設計会社名 株式会社 和歌山トンネル工事部 資料番号 和歌山トンネル工事部	名称	規格	単位	数量	鋼板	540×3000	枚	18.5	掘地(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×3000	本	5.6	掘地(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×5000	本	6	控え柱(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×2500	本	5.6	埋設パイプ	STK500φ48 6×2.5×1500	本	11.2	コロボシパイプ	STK500φ48 6×2.5×1500	本	5.6	流しパイプ	STK500φ48 6×2.5×5000	本	2	直継ジョイント		個	8	直交クランプ		個	40	自在クランプ		個	23	仮囲い工 詳細図(参考図) 28 / 37 <table border="1" data-bbox="2478 514 2730 861"><caption>材料表</caption><thead><tr><th>名称</th><th>規格</th><th>単位</th><th>数量</th></tr></thead><tbody><tr><td>鋼板</td><td>540×3000</td><td>枚</td><td>18.5</td></tr><tr><td>掘地(丸パイプ)</td><td>STK500φ48 6×2.5×3000</td><td>本</td><td>5.6</td></tr><tr><td>掘地(丸パイプ)</td><td>STK500φ48 6×2.5×5000</td><td>本</td><td>6</td></tr><tr><td>控え柱(丸パイプ)</td><td>STK500φ48 6×2.5×2500</td><td>本</td><td>5.6</td></tr><tr><td>埋設パイプ</td><td>STK500φ48 6×2.5×1500</td><td>本</td><td>11.2</td></tr><tr><td>コロボシパイプ</td><td>STK500φ48 6×2.5×1500</td><td>本</td><td>5.6</td></tr><tr><td>流しパイプ</td><td>STK500φ48 6×2.5×5000</td><td>本</td><td>2</td></tr><tr><td>直継ジョイント</td><td></td><td>個</td><td>8</td></tr><tr><td>直交クランプ</td><td></td><td>個</td><td>40</td></tr><tr><td>自在クランプ</td><td></td><td>個</td><td>23</td></tr></tbody></table> 仮囲い鋼板 数量 和歌山トンネル工事部 図面の種類 仮囲い工 詳細図(参考図) 縮尺 R - 図面単位 / 設計会社名 株式会社 和歌山トンネル工事部 資料番号 和歌山トンネル工事部	名称	規格	単位	数量	鋼板	540×3000	枚	18.5	掘地(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×3000	本	5.6	掘地(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×5000	本	6	控え柱(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×2500	本	5.6	埋設パイプ	STK500φ48 6×2.5×1500	本	11.2	コロボシパイプ	STK500φ48 6×2.5×1500	本	5.6	流しパイプ	STK500φ48 6×2.5×5000	本	2	直継ジョイント		個	8	直交クランプ		個	40	自在クランプ		個	23	
名称	規格	単位	数量																																																																																								
鋼板	540×3000	枚	18.5																																																																																								
掘地(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×3000	本	5.6																																																																																								
掘地(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×5000	本	6																																																																																								
控え柱(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×2500	本	5.6																																																																																								
埋設パイプ	STK500φ48 6×2.5×1500	本	11.2																																																																																								
コロボシパイプ	STK500φ48 6×2.5×1500	本	5.6																																																																																								
流しパイプ	STK500φ48 6×2.5×5000	本	2																																																																																								
直継ジョイント		個	8																																																																																								
直交クランプ		個	40																																																																																								
自在クランプ		個	23																																																																																								
名称	規格	単位	数量																																																																																								
鋼板	540×3000	枚	18.5																																																																																								
掘地(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×3000	本	5.6																																																																																								
掘地(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×5000	本	6																																																																																								
控え柱(丸パイプ)	STK500φ48 6×2.5×2500	本	5.6																																																																																								
埋設パイプ	STK500φ48 6×2.5×1500	本	11.2																																																																																								
コロボシパイプ	STK500φ48 6×2.5×1500	本	5.6																																																																																								
流しパイプ	STK500φ48 6×2.5×5000	本	2																																																																																								
直継ジョイント		個	8																																																																																								
直交クランプ		個	40																																																																																								
自在クランプ		個	23																																																																																								



秋田自動車道 和賀仙人トンネル工事					施工次第図(2)(参考図)
図面の種類	縮	尺	図面番号	／	
	設計会社名		株式会社	ロード・エンジニアリング	
	施工会社名				
事務所名	東京日本道路建設株式会社 東京都文京区、堀江工場事務所				

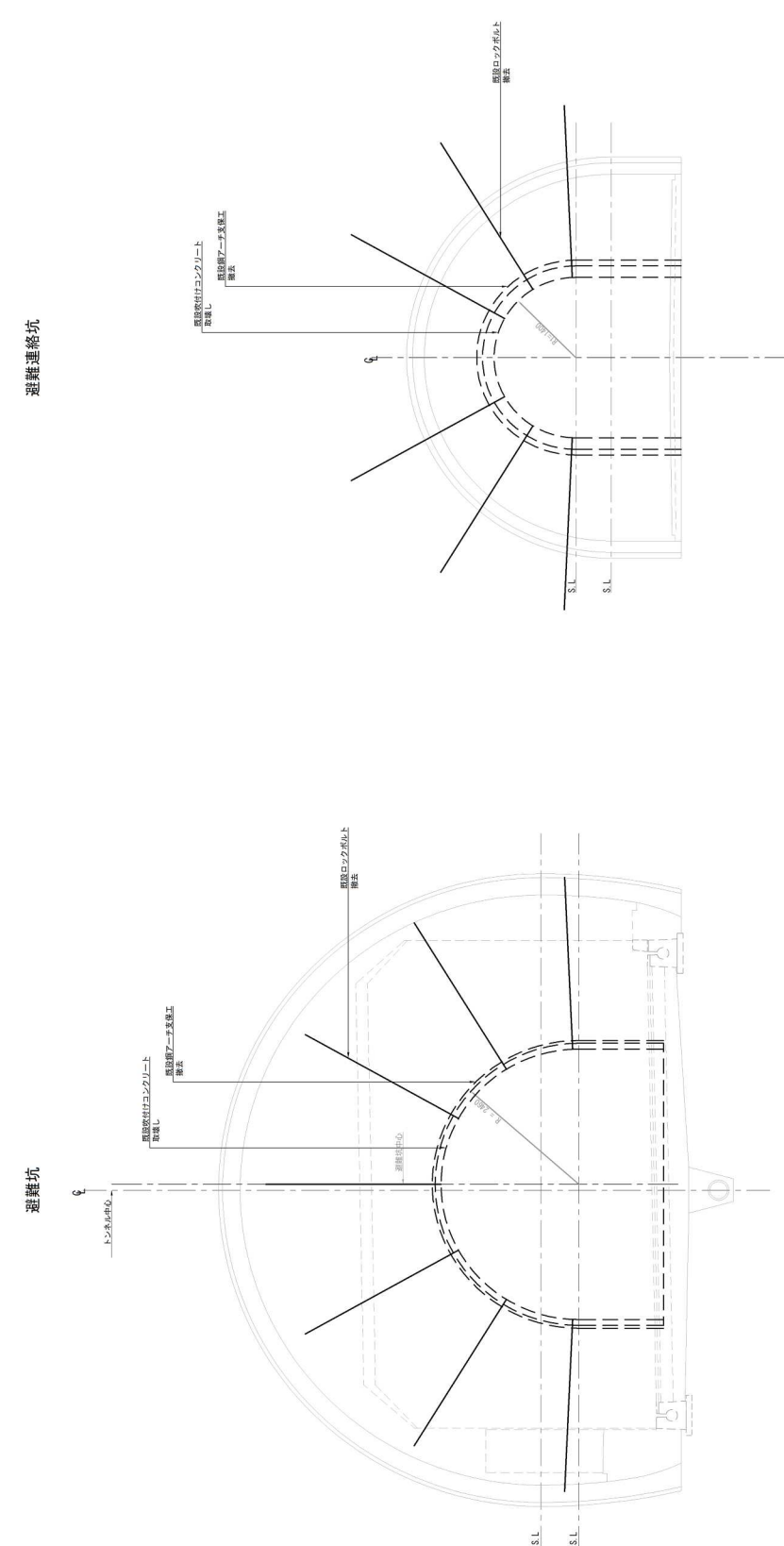
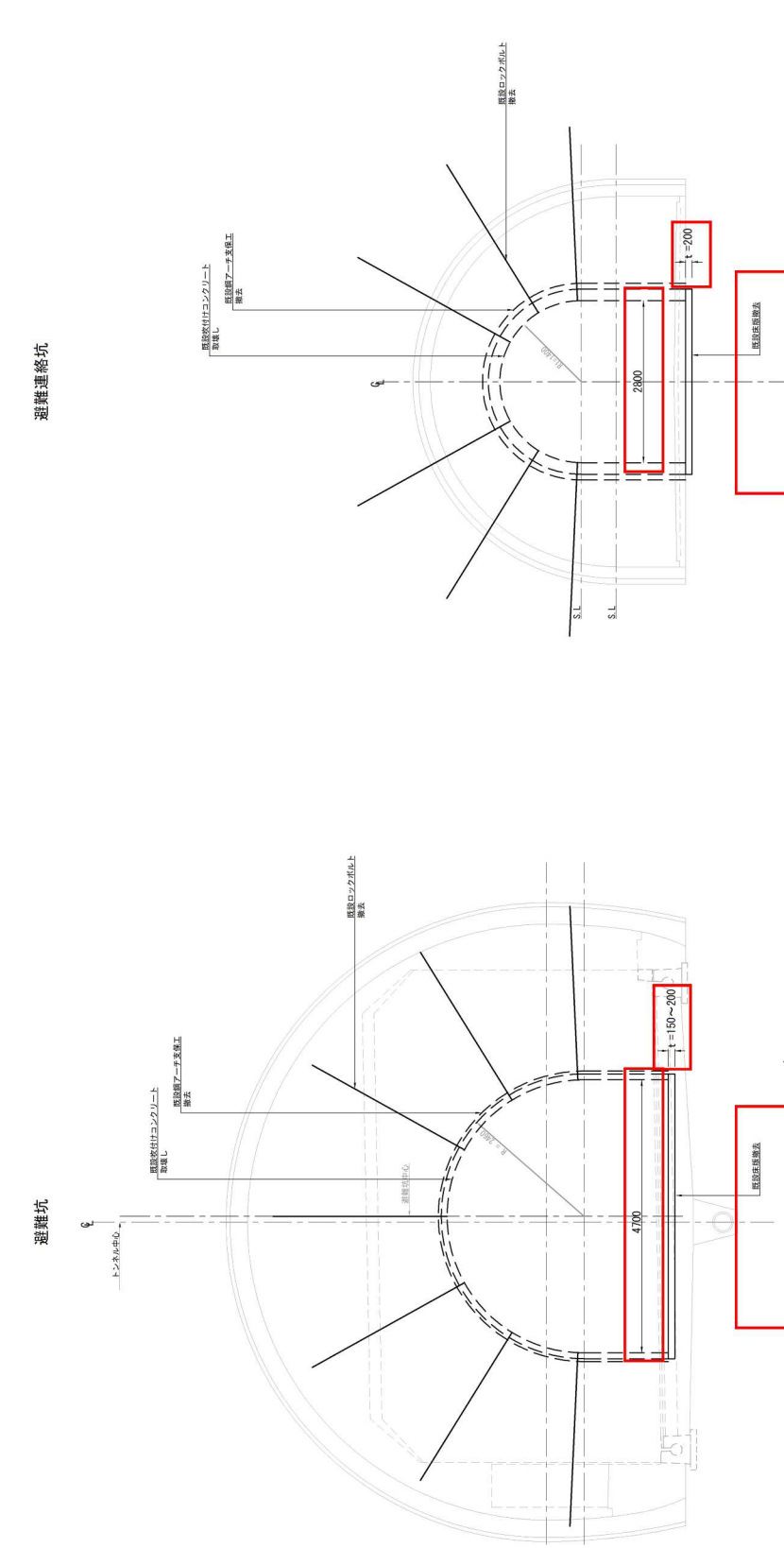


製造者の種類	縮尺	-	図面略号	/
事業所名	製造会社名 工場工舎名	株式会社 ロード・エンジニアリング		
事務所名	東日本建設道路株式会社 富士生社 建築工業研究所			
秋田自動車道 和賀仙八トンネル工事				
施工次第図(2)(参考図)				

設計図(7/9)	対象
参考図(トンネル)	
33/37	
制御発破配置図(3)(参考図)	

33 / 37																																																													
制御発破配置図 (3) (参考図) s=1:75 (本坑)																																																													
縮尺：1／75 単位：mm																																																													
C I－a (H)－B 2																																																													
《 発 破 諸 元 表 》 制御発破 (DS電気雷管方式)																																																													
<table><tr><td>岩質</td><td>弾性波速度</td></tr><tr><td>断面積</td><td>57.9 m2</td></tr><tr><td>掘進長</td><td>1.5 m</td></tr><tr><td>芽孔長</td><td>1.6 m</td></tr><tr><td>ピット径</td><td>45 mm</td></tr><tr><td>使用爆薬</td><td>7M777λ 30×200</td></tr><tr><td>使用雷管</td><td>DSD #1～12</td></tr><tr><td>爆薬使用量</td><td>83.0 kg</td></tr><tr><td>破砕量</td><td>86.9 m3</td></tr><tr><td>1 m3当りの爆薬量</td><td>1.0 kg/m3</td></tr><tr><td>1 m2当りの孔数</td><td>1.4 孔/m2</td></tr></table>		岩質	弾性波速度	断面積	57.9 m2	掘進長	1.5 m	芽孔長	1.6 m	ピット径	45 mm	使用爆薬	7M777λ 30×200	使用雷管	DSD #1～12	爆薬使用量	83.0 kg	破砕量	86.9 m3	1 m3当りの爆薬量	1.0 kg/m3	1 m2当りの孔数	1.4 孔/m2																																						
岩質	弾性波速度																																																												
断面積	57.9 m2																																																												
掘進長	1.5 m																																																												
芽孔長	1.6 m																																																												
ピット径	45 mm																																																												
使用爆薬	7M777λ 30×200																																																												
使用雷管	DSD #1～12																																																												
爆薬使用量	83.0 kg																																																												
破砕量	86.9 m3																																																												
1 m3当りの爆薬量	1.0 kg/m3																																																												
1 m2当りの孔数	1.4 孔/m2																																																												
<table><tr><th colspan="2">上 半</th><th colspan="2">下 半</th></tr><tr><th>発破孔数</th><th>装薬量 (kg)</th><th>発破孔数</th><th>装薬量 (kg)</th></tr><tr><td>1</td><td>7.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>5.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>11.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>6.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>7.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>8.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>6.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>8</td><td>2.0</td><td>8</td><td>2.0</td></tr><tr><td></td><td></td><td>9</td><td>4.0</td></tr><tr><td></td><td></td><td>10</td><td>5.0</td></tr><tr><td></td><td></td><td>11</td><td>8.0</td></tr><tr><td></td><td></td><td>12</td><td>2.0</td></tr><tr><td>合計</td><td>57.0</td><td>合計</td><td>26.0</td></tr></table>		上 半		下 半		発破孔数	装薬量 (kg)	発破孔数	装薬量 (kg)	1	7.0			2	5.0			3	11.0			4	6.0			5	7.0			6	8.0			7	6.0			8	2.0	8	2.0			9	4.0			10	5.0			11	8.0			12	2.0	合計	57.0	合計	26.0
上 半		下 半																																																											
発破孔数	装薬量 (kg)	発破孔数	装薬量 (kg)																																																										
1	7.0																																																												
2	5.0																																																												
3	11.0																																																												
4	6.0																																																												
5	7.0																																																												
6	8.0																																																												
7	6.0																																																												
8	2.0	8	2.0																																																										
		9	4.0																																																										
		10	5.0																																																										
		11	8.0																																																										
		12	2.0																																																										
合計	57.0	合計	26.0																																																										
<table><tr><td colspan="4">株 田 組 有 限 公 司</td></tr><tr><td colspan="4">新製輸入トンネル工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td>新製輸入トンネル</td><td>図面の番号</td><td>／</td></tr><tr><td>図</td><td>R</td><td>図面番号</td><td>175</td></tr><tr><td>図面作成者</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>図面承認者</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>承認者名</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>承認者名</td><td colspan="3"></td></tr></table>		株 田 組 有 限 公 司				新製輸入トンネル工事				図面の種類	新製輸入トンネル	図面の番号	／	図	R	図面番号	175	図面作成者				図面承認者				承認者名				承認者名																															
株 田 組 有 限 公 司																																																													
新製輸入トンネル工事																																																													
図面の種類	新製輸入トンネル	図面の番号	／																																																										
図	R	図面番号	175																																																										
図面作成者																																																													
図面承認者																																																													
承認者名																																																													
承認者名																																																													

備考

対象	誤	正	備考																												
設計図(7/9) 参考図(トンネル) 36/37 既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図(参考図)	34 / 34 既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図 S=1:75 避難坑 避難連絡坑 <table><tr><td colspan="2">秋田自動車道 和賀山トンネル東工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td>既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:75</td></tr><tr><td>図面番号</td><td>／</td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>株式会社 ロード・エンジニアリング</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td>株式会社 東北建設建設株式会社 東北支社</td></tr><tr><td>事務所名</td><td>仙台 仙台事務所</td></tr></table>	秋田自動車道 和賀山トンネル東工事		図面の種類	既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図	縮尺	1:75	図面番号	／	設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング	施工会社名	株式会社 東北建設建設株式会社 東北支社	事務所名	仙台 仙台事務所	36 / 37 既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図(参考図) S=1:75 避難坑 避難連絡坑 <table><tr><td colspan="2">秋田自動車道 和賀山トンネル東工事</td></tr><tr><td>図面の種類</td><td>既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図(参考図)</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>1:75</td></tr><tr><td>図面番号</td><td>／</td></tr><tr><td>設計会社名</td><td>株式会社 ロード・エンジニアリング</td></tr><tr><td>施工会社名</td><td>株式会社 東北建設建設株式会社 東北支社</td></tr><tr><td>事務所名</td><td>仙台 仙台事務所</td></tr></table>	秋田自動車道 和賀山トンネル東工事		図面の種類	既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図(参考図)	縮尺	1:75	図面番号	／	設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング	施工会社名	株式会社 東北建設建設株式会社 東北支社	事務所名	仙台 仙台事務所	
秋田自動車道 和賀山トンネル東工事																															
図面の種類	既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図																														
縮尺	1:75																														
図面番号	／																														
設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング																														
施工会社名	株式会社 東北建設建設株式会社 東北支社																														
事務所名	仙台 仙台事務所																														
秋田自動車道 和賀山トンネル東工事																															
図面の種類	既設(避難坑・避難連絡坑)取壊し標準断面図(参考図)																														
縮尺	1:75																														
図面番号	／																														
設計会社名	株式会社 ロード・エンジニアリング																														
施工会社名	株式会社 東北建設建設株式会社 東北支社																														
事務所名	仙台 仙台事務所																														

対象		誤		正		備考
設計図(8/9) 参考図:本線 0/19 目次						
		目次 (8 / 9) 【 参考図：本線 】 ●参考図：本線 1 . 割掛対象平面図 (1) ~ (4) 2 . 排水系統図 (1) ~ (4) 参考図 3 . 土砂防止柵 詳細図(参考図) 4 . 表土除去求積図 (1) ~ (2) 5 . 岩沢工事用道路① 伐開除根求積図(参考図) 6 . 岩沢工事用道路② 伐開除根求積図(参考図) 7 . 岩沢本線外仮置場 参考図 8 . 切土補強土工 参考図 (1) ~ (2) 9 . 雪氷Uターン路一般図(参考図) 10 . 排水系統図		目次 (8 / 9) 【 参考図：本線 】 ●参考図：本線 1 . 割掛対象平面図 (1) ~ (4) (参考図) 2 . 排水系統図 (1) ~ (4) (参考図) 3 . 土砂防止柵 詳細図 (参考図) 4 . 表土除去求積図 (1) ~ (2) (参考図) 5 . 岩沢工事用道路① 伐開除根求積図 (参考図) 6 . 岩沢工事用道路② 伐開除根求積図 (参考図) 7 . 岩沢本線外仮置場 (参考図) 8 . 切土補強土工 参考図 (1) ~ (2) (参考図) 9 . 雪氷Uターン路一般図 (参考図) 10 . 排水系統図 (参考図) 11 . 仮設防護柵工 (参考図)		

対象
設計図(8/9)
参考図:本線
2/19
割掛対象平面図(2)(参考図)

[illegible]

※のり面形状は一期補施工当時の完成図を再現しているものであり、横断面や現地とは必ずしも一致しないため注意すること

[illegible]

秋田自動車工業 和賀仙人トンネル工事	新潟県平田面図(2) (参考図)			
距離の概略	幅 尺	1:2500	図面番号	/
防犯社名	中央電報コンサルタント株式会社			
施工監督	栗工監督			
事務所名	東京日本通運建設株式会社 東京支社 新潟県 新潟市 工事部 監 査			

※のり面形状は一時期施工当時の完成面を再現しているものであり、横断面や現地の状況とは必ずしも一致しない点に注意すること

備考

対象
設計図(8/9)
参考図:本線
3/19
割掛対象平面図(3)(参考図)

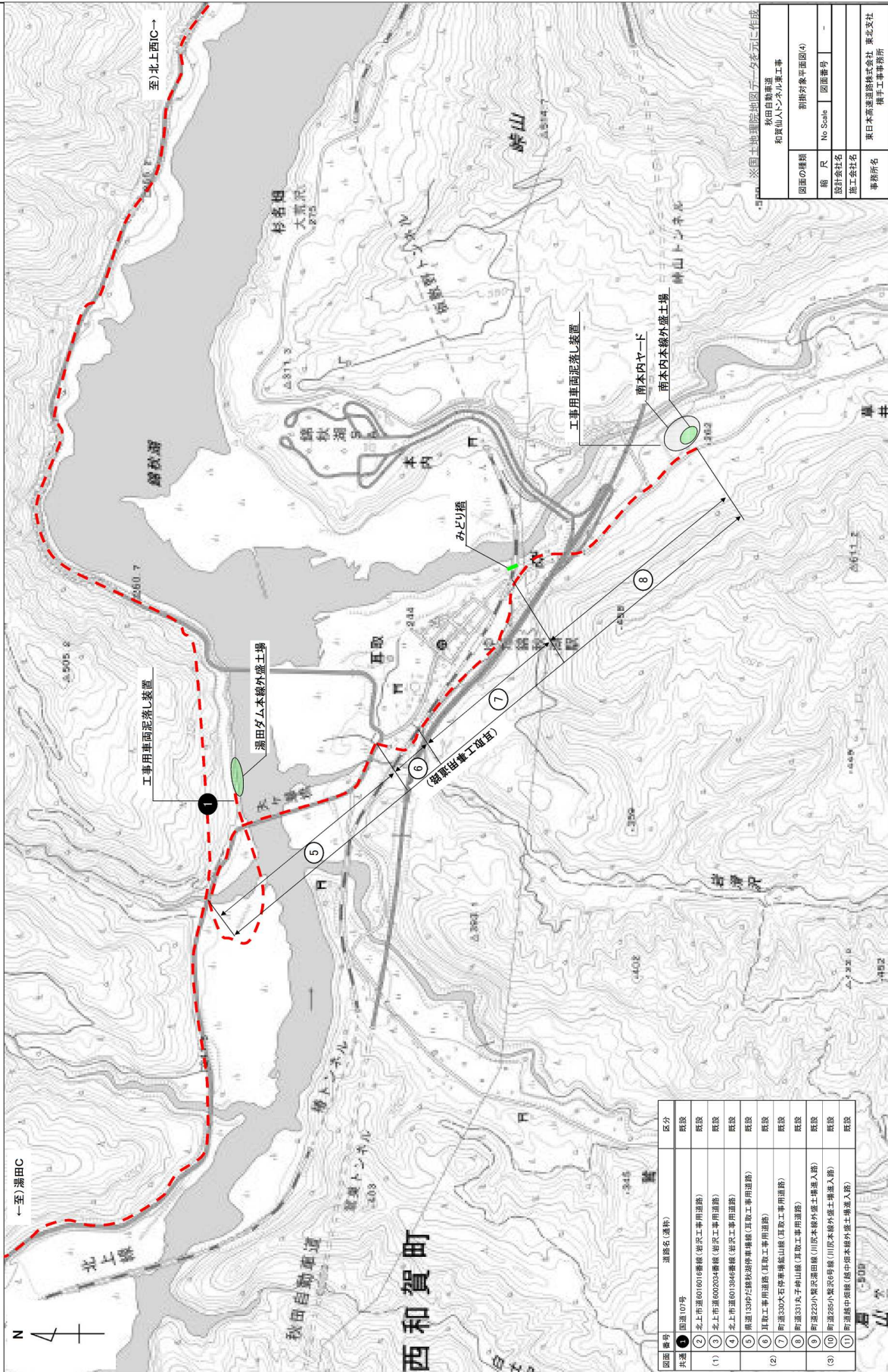
[illegible][illegible]

対象

設計図(8/9)
参考図:本線
4/19
割掛対象平面図(4)(参考図)

4 / 18

割掛対象平面図(4)

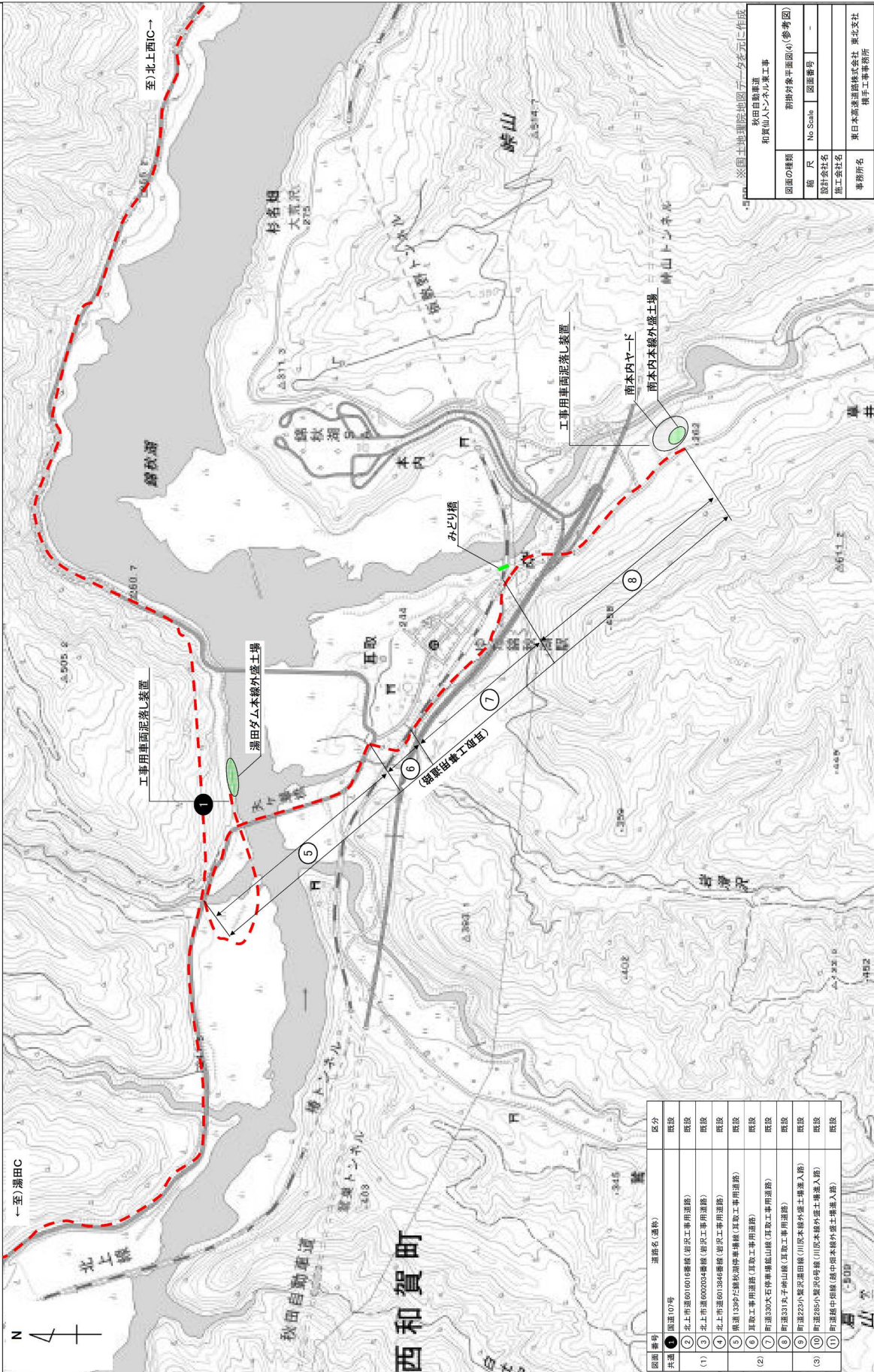


図面番号	道路名(通称)	区分
共通	国道107号	既設
(1)	北上市道0010016番線(岩沢工事用道路)	既設
(2)	北上市道0020034番線(岩沢工事用道路)	既設
(3)	北上市道0013846番線(岩沢工事用道路)	既設
(4)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(5)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(6)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(7)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(8)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(9)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(10)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(11)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設

図面の種類	図面の種類
縮尺	No Scale
図面番号	-
設計会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社
施工会社名	橋本土木建設株式会社
事務所名	橋本土木建設株式会社

4 / 19

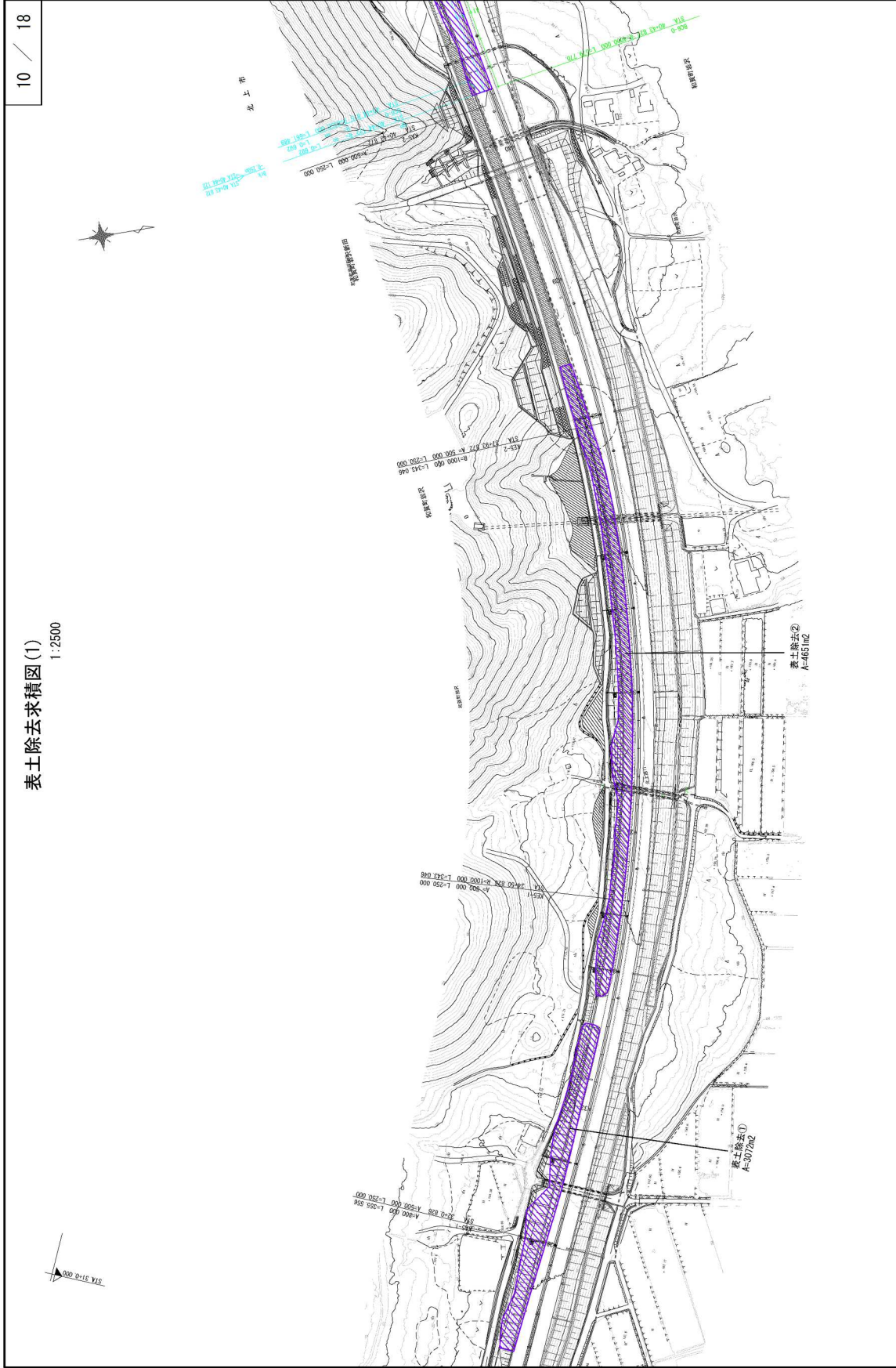
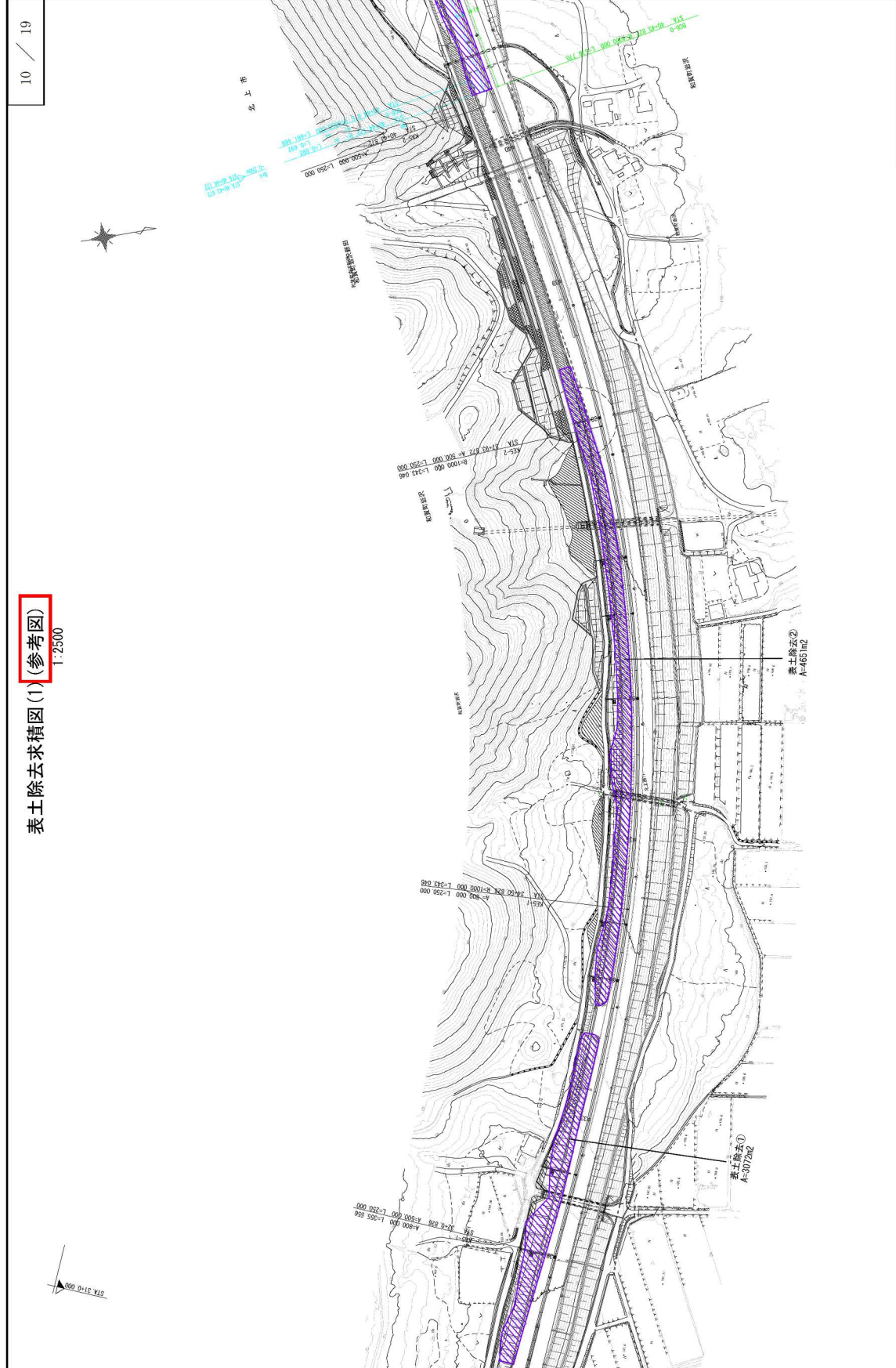
割掛対象平面図(4)(参考図)



図面番号	道路名(通称)	区分
共通	国道107号	既設
(1)	北上市道0010016番線(岩沢工事用道路)	既設
(2)	北上市道0020034番線(岩沢工事用道路)	既設
(3)	北上市道0013846番線(岩沢工事用道路)	既設
(4)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(5)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(6)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(7)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(8)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(9)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(10)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設
(11)	県道139号(秋田県道)岩沢工事用道路	既設

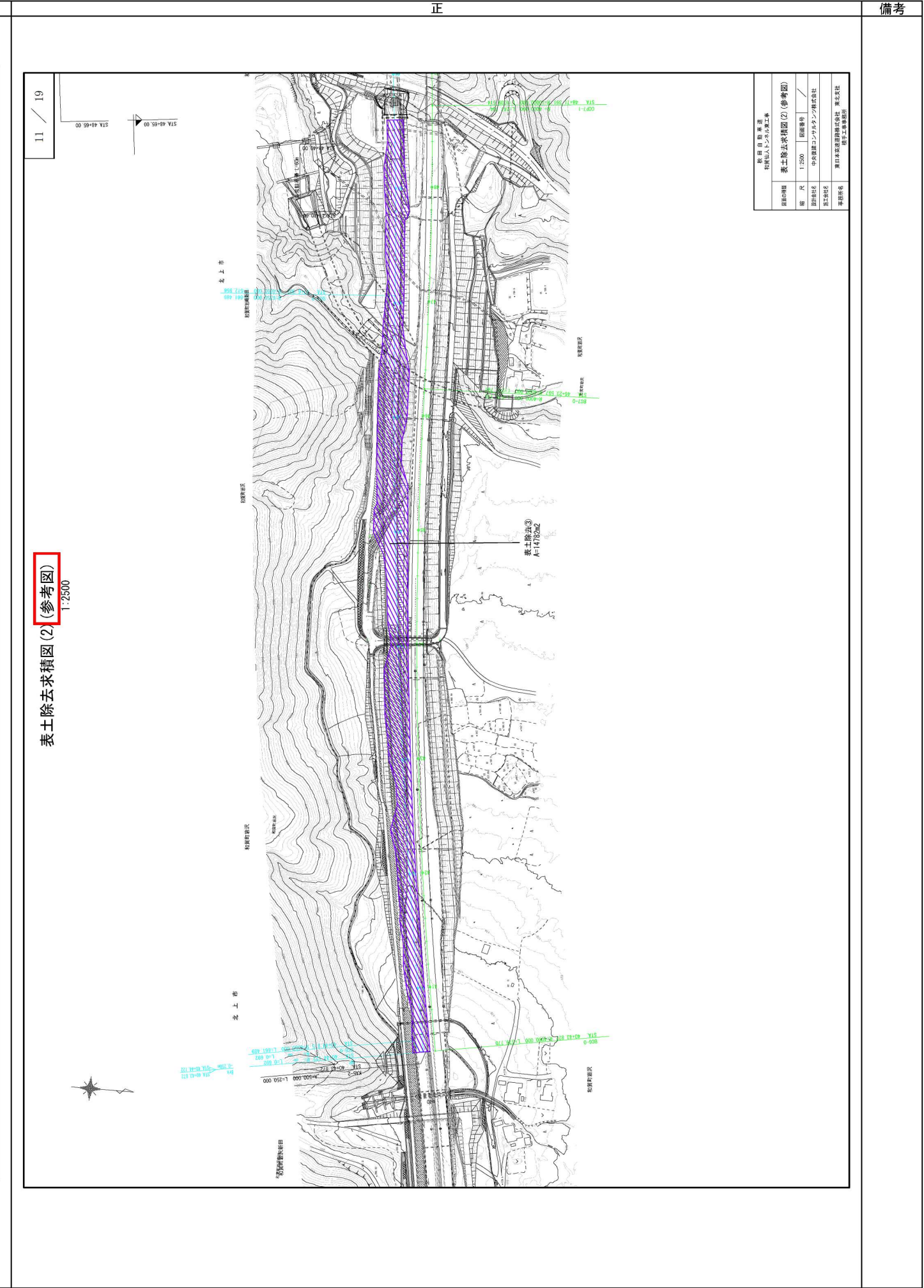
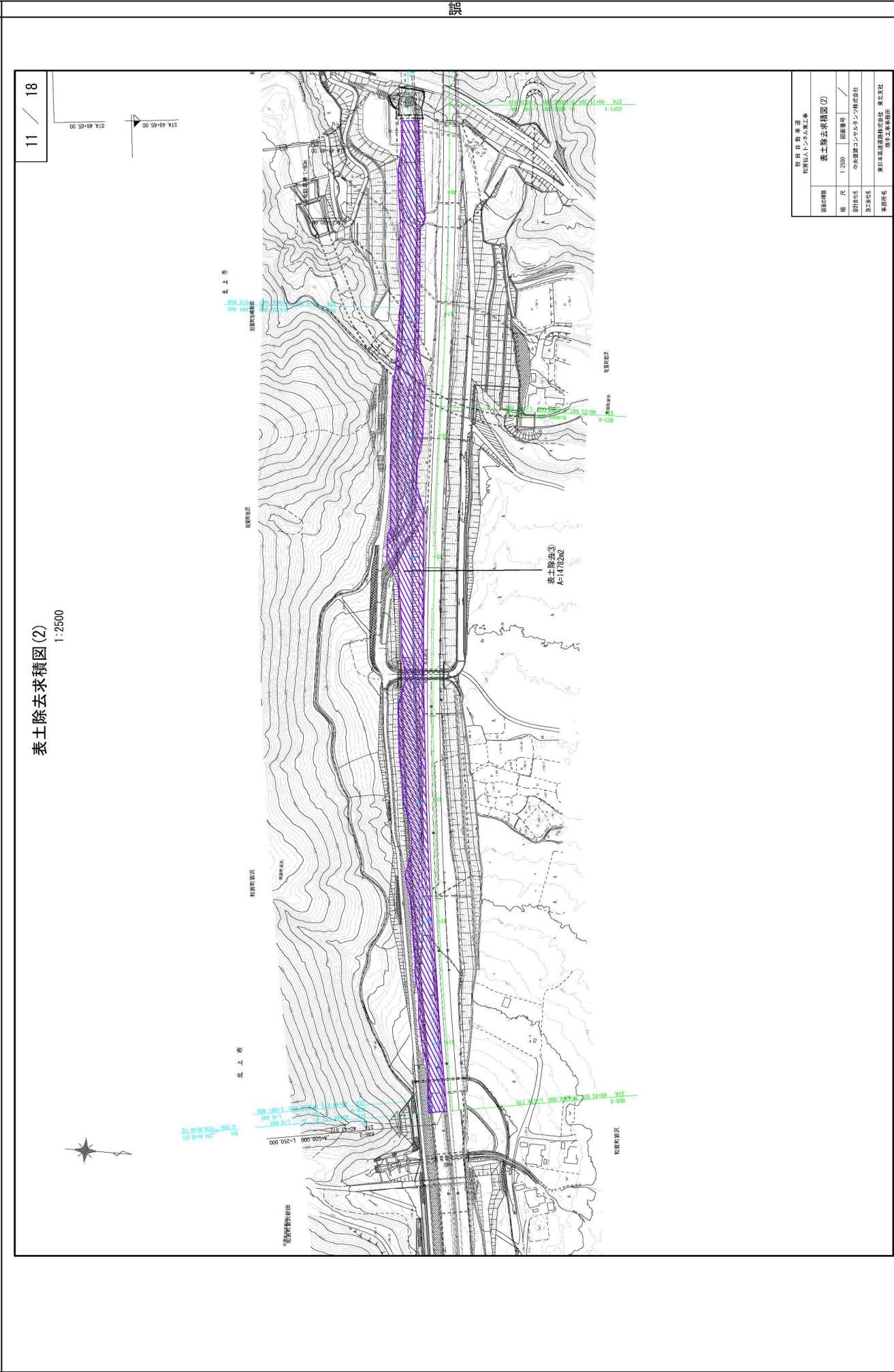
図面の種類	図面の種類
縮尺	No Scale
図面番号	-
設計会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社
施工会社名	橋本土木建設株式会社
事務所名	橋本土木建設株式会社

備考

対象	誤	正	備考																																																
設計図(8/9) 参考図:本線 10/19 表土除去求積図(1)(参考図)	10 / 18 表土除去求積図(1) 1:2500  <table><tr><td colspan="4">設計図 表土除去求積図(1)</td></tr><tr><td colspan="4">対象図:本線</td></tr><tr><td>図面内容</td><td>表土除去求積図(1)</td><td>図面番号</td><td>1:2500</td></tr><tr><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td></tr><tr><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td></tr><tr><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td></tr></table>	設計図 表土除去求積図(1)				対象図:本線				図面内容	表土除去求積図(1)	図面番号	1:2500	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	10 / 19 表土除去求積図(1)(参考図) 1:2500  <table><tr><td colspan="4">設計図 表土除去求積図(1)</td></tr><tr><td colspan="4">対象図:本線</td></tr><tr><td>図面内容</td><td>表土除去求積図(1)(参考図)</td><td>図面番号</td><td>1:2500</td></tr><tr><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td></tr><tr><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td></tr><tr><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td><td>設計者</td><td>中井建設コンサルタント株式会社</td></tr></table>	設計図 表土除去求積図(1)				対象図:本線				図面内容	表土除去求積図(1)(参考図)	図面番号	1:2500	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社	
設計図 表土除去求積図(1)																																																			
対象図:本線																																																			
図面内容	表土除去求積図(1)	図面番号	1:2500																																																
設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社																																																
設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社																																																
設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社																																																
設計図 表土除去求積図(1)																																																			
対象図:本線																																																			
図面内容	表土除去求積図(1)(参考図)	図面番号	1:2500																																																
設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社																																																
設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社																																																
設計者	中井建設コンサルタント株式会社	設計者	中井建設コンサルタント株式会社																																																

対象

設計図(8/9)
参考図: 本線
11/19
表土除去求積図(2)(参考図)



対象

設計図(8/9)
参考図: 本線
12/19
岩沢工事用道路①
伐開除根求積図(参考図)

12 / 18

$S=1:500$

岩沢工事用道路① 伐開除根求積図(参考図)



12 / 19

S=1:500

岩沢工事用道路①



備考

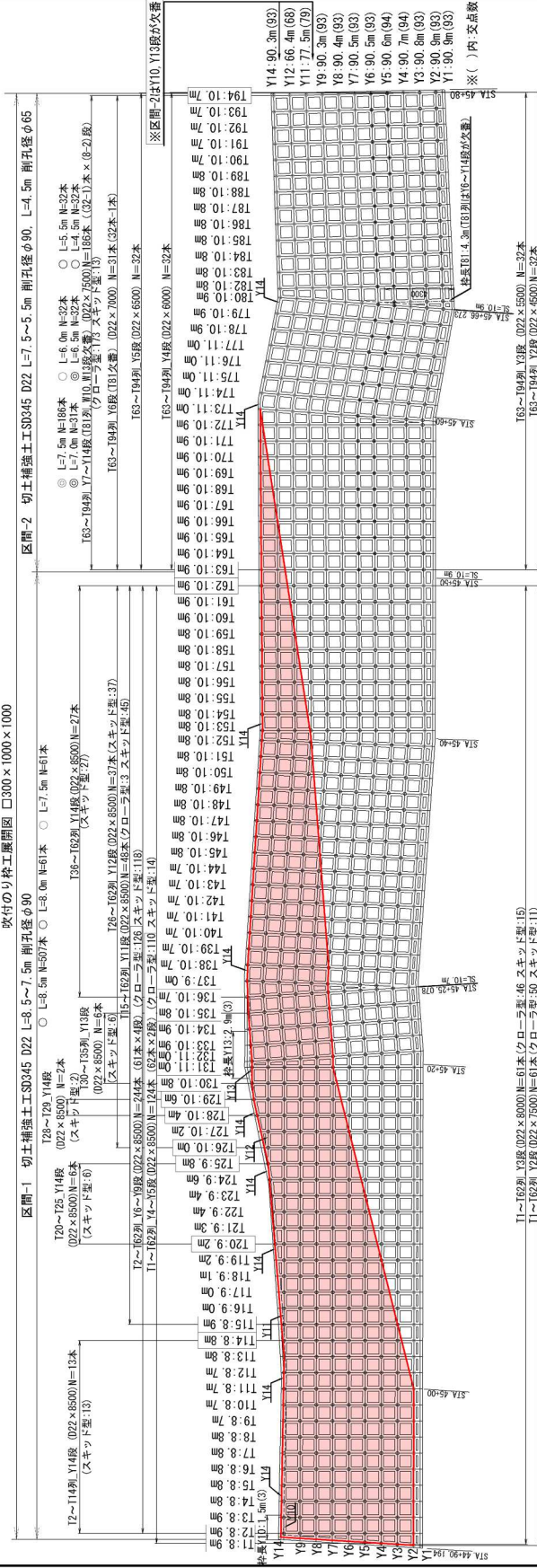
設計図(8/9)
参考図(本線)
16/18
切土補強土工 足場工(参考図)

切土補強土工足場工参考図(2)

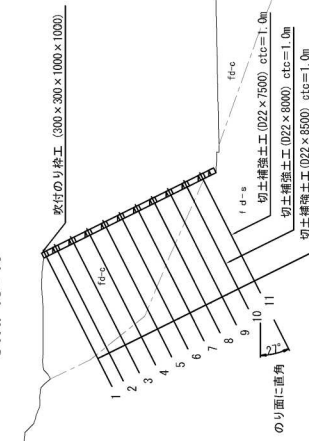
展開図

S=1:250

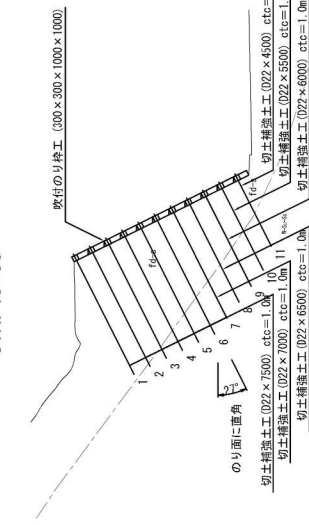
16 / 18



STA. 45+40



STA. 45+60



交付のり施工	数量表				
種別	規格・寸法	単位	数量	概要	
交付のり施工	300×300	m ²	1748.9		
	300×300	m	2646.8		
モルタル吹付工	t=100mm 枠内	m ²	765.5		
水切モルタル		m ³	23.0		
スチール工	2面	m ²	1568.1		
断面コア仕上げ		m ²	1748.9		

切土機掘土工		数量表		単位		摘要	
種別	規格	単位	数量	単位	数量		
切土機掘土工	D19-3.0m	本	130				
	D21-4.0m	本	26				
	D21-4.5m	本	32				
	D21-5.5m	本	56				
	D21-6.0m	本	32				
	D21-6.5m	本	54				
	D21-7.0m	本	85				
	D21-7.5m	本	247			☐	仮設足場あり
	D21-8.0m	本	61			☐	仮設足場あり
	D21-8.5m	本	507			☐	仮設足場あり

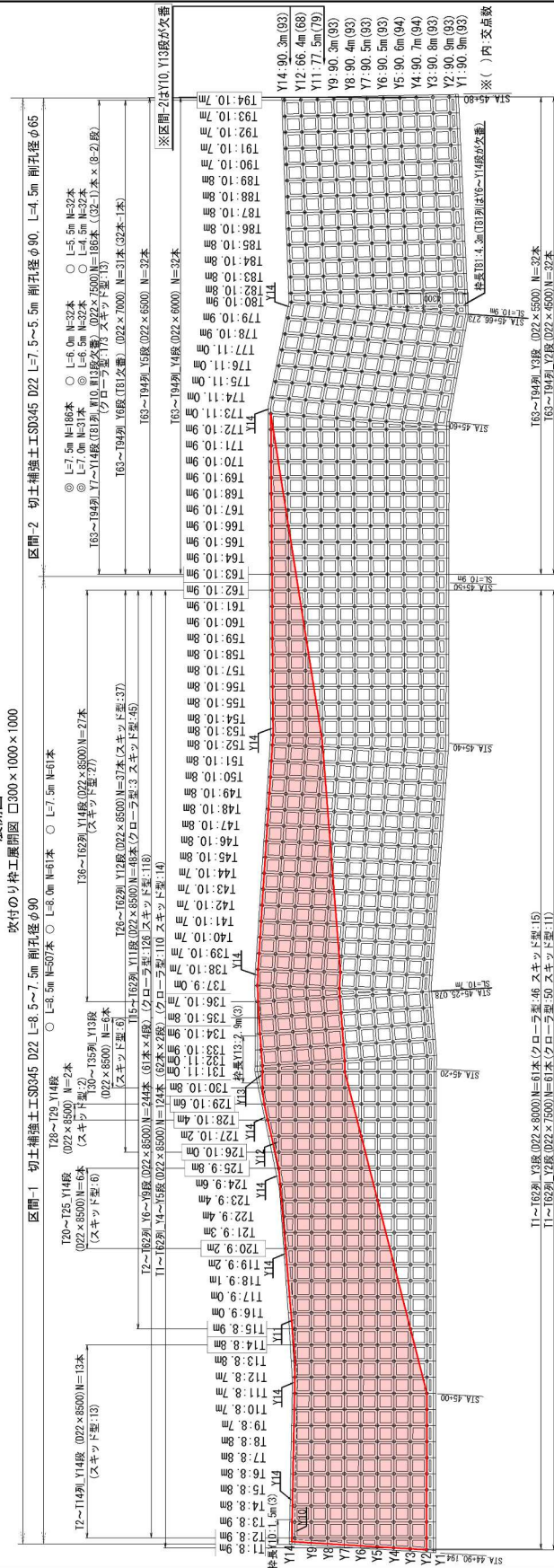
[illegible]

切土補強土工 参考図(2) (参考図)

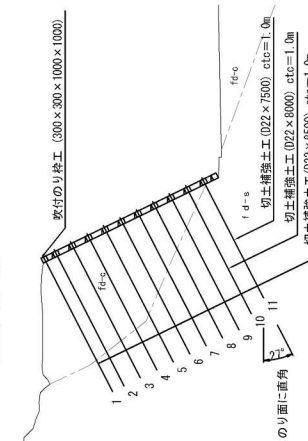
國際

 $S=1:250$

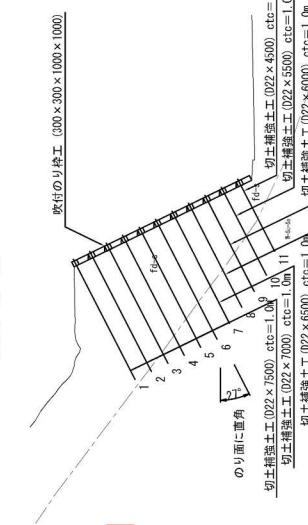
16 / 19



STA. 45+40



STA. 45+60



収付のり付工	数量表	種 別	規 格・寸 法	単 位	数 量	備 考
収付のり付工			300×300	m ²	1748.9	
収付のり付工			300×300	m	2946.8	
モルタル収付工			t10mm 枠均	m ²	765.5	
水切モルタル				m ³	29.0	
素コンクリート仕上げ			2面	m ²	1588.1	
スラブ工				m ²	1748.9	

切土・埋立土の数量	数量	単位	積算
切土・埋立土の数量	130	本	
切土・埋立土の数量	26	本	
切土・埋立土の数量	32	本	
切土・埋立土の数量	56	本	
切土・埋立土の数量	52	本	
切土・埋立土の数量	54	本	
切土・埋立土の数量	85	本	
切土・埋立土の数量	247	本	
切土・埋立土の数量	61	本	

図面の種類	秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事		
	切土精造土工 参考図(2) (参考図)		
縮尺	1:350	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本建設技術株式会社 東北支社 橋手工事事務所		



対象	誤	正	備考																																													
設計図(8/9) 参考図:本線 19/19 仮設防護柵工詳細図(参考図)		19 / 19 仮設防護柵工詳細図 (参考図) 仮設防護柵詳細図 アンカーピン詳細図 <table><tr><td>仮設防護柵工詳細図</td><td>材料名</td><td>単位</td><td>数量</td><td>備考</td></tr><tr><td>アンカーピン</td><td>φ100×2000×15</td><td>m</td><td>10</td><td>要補強</td></tr><tr><td>アンカーピン</td><td>φ100×2000×15</td><td>m</td><td>10</td><td>要補強</td></tr></table> アンカーピン 埋込深さ 250 1日当たり仮設防護柵設置延長(参考) 130m 高速道路工での作業時間を考慮 仮設防護柵設置位置 (参考図) STA.34+60 PH: 175.370 PH: 175.483 目隠し板(付属品) 詳細図 目隠し板(付属品) 詳細図 <table><tr><td>目隠し板(付属品) 詳細図</td><td>材料名</td><td>単位</td><td>数量</td><td>備考</td></tr><tr><td>目隠し板(付属品) 詳細図</td><td>φ100×2000×15</td><td>m</td><td>10</td><td>要補強</td></tr><tr><td>目隠し板(付属品) 詳細図</td><td>φ100×2000×15</td><td>m</td><td>10</td><td>要補強</td></tr></table> 目隠し板(付属品) 詳細図 埋込深さ 250 目隠し板(付属品) 詳細図 <table><tr><td>目隠し板(付属品) 詳細図</td><td>材料名</td><td>単位</td><td>数量</td><td>備考</td></tr><tr><td>目隠し板(付属品) 詳細図</td><td>φ100×2000×15</td><td>m</td><td>10</td><td>要補強</td></tr><tr><td>目隠し板(付属品) 詳細図</td><td>φ100×2000×15</td><td>m</td><td>10</td><td>要補強</td></tr></table> 目隠し板(付属品) 詳細図 埋込深さ 250	仮設防護柵工詳細図	材料名	単位	数量	備考	アンカーピン	φ100×2000×15	m	10	要補強	アンカーピン	φ100×2000×15	m	10	要補強	目隠し板(付属品) 詳細図	材料名	単位	数量	備考	目隠し板(付属品) 詳細図	φ100×2000×15	m	10	要補強	目隠し板(付属品) 詳細図	φ100×2000×15	m	10	要補強	目隠し板(付属品) 詳細図	材料名	単位	数量	備考	目隠し板(付属品) 詳細図	φ100×2000×15	m	10	要補強	目隠し板(付属品) 詳細図	φ100×2000×15	m	10	要補強	
仮設防護柵工詳細図	材料名	単位	数量	備考																																												
アンカーピン	φ100×2000×15	m	10	要補強																																												
アンカーピン	φ100×2000×15	m	10	要補強																																												
目隠し板(付属品) 詳細図	材料名	単位	数量	備考																																												
目隠し板(付属品) 詳細図	φ100×2000×15	m	10	要補強																																												
目隠し板(付属品) 詳細図	φ100×2000×15	m	10	要補強																																												
目隠し板(付属品) 詳細図	材料名	単位	数量	備考																																												
目隠し板(付属品) 詳細図	φ100×2000×15	m	10	要補強																																												
目隠し板(付属品) 詳細図	φ100×2000×15	m	10	要補強																																												

対象	
設計図(9/9) 参考図:本線外盛土場 0/9 目次	
正	
【 参考図：本線外盛土場 】 ○湯田ダム本線外盛土場 1 . 湯田ダム本線外盛土場平面図(参考図) 1 2 . 湯田ダム本線外盛土場標準断面図(参考図) 2 3 . 湯田ダム本線外盛土場数量根拠平面図(参考図) 3 ○川尻本線外盛土場 4 . 川尻本線外盛土場 平面図(参考図) 4 5 . 川尻本線外盛土場 線形図(付替道路) 5 6 . 川尻本線外盛土場 横断図(参考図)(1)～(3) 6 ～ 8 ○越中畑本線外盛土場 7 . 越中畑本線外盛土場 平面図(参考図) 9 .	
【 参考図：本線外盛土場 】 ○湯田ダム本線外盛土場 1 . 湯田ダム本線外盛土場平面図(参考図) 1 2 . 湯田ダム本線外盛土場標準断面図(参考図) 2 3 . 湯田ダム本線外盛土場数量根拠平面図(参考図) 3 ○川尻本線外盛土場 4 . 川尻本線外盛土場 平面図(参考図) 4 5 . 川尻本線外盛土場 線形図(付替道路) 参考図 5 6 . 川尻本線外盛土場 横断図(参考図)(1)～(3) 6 ～ 8 ○越中畑本線外盛土場 7 . 越中畑本線外盛土場平面図(参考図) 9	
備考	

